

レセプト点検ソフト

# Mighty Checker<sup>®</sup> PRO

マイティーチェッカープロ



## 操作説明書

2023年7月版



株式会社 エーアイエス

## 本書について

本書は、マイクロソフト社製日本語 Windows を OS とするコンピューター上にインストールされた、レセプト点検ソフト「マイティーチェッカープロ」の操作について解説しています。

機能および画面は、オプション製品である「DPC 点検」および「縦覧点検」機能が搭載された製品を前提として記述しています。オプション製品等をご購入いただいていない場合、使用できない機能や異なる画面がありますのでご注意ください。その場合には、脚注その他に、その旨を記述しています。

本書の内容の全部、または一部を無断転載することを禁止します。  
本書の内容に関して将来予告なしに変更する場合があります。  
本書の内容については万全を期していますが、不審な点や誤り、記載漏れ等お気づきの点がありましたら、ご連絡いただければ幸いです。

Microsoft®Windows®は米国 Microsoft Corporation の  
米国およびその他の国における登録商標または商標です。  
本文中の会社名、商品名は各社の登録商標です。  
「マイティーチェッカー」、「MightyChecker」は株式会社エーアイエスの登録商標です。

・当製品は、株式会社カスペルスキー「Kaspersky Endpoint Security」でウイルスチェックを行っています。

# マイティーチェッカープロ 操作説明書

## 目次

### **第1章 はじめに**

- 1-1 本製品の目的
- 1-2 本製品の特徴
- 1-3 点検概要
- 1-4 分析概要
- 1-5 適応性データベースの出典元
- 1-6 適応性点検除外項目

### **第2章 プログラムの起動と終了**

- 2-1 レセプト点検プログラム起動
- 2-2 レセプト点検プログラム終了

### **第3章 メインメニューからの機能**

- 3-1 レセプト点検
- 3-2 データ分析
- 3-3 システム更新
- 3-4 チューンアップ
- 3-5 設定
- 3-6 検索辞書
- 3-7 保守/その他
- 3-8 マニュアル

### **第4章 設定**

- 4-1 システム設定
- 4-2 病棟・診療科・医師メンテナンス
- 4-3 点検対象振分け
- 4-4 病名変換取り込み
- 4-5 病名変換メンテナンス
- 4-6 修飾語変換設定
- 4-7 DB接続先設定
- 4-8 医療機関情報登録

### **第5章 レセプト点検**

- 5-1 レセプト読み込み
- 5-2 レセプト点検
- 5-3 点検予約状況確認
- 5-4 点検結果一覧表示
- 5-5 点検結果一覧印刷
- 5-6 点検結果CSV出力
- 5-7 チェック用レセプト印刷
- 5-8 フォーマットチェック結果参照

## **第6章 データ分析**

- 6-1 警告分析
- 6-2 病名分析
- 6-3 特定項目分析

## **第7章 チューンアップ(点検ルール変更)**

- 7-1 ルール情報一覧
- 7-2 適応症設定
- 7-3 投与量設定
- 7-4 行為別算定回数設定
- 7-5 併算定設定
- 7-6 重複チェック設定
- 7-7 特定日設定
- 7-8 総投与日数設定
- 7-9 算定支援チェック設定

## **第8章 チューンアップ(固定点検設定)**

- 8-1 固定点検設定

## **第9章 チューンアップ(特定項目設定)**

- 9-1 特定項目設定

## **第10章 チューンアップ(指摘文章メンテナンス)**

- 10-1 指摘文章メンテナンス

## **第11章 チューンアップ(コメント・点検抑止設定)**

- 11-1 コメント・点検抑止設定

## **第12章 チューンアップ(保険者マスタメンテナンス)**

- 12-1 保険者マスタメンテナンス

## **第13章 チューンアップ(点検ルール移行)**

- 13-1 点検ルール移行

## **第14章 チューンアップ(急性病名設定)**

- 14-1 急性病名設定

## **第15章 検索辞書**

- 15-1 疾患検索
- 15-2 樹形図

## **第16章 システム更新**

- 16-1 システム更新

## **第17章 保守／その他**

- 17-1 レセプト管理
- 17-2 データ加工
- 17-3 セキュリティ管理
- 17-4 チューンアップ履歴
- 17-5 製品情報

## **第18章 バックアップと復元**

- 18-1 システムバックアップ機能
- 18-2 システムリストア(復元)機能

## **第19章 マニュアル**

- 19-1 マニュアル

質疑票  
個人情報の取扱いについて

## 第1章 はじめに

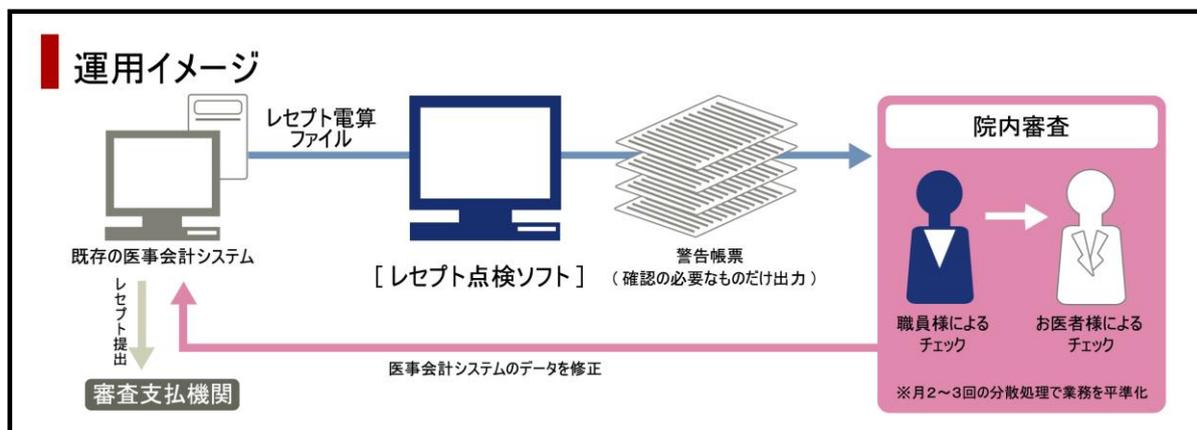
この章では、本製品の目的、特徴、点検概要、点検内容について説明します。

### 1-1 本製品の目的

#### 1-1-1. 目的と位置づけ

本製品は、お客様自身の院内審査の段階で、審査支払機関の点検における査定および返戻の遡減・防止を支援することを主たる目的としたソフトウェアです。

医事会計システムの「電子レセプト処理」機能と連動して、院外処方せん(医薬分業システムをご採用のお客様の場合)を含めた点検用レセプトデータを、医療保険制度上の観点からその適応性の点検を行います。なお、院外処方せんの取り込み方法についてご不明の場合はお問い合わせください。



※本製品での点検結果については、あくまでも目安です。警告に対して、コメント・診療行為全体の内容から総合的に可否を判断する必要があります。

### 1-2 本製品の特徴

#### 1-2-1. レセプト点検について（点検は「請求年月」を対象として実施されます。）

- (1) 医科入院レセプト、医科外来レセプト、DPC レセプト<sup>注1</sup>を対象としたレセプト点検を行います。  
(DPC レセプトでは、診断群分類番号と出来高部分の点検を行います)
- (2) 単月点検(1枚のレセプトを対象とした点検)に加えて、過去のレセプトや他科のレセプトを参照した縦覧点検<sup>注2</sup>(複数のレセプトを参照しながら点検)を行います。  
(本製品は点検用レセプトデータを最大12ヶ月分保持することができます。)
- (3) レセプト読み込み時には、未コード化傷病名を新採用のMEDIS準拠索引テーブルを介してレセプト電算傷病名へ変換します。  
併せて、重点項目に対するフォーマットチェックを含む算定系の点検、および廃止病名の点検と移行病名がある場合の読替えも行います。
- (4) 検索辞書機能により、医薬品の適応症や添付文書情報を参照できます。  
また、傷病名と医薬品や診療行為の関係について詳細を参照できます。

#### 1-2-2. 画面構成と一般的な機能選択と操作性

- (1) すべての機能は、階層式のメニュー形式で構成されており、操作については、統一した仕様と画面表示から操作を行うことができます。メインメニューを選択するとその機能に属するサブメニューが展開します。
- (2) 画面の操作については、**戻る**、**印刷プレビュー**、**印刷**あるいは**CSV出力**といったその機能を反映したボタンが用意されています。
- (3) 画面の右上のヘルプボタン()をクリックすると、その画面の機能についての使用方法を記載したガイダンス画面が表示されます。
- (4) 各機能別の設定画面内には、**出力条件** **出力方法** (および点検項目によっては「警告レセプト件数」)等のページタブが用意されており、適切なページタブの選択で希望する詳細な条件設定を行うことができます。

#### 1-2-3. レセプト点検の結果表示について

- (1) 警告一覧の画面表示と印刷では、警告内容を的確に表現したわかりやすい文章を採用しています。また、お客様独自の表現文章を「指摘文章」として登録・表示させることができます。
- (2) レセプト点検結果はCSVファイルに出力できます。

注1 DPCレセプト点検は、オプション機能です。

注2 縦覧点検はオプション機能です。

## 第1章 はじめに

---

- (3) 患者名を出力時に非表示とすることができます。  
レセプト点検の結果に対して個人情報の保護の観点から新たに追加された機能です。

### 1-3 点検概要

#### 1-3-1. 本製品のレセプト点検の概要について

- (1) 点検項目は、審査支払機関での点検に準じた項目に沿って設定可能です。  
一部の算定系の点検(形式、頭書き部分の項目を対象)に加え、疾患系の点検(医療行為に関する項目を対象)を行います。
- (2) 出力条件、出力方法について設定が可能です。
  - 1) 出力条件では、「社保／国保」「外来／入院／DPC」「患者」「病棟」「医師」「診療科」「点検レベル」等の指定を行います。(ただし、項目は出力する機能に依存)
  - 2) 出力方法では、「並び順」「患者名出力の有無」「印刷タイプ」等の指定を行います。(ただし、項目は出力する機能に依存)
- (3) 印刷プレビューによって、必要な印字を確認できます。  
実際の印刷出力に先立ち、その内容をプレビュー機能で検証することができます。  
※ プレビュー機能には、「Microsoft Report Viewer」を使用しています。プレビュー画面に表示されるボタン操作により Excel 形式のファイルなどへの出力が行えますが、Excel などのバージョンによっては、出力したファイルが開けない場合があります。こちらは「Microsoft Report Viewer」の機能です。出力後のファイル操作についてのお問い合わせはお受けできません。予めご了承ください。

#### 1-3-2. 点検レベルについて

- (1) 点検内容は7種類の項目でレベル付けされており、点検を実行する際、指定することができます。
  - A) 固定点検: 医科診療報酬点数表記載の内容を診療行為マスターの定義に基づき点検します。  
例えば「加算の可否」「検査判断料の可否」等がこの範疇に入ります。
  - B) 回数制限: 算定回数が制限されている診療行為が対象となります。例えば「1ヶ月に1回」「3ヶ月に1回」等の制限のある診療行為の点検。
  - C) 適応点検: 適応性・非適応性の点検項目で、例えば「医薬品に適応している傷病名が存在しているか」等の点検。
  - D) 用量・日数: 医薬品に対する用量・日数の制限に関する点検。
  - E) 併算定: 二つの診療行為間、または、二つ以上の診療行為間での併算定可否についての点検。
  - F) 特定項目: 特定項目設定での設定内容の点検。
  - G) 算定支援チェック: 算定できる可能性がある項目を点検。※指定する場合、設定が必要です。

## 第1章 はじめに

### 1-3-3. 主たるレセプト点検内容について

#### (1) 単月点検(1枚のレセプトを対象とした点検)

1	算定漏れに関する点検 ・初診料算定 ・検査判断料等
2	上限回数が制限されている診療行為の回数に関する点検
3	診療行為の適応範囲に関する点検 ・入院専用、外来専用、DPC専用、DPC以外 ・後期高齢者保険専用
4	年齢制限に関する点検
5	短期滞在手術の判定に関する点検
6	注加算の算定に関する点検
7	通則加算の算定に関する点検
8	包括対象検査に関する点検
9	逡減対象検査に関する点検
10	頸部郭清術と頸部郭清術加算との併算定に関する点検
11	頸部郭清術加算と対象手術の算定に関する点検
12	外来管理加算の算定回数に関する点検
13	診療行為、医薬品、特定器材と傷病名の適応性に関する点検 ・複数病名の設定可
14	診療行為、医薬品、特定器材と傷病名の非適応性に関する点検
15	医薬品の投与量、日数に関する点検 ・内服薬、頓服薬、注射薬、処置薬、在宅 ※設定により常用量の倍量を超えた処方の場合に警告となる設定値で点検可能 ※小児(13歳未満)については Augsberger 式にて算出した用量にて点検
16	複数診療行為の併算定に関する点検
17	診療行為、医薬品、特定器材の組合せに関する点検(算定可、算定不可)
18	診療行為とコメントの組合せに関する点検
19	診療行為の期間による算定回数制限に関する点検
20	特定日に算定できる診療行為に関する点検
21	DPCレセプトの点検 ・診断群分類コードの整合性点検 ・出来高部分の点検(医科レセプトの単月点検に準ずる)
22	保険者番号の点検

#### (2) 縦覧点検(複数のレセプトを参照しながら点検)

1	算定漏れに関する点検
2	初診料算定の妥当性に関する点検
3	検査実施料と判断料の関連に関する点検
4	複数診療行為の併算定可に関する点検
5	診療行為の期間による算定回数制限に関する点検

## 1-4 分析概要

### 1-4-1. 警告内容分析

#### (1) 警告内容分析

1) 指摘内容の傾向表示と印刷および CSV 出力

#### (2) 病名分析

1) 未コード化傷病名一覧の表示と印刷および CSV 出力（手入力した傷病名）

2) 疑い病名一覧の表示と印刷および CSV 出力（診療開始年月日からの経過月数による）

3) 急性病名一覧の表示と印刷および CSV 出力（診療開始年月日からの経過月数による）

4) 不要候補病名一覧の表示と印刷および CSV 出力（診療行為に無関係な傷病名）

5) 重複病名一覧の表示と印刷および CSV 出力（重複して存在している傷病名）

#### (3) 特定項目分析（レセプトデータの抽出）

1) 特定事由（目視点検が必要など）による抽出

1-5 適応性データベース出典

1-5-1. レセプト電算処理用マスター

傷病名マスター	厚生労働省保険局 診療報酬情報提供サービス
修飾語マスター	厚生労働省保険局 診療報酬情報提供サービス
医薬品マスター	厚生労働省保険局 診療報酬情報提供サービス
医科診療行為マスター	厚生労働省保険局 診療報酬情報提供サービス
特定器材マスター	厚生労働省保険局 診療報酬情報提供サービス
コメントマスター	厚生労働省保険局 診療報酬情報提供サービス

※ 傷病名マスターの ICD-10 は 2013 年版を参照しています。

1-5-2. 点検ルール作成で使用了資料

<b>1. 医薬品</b>	
医療用医薬品の添付文書情報	医薬品医療機器情報提供ホームページ
公知申請に係る事前評価が終了した適応外薬の保険適用について	厚生労働省保険局
<b>2. 検査</b>	
検査・画像診断事典	(株)医学通信社
臨床手技の完全解説	(株)医学通信社
診療報酬点数表・改正点の解説 医科・調剤	(株)社会保険研究所
<b>3. 処置</b>	
臨床手技の完全解説	(株)医学通信社
診療報酬点数表・改正点の解説 医科・調剤	(株)社会保険研究所
<b>4. リハビリテーション</b>	
臨床手技の完全解説	(株)医学通信社
診療報酬点数表・改正点の解説 医科・調剤	(株)社会保険研究所
<b>5. 精神科専門療法</b>	
臨床手技の完全解説	(株)医学通信社
診療報酬点数表・改正点の解説 医科・調剤	(株)社会保険研究所
<b>6. 手術</b>	
手術術式の完全解説	(株)医学通信社
診療報酬点数表・改正点の解説 医科・調剤	(株)社会保険研究所

## 第1章 はじめに

<b>7. 画像診断</b>	
検査・画像診断事典	(株)医学通信社
診療報酬点数表・改正点の解説 医科・調剤	(株)社会保険研究所
<b>8. 指導料</b>	
特定疾患早見表	(株)社会保険研究所
在宅医療の完全解説	(株)医学通信社
診療報酬点数表・改正点の解説 医科・調剤	(株)社会保険研究所
<b>9. その他</b>	
疾病、傷害および死因統計分類提要（ICD-10準拠）	厚生労働省大臣官房統計情報部
療養担当規則	厚生労働省令
療養の給付に関する取扱い通知等	厚生労働省
審査情報提供事例（支払基金）	社会保険診療報酬支払基金
審査情報提供事例（連合会）	国民健康保険中央会
診断群分類点数表 DPC 改正点の解説	(株)社会保険研究所
DPC 点数早見表	(株)医学通信社
<b>10. 医療費算定に関する資料</b>	
診療報酬点数表・改正点の解説 医科・調剤	(株)社会保険研究所
医科診療点数早見表	(株)医学通信社
医科電子点数表	社会保険診療報酬支払基金

※ なお、ユーザー提供情報に基づく検証と補足改訂は随時実施中

## 第1章 はじめに

### 1-6 適応性点検除外項目

#### 1-6-1. 本製品において標準で適応性点検の対象としない項目

##### (1) 医薬品

##### 1) 下記薬効分類の医薬品

薬効分類	内 容	備 考
111	全身麻酔剤	
121	局所麻酔剤	
1311701	調節麻痺・散瞳剤	
1311702		
1311703		
1311705		
1311706		
1319810		
2259801	吸入用呼吸器官用剤の溶解剤	アレベール等
2316	活性生菌製剤	ビオフェルミン、ラックビー等
2318	ジメチコン製剤	
233	健胃消化剤	マックターゼ配合錠 等
2357	グリセリン製剤	
261	外皮用殺菌消毒剤	
27	歯科口腔用薬	
317	混合ビタミン剤（ビタミンA・D混合製剤を除く。）	シナール配合顆粒 等
323	糖類剤	
325	たん白アミノ酸製剤	リーバクト配合顆粒 等
329	その他の滋養強壯薬	イントラリポス輸液 等
331	血液代用剤	ソルデム、生理食塩液 等
3331	輸血用クエン酸ナトリウム製剤	
3334	ヘパリン製剤	
34	人工透析用薬	
43	放射性医薬品	
51	生薬	
632	毒素及びトキシイド類	
634	血液製剤類	

## 第1章 はじめに

---

薬効分類	内 容	備 考
7	治療を主目的としない医薬品	

- 2) 新薬等で添付文書が入手できないもの
- 3) 傷病名が特定できないもの

### (2) 診療行為

- 1) 傷病名が特定できないもの
- 2) 出典に記載のないもの
- 3) 検体検査の包括対象項目

※チューンアップを行うことにより、点検が可能になります。

# 第2章 プログラムの起動と終了

この章では、本製品の起動方法と終了方法を説明します。  
本製品のインストールについては、導入手順書を参照してください。

## 2-1 レセプト点検プログラム起動

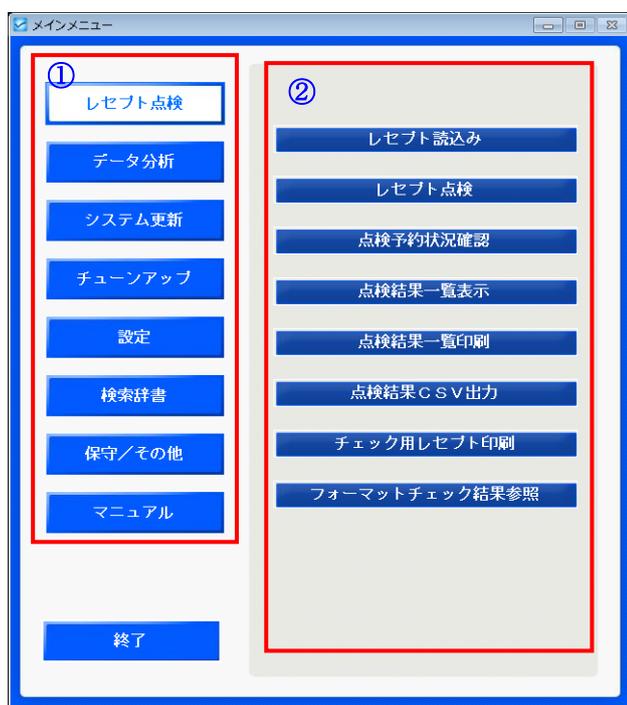
### 2-1-1. レセプト点検ソフトを起動します。

デスクトップにあるレセプト点検プログラム起動アイコンをダブルクリックしてください。  
レセプト点検のメインメニューが表示されます。

#### ▼2-1-a レセプト点検プログラム起動アイコン



#### ▼2-1-b メインメニュー



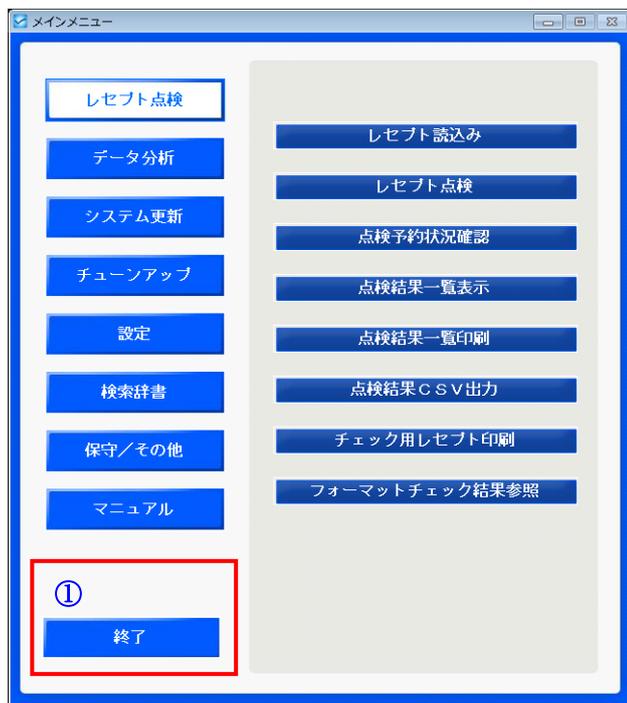
- ① 左側の機能選択メニューから、機能を選択します。
- ② 選択された機能に応じた処理が右側にサブメニューとして表示されます。

## 2-2 レセプト点検プログラム終了

### 2-2-1. レセプト点検ソフトを終了します。

本製品を終了する場合は、メインメニューから **終了** をクリックしてください。

#### ▼2-2-a メインメニュー



① レセプト点検ソフトを終了します。

## 第3章 メインメニューからの機能

この章では、メインメニューから選択できる機能について説明します。

### 3-1 レセプト点検

#### 【機能の概要】

レセプト点検を実施し、点検結果の一覧表示、詳細表示、印刷、データ出力を行います。

#### 【操作方法】

メインメニューの **レセプト点検** ボタンをクリックしてください。レセプト点検のサブメニューが表示されます。

#### ▼3-1-a メインメニュー



- ① **レセプト読み込み** ボタンをクリックすると、レセプト読み込み画面が表示されます。  
点検するレセプトファイルを指定して、読み込ませることができます。
- ② **レセプト点検** ボタンをクリックすると、レセプト点検画面が表示されます。  
指定した請求年月でレセプト点検を実施することができます。
- ③ **点検予約状況確認** ボタンをクリックすると、点検予約状況確認画面が表示されます。  
レセプト点検の実行状況を参照することができます。
- ④ **点検結果一覧表示** ボタンをクリックすると、点検結果一覧画面が表示されます。  
点検済みの結果を参照することができます。

### 第3章 メインメニューからの機能

---

- ⑤ **点検結果一覧印刷** ボタンをクリックすると、点検結果一覧印刷設定画面が表示されます。  
点検済みの結果を印刷することができます。
- ⑥ **点検結果 CSV 出力** ボタンをクリックすると、点検結果 CSV 出力画面が表示されます。  
点検済みの結果を CSV ファイルに出力することができます。
- ⑦ **チェック用レセプト印刷** ボタンをクリックすると、チェック用レセプト印刷設定画面が表示されます。  
点検済みデータをレセプトイメージで印刷することができます。
- ⑧ **フォーマットチェック結果参照** ボタンをクリックすると、点検用レセプト読み込み時に行う、フォーマットチェックの結果が表示されます。  
※フォーマットチェック結果は、レセプト読み込みを行ったコンピューターでのみ参照ができます。

#### 【関連項目】

第5章 レセプト点検を参照してください。

## 3-2 データ分析

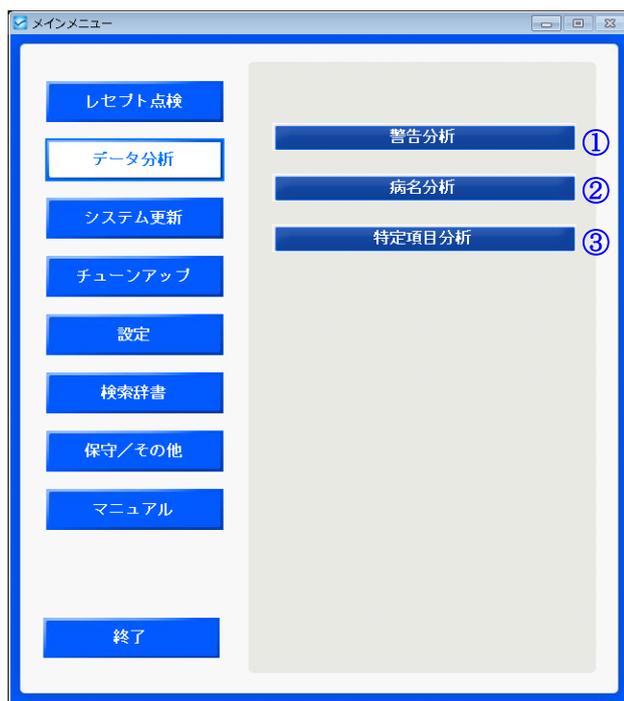
#### 【機能の概要】

点検のために取り込んだレセプトファイルの情報で、警告分析・病名分析・特定項目分析を行います。

#### 【操作方法】

メインメニューの **データ分析** ボタンをクリックしてください。データ分析のサブメニューが表示されます。

#### ▼3-2-a メインメニュー(データ分析)



- ① **警告分析** ボタンをクリックすると、警告分析画面が表示されます。警告を項目別に集計出力することにより、どのような警告が出ているかを知ることができます。
- ② **病名分析** ボタンをクリックすると、病名分析画面が表示されます。傷病名を整理するための、「未コード化傷病名一覧」、「疑い病名一覧」、「急性病名一覧」、「不要病名一覧」、「重複病名一覧」を印刷できます。
- ③ **特定項目分析** ボタンをクリックすると、特定項目分析画面が表示されます。返戻・査定実績のある医薬品・診療行為や、特に注意を喚起したい項目を登録した医薬品・診療行為を一覧印刷できます。

#### 【関連項目】

第6章 データ分析を参照してください。

## 3-3 システム更新

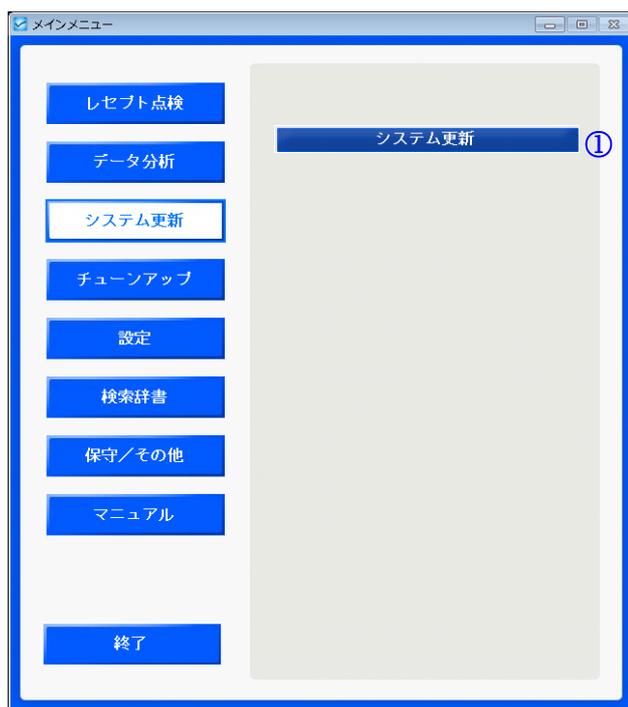
### 【機能の概要】

システムを最新の状態に保つため、点検データベースの差分や最新プログラムの取り込みを行います。

### 【操作方法】

メインメニューの **システム更新** ボタンをクリックしてください。システム更新のサブメニューが表示されます。

#### ▼3-3-a メインメニュー(システム更新)



- ① **システム更新** ボタンをクリックすると、システム更新画面が表示されます。システム更新用のファイルを反映させて、システムを最新の状態にします。

### 【関連項目】

第16章 システム更新を参照してください。

## 3-4 チューンアップ

### 【機能の概要】

レセプト点検のための点検条件を、お客様の環境に合わせて設定することができます。

### 【操作方法】

メインメニューの **チューンアップ** ボタンをクリックしてください。

点検ルールを、お客様にあった点検条件に設定するためのサブメニューが表示されます。

#### ▼3-4-a メインメニュー(チューンアップ)



- ① **点検ルール変更** ボタンをクリックすると、マスターをチューンアップするための画面が表示されます。  
点検ルールの追加等、お客様が各種適応性データベースをチューンアップすることができます。
- ② **固定点検設定** ボタンをクリックすると固定点検のルールをチューンアップするための画面が表示されます。  
固定点検ルールの点検可否をお客様がチューンアップすることができます。
- ③ **特定項目設定** ボタンをクリックすると特定項目設定画面が表示されます。  
返戻・査定実績のある医薬品・診療行為や、特に注意を喚起したい項目を登録することができます。

- ④ **指摘文章メンテナンス** ボタンをクリックすると、点検結果で表示される指摘文章をメンテナンスすることができます。
- ⑤ **コメント・点検抑止設定** ボタンをクリックすると、点検で参照される特記事項やコメントについて設定することができます。
- ⑥ **保険者マスタメンテナンス** ボタンをクリックすると、点検で使用する保険者のマスターをメンテナンスすることができます。
- ⑦ **点検ルール移行** ボタンをクリックすると、チューンアップした点検ルールの条件をそのまま他の点検ルールへ移行することができます。
- ⑧ **急性病名設定** ボタンをクリックすると、傷病名に“急性”とつかないレセプト電算傷病名を一定期間が経過したら警告を出す対象として設定することができます。

【関連項目】

第7章～第14章 チューンアップを参照してください。

## 3-5 設定

### 【機能の概要】

レセプト点検のためのシステム環境を設定することができます。

### 【操作方法】

メインメニューの **設定** ボタンをクリックしてください。

レセプト点検に必要な設定を実施するためのサブメニューが表示されます。

#### ▼3-5-a メインメニュー(設定)



- ① **システム設定** ボタンをクリックすると、システム設定画面が表示されます。本製品の稼動環境を設定することができます。
- ② **病棟・診療科・医師メンテナンス** ボタンをクリックすると、病棟・診療科・医師メンテナンス画面が表示されます。お客様によって使用されているコードをメンテナンスすることができます。
- ③ **点検対象振分け** ボタンをクリックしてください。点検を実行するコンピューターの割り振りを設定することができます。
- ④ **病名変換取り込み** ボタンをクリックしてください。外部ユーティリティ『傷病名整理ツール』で作成された病名変換情報を取り込みます。

- ⑤ **病名変換メンテナンス** ボタンをクリックしてください。病名変換テーブルメンテナンス画面が表示されます。未コード化傷病名をレセプト電算傷病名に読替える設定を登録できます。
- ⑥ **修飾語変換設定** ボタンをクリックしてください。修飾語変換設定画面が表示されます。フリーコメントコードで出力されている修飾語をレセプト電算コードに読替える設定を登録できます。
- ⑦ **DB 接続先設定** ボタンをクリックしてください。DB サーバーへの接続先を設定することができます。
- ⑧ **医療機関情報登録** ボタンをクリックしてください。医療機関情報を登録することによって、導入いただいたお客様のレセプト電算ファイルを点検できるようになります。  
※本登録後は変更できませんので、注意してください。

### 【関連項目】

第4章 設定を参照してください。

## 3-6 検索辞書

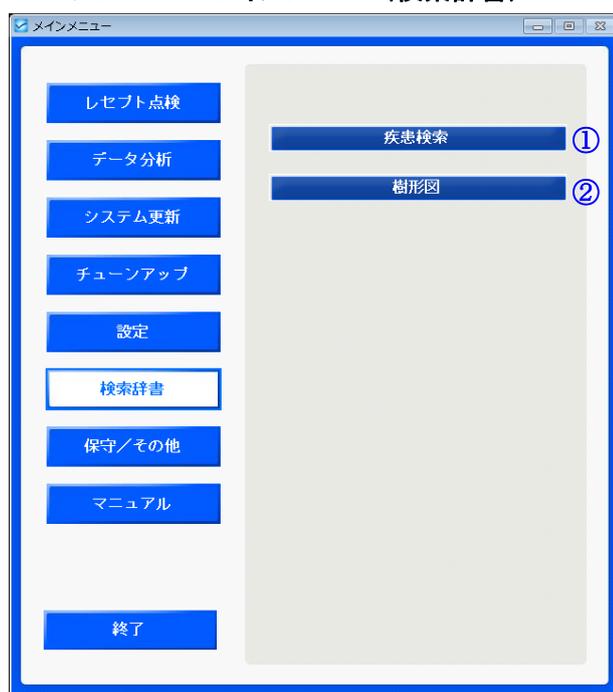
#### 【機能の概要】

レセプト点検を行うための辞書としてお使いいただくことができます。

#### 【操作方法】

メインメニューの **検索辞書** ボタンをクリックしてください。医薬品情報や診療行為、樹形図<sup>注1</sup>を調べるための辞書が表示されます。

#### ▼3-6-a メインメニュー(検索辞書)



- ① **疾患検索** ボタンをクリックすると辞書検索画面が表示されます。  
調べたい傷病名から関連する医薬品や診療行為などを検索し、一覧で表示することができます。
- ② **樹形図** ボタンをクリックすると樹形図表示画面が表示されます。  
診断群分類番号をもとに樹形図を作成し、表示することができます。

#### 【関連項目】

第15章 検索辞書を参照してください。

注1 DPC レセプト点検(樹形図)はオプションです。

## 3-7 保守／その他

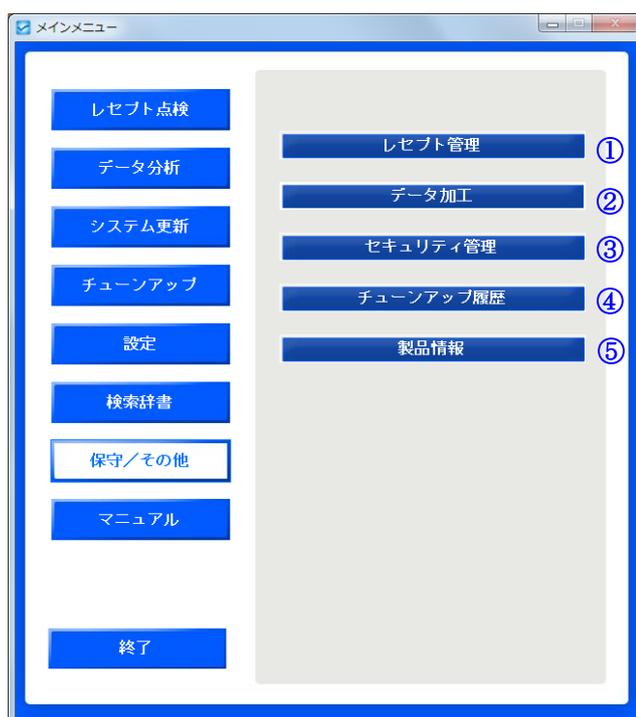
#### 【機能の概要】

システム環境の保守を行うため、製品情報の参照やセキュリティ管理を行うことができます。

#### 【操作方法】

メインメニューの **保守／その他** ボタンをクリックしてください。保守を実行する処理や各種ツールが表示されます。

#### ▼3-7-a メインメニュー(保守／その他)



① **レセプト管理** ボタンをクリックするとレセプト管理画面が表示されます。レセプトの保存期間の設定や不要なレセプトデータを削除することができます。

② **データ加工** ボタンをクリックするとデータ加工画面が表示されます。レセプトデータの個人情報を、架空の情報に置き換えることができます。

③ **セキュリティ管理** ボタンをクリックするとセキュリティ設定画面が表示されます。セキュリティ管理からパスワードやユーザーIDを設定することで、本製品を使用する際の使用や操作に対して制限を設けることができます。

④ **チューンアップ履歴** ボタンをクリックするとチューンアップ履歴画面が表示されます。チューンアップしたルール番号や日時を確認することができます。

⑤ **製品情報** ボタンをクリックすると本製品の情報とシステム情報が参照できます。

#### 【関連項目】

第17章 保守／その他を参照してください。

## 3-8 マニュアル

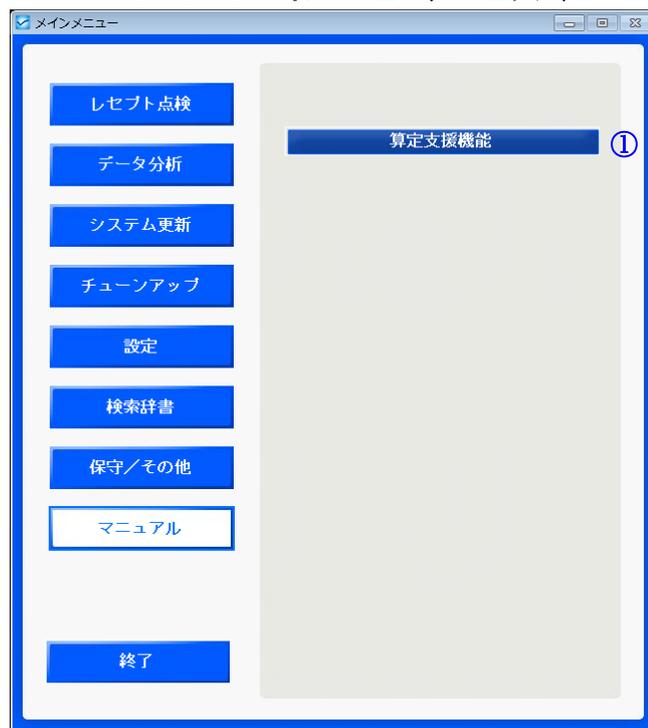
### 【機能の概要】

レセプト点検ソフトの説明書を参照することができます。

### 【操作方法】

メインメニューの **マニュアル** ボタンをクリックしてください。算定支援機能のマニュアルが表示されます。

#### ▼3-8-a メインメニュー(マニュアル)



- ① **算定支援機能** ボタンをクリックすると、算定支援機能のマニュアルが表示されます。

### 【関連項目】

第19章 マニュアルを参照してください。

## 第4章 設定

この章では、レセプト点検を行うための、各種設定について説明します。  
 ※レセプト読み込みを実施する前に、設定してください。

### 4-1 システム設定

#### 【機能の概要】

レセプトの読み込み・点検に必要な各種設定を行います。点検用レセプト電算ファイルの取り込み設定、点検機能の選択や施設基準の設定、印刷時の出力方法等の設定を行います。

#### 【操作方法】

メインメニューの設定のサブメニューから **システム設定** ボタンをクリックしてください。システム設定画面が表示されます。

#### 4-1-1. 出力時等に使用する各種情報をレセプト電算ファイルから読み込む設定をします。

**出力条件指定** ページタブをクリックしてください。

点検用レセプト電算ファイルのカルテ番号等フィールド内の、“病棟コード”、“診療科コード”、“医師コード”、“患者コード”を取り込みの有無および読み取り開始位置と桁数の設定をしてください。“病棟コード”、“診療科コード”、“医師コード”、“患者コード”が記載されていれば、病棟・診療科・医師・患者指定での点検結果出力が可能です。

#### ▼4-1-a システム設定(レセプト電算フォーマット)

① カルテ番号等フィールドに設定されている病棟コードの開始位置と桁を設定します。

## 第4章 設定

- ② 診療科コードの優先順位を設定することができます。カルテ番号等フィールドに設定されている診療科コードを使用する場合は、開始位置を設定します。

なお、“病棟コード”と“診療科コード”の取り込み部分の全部または一部が重複していた場合、レセプトデータが入院データの場合は“病棟コード”、外来データの場合は“診療科コード”のそれぞれの設定に従ってデータを取り込みます。

- ③ カルテ番号等フィールドに設定されている医師コードの開始位置と桁を設定します。
- ④ カルテ番号等フィールドに設定されている患者コードの開始位置と桁を設定します。
- ⑤ **更新** ボタンをクリックすると、表示されている情報でシステム設定します。
- ⑥ **印刷** ボタンをクリックすると、設定されているシステム情報を印字します。

### 4-1-2. 未コード化傷病名の区切り記号を設定します。

**傷病名** ページタブをクリックしてください。

傷病名フィールドに複数の傷病名が記載されている場合に、分割して取り込む区切り記号を設定します。

#### ▼4-1-b システム設定(傷病名区切り記号)

システム設定

戻る 更新 印刷プレビュー 印刷 ?

システム設定

出力条件指定 傷病名 詳細設定 指摘文章 施設情報 施設基準設定 コード編集 印刷設定

傷病名

① 傷病名区切り記号

1つの傷病名称フィールドに、複数の傷病名が記載されている場合に、それぞれの傷病名を仕切るために用いられている記号を設定します。

- ① 傷病名レコードの区切り文字を指定します。

## 第4章 設定

### 4-1-3. 詳細設定の設定をします。

**詳細設定** ページタブをクリックしてください。レセプト読み込み、点検時の各種設定を行います。

#### ▼4-1-c システム設定(詳細設定)

内容	使用設定
① 投与量の点検時に、常用量に用量係数をかけて点検するかを設定します。	使用する
② 診療科ごとに読み込み・点検結果データの履歴を保持するかを設定します。	使用しない
③ 適応症の点検時に、傷病名が存在していなくても点検をするかを設定します。	使用しない
④ システム更新時に、経過措置の設定された医薬品のルールを代替新規品目に移行するかを設定します。	使用する
⑤ 適応症の点検時に、頻度順に返却する候補病名を出力対象病名のみとするかを設定します。	使用しない
⑥ 適応症の点検時に、候補病名として出力する病名の最大出力数を設定します。(※病名のICD10コードで登録されている候補病名を、傷病名に展開して出力するかを設定します。	5
⑦ 区分番号で登録されている候補病名を、傷病名に展開して出力するかを設定します。	展開しない
⑧ 薬価基準コードで登録されている算定条件を、診療行為に展開して出力するかを設定します。	展開する
⑨ 特定疾患、難病に関わる算定チェックの対象病名を主傷病のみとするかどうかの設定を行います。	展開する
⑩ 患者病名が1件の場合は主傷病とするかどうかの設定を行います。	使用しない
⑪ 【固定点検 000212 診療行為と適応症の部位チェック】にて、適応症に修飾語が無くては使用しない	使用しない
⑫ 【固定点検 000071 医療保険本人または世帯主の年齢が15歳未満】にて、国保を点検対象とするかどうかを設定します。	点検する
⑬ レセプト点検時に、症状詳記をフリーコメントとして認識するかを設定します。	認識しない
⑭ レセプト読み込み時に請求年月と診療年月が同一の場合、確認メッセージを表示するかを設定します。	表示する
⑮ メインメニューの終了時にバックアップを行うかどうかの設定をします。(※DBサーバーが設定しない	設定しない
⑯ 算定支援機能を有効にします。	有効にする
⑰ システム更新時に、病名変換メンテナンスで登録された廃止病名を移行先病名に置換え使用しない	置換えない
⑱ 投与量の点検時に、常用量又は最大量を使用するかを設定します。	常用量
⑲ 適応症ルールの存在しない医薬品や診療行為等について、表示方法を設定します。	記号なし
⑳ 【固定点検 000127 ICDコードの詳細不明コードチェック】の点検時に、候補病名として出力する候補病名の最大出力数を設定します。	5
㉑ 投与量を年齢別用量を使用して点検するかを設定します。	使用しない
㉒ 【固定点検 000143 副傷病名の候補出力】の点検時に、出力する候補病名の最大出力数を設定します。	5
㉓ 適応症の非適応点検ルールで「治ゆ」の傷病名を対象にするかを設定します。	対象
㉔ 【固定点検 000227 傷病名数の上限チェック】の点検時に、警告としない傷病名の上限数を設定します。	99
㉕ DPCレセプトの適応症点検で、傷病名の記載数に応じて点検を行わない設定をします。	設定しない
㉖ 【固定点検 000309 内服：上限日数チェック】の上限日数を設定します。	30
㉗ 【固定点検 000310 頓服：上限回数チェック】の上限回数を設定します。	14

- ① 投与量点検時に、常用量に用量係数を使用するか否かを設定します。  
※医薬品の添付文書をもとに「適宜増量」が可能な医薬品について、用量係数は標準で「2」と設定しています。
- ② 診療科ごとに読み込み・点検結果データの履歴を保持するか否かを設定します。
- ③ レセプト電算ファイル内に患者様の傷病名情報が一つも存在しない場合、医薬品や診療行為に対しての適応症点検を行うか否かを設定します。
- ④ 毎月のシステム更新時に、経過措置の設定された医薬品が存在した場合、当該医薬品に関する適応症ルール内容を代替新規品目の医薬品に移行するか否かを設定します。

## 第4章 設定

---

- ⑤ 適応症の点検時に、頻度順に返却する候補病名を出力対象病名のみとするか否かを設定できます。  
※指摘文章に出力される候補病名について、頻度順で出力する設定がされているルールの場合に、登録された適応症全体での頻度順にするか、『点検ルール変更』→『適応症設定』→『候補病名設定』画面の、『出力対象欄』に表示されている適応症の頻度順で戻すかを選択できます。  
※表示する候補病名の「指定順」と「頻度順」の設定については、第7章 チューンアップ(点検ルール変更)を参照してください。
- ⑥ 点検結果として表示する候補病名の数の設定を行うことができます。設定できる最大値は「10」です。
- ⑦ ICD10コードで適応症登録されている傷病名を、点検結果の指摘文章にICD10コードではなく傷病名を表示するか否かを設定します。
- ⑧ 区分番号で登録されている算定条件を、指摘文章に出力する際に該当する診療行為に変換して出力するか否かを設定します。
- ⑨ 薬価基準コードで登録されている算定条件を、指摘文章に表示する際に該当する医薬品に変換して出力するか否かを設定します。
- ⑩ 固定点検の特定疾患、難病に関わる算定通知チェックの対象病名を、主傷病のみとするか否かを設定します。  
※【固定点検 000103、000104、000105、000106、000107、000109、000201、000202】が対象です。
- ⑪ 患者病名が1件の場合は主傷病とみなすか否かの設定をします。
- ⑫ 【固定点検 000212 診療行為と適応症の部位チェック】にて、適応症に修飾語が無くても点検対象とするか否かの設定をします。
- ⑬ 【固定点検 000071 医療保険本人または世帯主の年齢が15歳未満】にて、国保を点検対象とするか否かの設定をします。
- ⑭ レセプト点検時に、症状詳記をフリーコメントとして認識するか否かの設定をします。  
※症状詳記の記載漏れなどの点検を行いたい場合は、本設定を「認識する」にし、チューンアップしてください。
- ⑮ レセプト読込時に請求年月と診療年月が同一の場合、確認のメッセージを表示するか否かの設定をします。
- ⑯ システム終了時にバックアップを行うか否かの設定をします。  
※DB サーバーがインストールされている端末でのみ実行されます。  
クライアント環境ではバックアップは行えません。
- ⑰ 算定支援機能を有効にするか否かの設定をします。

## 第4章 設定

- ⑱ システム更新時に、病名変換メンテナンスで登録されている廃止病名を移行先病名に置換えるか否かの設定をします。
- ⑲ 投与量の点検時に、常用量又は最大量のどちらを優先的に使用して点検するかの設定をします。
- ⑳ 適応症ルールが存在しない、または、存在しても「点検しない」に設定されている医薬品や診療行為等について、表示方法を「記号なし」「薬品のみ」「検査のみ」「薬品と検査」「全件出力」から選択し、設定します。
- ㉑ 【固定点検 000127 ICD コードの詳細不明コードチェック】にて、候補病名として出力する病名の最大出力数を設定します。設定できる最大値は「10」です。  
※DPC 点検<sup>注1</sup>が有効な場合にのみ表示されます。
- ㉒ 投与量を、年齢別用量を使用して点検するか否かの設定をします。
- ㉓ 【固定点検 000143 副傷病名の候補出力】にて、候補病名として出力する病名の最大出力数を設定します。設定できる最大値は「10」です。  
※DPC 点検<sup>注1</sup>が有効な場合にのみ表示されます。
- ㉔ 適応症の非適応点検ルールで「治ゆ」の傷病名を点検対象とするか否かを設定します。
- ㉕ 【固定点検 000227 傷病名数の上限チェック】にて、警告としない傷病名数の上限数を設定します。設定できる最大値は「99」です。
- ㉖ DPC レセプトの適応症点検で、傷病名の記載数に応じて点検を行わない条件を設定します。  
・設定しない : 傷病名の数にかかわらず、適応症点検を行います。  
・併存か発症4個: 入院時併存傷病名が4個、または入院後発症傷病名が4個記載されていた場合に点検を行いません。  
・併存と発症8個: 入院時併存傷病名および入院後発症傷病名が8個すべて記載されていた場合に点検を行いません。  
・傷病名 12個 : 副傷病名を除いて12個記載されていた場合に点検を行いません。  
※DPC 点検<sup>注1</sup>が有効な場合にのみ表示されます。
- ㉗ 【固定点検 000309 内服: 上限日数チェック】で使用する日数を設定します。  
「0」が設定された場合、点検は行いません。  
※麻薬、向精神薬、新薬等、投与日数が設定されている医薬品に関しても一律に点検が行われます。
- ㉘ 【固定点検 000310 頓服: 上限回数チェック】で使用する回数を設定します。  
「0」が設定された場合、点検は行いません。

注1 DPC 点検はオプションです。

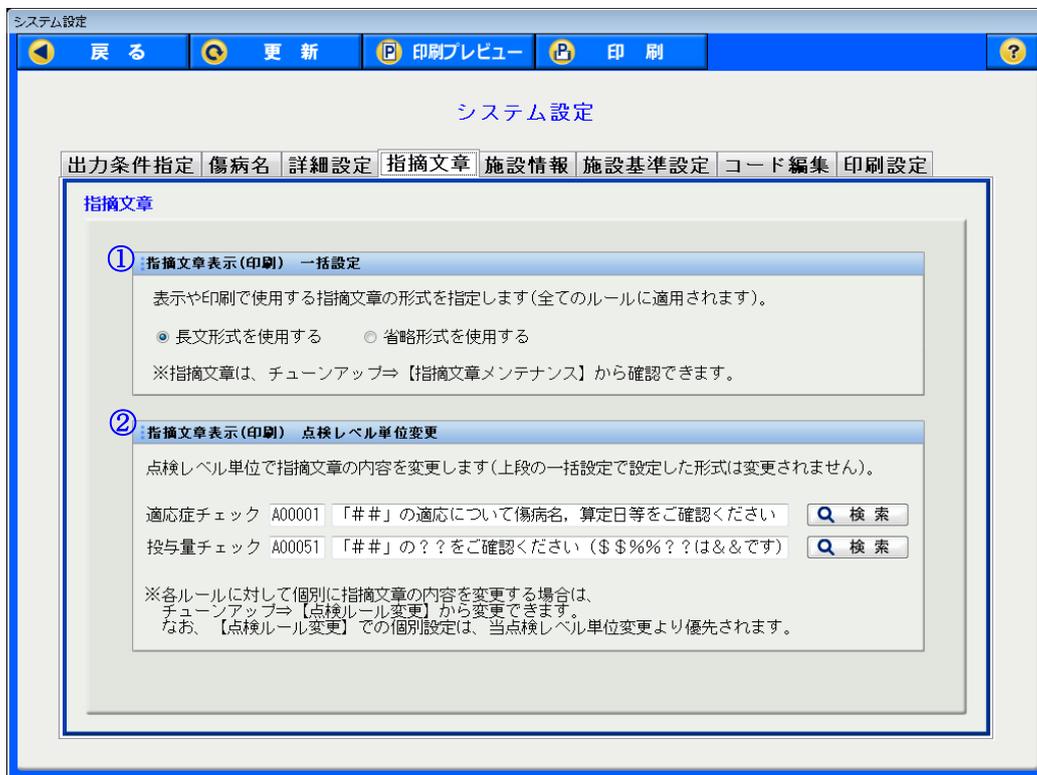
## 第4章 設定

### 4-1-4. 指摘文章の表示形式の指定と一括変更を設定します。

**指摘文章** ページタブをクリックしてください。

点検結果一覧表示等に表示される指摘文章の表示形式と点検レベル単位に一括で指摘文章を設定します。

#### ▼4-1-d システム設定(使用する指摘文章)



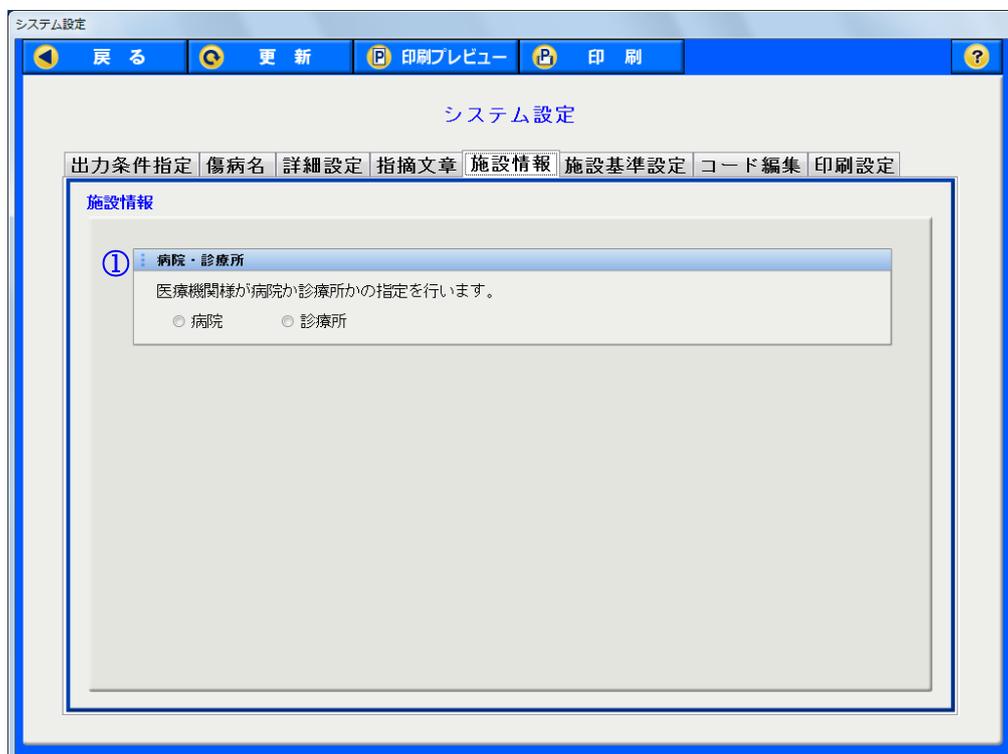
- ① 指摘文章表示(印刷)一括設定では、点検結果一覧表示等に表示される警告の指摘文章を「長文形式」で表示させるか「省略形式」で表示させるかを設定します。
- ② 指摘文章表示(印刷)点検レベル単位変更では、レセプト点検する際に設定できるA～GのうちC:適応点検 とD:用量・日数(総投与日数設定は除く)のみ指摘文章の一括変更ができます。  
※設定する指摘文章は、上段①で指定した形式の文章が検索できます。  
※変更は次回点検時から反映されます。既存の点検結果に対して反映させるには、再点検が必要です。

### 4-1-5. 施設情報を設定します。

**施設情報** ページタブをクリックしてください。

施設情報として病院もしくは診療所の設定をしてください。

#### ▼4-1-e システム設定(施設情報)



① 施設情報を指定します。

ここで設定した施設情報により、診療行為マスター上に設定されている病院・診療所区分に沿った点検を行います。

例)「皮膚科軟膏処置1」:診療所のみ算定可能

施設情報を病院と設定してある場合には警告されます。

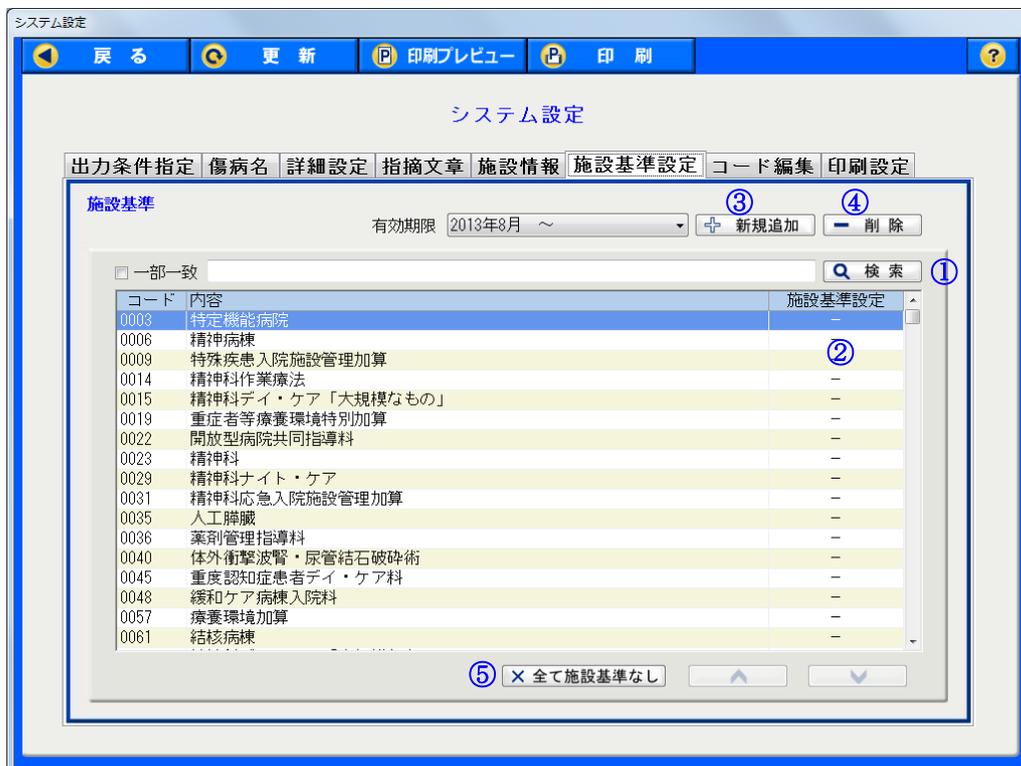
## 第4章 設定

### 4-1-6. 施設基準を設定します。

**施設基準設定** ページタブをクリックしてください。

診療行為マスターの施設基準の設定をしてください。

#### ▼4-1-f システム設定(施設基準設定)



- ① 検索キーワードを入力して **検索** ボタンをクリックすると該当の施設基準を検索します。次の検索をするときは、さらに **検索** ボタンをクリックしてください。
- ② 施設基準を設定します。施設基準設定欄の上でクリックすると選択できます。

設定内容ー ○:施設基準あり ×:施設基準なし -:設定なし(点検しません)

ここで設定した施設基準で、診療行為マスター上に設定された施設基準を満たして算定しているかの点検を行います。複数の施設基準条件が存在する場合にはいずれか一つの施設基準設定に○印が付いていれば警告になりません。

例)「電子化加算」: 施設基準設定の「電子化加算」を「×」に設定した場合警告されます。

- ③ **新規追加** ボタンをクリックすると②で設定した施設基準に対しての有効期限を定められ、世代管理を行うことができます。
- ④ **削除** ボタンをクリックすると③で新規追加した有効期限を削除できます。
- ⑤ **× 全て施設基準なし** ボタンをクリックするとすべての施設基準の設定を×にします。

## 第4章 設定

### 4-1-7. レセプト特記事項を設定します。

**コード編集** ページタブをクリックしてください。

任意の特記事項を設定してください。

#### ▼4-1-g システム設定(コード編集)



- ① 標準の特記事項以外に使用している都道府県独自のコードを設定します。
- ② 標準の特記事項以外に使用している都道府県独自の名称を設定します。
- ③ **追加** ボタンをクリックすると①、②で設定したコード、名称を登録できます。
- ④ **変更** ボタンをクリックすると、独自に追加した特記事項コードや名称を変更することができます。標準のコードや名称は変更できません。
- ⑤ **削除** ボタンをクリックすると、独自に追加した特記事項コードや名称を削除することができます。標準のコードや名称は削除できません。

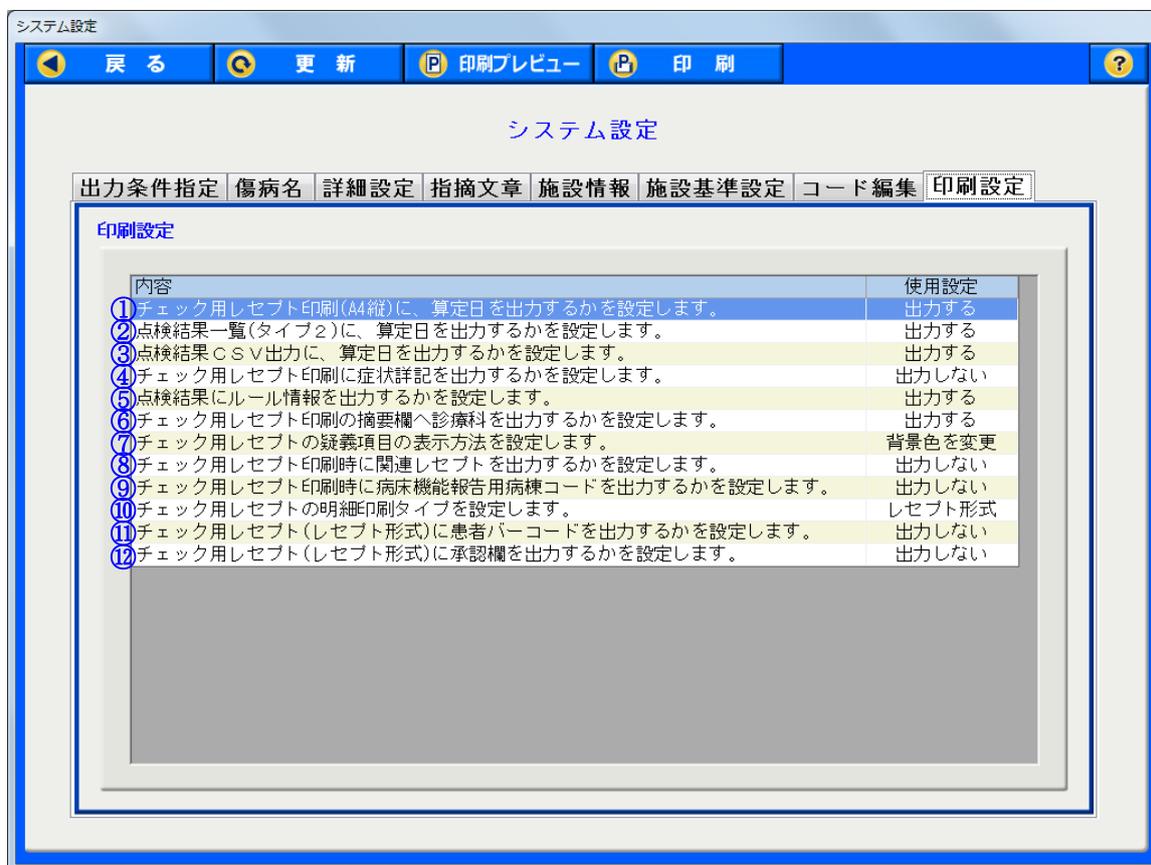
## 第4章 設定

### 4-1-8. 印刷設定を設定します。

**印刷設定** ページタブをクリックしてください。

任意の印刷設定を設定してください。

#### ▼4-1-h システム設定(印刷設定)



- ① チェック用レセプト印刷の際、通常印刷(A4 縦)に算定日を出力するか否かを設定します。
- ② 点検結果一覧印刷の際、点検結果一覧(タイプ2)に算定日を出力するか否かを設定します。
- ③ 点検結果CSV出力に、算定日を出力するか否かを設定します。
- ④ チェック用レセプト印刷に、症状詳記を出力するか否かを設定します。
- ⑤ 点検結果にルール情報を出力するか否かを設定します。
- ⑥ 併科受診情報がレセプト電算ファイルに出力されている場合、チェック用レセプト印刷の摘要欄へ併科受診している診療科(第一診療科から第三診療科)を出力するか否かを設定します。
- ⑦ チェック用レセプトの疑義項目の表示方法を「黒文字で出力」「赤文字で出力」「背景色を変更」から選択し、設定します。
- ⑧ チェック用レセプト印刷時に関連レセプトを出力するか否かを設定します。

## 第4章 設定

---

- ⑨ チェック用レセプト印刷時に病床機能報告用病棟コードを出力するか否かを設定します。
- ⑩ チェック用レセプト印刷の明細印刷タイプを「タイプ1」「タイプ2」「レセプト形式」から選択し、設定します。  
※「レセプト形式」を選択した場合でも、以下の設定の際は「タイプ2」で出力されます。  
・各結果表示・印刷設定の出力方法タブ「明細印刷の向き」で「実施回数明細印刷(A4 横)」が選択されている場合。
- ⑪ チェック用レセプト(レセプト形式)印刷時に患者バーコードを出力するか否かを設定します。  
※バーコードの形式は「CODE128」です。
- ⑫ チェック用レセプト(レセプト形式)印刷時に承認欄を出力するか否かを設定します。

## 4-2 病棟・診療科・医師メンテナンス

### 【機能の概要】

お客様で使用している病棟コード・診療科コード・医師コードをメンテナンスします。

### 【操作方法】

メインメニューの設定のサブメニューから **病棟・診療科・医師メンテナンス** ボタンをクリックしてください。  
病棟・診療科・医師メンテナンス画面が表示されます。

#### 4-2-1. 病棟・診療科・医師のコードを修正します。

取り込まれている独自コードを選択してメンテナンスしてください。

##### ▼4-2-1-a 病棟・診療科・医師メンテナンス

- ① 病棟コード・診療科コード・医師コードのうち、修正を行う情報を選択してください。
- ② 登録されている内容を表示します。
- ③ メンテナンスする項目のコードと名称を入力します。
- ④ **追加** ボタンをクリックすると追加されます。  
**変更** ボタンをクリックすると一覧の選択されている行の情報を変更します。  
**削除** ボタンをクリックすると該当行を削除します。

- ⑤ **取り込み** ボタンをクリックすると 4-2-b 病棟・診療科・医師取り込み画面が表示されます。

※診療科コードをメンテナンスした後は、点検対象振り分けを確認してください。

##### ▼4-2-1-b 病棟・診療科・医師取り込み

- ① 病棟コード・診療科コード・医師コードのうち、取り込むデータにを入れてください。
- ② 取り込みファイルを指定する画面が表示されます。
- ③ 取り込みを実行します。  
**既に登録されているデータは削除されますので注意してください。**

### 4-3 点検対象振分け

#### 【機能の概要】

本製品のクライアントがインストールされているコンピューターごとに点検対象を振り分けることができます。  
 ※本製品のクライアントが複数のコンピューターに導入され、LANによって接続された環境で設定できる機能です。

#### 【操作方法】

メインメニューの設定のサブメニューから **点検対象振分け** ボタンをクリックしてください。または、レセプト点検画面の **対象振分け** ボタン、一括処理実行時に表示されるレセプト読み込み画面の **対象振分け** ボタンをクリックしてください。点検対象振分け画面が表示されます。

#### 4-3-1. 点検対象を振り分けます。

本製品のクライアントがインストールされているコンピューターに点検対象を振り分けます。  
 レセプト点検や一括処理では、この設定されている点検対象に従ってレセプトの点検を実施します。  
 点検対象として外来レセプトは診療科別で設定できます。入院レセプト、DPCレセプト、外来レセプトの診療科なしを設定できます。  
 外来レセプトの診療科は、「病棟・診療科・医師取り込み」「病棟・診療科・医師メンテナンス」の診療科コードと連動していますので、診療科コードに変更があった場合、点検対象振り分けの確認が必要です。

#### ▼4-3-a 点検対象振分け



- ① **戻る** ボタンをクリックすると、呼び出し元の画面へ戻ります。
- ② **保存** ボタンをクリックすると、設定された点検対象振分けを保存します。

※点検対象振り分けをする際には、1番上の点検対象(診療科)をクリックして、キーボードの **Shift** キーを押しながら1番下にある点検対象(「診療科」)をクリックすると一度にすべて選択できます。

### 4-4 病名変換取り込み

#### 【機能の概要】

点検用レセプト内の未コード化傷病名をレセプト電算傷病名に変換して、読み込む設定を外部ユーティリティ『傷病名整理ツール』で作成した情報を登録することができます。

レセプト電算傷病名に変換して読み込むことにより、未コード化傷病名で記載されている傷病名を点検することができます。

※『傷病名整理ツール』のご提供は、2018年1月をもって、終了いたしました。

#### 【操作方法】

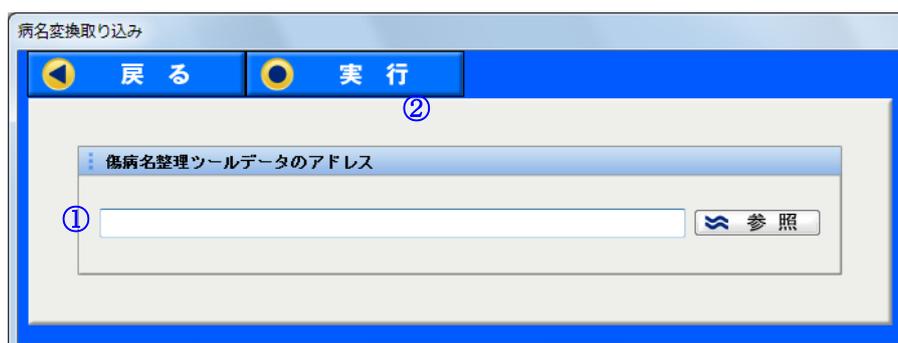
メインメニューの設定のサブメニューから **病名変換取り込み** ボタンをクリックしてください。

病名変換取り込み画面が表示されます。

#### 4-4-1. 病名変換情報を取り込みます。

外部ユーティリティ『傷病名整理ツール』にて作成した、未コード化傷病名に対応したレセプト電算傷病名の情報を取り込みます。

##### ▼4-4-a 病名変換メンテナンス



- ① 『傷病名整理ツール』で作成された変換テーブルの保存先を指定します。  
(『傷病名整理ツール』で「照合済みデータ出力先フォルダー」に指定したアドレス)
- ② **実行** ボタンをクリックすると指定された情報を取り込みます。  
**注意** :取り込みについては、繰り返し実行できますが、**既に登録されている病名変換情報は削除されます。**

※『傷病名整理ツール』の操作方法については、傷病名整理ツールの操作説明書を参照してください。

## 4-5 病名変換メンテナンス

### 【機能の概要】

点検用レセプト内の未コード化傷病名をレセプト電算傷病名に変換して、読み込む設定を登録することができます。レセプト電算傷病名に変換して読み込むことにより、未コード化傷病名で記載されている傷病名を点検することができます。

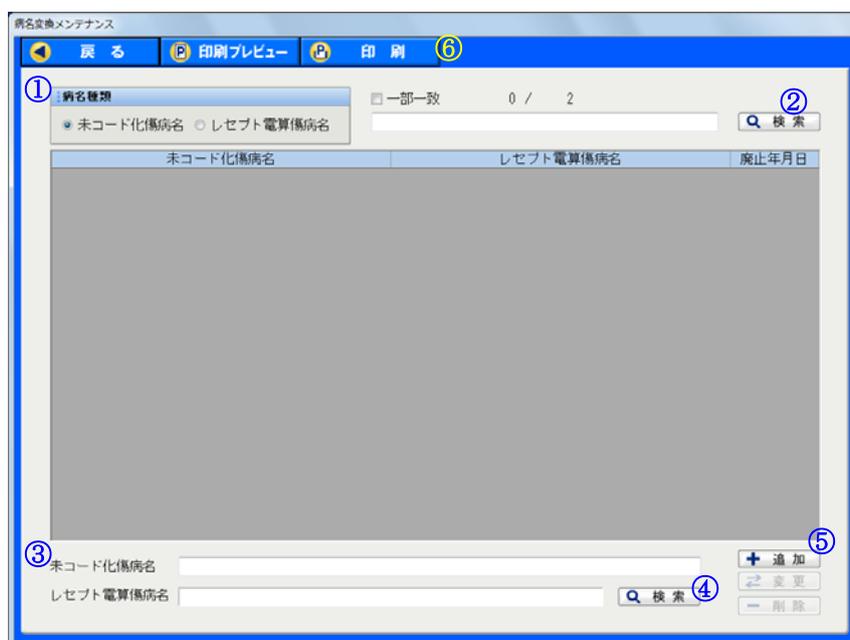
### 【操作方法】

メインメニューの設定のサブメニューから **病名変換メンテナンス** ボタンをクリックしてください。病名変換メンテナンス画面が表示されます。

#### 4-5-1. 病名変換メンテナンスをします。

未コード化傷病名に対応したレセプト電算傷病名を登録、変更および削除ができます。

##### ▼4-5-a 病名変換メンテナンス



- ① 病名種類では、キーワード検索する傷病名の種類を未コード化傷病名かレセプト電算傷病名から選択します。
- ② **検索** ボタンをクリックすると病名変換テーブルからキーワードに該当する傷病名の検索を行います。一部一致に☑を入れると、傷病名の部分一致での検索を行います。
- ③ 未コード化傷病名と対応するレセプト電算傷病名を入力します。
- ④ **検索** ボタンをクリックすると、4-5-b レセプト電算傷病名検索画面が表示され、画面から入力することができます。

## 第4章 設定

- ⑤ **追加** ボタンをクリックすると、病名変換テーブルに追加します。
- 変更** ボタンをクリックすると、選択されている病名変換テーブル行の病名変換情報を変更します。
- 削除** ボタンをクリックすると、選択されている病名変換テーブル行の病名変換情報を削除します。
- ⑥ **印刷** ボタンをクリックすると、病名変換メンテナンス一覧が印刷されます。

### 4-5-2. レセプト電算傷病名を検索します。

レセプト電算傷病名を ICD-10 コードまたは、名称で検索します。

#### ▼4-5-b レセプト電算傷病名検索

傷病名コード	傷病名基本名称	ICD10	収載年月日	廃止年月日	移行先病名
--------	---------	-------	-------	-------	-------

- ① 病名種類は ICD-10 コードと傷病名のどちらから検索するかを選択します。
- ② **検索** ボタンをクリックすると該当する傷病名を検索して一覧表示します。
- ③ **修飾語編集** ボタンをクリックすると、4-5-c 修飾語編集画面が表示され、傷病名に修飾語を追加することができます。
- ④ **決定** ボタンをクリックすると選択されている傷病名を病名変換メンテナンス画面に反映させます。

## 第4章 設定

### ▼4-5-c 修飾語編集

修飾語編集

戻る 決定

修飾語検索

一部一致 ① ② 🔍 検索

修飾語コード	修飾語	接尾語	廃止年月日
③			

+ 追加 ④ - 削除 ⑥

登録済み修飾語

修飾語コード	修飾語	接尾語	廃止年月日
⑤			

対象項目

対象項目 ⑦

修飾語付き項目 ⑧

- ① 修飾語変換を検索するキーワードを入力します。一部一致に☑を入れると、修飾語の部分一致での検索を行います。
- ② **検索** ボタンをクリックすると、①の検索文字列で修飾語を検索します。
- ③ 検索結果が表示されます。
- ④ **追加** ボタンをクリックすると、③で選択した修飾語が⑤の登録済み修飾語に表示されます。
- ⑤ 対象項目に追加する修飾語が表示されます。
- ⑥ **削除** ボタンをクリックすると、⑤で選択した修飾語を登録済み修飾語欄から削除します。
- ⑦ 修飾語を追加する対象項目が表示されます。
- ⑧ 登録済み修飾語欄の修飾語を追加した、修飾語付きの対象項目が表示されます。
- ⑨ **決定** ボタンをクリックすると修飾語付き項目に決定し、4-5-b レセプト電算傷病名検索画面に戻ります。

## 4-6 修飾語変換設定

### 【機能の概要】

点検用レセプト内のフリーコメントコードで出力されている修飾語をレセプト電算コードに変換する設定をおこなうことができます。レセプト電算コードに変換して読み込むことにより、コード化されていない修飾語を点検することができます。

### 【操作方法】

メインメニューの設定のサブメニューから **修飾語変換設定** ボタンをクリックしてください。修飾語変換設定画面が表示されます。

#### 4-6-1. フリーコメントの修飾語を変換登録します。

##### ▼4-6-a 修飾語変換設定

- ① 登録されている修飾語変換を検索するキーワードを入力します。一部一致に☑を入れると、修飾語の部分一致での検索を行います。
- ② **検索** ボタンをクリックすると登録されている修飾語変換テーブルから検索します。
- ③ 点検用レセプトファイルにフリーコメントで出力されている修飾語を入力します。
- ④ **修飾語編集** ボタンをクリックすると、4-6-b 修飾語編集画面が表示され、レセプト電算コードに変換する修飾語を選択することができます。

## 第4章 設定

- ⑤ **追加** ボタンをクリックすると、修飾語変換テーブルに追加します。
  - 変更** ボタンをクリックすると、選択されている変換情報を変更します。
  - 削除** ボタンをクリックすると、選択されている修飾語変換テーブル行を削除します。
- ⑥ **印刷** ボタンをクリックすると、4-6-c 修飾語変換一覧が印刷されます。

### 4-6-2. レセプト電算コードを決定します。

修飾語編集でレセプト電算コードを決定します。

#### ▼4-6-b 修飾語編集

修飾語コード	修飾語	接尾語	廃止年月日
2056	右		
2062	右下		
1111	右下類		
2061	右上		
1110	右上類		
1001	右		

登録済み修飾語

修飾語コード	修飾語	接尾語	廃止年月日

対象項目

- フリーコメント文字列

変換する修飾語

- ① 修飾語変換を検索するキーワードを入力します。一部一致に☑を入れると、修飾語の部分一致での検索を行います。
- ② **検索** ボタンをクリックすると、①の検索文字列で修飾語を検索します。
- ③ 検索結果が表示されます。
- ④ **追加** ボタンをクリックすると、③で選択した修飾語が⑤の登録済み修飾語欄に表示されます。
- ⑤ 対象項目に追加する修飾語が表示されます。
- ⑥ **削除** ボタンをクリックすると、⑤で選択した修飾語を登録済み欄から削除します。
- ⑦ 修飾語を追加する対象項目が表示されます。
- ⑧ 登録済み修飾語欄の修飾語を追加した、修飾語付きの対象項目が表示されます。

## 第4章 設定

- ⑨ **決定** ボタンをクリックすると変換する修飾語が決定され、4-6-a 修飾語変換設定画面に戻ります。

### 4-6-3. 修飾語変換一覧印刷。

修飾語変換一覧を印刷します。

#### ▼4-6-c 修飾語変換一覧

修飾語変換一覧		1/1頁
		2011年10月13日 18時8分
フリーコメント文字列	変換する修飾語	
(右肩関節)	[右] [肩関節]	
(右肘関節)	[右] [肘関節]	
(左肩関節)	[左] [肩関節]	
(左肘関節)	[左] [肘関節]	

### 4-7 DB サーバー接続先設定

#### 【機能の概要】

本製品のクライアントから DB サーバー端末へ接続できるように設定します。

#### 【操作方法】

メインメニューの設定のサブメニューから **DB 接続先設定** ボタンをクリックしてください。

DB サーバー接続先設定画面が表示されます。

#### 4-7-1. DB サーバー端末のコンピューター名を設定します。

クライアントから接続する DB サーバー端末のコンピューター名を設定します。

##### ▼4-7-a DB サーバー接続先設定

DBサーバー接続先設定

戻る 決定 ②

### DBサーバー接続先設定

お使いになるDBサーバーを指定します。

接続を行うコンピューター名を入力して、「テスト」ボタンをクリックしてください。  
接続確認後、「決定」ボタンをクリックし、接続先を決定します。

接続先コンピューター名が不明な場合、システム管理者様にお問い合わせください。

①  
コンピューター名 DBServer

- ① 本製品の DB サーバーがインストールされているコンピューター名を入力します。  
**テスト** ボタンをクリックすると、入力された DB サーバー端末のコンピューター名で接続テストを行います。  
接続できない場合、DB サーバー端末のコンピューター名が間違っているか、ネットワークが接続できていない可能性がありますので、システム管理者へお問い合わせください。
- ② **決定** ボタンをクリックすると DB サーバー端末のコンピューター名を登録します。  
接続テストで確認できたら、ボタンが有効になります。

### 4-8 医療機関情報登録

#### 【機能の概要】

医療機関情報を登録して、導入いただいたお客様のレセプトを点検できるようにします。登録しなければ点検処理を行うことができません。

※本登録した後は変更できませんので、注意してください。

#### 【操作方法】

メインメニューの設定のサブメニューから **医療機関情報登録** ボタンをクリックしてください。

医療機関情報登録画面が表示されます。

#### 4-8-1. 医療機関情報を登録します。

医療機関情報を入力し登録することにより、お客様のレセプト電算ファイルを点検できるようになります。

#### ▼4-8-a 医療機関情報登録

医療機関情報入力

戻る 実行

③  
レセプトに設定されている医療機関コードを登録してください。  
(都道府県コードを除く、7桁で入力してください。)

①

医療機関コード(社保)

医療機関コード(国保)

医療機関名称

②

仮登録  本登録

- ① 医療機関情報で、医療機関コードと医療機関名称を入力してください。
- ② 仮登録すると、レセプトデータ加工画面で変換されたレセプト電算ファイルを読み込みます。  
医療機関情報の変更は可能です。  
本登録すると、入力された医療機関コードのレセプト電算ファイルを点検することができるようになります。  
本登録後は、医療機関情報の変更はできませんのでご注意ください。
- ③ **実行** ボタンをクリックすると医療機関情報が登録されます。

## 第5章 レセプト点検

この章では、レセプト点検について説明します。レセプト点検は点検用レセプト電算ファイルの読み込み、点検、点検結果表示(印刷)、フォーマットチェック結果参照を行います。

### 5-1 レセプト読み込み

#### 【機能の概要】

点検するレセプト電算ファイルを読み込み、レセプトの種類(医科、DPC)を自動判別して、点検に必要な項目のフォーマットチェック、病名変換<sup>注1</sup>を行い、取り込みます。

#### 【操作方法】

メインメニューのレセプト点検のサブメニューから「**レセプト読み込み**」ボタンをクリックしてください。レセプト読み込み画面が表示されます。

#### 5-1-1. 点検用レセプトを読み込みます。

点検用レセプト電算ファイルを指定して読み込みます。また、フォーマットチェックを行います。レセプト読み込みの結果は、フォーマットチェック結果参照、または「**エラーレコード参照**」ボタンで確認できます。※レセプト読み込みは、複数のコンピューターで同時に実行することはできません。

#### ▼5-1-a レセプト読み込み

読み項目	読み日	単月点検日	縦覧点検日	点検可能件数
平成25年04月分 国保・医科(入院)	平成25年11月26日	平成25年11月26日	平成25年11月26日	85
平成25年04月分 国保・医科(外来)	平成25年11月26日	平成25年11月26日	平成25年11月26日	348

注1 病名変換は、未コード化傷病名を MEDIS の索引テーブルを用いて、該当する場合には変換します。

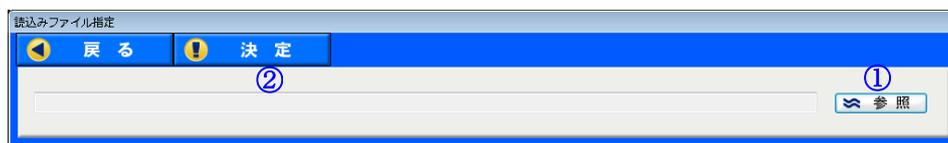
## 第5章 レセプト点検

- ① **追加** ボタンをクリックすると、5-1-b 読み込みファイル指定画面が表示され、点検用レセプト電算ファイルを指定できます。
- ② **変更** ボタンをクリックすると、5-1-b 読み込みファイル指定画面に、読み込みファイルのリストで選択されたレセプト電算ファイルが表示され、変更することができます。
- ③ **削除** ボタンをクリックすると、読み込みファイルのリストから選択されたレセプト電算ファイルを削除することができます。
- ④ **読み込み開始** ボタンをクリックすると、読み込みファイルのリストで☑が付いているレセプト電算ファイルを読み込みます。  
※医療機関情報が「仮登録」の場合は、17-2 レセプトデータ加工で加工したレセプト電算ファイルのみ読み込み可能です。  
※デモ設備をご使用の場合、17-2 レセプトデータ加工で加工したレセプト電算ファイルのみ読み込み可能です。
- ⑤ **一括処理** ボタンをクリックすると、5-1-c レセプト読み込み(一括処理)画面が表示され、読み込みファイルのリストで☑を入れているレセプト電算ファイルを読み込んだ後に、点検までを実行することができます。また、⑥「分散点検を可能にする」に☑を入れ点検すると、複数台で点検を行う場合、他のコンピューターで点検予約をすることができるようになります。  
※点検を行うためには、点検対象振分け画面で、点検対象を設定する必要があります。
- ⑥ **エラーレコード参照** ボタンをクリックすると、5-8-a フォーマットチェック結果参照画面が表示され、読み込みファイルのフォーマットチェック結果を参照できます。
- ⑦ レセプトファイル指定では、読み込みレセプト電算ファイルのフォーマットを指定できます。「新フォーマット」は、今回の診療報酬改定対応フォーマットです。「旧フォーマット」は、診療報酬改定前までのフォーマットです。

### 5-1-2. レセプト電算ファイルを指定します。

レセプト読み込み画面で **追加** ボタンまたは、**変更** ボタンをクリックしてください。  
レセプト読み込みファイル指定画面が表示されます。

#### ▼5-1-b 読み込みファイル指定



- ① **参照** ボタンをクリックすると、ファイル指定画面よりレセプト電算ファイルを指定することができます。
- ② **決定** ボタンをクリックすると、入力されたファイル名をレセプト読み込み画面へ反映します。

## 第5章 レセプト点検

### 5-1-3. 点検用レセプトを読み込み・点検します。

レセプト読み込み画面で「一括処理」ボタンをクリックしてください。

読み込みファイルのリストで☑を入れているレセプト電算ファイルを読み込んだ後に、点検が実行されます。

#### ▼5-1-c レセプト読み込み(一括処理)

- ① 「分散点検を可能にする」に☑を入れ点検すると、4-3-a 点検対象振分け画面で設定された分散点検ができます。  
レセプト読み込み時に病名集計処理(候補病名を各医療機関で使用している頻度順で表示するための処理)を行います。  
※ 毎月のシステム更新時にも前月分の読み込みデータから病名頻度の集計処理を行います。導入直後で有効な候補病名が表示されない場合には、読み込みと点検を別々に行うか、「分散点検を可能にする」に☑を入れて一括処理を行ってください。  
「分散点検を可能にする」の☑を外すと、レセプト読み込み・点検にかかる時間は短くなります。点検種別を選択します。また、縦覧点検では対象期間を指定します。詳しくは 5-2 レセプト点検をご参照ください。
- ② 点検対象は、点検するレセプトの種類(外来・入院・DPC)を選択します。  
①「分散点検を可能にする」に☑を入れると、点検対象の「対象振分け」ボタンをクリックして、4-3-a 点検対象振分け画面が起動できます。
- ③ 点検レベルを指定します。詳しくは 5-2 レセプト点検を参照ください。
- ④ 疑い病名と急性病名の経過月数を設定します。詳しくは 5-2 レセプト点検を参照ください。
- ⑤ C: 適応点検範囲(医薬品)は、医薬品の適応症点検の点検範囲を選択します。詳しくは 5-2 レセプト点検を参照ください。

## 第5章 レセプト点検

---

- ⑥ **決定** ボタンをクリックすると、読み込みファイルのリストで☑を入れているレセプト電算ファイルを読み込んだ後に、点検が開始されます。

## 5-2 レセプト点検

### 【機能の概要】

指定の条件に従ってレセプト点検を行い、結果を表示します。

### 【操作方法】

メインメニューのレセプト点検のサブメニューから **レセプト点検** ボタンをクリックしてください。  
レセプト点検画面が表示されます。

#### 5-2-1. レセプト点検を実行します。

指定の請求年月のレセプトを点検します。

##### ▼5-2-a レセプト点検

- ① 対象年月は、点検するレセプトの請求年月を指定します。
- ② 点検種別は、単月点検か縦覧点検<sup>注1</sup>を選択します。縦覧点検を行う場合は、参照対象にする縦覧期間を指定します。
  - ・単月点検: 対象年月のレセプト1枚ずつで点検します。
  - ・縦覧点検: 対象年月の同一患者様による保険・入院・外来・診療科を跨った複数レセプトでの点検と、対象年月より指定した期間の過去のレセプトを参照して点検を行います。

「分散点検を可能にする」という項目は、5-1-a レセプト読み込み⑤ **一括処理** ボタンをクリックした際に出てくる 5-1-c レセプト読み込み(一括処理)画面①にのみ表示される項目です。

注1 縦覧点検はオプション機能です。

## 第5章 レセプト点検

---

- ③ 点検対象は、点検するレセプトの種類(外来・入院・DPC<sup>注2</sup>)を選択します。  
「点検対象を振り分ける」に☑を入れ、**対象振分け** ボタンをクリックすると、4-3-a 点検対象振分け画面が起動されます。  
「点検対象を振り分ける」の☑を外すと、点検対象振分けの設定に関係なく点検を行います。
- ④ 社保／国保は、点検するレセプトの保険種別を選択します。
- ⑤ 疑い病名・急性病名(経過月)は、疑い病名・急性病名の欄で指定した経過月を超えている傷病名について点検を行います。  
※点検を行うためには、固定点検設定で、該当の点検ルール(ルール番号:000098「▲疑い病名」、000099「◆急性病名」)を「点検する」に設定する必要があります。
- ⑥ 点検レベルは、点検する内容を選択します。「レベル指定」を選択した状態で **選択** ボタンをクリックすると、5-2-b 点検レベルリスト画面が表示されます。  
点検する内容は 1-3-2 点検レベルを参照してください。
- ⑦ C:適応点検範囲(医薬品)は、医薬品の適応症点検の点検範囲を選択します。  
標準の点検範囲は「在宅(14)」、「投薬(21~23)」、「注射(31~33)」です。  
**全選択** ボタンをクリックすると、すべての診療識別を点検範囲として点検を行います。
- ⑧ **点検** ボタンをクリックすると、レセプト点検を開始します。
- ⑨ **点検予約** ボタンをクリックすると、他のコンピューターで一括処理を行っているレセプトの点検を予約できます。  
※点検を行うためには、点検対象振分け画面で、点検対象を設定する必要があります。
- ⑩ **予約取消** ボタンは点検予約を取り消すことができます。

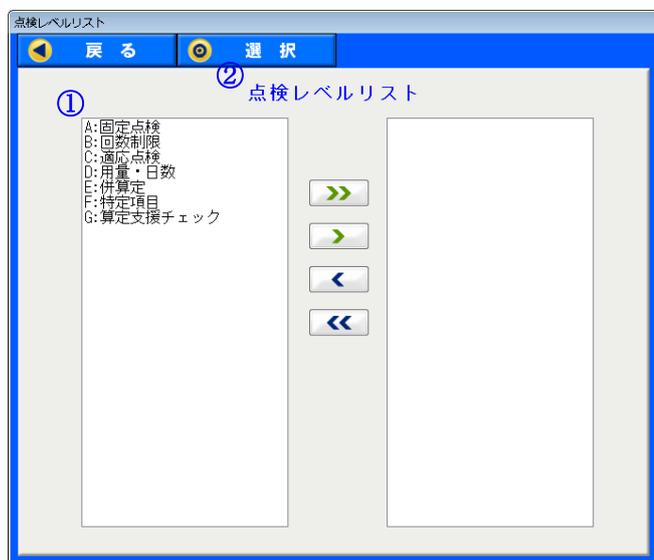
---

注2 DPC 点検はオプションです。

### 5-2-2. 点検レベルを指定します。

レセプト点検画面の点検レベルで「レベル指定」を選択した状態で **選択** ボタンをクリックしてください。点検レベルリスト画面が表示されます。

#### ▼5-2-b 点検レベルリスト



① 左欄に表示された項目が選択可能な点検レベルです。右欄に表示された項目が選択した点検レベルで点検を行う項目となります。

**>>** ボタンは、すべての点検レベルを右欄に移動します。

**>** ボタンは、左欄で選択された点検レベルを右欄に移動します。

**<** ボタンは、右欄で選択された点検レベルを左欄に移動します。

**<<** ボタンは、すべての点検レベルを左欄に移動します。

② **選択** ボタンをクリックすると、右欄の点検レベルが選択され、レセプト点検画面に戻ります。

5-3 点検予約状況確認

【機能の概要】

レセプト点検の、実行状況を参照することができます。

【操作方法】

メインメニューのレセプト点検のサブメニューから **点検予約状況確認** ボタンをクリックしてください。  
 点検予約状況確認画面が表示されます。  
 点検対象別に状況を確認できます。

▼5-3-a 点検予約状況確認

①点検対象	単月			
	社保		国保	
	予約なし	点検予約	予約なし	点検予約
内科	予約なし	予約なし	予約なし	予約なし
精神科	予約なし	予約なし	予約なし	予約なし
神経科	予約なし	予約なし	予約なし	予約なし
神経内科	予約なし	予約なし	予約なし	予約なし
呼吸器科	予約なし	予約なし	予約なし	予約なし
消化器科	予約なし	予約なし	予約なし	予約なし
胃腸科	予約なし	予約なし	予約なし	予約なし
循環器科	予約なし	予約なし	予約なし	予約なし
小児科	予約なし	予約なし	予約なし	予約なし
外科	予約なし	予約なし	予約なし	予約なし
整形外科	予約なし	予約なし	予約なし	予約なし
形成外科	点検予約	点検予約	点検予約	点検予約
美容外科	点検予約	点検予約	点検予約	点検予約
脳神経外科	点検予約	点検予約	点検予約	点検予約
呼吸器外科	点検予約	点検予約	点検予約	点検予約
心臓血管外科	点検予約	点検予約	点検予約	点検予約
小児外科	点検予約	点検予約	点検予約	点検予約
皮膚泌尿器科	点検予約	点検予約	点検予約	点検予約
皮膚科	予約なし	予約なし	予約なし	予約なし
泌尿器科	予約なし	予約なし	予約なし	予約なし
性病科	予約なし	予約なし	予約なし	予約なし
こう門科	予約なし	予約なし	予約なし	予約なし
産婦人科	予約なし	予約なし	予約なし	予約なし
産科	予約なし	予約なし	予約なし	予約なし
婦人科	予約なし	予約なし	予約なし	予約なし
眼科	予約なし	予約なし	予約なし	予約なし
耳鼻いんこう科	点検予約	点検予約	点検予約	点検予約
気管食道科	予約なし	予約なし	予約なし	予約なし
放射線科	点検予約	点検予約	点検予約	点検予約
麻酔科	予約なし	予約なし	予約なし	予約なし
心療内科	予約なし	予約なし	予約なし	予約なし
アレルギー科	点検予約	点検予約	点検予約	点検予約

① **再表示** ボタンをクリックすると、現在の状態が表示されます。

- 予約なし：点検対象が振り分けられているコンピューターで点検予約がされていない
- 点検予約：点検対象が振り分けられているコンピューターで点検予約がされている
- 点検済：点検済み

## 5-4 点検結果一覧表示

### 【機能の概要】

レセプト点検結果を表示設定の内容に従い、一覧表示や詳細表示を行います。

### 【操作方法】

メインメニューのレセプト点検のサブメニューから **点検結果一覧表示** ボタンをクリックしてください。  
点検結果一覧表示設定画面が表示されます。

#### 5-4-1. 点検結果一覧表示の設定を行います。

- (1) **出力条件** ページタブをクリックすると出力条件を設定できます。  
設定内容の初期表示は、前回の設定内容を表示します。

#### ▼5-4-a 点検結果一覧表示設定(出力条件)

The screenshot shows the 'Point Check Results List Display Settings (Output Conditions)' screen. The interface includes a navigation bar with '戻る' (Back) and '一覧表示' (List Display) buttons. The main content area is titled '点検結果' (Point Check Results) and includes a '請求年月' (Request Year/Month) dropdown menu set to '平成26年07月'. Below this, there are four tabs: '出力条件' (Output Conditions), '出力方法' (Output Method), 'コメント印刷設定' (Comment Printing Settings), and '警告レセプト件数' (Warning Receipt Count). The '出力条件' tab is active, showing a grid of settings:

- 2:** 社保/国保 (Social Security/National Health Insurance) with checkboxes for '社保' and '国保'.
- 3:** 外来/入院/DPC (Outpatient/Inpatient/DPC) with checkboxes for '外来', '入院', and 'DPC'.
- 4:** 出力タイプ (Output Type) with checkboxes for '単月' and '縦覧'.
- 5:** 病棟 (Ward) with radio buttons for 'すべて' and '病棟指定'.
- 6:** 診療科 (Medical Department) with radio buttons for 'すべて' and '診療科指定'.
- 7:** 医師 (Physician) with radio buttons for 'すべて' and '医師名指定'.
- 8:** 点検レベル (Check Level) with radio buttons for 'すべて' and 'レベル指定'.

- ① 請求年月は、表示する点検済みレセプトの請求年月を指定します。
- ② 社保/国保は、保険種別を選択します。
- ③ 外来/入院/DPC は、外来レセプト、入院レセプト、DPC レセプト<sup>注1</sup> 種類を選択します。  
入院は「退院済み」「未退院」で絞り込みを行うことができます。  
DPC は「期間終了」「期間内」で絞り込みを行うことができます。
- ・「期間終了」: 今回退院年月日が入力されているレセプト(退院済み、包括期間終了等)
  - ・「期間内」: 今回退院年月日が入力されていないレセプト(入院中、包括期間内)

<sup>注1</sup>DPC レセプト点検はオプションです。

## 第5章 レセプト点検

---

- ④ 出力タイプは、単月、縦覧を選択します。
- ⑤ 病棟は、入院／DPCレセプトで表示する病棟を指定できます。
  - ・システム設定画面の出力条件指定で、病棟(コード)を指定したときに有効になります。
  - ・病棟情報は、4-2-a 病棟・診療科・医師メンテナンス画面で設定してください。
- ⑥ 診療科は、外来レセプトで表示する診療科を指定できます。
  - ・システム設定画面の出力条件指定で、診療科(コード)を指定したときに有効になります。
  - ・診療科情報は、4-2-a 病棟・診療科・医師メンテナンス画面で設定してください。
- ⑦ 医師は、表示する医師名を指定できます。
  - ・システム設定画面の出力条件指定で、医師(コード)を指定したときに有効になります。
  - ・医師情報は、4-2-a 病棟・診療科・医師メンテナンス画面で設定してください。
- ⑧ 点検レベルは、表示する点検レベルを指定できます。
- ⑨ **一覧表示** ボタンをクリックすると、点検結果一覧表示画面が表示されます。
- ⑩ **戻る** ボタンをクリックすると、メインメニューへ戻ります。

## 第5章 レセプト点検

- (2) **出力方法** ページタブをクリックすると出力方法を設定できます。

### ▼5-4-b 点検結果一覧表示設定(出力方法)

The screenshot shows the 'Point Check Results List Display Settings (Output Method)' window. It has a title bar with '戻る' (Back) and '一覧表示' (List Display) buttons. Below the title bar, there's a '点検結果' (Point Check Results) section with a '請求年月' (Request Year/Month) dropdown set to '平成25年05月'. There are four tabs: '出力条件' (Output Conditions), '出力方法' (Output Method), 'コメント印刷設定' (Comment Printing Settings), and '警告レセプト件数' (Warning Receipt Count). The '出力方法設定' (Output Method Settings) section is active and contains 11 numbered settings:

- ① 並び順 (Order):  レセプト種別別,  病棟別,  診療科別,  医師別
- ② 画面中の患者名表示の有無 (Patient name display in screen):  表示する,  表示しない
- ③ 印刷時の患者名出力の有無 (Patient name output at printing):  出力する,  出力しない
- ④ コーディングデータの出力 (Coding data output):  出力する,  出力しない
- ⑤ 警告一覧印刷タイプ (Warning list printing type):  タイプ1,  タイプ2
- ⑥ 印刷時の初回使用日出力の有無 (First use date output at printing):  出力する,  出力しない
- ⑦ 明細印刷の向き (Detail printing orientation):  通常印刷(A4縦),  実施回数明細印刷(A4横)
- ⑧ 傷病名・摘要欄文字サイズ (Injury/Disease name/Summary text size):  8ポイント,  10ポイント
- ⑨ 疑義レベル出力の有無 (Ambiguity level output):  出力する,  出力しない
- ⑩ 院外処方箋の区別 (Outpatient prescription distinction):  区別する,  区別しない
- ⑪ 公費分点数出力 (Public fee point output):  出力する,  出力しない

- ① 並び順は、表示順を指定できます。
- ・すべて指定した場合、社・国/外来・入院 > レセプト種別別 > 病棟別 > 診療科別 > 医師別 > 患者番号順で表示されます。
  - ・指定なしの場合、社・国/外来・入院 > 患者番号順で表示されます。
- ② 画面中の患者名表示の有無は、点検結果一覧画面に患者名の表示をする、しないの指定ができます。
- ③ 印刷時の患者名出力の有無は、5-4-e 点検結果一覧画面から **印刷プレビュー** または、**印刷** ボタンで印刷を行うときに患者名を印字する、しないの指定ができます。
- ④ コーディングデータの出力の有無は、点検結果一覧から患者指定後、チェック用レセプトを印刷する際に、出来高診療分の後に包括診療内容の出力の有無の指定ができます。
- ⑤ 警告一覧印刷タイプは「タイプ1」「タイプ2」を指定できます。
- ・「タイプ1」は『患者コード/患者氏名/患者病名/指摘文章内容』が表示された帳票です。
  - ・「タイプ2」は「タイプ1」の帳票に『診療年月/レセプト種別/警告対象項目の診療識別』も加えて表示された帳票です。
- ⑥ 印刷時の初回使用日出力の有無は、点検結果一覧の印刷時に点検用レセプトデータの算定日より診療行為または医薬品の使用開始日を印字する、しないの指定ができます。

## 第5章 レセプト点検

---

- ⑦ 明細印刷の向きは、帳票の出力方向を、縦(通常印刷)か横(実施回数明細印刷)の指定ができます。
- ⑧ 傷病名・摘要欄文字サイズは、点検結果一覧から患者指定後、チェック用レセプトを印刷する際に、傷病名と摘要欄の文字の大きさを「8ポイント」か「10ポイント」の指定ができます。
- ⑨ 疑義レベル出力の有無は、点検結果一覧から患者指定後、チェック用レセプトを印刷する際に、警告指摘文章の前に「A~D、Z」の疑義レベルの出力の有無の指定ができます。

### 《疑義レベル》

- A: 査定される可能性が高い
- B: 都道府県によりバラツキあり
- C: 条件の確認が必要
- D: 目視での再点検が必要
- Z: 任意点検

- ⑩ 院外処方の区別は、点検結果一覧から患者指定後、チェック用レセプトを印刷する際に、レセプト内に含まれる院外処方の医薬品に関して「(外)」と付記して印字する、しないの指定ができます。
- ⑪ 公費分点数出力は、点検結果一覧から患者指定後、チェック用レセプトを印刷する際に、公費併用レセプトにおいて、各診療行為に対する負担区分に応じて法別番号を印字する、しないの指定ができます。

- (3) **コメント印刷設定** ページタブをクリックするとレセプトのコメントの印刷設定ができます。

### ▼5-4-c 点検結果一覧表示設定(コメント印刷設定)

The screenshot shows a software window titled '点検結果[一覧表示設定]' (Point Check Results [Overview Display Settings]). The window has a blue header with '戻る' (Back) and '一覧表示' (Overview Display) buttons. Below the header, the title '点検結果' (Point Check Results) is centered, and '請求年月 平成25年05月' (Request Year/Month Heisei 25 Year 05 Month) is on the right. A tabbed interface is visible with '出力条件' (Output Conditions), '出力方法' (Output Method), 'コメント印刷設定' (Comment Printing Settings), and '警告レセプト件数' (Warning Receipt Count). The 'コメント印刷設定' tab is active, showing a sub-dialog titled 'コメント印刷設定 (タイプ2のみ有効)' (Comment Printing Settings (Type 2 Only Effective)). Inside this sub-dialog, there are two radio buttons: 'コメント印刷を行う' (Print Comments) and 'コメント印刷を行わない' (Do not print comments). The first option is selected. Below the radio buttons, the text '印刷を行う診療識別を指定します。' (Specify the diagnosis identification to print) is followed by a list of checkboxes for diagnosis codes: 01, 10 (11, 12, 13, 14), 20 (21, 22, 23, 24, 25, 26, 27, 28), 30 (31, 32, 33, 39), 40, 50, 54, 60, 70, 80, 90, 92, 93, 97, and 99. The checkboxes for 01, 10, 20, 30, 40, 50, 54, 60, 70, 80, 90, 92, 93, 97, and 99 are all checked.

- ① 「コメント印刷を行う」を選択した場合、②で指定したレセプト内の01～99の診療識別に存在するコメントを点検結果一覧に表示します。(点検結果一覧の帳票タイプ「タイプ2」にのみ、この設定が有効です)
- 「コメント印刷を行わない」を選択した場合、レセプト内に存在するコメントを点検結果一覧に表示しません。

## 第5章 レセプト点検

- (4) **警告レセプト件数** ページタブをクリックすると警告件数を確認できます。  
レセプト点検後に自動表示される場合は、このページタブが初期表示されます。

### ▼5-4-d 点検結果一覧表示設定(警告レセプト件数)

点検結果[一覧表示設定]

戻る 一覧表示

点検結果 請求年月 平成25年04月

出力条件 出力方法 コメント印刷設定 警告レセプト件数

警告レセプト件数

①	単月警告件数	単月総件数	縦覧警告件数	縦覧総件数
社保・外来	0	0	0	0
社保・入院	0	0	0	0
社保・DPC	0	0	0	0
国保・外来	0	0	0	0
国保・入院	0	0	0	0
国保・DPC	631	912	105	208

- ① 指定した請求年月のレセプトの警告件数と総件数を表示します。

## 第5章 レセプト点検

### 5-4-2. 点検結果一覧を表示します。

点検結果一覧表示設定画面の「**一覧表示**」ボタンをクリックしてください。

点検結果一覧画面が表示されます。

#### ▼5-4-e 点検結果一覧

点検結果一覧 平成25年5月請求分

① 患者氏名	② 病棟/診療科	③ 指摘文章
0000005066 東京 238太郎		特定項目:000001 特定項目A 算定支援:G00055 「麻薬管理指導加算」が算定できる可能性があります。算定要件をご確認ください 併算定:N02418 「病理診断管理加算2(組織診断)」の算定についてご確認ください(「組織診断料、T-M/OP、T-M、電子顕微鏡病理組織標本作製、免疫染色病理組織標本作製(その他)、T-M(テレパソロジー)」がありません)
0000010183 山田 223子		特定項目:000001 特定項目A 算定支援:G00055 「麻薬管理指導加算」が算定できる可能性があります。算定要件をご確認ください 適応症:A29441 「メチコール錠500μg、0.5mg」の適応について傷病名、算定日等をご確認ください(適応病名:「末梢神経障害、糖尿病性末梢神経障害、末梢神経炎、帯状疱疹後神経痛、反回神経麻痺」等) 適応症:A34069 「フロモックス錠100mg」の適応について傷病名、算定日等をご確認ください(適応病名:「急性気管支炎、肺炎、尿路感染症、皮膚感染症、慢性副鼻腔炎」) 適応症:A38848 「ロキソニン錠60mg」の適応について傷病名、算定日等をご確認ください(適応病名:「腰痛症、変形性膝関節症、肩関節周囲炎、変形性脊椎症、慢性気管支炎」等)
0000021361 東京 208太郎		特定項目:000001 特定項目A 適応症:A38848 「ロキソニン錠60mg」の適応について傷病名、算定日等をご確認ください(適応病名:「腰痛症、変形性膝関節症、肩関節周囲炎、変形性脊椎症、慢性気管支炎」等)

⑦ 点検対象の変更  
点検ルール編集  
詳細表示

※点検編集メニューの表示方法:一覧の行を選択して右クリック

- ① 患者氏名の欄は、患者番号と患者氏名が表示されます。5-4-b 点検結果一覧表示設定画面で「患者名を表示しない」と指定した場合、患者名は「\*\*\*\*\*」で表示されます。
- ② 病棟/診療科欄は、外来レセプトの場合は診療科が表示されます。入院レセプトまたはDPCレセプトの場合は、病棟が表示されます。
- ③ 指摘文章欄は、警告内容の指摘文章が表示されます。
- ④ **印刷** ボタンをクリックすると、点検結果一覧を印刷することができます。
- ⑤ **検索** ボタンをクリックすると、5-4-f 検索条件設定画面が表示されます。
- ⑥ **詳細表示** ボタンをクリックすると、5-4-g 点検結果明細画面が表示されます。(一覧中の該当行をダブルクリックしても点検結果明細画面が表示されます)

## 第5章 レセプト点検

⑦ 一覧上で右クリックすると、以下のメニューが表示されます。

点検対象の変更: を外すと、選択した行の点検ルールが点検対象項目から除外されます。

点検ルール編集: 7章 チューンアップの各設定画面が表示され、警告となった点検ルールの変更を行うことができます。

詳細表示 : 5-4-g 点検結果明細画面が表示されます。

### 【関連項目】

第7章 チューンアップ(点検ルール変更)を参照してください。

### 5-4-3. 点検結果一覧から患者様を検索します。

点検結果一覧画面の **検索** ボタンをクリックしてください。

検索条件設定画面が表示されます。

#### ▼5-4-f 検索条件設定

- ① 患者名で検索は、点検結果の検索条件として患者名で検索します。
- ② 患者番号で検索は、点検結果の検索条件として患者番号で検索します。
- ③ ↓方向検索、↑方向検索を選択することで、結果一覧の検索方向を決定できます。
- ④ **検索** ボタンをクリックすると、検索条件に従い点検結果一覧画面の該当データを検索します。  
**戻る** ボタンがクリックされるまで、画面は表示されたまま、検索を続けることができます。
- ⑤ **戻る** ボタンをクリックすると、検索条件設定画面を閉じて点検結果一覧画面に戻ります。

## 第5章 レセプト点検

### 5-4-4. 点検結果の詳細を表示します。

点検結果一覧画面の **詳細表示** ボタンをクリックしてください。

点検結果明細画面が表示されます。

#### ▼5-4-g 点検結果明細

点検結果明細

患者番号 0000010183 レセプト番号 363 病棟/診療科 実日数 9  
 氏名 山田 223子 生年月日 昭和54年4月2日 医師名 診療年月 平成25年4月

診療内容

病名	傷病名区分	死因	指摘文章
[右] 耳下腺腫瘍【D370】	傷病名		
(主) [右] 耳下腺腫瘍【D370】	主傷病名		
[右] 耳下腺腫瘍【D370】	入院契機の傷病名		
逆流性食道炎【K210】	併存傷病名		
アレルギー性鼻炎【J304】	併存傷病名		

識別	摘要	使用量	回数	指摘文章
BU	診断群分類番号 030150xx37xxxx			
	今回入院年月日 平成25年4月9日			
	今回退院年月日 平成25年4月17日			
	DPC転帰区分 軽快			
KK	予定・緊急入院区分 1予定入院			
	入院時年齢 34歳			
SK	手術・処置等 K4572 耳下腺腫瘍摘出術			
93	(4月 診療分)			
	外泊なし			
	入I 2325X4=9300			
	入II 1719X4=6876			
	入III 1461X1=1461			
	合計 17637X1.3334=23517			
★	13 初回算定 25年04月10日			
★				

特定項目: 000001 特定項目 A  
 算定支援: G00055 「麻薬管理指導加算」が算定できる可能 -  
 ※点検編集メニューの表示方法: 一覧の行を選択して右クリック

- ① 診療内容のリストで先頭列に★印が付いている診療内容に警告があります。  
 ★印の付いている行の指摘文章をクリックすると、関連する診療行為も選択状態になります。  
 [縦覧]結果の★印をクリックすると関連レセプトが存在する場合、5-4-h 関連レセプト画面が表示されます。
- ② **印刷** ボタンをクリックすると、点検結果明細を印刷します。
- ③ **前の患者** ボタンをクリックすると、前の患者様の点検結果明細が表示されます。
- ④ **次の患者** ボタンをクリックすると、次の患者様の点検結果明細が表示されます。
- ⑤ ★印の付いている行で右クリックすると、以下のメニューが表示されます。

点検対象の変更: を外すと、選択した行の点検ルールが点検対象項目から除外されます。

点検ルール編集: 第7章 チューンアップの各設定画面が表示され、警告となった点検ルールの変更を行うことができます。

関連レセプト表示: 関連レセプトが存在する場合、5-4-h 関連レセプト画面が表示されます。

樹形図表示: 診断群分類番号の行で選択された場合に分類番号に対応した5-4-i 樹形図画面が表示されます。

## 第5章 レセプト点検

- ⑥ **戻る** ボタンをクリックすると、点検結果明細画面を閉じて点検結果一覧画面に戻ります。

### ▼5-4-h 関連レセプト

鑑別	摘要	使用量	回数
21	ラニラピッド錠 0.1mg	1	28
27	調基 (その他)		1

#### 【関連項目】

第7章 チューンアップ(点検ルール変更)を参照してください。

### ▼5-4-i 樹形図

条件	手術	処置1	処置2	定義副傷病	重症度	診断群分類番号	入院期間			点数		
							I	II	III	I	II	III
15歳未満 又は	年齢75歳以上	手術なし	なし	なし		0400800397x11x	28	38	130	4147	3104	226
			あり	あり		0400800499x00x	7	15	60	2977	2201	187
			なし	なし		0400800499x01x	7	15	60	2977	2201	187
		手術あり	あり	あり		0400800499x10x	9	23	60	3631	2859	228
			なし	なし		0400800499x11x	9	23	60	3631	2859	228
			あり	あり		0400800497x00x	17	37	90	2923	2215	188
	年齢1歳未満	手術なし	なし	なし		0400800497x01x	17	37	90	2923	2215	188
			あり	あり		0400800497x10x	28	58	150	4147	3104	258
			なし	あり		0400800497x11x	28	58	150	4147	3104	258
		手術あり	なし	なし		0400801099x00x	3	5	30	2288	1872	168
			あり	あり		0400801099x01x	3	5	30	2288	1872	168
			なし	あり		0400801099x10x	5	10	30	2584	1910	162
年齢1歳以上	手術なし	なし	なし		0400801099x11x	5	10	30	2584	1910	162	
		あり	あり		0400801097x00x	3	5	30	2288	1872	168	
		なし	あり		0400801097x01x	3	5	30	2288	1872	168	
	手術あり	あり	あり		0400801097x10x	16	33	90	3045	2284	192	
		なし	あり		0400801097x11x	16	33	90	3045	2284	192	
		あり	あり		0400801199x00x	3	5	30	2288	1872	168	
年齢15歳以上	手術なし	なし	なし		0400801199x01x	3	5	30	2288	1872	168	
		あり	なし		0400801199x10x	5	10	30	2584	1910	162	
		なし	あり		0400801199x11x	5	10	30	2584	1910	162	
	手術あり	なし	なし		0400801197x00x	3	5	30	2288	1872	168	
		あり	あり		0400801197x01x	3	5	30	2288	1872	168	
		なし	あり		0400801197x10x	16	33	90	3045	2284	192	

#### 【関連項目】

第15章 検索辞書を参照してください。

## 5-5 点検結果一覧印刷

### 【機能の概要】

レセプト点検結果の印刷設定、および、一覧印刷を行います。

### 【操作方法】

メインメニューのレセプト点検のサブメニューから **点検結果一覧印刷** ボタンをクリックしてください。  
点検結果一覧印刷設定画面が表示されます。

#### 5-5-1. 点検結果一覧印刷の設定を行います。

(1) **出力条件** ページタブをクリックすると出力条件を設定できます。

##### ▼5-5-a 点検結果一覧印刷設定(出力条件)

- ① 請求年月は、印刷する点検済みレセプトの請求年月を指定します。
- ② 社保／国保は、保険種別を選択します。
- ③ 外来／入院／DPC は、外来レセプト、入院レセプト、DPC レセプト<sup>注1</sup>種類を選択します。  
入院は「退院済み」「未退院」で絞り込みを行うことができます。  
DPC は「期間終了」「期間内」で絞り込みを行うことができます。  
・「期間終了」: 今回退院年月日が入力されているレセプト(退院済み、包括期間終了等)  
・「期間内」: 今回退院年月日が入力されていないレセプト(入院中、包括期間内)

<sup>注1</sup>DPC レセプト点検はオプションです。

## 第5章 レセプト点検

- ④ 患者は、すべての患者、または、患者番号を指定できます。
- ⑤ 出力タイプは、単月／縦覧を選択します。
- ⑥ 病棟は、入院／DPCレセプトで印刷する病棟を指定できます。
  - ・システム設定画面の出力条件指定で、病棟(コード)を指定したときに有効になります。
  - ・病棟情報は、4-2-a 病棟・診療科・医師メンテナンス画面で設定してください。
- ⑦ 診療科は、外来レセプトで印刷する診療科を指定できます。
  - ・システム設定画面の出力条件指定で、診療科(コード)を指定したときに有効になります。
  - ・診療科情報は、4-2-a 病棟・診療科・医師メンテナンス画面で設定してください。
- ⑧ 医師は、印刷する医師名を指定できます。
  - ・システム設定画面の出力条件指定で、医師(コード)を指定したときに有効になります。
  - ・医師情報は、4-2-a 病棟・診療科・医師メンテナンス画面で設定してください。
- ⑨ 点検レベルは、印刷する点検レベルを指定できます。
- ⑩ **印刷** ボタンをクリックすると、5-5-e 点検結果一覧(タイプ 1)もしくは 5-5-f 点検結果一覧(タイプ 2)が印刷されます。

- (2) **出力方法** ページタブをクリックすると出力方法を設定できます。

### ▼5-5-b 点検結果一覧印刷設定(出力方法)

点検結果一覧印刷設定

戻る 印刷プレビュー 印刷

一覧印刷設定 請求年月 平成25年05月

出力条件 出力方法 コメント印刷設定 警告レセプト件数

出力方法設定

① 並び順

レセプト種別別  
 病棟別  
 診療科別  
 医師別

② 印刷時の患者名出力の有無

出力する  
 出力しない

③ 印刷時の初回使用日出力の有無

出力する  
 出力しない

④ 警告一覧印刷タイプ

タイプ1  
 タイプ2

- ① 並び順は、表示順を指定できます。

## 第5章 レセプト点検

- ・すべて指定した場合、社・国/外来・入院 > レセプト種別別 > 病棟別 > 診療科別 > 医師別 > 患者番号順、で表示されます。
- ・指定なしの場合、社・国/外来・入院 > 患者番号順で表示されます。

- ② 印刷時の患者名表示の有無は、点検結果一覧に患者名を印字しないように指定できます。
- ③ 印刷時の初回使用日出力の有無は点検結果一覧の印刷時に、点検用レセプトデータの算定日より診療行為または医薬品の使用開始日を印字設定できます。
- ④ 警告一覧印刷タイプは「タイプ1」「タイプ2」を選択できます。
  - ・「タイプ1」は『患者コード/患者氏名/患者病名/指摘文章内容』が表示された帳票です。
  - ・「タイプ2」は「タイプ1」の帳票に『診療年月/レセプト種別/警告対象項目の診療識別』も加えて表示された帳票です。

- (3) **コメント印刷設定** ページタブをクリックするとレセプトのコメントの印刷設定ができます。

### ▼5-5-c 点検結果一覧印刷設定(コメント印刷設定)

点検結果[一覧印刷設定]

戻る 印刷プレビュー 印刷

一覧印刷設定 請求年月 平成25年05月

出力条件 出力方法 **コメント印刷設定** 警告レセプト件数

コメント印刷設定

コメント印刷設定 (タイプ2のみ有効)

①  コメント印刷を行う  コメント印刷を行わない

印刷を行う診療識別を指定します。

②  01  
 10 (  11,  12,  13,  14 )  
 20 (  21,  22,  23,  24,  25,  26,  27,  28 )  
 30 (  31,  32,  33,  39 )  
 40  
 50,  54  
 60  
 70  
 80  
 90,  92,  93,  97  
 99

- ① 「コメント印刷を行う」を選択した場合、②で指定したレセプト内の01～99の診療識別に存在するコメントを点検結果一覧に表示します。(点検結果一覧の帳票タイプ「タイプ2」にのみこの設定が有効です)
- 「コメント印刷を行わない」を選択した場合、レセプト内に存在するコメントを点検結果一覧に表示しません。

## 第5章 レセプト点検

- (4) **警告レセプト件数** ページタブをクリックすると警告件数を確認できます。

### ▼5-5-d 点検結果一覧印刷設定(警告レセプト件数)

点検結果[一覧表示設定]

戻る 一覧表示

点検結果 請求年月 平成25年04月

出力条件 出力方法 コメント印刷設定 警告レセプト件数

警告レセプト件数

①	単月警告件数	単月総件数	縦覧警告件数	縦覧総件数
社保・外来	0	0	0	0
社保・入院	0	0	0	0
社保・DPC	0	0	0	0
国保・外来	0	0	0	0
国保・入院	0	0	0	0
国保・DPC	631	912	105	208

- ① 指定した請求年月のレセプトの警告件数と総件数を表示します。

## 第5章 レセプト点検

### 5-5-2. 点検結果一覧を印刷します。

印刷された警告一覧を参照して点検結果を確認します。

#### ▼5-5-e 点検結果一覧(タイプ1)

点検結果一覧(タイプ1)	平成24年6月請求分 (縦覧:平成24年5月～)	1 / 1頁 2012年4月6日 18時58分
社保・外来		
患者氏名	名称 / 指摘文章	
00000145501 東京 1 太郎	① 視神経乳頭陥凹拡大、頸椎椎間板ヘルニア、〔両〕正常眼圧緑内障、糖尿病、(主)高血圧症、便秘症 ② 「デルモベート軟膏0.05%」は傷病名等から判断して適応と認められないのではありませんか(適応病名としては「湿疹、皮膚炎、皮脂欠乏性湿疹、頭部湿疹、全身湿疹」等があります)【14日】③ 〔縦覧〕「精密眼圧」に対応する判断料が算定されているかご確認ください 判断料が算定可能ではありませんか(「精密眼圧」)	
警告レセプト件数	1	

- ① 患者病名が印字されます。傷病名に付く記号の意味は下記のとおりです。
- (主): 主傷病に対して付きます。
  - [ ]: 修飾語(接頭語、接尾語)に対して付きます。
  - ※: 未コード化傷病名に対して付きます。
  - =: 点検時に傷病名を変換した場合付きます。変換する場合は下記のとおりです。
    - ★: 廃止病名=移行先病名
    - ※: 未コード化傷病名=変換したレセプト電算病名
    - ▲: (指定した経過月を超えた)古い疑い病名・・・「点検する」に設定した場合のみ表示されます。
    - ◆: (指定した経過月を超えた)古い急性病名・・・「点検する」に設定した場合のみ表示されます。
    - : 特定項目設定にて設定した傷病名・・・設定内容に合致した傷病名が存在した場合のみ表示されます。
    - : 重複した傷病名・・・「点検する」に設定した場合のみ表示されます。
- ② 指摘文章で警告の内容が表示されます。
- ③ 適応症の警告で、5-5-b 点検結果一覧印刷設定(出力方法)の「印刷時の初回使用日出力の有無」で出力を設定した場合、点検用レセプトデータの算定日より、診療行為の開始日または医薬品の処方開始日を印字します。  
 診療識別毎ではなく、レセプト全体からみた開始日または処方開始日を印字します。

## 第5章 レセプト点検

### ▼5-5-f 点検結果一覧(タイプ2)

点検結果一覧(タイプ2)		平成24年6月請求分 (縦覧:平成24年5月～)		1 / 1頁 2012年4月9日 19時1分	
患者コード 患者氏名	① 診療 年月	② レセプト 種別	③ 病棟/診療科 医師	③ 診療 識別	患者病名 名称 指摘文章
00000145501 東京 1 太郎	H24.05	1116		23 1日 2回 部位(両眼) 23 デルモベート軟膏0.05%【14日】 日(数):14(1) ⑤ 60 精密眼圧 日(数):14(1) 60 精密眼圧 日(数):14(1)	視神経乳頭陥凹拡大、頸椎椎間板ヘルニア、[両]正常眼圧緑内障、糖尿病、(主)高血圧症、便秘症  ④ 「デルモベート軟膏0.05%」は傷病名等から判断して適応と認められないのではないのでしょうか(適応病名としては「湿疹、皮膚炎、皮脂欠乏性湿疹、頭部湿疹、全身湿疹」等があります)  〔縦覧〕「精密眼圧」に対応する判断料が算定されているかご確認ください 判断料が算定可能ではないでしょうか(「精密眼圧」)
警告レセプト件数 1					

「タイプ2」の帳票では「タイプ1」の帳票内容に以下の点が追加で表示されます。

- ① 診療年月
- ② レセプト種別
- ③ 警告対象項目の診療識別
- ④ 警告対象項目およびレセプトに存在するコメント  
(コメント印刷設定タブで「コメント印刷を行う」に設定していた場合)

- ⑤ 算定日  
(設定⇒システム設定の印刷設定タブで算定日を「出力する」に設定していた場合)

※初回使用日を「出力する」にしている場合

警告対象項目は、診療識別が複数存在した場合、若い番号のものを選択して表示します。  
初回使用日は、レセプト全体での「初回」を表示しますので、算定日とは異なる場合があります。

「タイプ2」の帳票では指摘文章欄が「タイプ1」より狭いため、指摘文章を省略形式で表示することをお勧めします。

※指摘文章には長文形式または省略形式があります。設定は設定⇒システム設定の「指摘文章」より行います。

## 5-6 点検結果 CSV 出力

### 【機能の概要】

出力設定の内容に従って、レセプト点検結果を CSV ファイル出力します。

### 【操作方法】

メインメニューのレセプト点検のサブメニューから **点検結果 CSV 出力** ボタンをクリックしてください。  
点検結果 CSV 出力設定画面が表示されます。

#### 5-6-1. 点検結果を CSV ファイルに出力します。

(1) **出力条件** ページタブをクリックすると出力条件を設定できます。

##### ▼5-6-a 点検結果 CSV 出力設定(出力条件)

- ① 請求年月は、CSV ファイルに出力する点検済みレセプトの請求年月を指定します。
- ② 社保／国保は、保険種別を選択します。
- ③ 外来／入院／DPC は、外来レセプト、入院レセプト、DPC レセプト<sup>注1</sup>種類を指定します。  
入院は「退院済み」「未退院」で絞り込みを行うことができます。  
DPC は「期間終了」「期間内」で絞り込みを行うことができます。  
・「期間終了」: 今回退院年月日が入力されているレセプト(退院済み、包括期間終了等)  
・「期間内」: 今回退院年月日が入力されていないレセプト(入院中、包括期間内)
- ④ 患者は、すべての患者、または、患者番号を指定できます。

注1 DPC レセプト点検はオプションです。

## 第5章 レセプト点検

- ⑤ 病棟は、入院／DPCレセプトで出力する病棟を指定できます。
  - ・システム設定画面の出力条件指定で、病棟(コード)を指定したときに有効になります。
  - ・病棟情報は、4-2-a 病棟・診療科・医師メンテナンス画面で設定してください。
- ⑥ 診療科は、外来レセプトで出力する診療科を指定できます。
  - ・システム設定画面の出力条件指定で、診療科(コード)を指定したときに有効になります。
  - ・診療科情報は、4-2-a 病棟・診療科・医師メンテナンス画面で設定してください。
- ⑦ 医師は、表示する医師名を指定できます。
  - ・システム設定画面の出力条件指定で、医師(コード)を指定したときに有効になります。
  - ・医師情報は、4-2-a 病棟・診療科・医師メンテナンス画面で設定してください。
- ⑧ 点検レベルは、点検内容を指定します。
- ⑨ **CSV出力** ボタンをクリックすると、点検結果を CSV ファイルに出力します。

- (2) **出力方法** ページタブをクリックすると出力方法を設定できます。

### ▼5-6-b 点検結果CSV出力設定(出力方法)

点検結果[CSV出力設定]

戻る CSV出力

CSV出力設定 請求年月 平成25年05月

出力条件 出力方法 警告レセプト件数

出力方法設定

① 並び順

- 病棟別
- 診療科別
- 医師別

② CSV内の患者名出力の有無

- 出力する
- 出力しない

③ CSVファイル名

参照

④ 出力タイプ

- 単月
- 縦覧

- ① 並び順は、表示順を指定できます。
  - ・すべて指定した場合、  
社・国 / 外来・入院 > 病棟別 > 診療科別 > 医師別 > 患者番号順で表示されます。
  - ・指定なしの場合、  
社・国 / 外来・入院 > 患者番号順で表示されます。

## 第5章 レセプト点検

- ② CSV 内の患者名出力の有無は、点検結果 CSV ファイルに患者名を出力しないよう指定できます。
- ③ CSV ファイル名は、出力先と CSV ファイル名を入力します。  
**参照** ボタンをクリックすると、画面より選択することができます。
- ④ 出力タイプは、単月／縦覧を選択します。
- (3) **警告レセプト件数** ページタブをクリックすると警告件数を確認できます。

### ▼5-6-c 点検結果 CSV 出力設定(警告レセプト件数)

①	単月警告件数	単月総件数	縦覧警告件数	縦覧総件数
社保・外来	0	0	0	0
社保・入院	0	0	0	0
社保・DPC	0	0	0	0
国保・外来	0	0	0	0
国保・入院	0	0	0	0
国保・DPC	631	912	105	208

- ① 指定した請求年月のレセプトの警告件数と総件数を表示します。

## 第5章 レセプト点検

(4) 点検結果 GSV フォーマット(出力項目)は以下となります。

疑義情報:1		
	項目名称	項目説明
1	データ識別部	1:疑義情報 2:縦覧関連レセプト番号 3:指摘文章情報
2	請求年月	西暦表記
3	審査支払機関	1:社保 2:国保
4	ファイル種別	1:医科 2:DPC
5	入外区分	1:入院 2:外来
6	診療科コード	00:診療科別なし 01~99:診療科コード
7	連番	1レセプト内での疑義情報の連番
8	単月縦覧区分	1:単月 2:縦覧
9	縦覧点検期間	1~12
10	レセプト番号	レセプト共通情報のレセプト番号
11	診療年月	西暦表記
12	患者コード	
13	患者氏名	
14	診療科名称	診療科コードに対応する診療科名称
15	病棟コード	
16	病棟名称	
17	医師コード	
18	医師名称	
19	レコード識別情報	SI:診療行為 IY:医薬品 TO:特定器材 CO:コメント SY:傷病名 SB:傷病 BU:診断群分類番号 SK:診療関連 CD:コーディングデータ
20	傷病・摘要番号	傷病名レコード・摘要レコード内の行番号位置
21	診療識別	
22	コード	対象項目の医薬品、診療行為、特定器材コード(診断群分類番号)
23	修飾語コード	
24	コード(+修飾語)名称	
25	数量・用量	
26	回数	
27	テーブル区分	09:適応症点検 10:投与量点検 12:重複チェック点検 13:併算定点検 16:行為別算定回数点検 18:特定日点検 20:算定支援チェック 21:総投与日数点検 22:年齢別用量点検 30:固定点検 50:特定項目
28	ルール番号	
29	点検レベル	A:固定点検 B:回数制限 C:適応点検 D:用量・日数 E:併算定 F:特定項目 G:算定支援チェック
30	疑義レベル	A:査定される可能性が高い B:都道府県によりバラツキあり C:条件の確認が必要 D:目視での再点検が必要 Z:任意点検
31	指摘文章番号	
32	指摘文章	
33-63	算定日	1日から31日まで

## 第5章 レセプト点検

縦覧関連レセプト情報:2			指摘文章情報:3	
	項目名称	項目説明	項目名称	項目説明
1	データ識別部	-	データ識別部	-
2	請求年月	-	請求年月	-
3	審査支払機関	-	審査支払機関	-
4	ファイル種別	-	ファイル種別	-
5	入外区分	-	入外区分	-
6	診療科コード	-	診療科コード	-
7	連番	-	連番	-
8	関連レセプト番号	関連レセプトの連番	指摘文章連番	指摘文章置換項目の連番
9	請求年月	関連レセプトの 情報	コード置換種別	置換項目の位置
10	審査支払機関		コード区分	A:傷病名コード B:修飾語コード C:医薬品コード D:特定器材コード E:コメントコード F:診療行為コード J:薬価基準コード L:区分番号 Z:文字列
11	ファイル種別		コード	上記コードまたは文字列
12	入外区分		疑い区分	0:疑い病名の区別なし 1:疑い病名では不可 2:疑い病名のみ可
13	診療科コード			
14	診療科名称			
15	レセプト番号			
16	診療年月			
17	病棟コード			
18	病棟名称			
19	医師コード			
20	医師名称			
21	レコード識別情報			
22	傷病名・摘要番号			
23	コード			
24	コード(+修飾語)名称			

## 5-7 チェック用レセプト印刷

### 【機能の概要】

出力設定の内容に従って、チェック用レセプト明細を印刷します。

### 【操作方法】

メインメニューのレセプト点検のサブメニューから **チェック用レセプト印刷** ボタンをクリックしてください。  
 チェック用レセプト印刷設定画面が表示されます。

#### 5-7-1. チェック用レセプト印刷の設定を行います。

(1) **出力条件** ページタブをクリックすると出力条件を設定できます。

#### ▼5-7-a チェック用レセプト印刷設定(出力条件)

- ① 請求年月は、印刷する点検済みレセプトの請求年月を指定します。
- ② 社保／国保は、保険種別を選択します。
- ③ 外来／入院／DPC は、外来レセプト、入院レセプト、DPC レセプト<sup>注1</sup>種類を指定します。  
 入院は「退院済み」「未退院」で絞り込みを行うことができます。  
 DPC は「期間終了」「期間内」で絞り込みを行うことができます。
  - ・「期間終了」: 今回退院年月日が入力されているレセプト(退院済み、包括期間終了等)
  - ・「期間内」: 今回退院年月日が入力されていないレセプト(入院中、包括期間内)

<sup>注1</sup>DPC レセプト点検はオプションです。

## 第5章 レセプト点検

- ④ 対象とする患者は、印字する患者様を警告の状態や患者番号および請求点数で絞り込むことができます。複数患者を指定したい場合はカンマ区切りで入力します。または **患者複数指定** ボタンをクリックすると表示される、5-7-b 患者番号指定画面で指定します。

### ▼5-7-b 患者番号指定画面

患者番号指定	
戻る	決定
0000017421	
0000015863	

- ⑤ 病棟は、入院／DPC レセプトで印刷する病棟を指定できます。
- ・システム設定画面の出力条件指定で、病棟(コード)を指定したときに有効になります。
  - ・病棟情報は、4-2-a 病棟・診療科・医師メンテナンス画面で設定してください。
- ⑥ 診療科は、外来レセプトで印刷する診療科を指定できます。
- ・システム設定画面の出力条件指定で、診療科(コード)を指定したときに有効になります。
  - ・診療科情報は、4-2-a 病棟・診療科・医師メンテナンス画面で設定してください。
- ⑦ 医師は、印刷する医師名を指定できます。
- ・システム設定画面の出力条件指定で、医師(コード)を指定したときに有効になります。
  - ・医師情報は、4-2-a 病棟・診療科・医師メンテナンス画面で設定してください。
- ⑧ 点検レベルは、すべてのレベル、または、任意のレベルを指定できます。
- ⑨ **次へ** ボタンをクリックすると、5-7-i チェック用レセプト印刷確認画面が表示されます。

- (2) **出力方法** ページタブをクリックすると出力方法を設定できます。

### ▼5-7-7-c チェック用レセプト印刷設定(出力方法)

- ① 並び順／追加抽出条件は、表示順を指定できます。  
初期設定では、  
社・国 > 外来・入院 > 患者番号順で表示されます。  
**選択** ボタンをクリックすると、5-7-d 並び順設定／追加抽出条件設定画面が表示されます。
- ② 出力タイプは、単月／縦覧 を選択します。
- ③ 患者名出力の有無は、チェック用レセプト明細を印刷する際、患者名の印字有無を指定できます。
- ④ 明細印刷の向きは、チェック用レセプト明細を印字する際、出力方向を、縦(通常印刷)か横(実施回数明細印刷)の指定ができます。
- ⑤ 傷病名・摘要欄文字サイズは、チェック用レセプトを印刷する際に、傷病名と摘要欄の文字の大きさを「8ポイント」か「10ポイント」の指定ができます。
- ⑥ コーディングデータの出力は、チェック用レセプトを印刷する際に、出来高診療分の後に包括診療内容の出力の有無の指定ができます。

## 第5章 レセプト点検

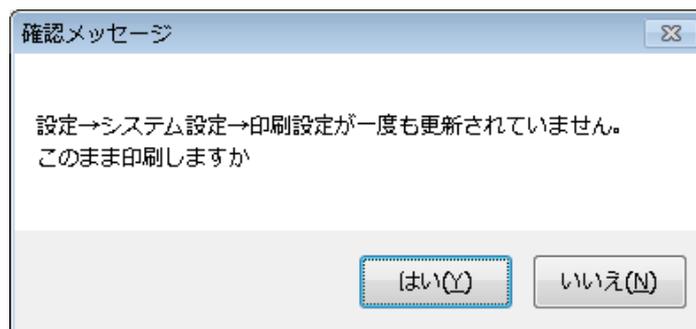
- ⑦ 疑義レベル出力の有無は、チェック用レセプトを印刷する際に、警告指摘文章の前に「A～D、Z」の疑義レベルの出力の有無の指定ができます。

《疑義レベル》

- A: 査定される可能性が高い
- B: 都道府県によりバラツキあり
- C: 条件の確認が必要
- D: 目視での再点検が必要
- Z: 任意点検

- ⑧ 院外処方との区別は、チェック用レセプトを印刷する際に、レセプト内に含まれる院外処方の医薬品に関して「(外)」と付記して印字する、しないの指定ができます。
- ⑨ 公費分点数出力は、チェック用レセプトを印刷する際に、公費併用レセプトにおいて、各診療行為に対する負担区分に応じて法別番号を印字する、しないの指定ができます。

※システム設定の印刷設定に、チェック用レセプト印刷に関する項目があります。一度も印刷設定を更新されていない場合、以下のメッセージが表示されます。印刷設定の設定内容をご確認ください。



### 【関連項目】

第4章 設定 4-1システム設定を参照してください。

## 第5章 レセプト点検

### (3) 並び順設定／追加抽出条件設定画面(並び順)

#### ▼5-7-d 並び順設定／追加抽出条件設定画面(並び順)



- ① 左欄に表示された内容が、選択可能な並び順項目です。右の選択済欄の上に表示された項目から順にソートされます。
- ② 

>>
>
<
<<

 ボタンは、左欄のすべての項目を選択済欄に移動します。  

>
---

 ボタンは、左欄で選択された項目を選択済欄に移動します。  

<
---

 ボタンは、選択済欄で選択された項目を左欄に移動します。  
ただし、患者番号は移動できません。  

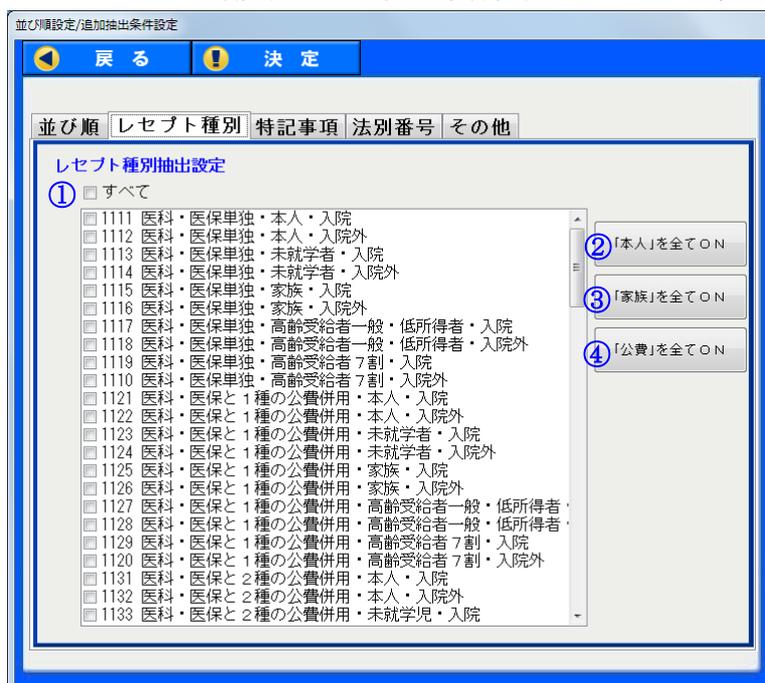
<<
----

 ボタンは、選択済欄から患者番号を除く全ての項目を左欄に移動します。
- ③ 選択済欄で選択中の項目が一覧の先頭へ移動し、並び順が1番になります。  
ただし、患者番号は移動できません。
- ④ 選択済欄で選択中の項目が1行上へ移動し、並び順が繰り上がります。  
ただし、患者番号は移動できません。
- ⑤ 選択済欄で選択中の項目が1行下へ移動し、並び順が繰り下がります。  
ただし、患者番号は移動できません。
- ⑥ 選択済欄で選択中の項目が一覧の患者番号の前へ移動し、並び順が繰り下がります。
- ⑦ **決定** ボタンをクリックすると、設定した並び順／追加抽出条件を保存して、5-7-c チェック用レセプト印刷設定(出力方法)画面に戻ります。
- ⑧ **戻る** ボタンをクリックすると、設定した並び順／追加抽出条件を保存せずに、5-7-c チェック用レセプト印刷設定(出力方法)画面に戻ります。

## 第5章 レセプト点検

### (4) 並び順設定／追加抽出条件設定画面(レセプト種別)

#### ▼5-7-e 並び順設定／追加抽出条件設定画面(レセプト種別)



- ① レセプト種別の抽出条件を指定できます。  
「すべて」の左側にあるチェックボックスに☑を入れると一覧に表示されているすべてのレセプト種別が抽出条件に指定されます。
- ② 「本人」を全てON ボタンをクリックすると、「本人」の種別に☑が入り、  
「本人」を全てOFF ボタンに切り替わります。
- ③ 「家族」を全てON ボタンをクリックすると、「家族」の種別に☑が入り、  
「家族」を全てOFF ボタンに切り替わります。
- ④ 「公費」を全てON ボタンをクリックすると、「公費」の種別に☑が入り、  
「公費」を全てOFF ボタンに切り替わります。

### (5) 並び順設定／追加抽出条件設定画面(特記事項)

#### ▼5-7-f 並び順設定／追加抽出条件設定画面(特記事項)

並び順設定/追加抽出条件設定

戻る 決定

並び順 レセプト種別 特記事項 法別番号 その他

特記事項抽出設定

①  すべて

- 01 公
- 02 長
- 03 長処
- 04 後保
- 05 高度
- 07 老併
- 08 老健
- 09 施
- 10 第三
- 11 薬治
- 12 器治
- 13 先進
- 14 制超
- 15 経過
- 16 長2
- 17 上位
- 18 一般
- 19 低所
- 20 二割
- 21 高半
- 22 多上
- 23 多一
- 24 多低

① 特記事項の抽出条件を指定できます。

「すべて」の左側にあるチェックボックスに☑を入れると一覧に表示されているすべての特記事項が抽出条件に指定されます。

(6) 並び順設定／追加抽出条件設定画面(法別番号)

### ▼5-7-g 並び順設定／追加抽出条件設定画面(法別番号)

並び順設定/追加抽出条件設定

戻る 決定

並び順 レセプト種別 特記事項 法別番号 その他

法別番号抽出設定

①  すべて

- (01)
- (02)
- (03)
- (06)
- (07)
- (10)
- (12)
- (15)
- (19)
- (21)
- (25)
- (31)
- (32)
- (33)
- (34)
- (38)
- (39)
- (51)
- (52)
- (53)
- (54)
- (63)
- (67)

① 法別番号の抽出条件を指定できます。

「すべて」の左側にあるチェックボックスに☑を入れると一覧に表示されているすべての法別番号が抽出条件に指定されます。

### (7) 並び順設定／追加抽出条件設定画面(その他)

#### ▼5-7-h 並び順設定／追加抽出条件設定画面(その他)

並び順設定/追加抽出条件設定

戻る 決定

並び順 レセプト種別 特記事項 法別番号 その他

保険者/公費負担者番号抽出設定

①

- ① 保険者番号、公費負担者番号の抽出条件を設定できます。  
最大 8 桁の数字または半角スペースで入力してください。前方一致で条件に指定されます。

### 5-7-2. チェック用レセプトを印刷します。

チェック用レセプト印刷画面の **次へ** ボタンをクリックしてください。  
 チェック用レセプト印刷確認画面が表示されます。

#### ▼5-7-i チェック用レセプト印刷確認

戻る
印刷プレビュー
印刷

### チェック用レセプト印刷確認

社保/外来	[	4,127件]
社保/入院	[	29件]
社保/DPC	[	305件]
国保/外来	[	4,577件]
国保/入院	[	63件]
国保/DPC	[	587件]

上記の内、警告のある患者を印刷対象とします。

印刷準備が出来ました。印刷を開始するには「印刷」ボタンを押してください。

②  途中から印刷を行う

③ 保険種別 社保 点検対象 外来

レセプト種別 全て 病棟 全て

診療科 全て 医師 全て

患者名  患者番号 1234567 から

④ 印刷プレビュー時の件数  100件  全て

⑤ 印刷時のスプール件数 (1~999まで) 30

※数字を大きくすると1枚目が印刷されるまでの時間が遅くなります

- ① **印刷** ボタンをクリックすると、チェック用レセプト明細が印字されます。
- ② 「途中から印刷を行う」に  を入れると、③で指定した条件以降のチェック用レセプト明細が途中から印刷されます。  
 ※印刷を途中で中断してしまった場合にご利用ください。
- ③ ②の「途中から印刷を行う」に  を入れると、「保険種別」「点検対象」「レセプト種別」「患者名」「患者番号」等を指定して印刷を再開することができます。
- ④ 印刷プレビュー時の件数は、件数が多くてプレビューするまでの時間がかかるときに、100 件単位に表示するように指定できます。
- ⑤ 印刷時のスプール件数は、プリンターへ送る印字データの件数単位を指定できます。  
 (例1) 1を指定すると、1 枚ごとに処理されるので、少ないプリンターメモリでも処理できます。  
 (例2) 999 を指定すると、999 枚まとめて処理されますので、大きなプリンターメモリが必要となります。  
 ご使用の環境に合わせた、数値を設定してください。

## 第5章 レセプト点検

### 5-7-3. チェック用レセプトを印刷します。

(1) チェック用レセプト(通常印刷)を印刷して点検結果を確認します。

#### ▼5-7-j チェック用レセプト(縦:通常印刷、タイプ1)

チェック用レセプト (単月縦覧)				2012年4月6日 19時1分 1			
1社 平成24年5月分				患者コード		00000145501 P1	
				レセNo : 1			
				1 医科	1 社・国	1 単独	6 家外
特記事項				保険		12345678	
公負①		公受①		記号		東京	
公負②		公受②		番号		001	
氏名		東京 1 太郎		病床数	199床		診療
生年月日		昭和25年5月5日		請求点	597点		実日数
		性別		男 61歳		負担金額	
				保		1日	
				①			
				②			

番号	傷病名	診療開始日	転帰
(1)	視神経乳頭陥凹拡大	(1)平成16年11月29日	
(2)	頸椎椎間板ヘルニア	(2)平成16年12月10日	
(3)	【両】正常眼圧緑内障	(3)平成17年1月21日	
(4)	糖尿病	(4)平成19年5月22日	
(5)	(主)高血圧症	(5)平成21年3月30日	
(6)	便秘症	(6)平成22年11月15日	
<b>①</b>			
【1】A:	「デルモベート軟膏0.05%」は傷病名等から判断して適応と認められないのではないのでしょうか(適応病名としては「湿疹、皮膚炎、皮脂欠乏性湿疹、頭部湿疹、全身湿疹」等があります)	12	* 再診 日(数): 14(1)
【2】A:	【縦覧】「精密眼圧」に対応する判断料が算定されているかご確認ください	23	* (外) チモプトールXE点眼液0.5% 5mL 日(数): 14(1) 1日 1回 部位(両眼)
【3】A:	判断料が算定可能ではないのでしょうか(「精密眼圧」)		* (外) エイゾプト懸濁性点眼液1% 15mL 日(数): 14(1) 1日 2回 部位(両眼)
<b>③</b>			
			* (外) キサラン点眼液0.005% 5mL 日(数): 14(1) 1日 1回 部位(両眼)
			* (外) デルモベート軟膏0.05% 60g 【1】 日(数): 14(1) 1日 回 部位( )
		60	* 精密眼圧 【2】 【3】 日(数): 14(1)
			* スリットM(前眼部) 【2】 【3】 日(数): 14(1)
			* 眼底三次元画像解析 【2】 【3】 日(数): 14(1)
			* 精密眼底(向) 【2】 【3】 日(数): 14(1)
		80	* 処方せん料(その他) 特定疾患処方管理加算(処方せん料) 日(数): 14(1)

- ① 患者病名の情報が印字されます。傷病名に対して警告がある場合、指摘欄に[数字]が印字されます。③の指摘内容欄の該当数値の指摘文章を確認します。

傷病名に付く記号の意味は下記のとおりです。

(主):主傷病に対して付きます。

[ ]:修飾語(接頭語、接尾語)に対して付きます。

※ :未コード化傷病名に対して付きます。

= :点検時に傷病名を変換した場合付きます。変換する場合は下記のとおりです。

★ :廃止病名=移行先病名

※ :未コード化傷病名=変換したレセプト電算病名

▲ :(指定した経過月を超えた)古い疑い病名・・・「点検する」に設定した場合のみ表示されます。

◆ :(指定した経過月を超えた)古い急性病名・・・「点検する」に設定した場合のみ表示されます。

## 第5章 レセプト点検

- : 特定項目設定にて設定した傷病名・・・設定内容に合致した傷病名が存在した場合のみ表示されます。
- : 重複した傷病名・・・「点検する」に設定した場合のみ表示されます。

② 摘要内容が印字されます。各摘要内容に対して警告がある場合、各摘要の後ろに【数字】が印字されます。③の指摘内容欄の該当数値の指摘文章を確認します。

医薬品・診療行為に付く記号の意味は下記のとおりです。

▼ : 標準ルールなし、または標準で「点検しない」に設定されている医薬品・検査等・・・表示する設定にした場合のみ表示されます。

▽ : ユーザルールで「点検しない」に設定されている医薬品・検査等・・・表示する設定にした場合のみ表示されます。

③ 各警告に対する指摘文章が印字されます。先頭の数字は、傷病名に付く記号や摘要内容に印字された数字と対応しています。

### ▼5-7-k チェック用レセプト(縦:通常印刷、タイプ2)

チェック用レセプト				2012年4月6日 19時2分				1	
I社 平成24年5月分 (単月縦覧)									
患者コード		00000145501		P1		レセNo : 1			
氏名		東京 1太郎		特記事項		病床数		入院日	
男		昭和25年5月5日		61歳		199床			
1 医科		1 社・国		1 単独		6 家外			
保険者番号		12345678		記号		東京		61歳	
公負①		公受①		001		実日数		請求点数	
公負②		公受②				1日		597点	
						負担金額		食事	
								請求	
								標準負担額	
番号		傷病名				診療開始日		転帰	
(1)		視神経乳頭陥凹拡大				(1)平成16年11月29日			
(2)		頸椎椎間板ヘルニア				(2)平成16年12月10日			
(3)		【画】正常眼圧緑内障				(3)平成17年1月21日			
(4)		糖尿病				(4)平成19年5月22日			
(5)		(主)高血圧症				(5)平成21年3月30日			
(6)		便秘症				(6)平成22年11月15日			
【1】A:「デルモベート軟膏0.05%」は傷病名等から判断して適応と認められないのではないのでしょうか(適応病名としては「湿疹、皮膚炎、皮脂欠乏性湿疹、頭部湿疹、全身湿疹」等があります)		12		*再診		日(数):14(1)		69XI	
【2】A:(縦覧)「精密眼圧」に対応する判断料が算定されているかご確認ください		23		* (外)		チモプトールXE点眼液0.5% 5mL		0XI	
【3】A:判断料が算定可能ではないでしょうか(「精密眼圧」)				* (外)		エイゾプト懸濁性点眼液1% 15mL		0XI	
				* (外)		キサラン点眼液0.005% 5mL		0XI	
				* (外)		デルモベート軟膏0.05% 60g 【1】		0XI	
		60		*精密眼圧 【2】 【3】		日(数):14(1)		82XI	
				*スリットM(前眼部) 【2】 【3】		日(数):14(1)		48XI	
				*眼底三次元画像解析 【2】 【3】		日(数):14(1)		200XI	
				*精密眼底(両) 【2】 【3】		日(数):14(1)		112XI	
		80		*処方せん料(その他)		特定疾患処方管理加算(処方せん料)		86XI	
						日(数):14(1)			

## 第5章 レセプト点検

### ▼5-7-1 チェック用レセプト(縦:通常印刷、レセプト形式)

診療報酬明細書(チェック用レセプト レセプト形式) (医科入院外) 平成25年4月診療分				平成26年7月2日 14時20分 1 / 1			
患者コード		00000145501 /P1		国保			
レセNo: 1		1 1 2 3 4 5 6 7 8		1 医科 1 社・国 1 単独 8 高外		総付割合 8割	
公負①		公受①		保険		1 2 3 4 5 6 7 8	
公負②		公受②		記号・番号		東京 001	
氏名			東京 1 太郎	診療科			
名			男 昭和16年9月16日(71歳 6ヶ月)	医師			
職務上の事由				病床数			
特記事項				診療開始日	[1]平成16年11月29日 [2]平成16年12月10日 [3]平成17年1月21日 [4]平成19年5月22日 [5]平成21年3月30日		
傷病名			[1]視神経乳頭陥凹拡大 [2]頸椎椎間板ヘルニア [3]正常眼圧緑内障 [4]糖尿病 [5](主)高血圧症	転帰	診療実日数 2日 保険公① 日 公② 日		
以下、摘要欄				[6]便秘症	[6]平成22年11月15日		
回数			点數	公費分点數①	公費分点數②	固定点検:000100	
1 1 初診			回			【1】A:保険者番号・公費負担者番号が保険者マスターに存在しません	
1 2 再診			再診	1回	70	70	* ▼再診 70 × 1
診			外来管理加算	回			* チモブートルX E点眼液 0.5% 1mL 0 × 5
時			間	外	回		日(数): 30(1)
休			日	回			* エイゾプト懸濁性点眼液 1% 1mL 0 × 15
深			夜	回			日(数): 30(1)
1 3 医学管理			回				* キサラタン点眼液 0.005% 1mL 0 × 5
1 4 在宅			回				日(数): 30(1)
2 0 投			薬	劑	回		* ▼ラックビー錠 1錠 0 × 5
2 1 内服薬剤			単	回			日(数): 30(1)
2 2 内服調剤			単	回			* 精密眼圧 82 × 1
2 3 外用薬剤			30 単	回			
2 4 外用調剤			回				

## 第5章 レセプト点検

(2) チェック用レセプト(実施回数明細印刷)を印刷して点検結果を確認します。

### ▼5-7-m チェック用レセプト(横:実施回数明細印刷、タイプ1)

チェック用レセプト				2012年4月6日 19時2分				1																										
(単月縦覧) 1社 平成24年5月分				患者コード		00000145501 P1																												
				レセNo: 1																														
				1 医科	1 社・国	1 単独	6 家外																											
特記事項				保険 12345678																														
公負①				記号		東京																												
公負②				番号		001																												
氏名 東京 1 太郎				病床数	199床	診療	保 1日																											
生年月日 昭和25年5月5日				請求点	597点	実日数	①																											
性別 男 61歳				負担金額		②																												
番号	傷病名	診療開始日	転帰																															
(1)	視神経乳頭陥凹拡大	(1)平成16年11月29日																																
(2)	頰椎椎間板ヘルニア	(2)平成16年12月10日																																
(3)	[両] 正常眼圧緑内障	(3)平成17年1月21日																																
(4)	糖尿病	(4)平成19年5月22日																																
(5)	(主) 高血圧症	(5)平成21年3月30日																																
(6)	便秘症	(6)平成22年11月15日																																
12	* 再診		69X																															
23	* (外) チモプトールXE点眼液 0.5% 5mL 1日 1回 部位(両眼)		0X																															
	* (外) エイゾプト懸濁性点眼液 1% 15mL 1日 2回 部位(両眼)		0X																															
	* (外) キサラタン点眼液 0.005% 5mL 1日 1回 部位(両眼)		0X																															
	* (外) デルモベート軟膏 0.05% 60g [1] 1日 回 部位( )		0X																															
60	* 精密眼圧 [2] [3]		82X																															
	* スリットM(前眼部) [2] [3]		48X																															
	* 眼底三次元画像解析 [2] [3]		200X																															
	* 精密眼底(両) [2] [3]		112X																															
80	* 処方せん料(その他) 特定疾患処方管理加算(処方せん料)		86X																															

① レセプト電算ファイルの算定日に記載されている情報を表示します。



## 5-8 フォーマットチェック結果参照

### 【機能の概要】

レセプト読み込みで行う、フォーマットチェックの結果を表示します。

※レセプト読み込みを行ったコンピューターでのみ参照可能です。

### 【操作方法】

メインメニューのレセプト点検のサブメニューから「フォーマットチェック結果参照」ボタンをクリックしてください。

フォーマットチェック結果参照画面が表示されます。

#### 5-8-1. フォーマットチェック結果を表示します。

##### ▼5-8-a フォーマットチェック結果参照

行番号	警告種別	診療科	レセプト番号	レセプト種別	氏名	カルテ番号等	レセプト種別	警告対象項目	量
0183942	H		888	1117	東京 4 2 S太郎	0000240564 04A	SY	診療開始日	0000000

- ① 種別は、レセプトの種別を選択します。
- ② チェック日時は、レセプト読み込みでフォーマットチェックを行った日時を選択します。
- ③ 警告種別は、フォーマットチェックでの警告を選択します。
  - ・A レコード識別情報該当なし
  - ・B レコード重複
  - ・C レコード記録なし
  - ・D 必須項目記録なし
  - ・E 文字コード不正
  - ・F 文字列長不正
  - ・G コード表に該当なし
  - ・H 日付フォーマット不正
  - ・I 項目不足
  - ・K その他

## 第5章 レセプト点検

---

- ④ レコード種別
- |             |                 |
|-------------|-----------------|
| ・IR 医療機関情報  | ・TO 特定器材        |
| ・RE レセプト共通  | ・CO コメント        |
| ・HO 保険者     | ・SJ 症状詳記        |
| ・KO 公費      | ・TI 臓器提供医療機関情報  |
| ・GR 包括対象外理由 | ・TR 臓器提供者レセプト情報 |
| ・SY 傷病名     | ・TS 臓器提供者請求情報   |
| ・SI 診療行為    | ・GO 診療報酬請求書情報   |
| ・IY 医薬品     |                 |
- ⑤ 項目名は、レコード種別で指定されたレコードの項目を選択することができます。  
※各レコードの項目については、社会保険診療報酬支払基金が提供している電算レセプトの作成手引きを参照してください。
- ⑥ 氏名は、入力した氏名から始まる患者名を検索します。一部一致にを入れると入力した氏名に一部分でも該当する患者名を検索します。
- ⑦ カルテ番号等は、RE レコードのカルテ番号等フィールドに記載されている情報で検索できます。一部一致にを入れると入力一部分でも該当するカルテ番号等を検索します。
- ⑧ キーワードは、フォーマットチェック結果中の文字列を指定して検索できます。
- ⑨  ボタンをクリックすると、検索した結果を一覧表示します。
- ⑩  ボタンをクリックすると、フォーマットチェックエラー一覧を印刷します。

## 第5章 レセプト点検

### 5-8-2. フォーマットチェック結果を印刷します。

#### ▼5-8-b フォーマットチェックエラー一覧

フォーマットチェックエラー一覧									
行番号	警告 種別	診療科	レセプト番 号	レセプト種 別	氏名	カルテ番号等	レコード種 別	警告対象項目	警告データ
1 / 8頁									
2007年10月12日 20時56分									
行データ									
0000003	F		1	1328	東京 1 太郎	000000046-01	RO	負担金額-老人減免区分	5506225
RO, 12345678, 東京, O O 1, 2, 453, , , , 27123456, 1234567, 5506225, , , ,									
0000074	F		3	1318	東京 3 太郎	000000088-03	RO	負担金額-老人減免区分	5245634
RO, 12345678, 東京, O O 1, 1, 1926, , , , 27123456, 1234567, 5245634, , , ,									
0000109	F		5	1310	山田 1 子	000000143-01	RO	負担金額-老人減免区分	5103023
RO, 12345678, 東京, O O 1, 2, 922, , , , 27123456, 1234567, 5103023, , , ,									
0000128	G		5	1310	山田 1 子	000000143-01	TO	単位コード	6
TO, 70, 1, 700750000, 3, 74, 1, 6, 246, , ,									
0000133	G		5	1310	山田 1 子	000000143-01	TO	単位コード	6
TO, 70, 1, 700750000, 2, 49, 1, 6, 246, , ,									
0000136	F		6	1318	東京 5 太郎	000000152-05	RO	負担金額-老人減免区分	4747275
RO, 12345678, 東京, O O 1, 1, 450, , , , 27123456, 1234567, 4747275, , , ,									
0000151	F		7	1328	東京 6 太郎	000000179-02	RO	負担金額-老人減免区分	5162094
RO, 12345678, 東京, O O 1, 1, 1634, , , , 27123456, 1234567, 5162094, , , ,									
0000236	F		9	1318	東京 7 太郎	000000226-01	RO	負担金額-老人減免区分	5037049
RO, 12345678, 東京, O O 1, 1, 1739, , , , 27123456, 1234567, 5037049, , , ,									
0000272	F		10	1318	東京 8 太郎	000000234-01	RO	負担金額-老人減免区分	5030010
RO, 12345678, 東京, O O 1, 1, 2104, , , , 27123456, 1234567, 5030010, , , ,									
0000322	F		11	1318	東京 9 太郎	000000254-02	RO	負担金額-老人減免区分	5283494
RO, 12345678, 東京, O O 1, 2, 232, , , , 27123456, 1234567, 5283494, , , ,									
0000511	F		17	1318	山田 4 子	000000379-01	RO	負担金額-老人減免区分	2716512
RO, 12345678, 東京, O O 1, 3, 2424, , , , 27123456, 1234567, 2716512, , , ,									
0000569	G		17	1318	山田 4 子	000000379-01	TO	単位コード	6

## 第6章 データ分析

この章では、レセプト点検後の項目別警告一覧の表示・印刷方法を説明します。査定実態やご利用実態に応じてデータベースのチューンアップを行っていただくことにより、不要な警告の出力を防止することができます。

また、未コード化傷病名・疑い病名・急性病名などの出力方法を説明します。

### 6-1 警告分析

#### 【機能の概要】

項目別に警告を集計出力することができます。これにより、どの医薬品・診療行為に対して、どのような警告が出ているかを知ることができます。

レセプト点検時に特に注意すべき項目が明確になるとともに、不要な警告を出さないように、チューンアップするための参考とすることができます。

なお、この一覧画面からチューンアップ画面を開き、編集することもできます。

#### 【操作方法】

メインメニューのデータ分析機能のサブメニューから **警告分析** ボタンをクリックしてください。警告分析画面が表示されます。

#### 6-1-1. 警告分析の分析条件を設定します。

(1) **分析条件** ページタブをクリックすると分析条件を設定できます。

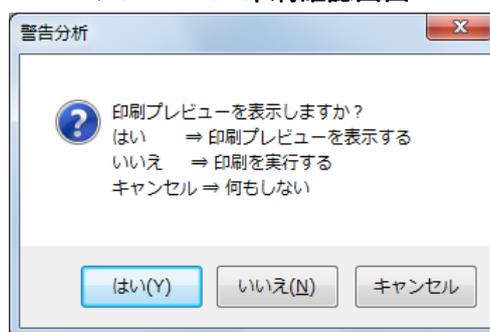
分析を行う保険種別、レセプト種別、点検種別、病棟、診療科、医師、点検レベルを設定してください。

#### ▼6-1-a 警告分析(分析条件)

## 第6章 データ分析

- ① 請求年月は、分析するレセプトの請求年月を指定します。  
※ここに何も表示されない場合は、分析する請求年月のレセプト点検を先に行う必要があります。
- ② 社保／国保は、保険種別を選択します。
- ③ 外来／入院／DPC は、外来レセプト、入院レセプト、DPC レセプト<sup>注1</sup>種類を指定します。
- ④ 点検種別は、単月、縦覧の種別を指定します。
- ⑤ 病棟は、すべての病棟、または、任意の病棟を指定できます。  
・システム設定画面の出力条件指定で、病棟(コード)を指定したときに有効になります。  
・病棟情報は、4-2-a 病棟・診療科・医師メンテナンス画面で設定してください。
- ⑥ 診療科は、すべての診療科、または、任意の診療科を指定できます。  
・システム設定画面の出力条件指定で、診療科(コード)を指定したときに有効になります。  
・診療科情報は、4-2-a 病棟・診療科・医師メンテナンス画面で設定してください。
- ⑦ 医師は、すべての医師、または、任意の医師名を指定できます。  
・システム設定画面の出力条件指定で、医師(コード)を指定したときに有効になります。  
・医師情報は、4-2-a 病棟・診療科・医師メンテナンス画面で設定してください。
- ⑧ 点検レベルは、警告を分析する対象の点検レベルを指定できます。
- ⑨ **印刷** ボタンをクリックすると、項目別警告一覧の印刷を行います。6-1-b 印刷確認画面が表示されますので、印刷プレビューを行う場合は **はい** ボタンを、プレビューを行わず印刷を実行する場合は **いいえ** ボタンをクリックしてください。

### ▼6-1-b 印刷確認画面



- ⑩ **CSV 出力** ボタンをクリックすると、項目別警告分析結果を CSV ファイルに出力します。
- ⑪ **表示** ボタンをクリックすると、6-1-d 項目別警告一覧画面が表示されます。

<sup>注1</sup>DPCレセプト点検はオプションです。

## 第6章 データ分析

- (2) **出力条件** ページタブをクリックすると出力条件を設定できます。

### ▼6-1-c 警告分析(出力条件)

警告分析

戻る 印刷 CSV出力 表示

警告分析 請求年月 平成26年12月

分析条件 出力条件

出力方法設定

① 画面中の患者名表示の有無

表示する  
 表示しない

② 出力時の患者名出力の有無

出力する  
 出力しない

③ CSVファイル名

項目別警告一覧表 参照

警告患者一覧表 参照

- ① 画面中の患者名表示の有無では、画面中の患者名表示の有無を選択してください。
- ② 出力時の患者名出力の有無では、出力時の患者名表示の有無を選択してください。
- ③ CSVファイル名では、項目別警告分析一覧と警告患者一覧のCSVファイルの出力先を設定してください。**参照** ボタンをクリックして指定することも可能です。

## 第6章 データ分析

### 6-1-2. 項目別警告一覧を表示します。

警告分析画面で **表示** ボタンをクリックしてください。項目別警告一覧画面が表示され、警告の件数を点検ルールで集計した結果を表示します。

#### ▼6-1-d 項目別警告一覧

ルール種別	ルール番号	ルール名称	合計
<input checked="" type="checkbox"/>	B12838	γ-GTの適応症チェック	963
<input checked="" type="checkbox"/>	G00018	在宅療養指導料の算定支援チェック	325
<input checked="" type="checkbox"/>	000043	単月点検：判断料算定可	267
<input checked="" type="checkbox"/>	B12858	CRPの適応症チェック	261
<input checked="" type="checkbox"/>	Z00002	単純撮影（デジタル撮影）の行為別算定回数チェック	237
<input checked="" type="checkbox"/>	G00011	難病外来指導管理料の算定支援チェック	232
<input checked="" type="checkbox"/>	Z00004	CT撮影（1.6列以上6.4列未満マルチスライス型機器）の適応症チェック	178
<input checked="" type="checkbox"/>	000042	単月点検：初診料算定可	152
<input checked="" type="checkbox"/>	B00015	PTの適応症チェック	114
<input checked="" type="checkbox"/>	Z00008	CT撮影の併算定チェック	102
<input checked="" type="checkbox"/>	000096	※未コード化傷病名	100
<input checked="" type="checkbox"/>	000098	▲疑い病名	92
<input checked="" type="checkbox"/>	Z00005	MR1撮影（1.5テスラ以上の機器）の適応症チェック	91
<input checked="" type="checkbox"/>	000099	◆急性病名	83
<input checked="" type="checkbox"/>	G00040	特定薬剤治療管理料の算定支援チェック	83
<input checked="" type="checkbox"/>	G00004	ウイルス疾患指導料1の算定支援チェック	75
<input checked="" type="checkbox"/>	A29396	フォリアミン錠 5mgの適応症チェック	73
<input checked="" type="checkbox"/>	Z00002	外来迅速検体加算を算定した場合、算定できない	72
<input checked="" type="checkbox"/>	A38891	PL配合顆粒の適応症チェック	53
<input checked="" type="checkbox"/>	A41524	ネキシウムカプセル20mgの投与量チェック	52
<input checked="" type="checkbox"/>	G00042	特定薬剤治療管理加算（臓器移植後の患者以外の第1回目）の算定支援チェック	52
<input checked="" type="checkbox"/>	000094	●重複病名	50
<input checked="" type="checkbox"/>	000025	包括対象検査の算定確認	49
<input checked="" type="checkbox"/>	A40581	リリカカプセル7.5mgの適応症チェック	49
<input checked="" type="checkbox"/>	Z00006	悪性腫瘍特異物質治療管理料（その他・1項目）の併算定チェック	44
<input checked="" type="checkbox"/>	B12797	梅毒トレポネーマ抗体定性の適応症チェック	42
<input checked="" type="checkbox"/>	000001	算定診療科の同数レセプト回数	20

- ① 警告のあった医薬品・診療行為等を、警告の多い順に上から表示しています。表の中の数字は、警告の回数です。チェックボックスに☑が入っているルールが、チェック用レセプト印刷の対象となります。
- ② レセプト出力対象をすべて切り換えるチェックボックスに☑を入れると、全てのルールが出力対象となります。
- ③ **印刷** ボタンをクリックすると、6-1-g 項目別警告一覧表印刷を行います。6-1-b 印刷確認画面が表示されますので、印刷プレビューを行う場合は **はい** ボタンを、プレビューを行わず印刷を実行する場合は **いいえ** ボタンをクリックしてください。
- ④ **CSV出力** ボタンをクリックすると項目別警告一覧を CSV ファイルに出力します。
- ⑤ **チェック用レセプト** ボタンをクリックするとチェック用レセプト印刷を行います。6-1-b 印刷確認画面が表示されますので、印刷プレビューを行う場合は **はい** ボタンを、プレビューを行わず印刷を実行する場合は **いいえ** ボタンをクリックしてください。
- ⑥ 項目別警告一覧の警告を選択し **患者表示** ボタンをクリックすると 6-1-e 警告患者一覧が表示されます。
- ⑦ 一覧内の点検ルールを選択すると、その点検ルールをチューンアップできるボタンがクリックできますので、**点検ルール設定** ボタン、**固定点検設定** ボタン、**特定項目設定** ボタン、**コメント設定** ボタン) 直接点検ルールの編集をすることが可能です。

### 【ご利用事例】

●導入直後の項目別警告一覧には下記の警告が混在しています。

警告 A: 未コード化傷病名に起因する警告

警告 B: 過去の審査結果から適応と認められるべきレセプトに対する警告

警告 C: 適応と認められないレセプトに対する警告

このうち、A、B の警告は、本来不要な警告ですので、未コード化傷病名を整理したり、適応性データベースをチューンアップすることにより、必要な警告だけにできます。

項目別警告集計表を詳しく見ることにより、各警告が上記 A、B、C のどれに該当するのかを確認し、チューンアップの目的を立てることができます。

### 6-1-3. 警告患者一覧を表示します。

項目別警告一覧画面で警告を選択し、**患者表示** ボタンをクリックしてください。

警告患者一覧画面が表示されます。

#### ▼6-1-e 警告患者一覧

患者番号	氏名	社・国	入/外/OPC	病種	診療科	医師
<input checked="" type="checkbox"/> 0000000245	山田 743子	社保	外来			00
<input checked="" type="checkbox"/> 0000000305	東京 670太郎	社保	外来			00
<input checked="" type="checkbox"/> 0000000385	山田 1子	社保	外来			00
<input checked="" type="checkbox"/> 0000000797	東京 671太郎	社保	外来			00
<input checked="" type="checkbox"/> 0000001135	東京 397太郎	社保	外来			00
<input checked="" type="checkbox"/> 0000001142	山田 548子	社保	外来			00
<input checked="" type="checkbox"/> 0000001220	山田 549子	社保	外来			00
<input checked="" type="checkbox"/> 0000002205	東京 401太郎	社保	外来			00
<input checked="" type="checkbox"/> 0000003446	東京 1352太郎	社保	外来			00
<input checked="" type="checkbox"/> 0000004309	東京 405太郎	社保	外来			00
<input checked="" type="checkbox"/> 0000004542	山田 750子	社保	外来			00
<input checked="" type="checkbox"/> 0000004981	東京 674太郎	社保	外来			00
<input checked="" type="checkbox"/> 0000005885	東京 675太郎	社保	外来			00
<input checked="" type="checkbox"/> 0000005704	東京 1354太郎	社保	外来			00
<input checked="" type="checkbox"/> 0000005983	東京 679太郎	社保	外来			00
<input checked="" type="checkbox"/> 0000006213	山田 1609子	社保	外来			00
<input checked="" type="checkbox"/> 0000006253	山田 752子	社保	外来			00
<input checked="" type="checkbox"/> 0000006423	東京 1355太郎	社保	外来			00
<input checked="" type="checkbox"/> 0000007074	山田 1614子	社保	外来			00
<input checked="" type="checkbox"/> 0000007149	東京 681太郎	社保	外来			00
<input checked="" type="checkbox"/> 0000007449	山田 1617子	社保	外来			00
<input checked="" type="checkbox"/> 0000007813	山田 553子	社保	外来			00
<input checked="" type="checkbox"/> 0000007818	山田 753子	社保	外来			00
<input checked="" type="checkbox"/> 0000009744	東京 683太郎	社保	外来			00
<input checked="" type="checkbox"/> 000010237	山田 440子	社保	外来			00
<input checked="" type="checkbox"/> 000010320	山田 756子	社保	外来			00
<input checked="" type="checkbox"/> 000010514	山田 757子	社保	外来			00

- ① **印刷** ボタンをクリックすると、6-1-h 警告患者一覧表印刷を行います。6-1-b 印刷確認画面が表示されますので、印刷プレビューを行う場合は **はい** ボタンを、プレビューを行わず印刷を実行する場合は **いいえ** ボタンをクリックしてください。
- ② **CSV出力** ボタンをクリックすると、警告患者一覧を CSV ファイルで出力します。
- ③ **チェック用レセプト** ボタンをクリックすると、チェックボックスに  が入っている患者様のチェック用レセプト印刷を行います。6-1-b 印刷確認画面が表示されますので、印刷プレビューを行う場合は **はい** ボタンを、プレビューを行わず印刷を実行する場合は **いいえ** ボタンをクリックしてください。
- ④ **詳細表示** ボタンをクリックすると、チェックボックスに  が入っている患者様について、6-1-f 点検結果明細画面を表示します。

## 第6章 データ分析

- ⑤ 一覧表示上でダブルクリックした患者様について、6-1-f 点検結果明細画面を表示します。

### ▼6-1-f 点検結果明細

点検結果[点検結果明細]

戻る 印刷プレビュー 印刷

① 点検結果明細 ② 平成25年5月請求分

患者番号 058119501 レセプト番号 311 病棟/診療科 呼吸器科 実日数 1  
 氏名 山田 146子 生年月日 昭和31年10月10日 医師名 診療年月 平成25年5月

診療内容

病名	診療開始日	転帰	指換文章
低力リウム血症	平成25年2月12日		尚定点検:000041 主傷病の記載をご確認ください。
脳出血後遺症	平成25年2月12日		
細菌性肺炎	平成25年2月12日		
逆流性食道炎	平成25年2月12日		
慢性胃炎	平成25年2月12日		

識別	換算	使用量	回数	指換文章
12	再診		1	
12	再診(休日)加算		1	
12	外来管理加算		1	
13	薬剤情報提供料		1	
21	クラビット錠250mg (レボフロキサシ	2	3	
21	調剤料(内服薬・漢方薬・屯服薬)		1	
22	カロナール細粒20%	2	5	
25	処方料(その他)		1	
	特定疾患処方管理加算(処方料)		1	
27	調基(その他)		1	

※点検編集メニューの表示方法: 一覧の行を選択して右クリック

- ① **印刷プレビュー** ボタンをクリックすると、チェック用レセプトのプレビューが表示されます。
- ② **印刷** ボタンをクリックすると、チェック用レセプト印刷を行います。

#### 6-1-4. 警告分析の帳票を印刷します。

- (1) 警告分析画面または、項目別警告一覧画面の **印刷** ボタンをクリックすると、項目別警告一覧表を印刷します。

### ▼6-1-g 項目別警告一覧表(帳票)

ルール種別	ルール番号	ルール名称	合計
固定点検	000041	主傷病存在チェック	145
固定点検	000208	廃止された医薬品	49
適応症	A41524	ネキシウムカプセル20mgの適応症チェック	29
算定支援	G00090	入院栄養食事指導料1の算定支援チェック	28
適応症	B12792	S T S 定性の適応症チェック	26
適応症	B12797	梅毒トレポネーマ抗体定性の適応症チェック	26
適応症	B12841	H B s 抗原定性・半定量の適応症チェック	26
算定支援	G00040	特定薬剤治療管理料の算定支援チェック	24
算定支援	G00018	在宅療養指導料の算定支援チェック	18
固定点検	000025	包括対象検査の算定確認	17
投与量	A26501	ファレスタック液0.75%の投与量チェック	16
適応症	A40580	リリカカプセル2.5mgの適応症チェック	16
適応症	B12858	C R P の適応症チェック	15
適応症	A37910	ソルダクトン静注用200mgの適応症チェック	14
適応症	A26027	タケブロンOD錠1515mgの適応症チェック	13
適応症	A39836	バファリン配合錠A8181mgの適応症チェック	13
適応症	A24489	クレステール錠2.5mgの適応症チェック	12
適応症	B13280	H C V 抗体定性・定量の適応症チェック	12
固定点検	000204	コードが存在しない医薬品	11
適応症	A28355	リンデロン-V G 軟膏0.12%の適応症チェック	11
適応症	A30598	バイアスピリン錠100mgの適応症チェック	10

項目別警告一覧表 平成26年7月請求分

1/12頁  
2014年12月25日15時15分

社保・外来、社保・入院、社保・DPC、国保・外来、国保・入院、国保・DPC 単月、縦覧  
 病棟指定なし  
 診療科指定なし  
 医師指定なし

## 第6章 データ分析

(2) 警告患者一覧画面で **印刷** ボタンをクリックすると、警告患者一覧表を印刷します。

### ▼6-1-h 警告患者一覧表(帳票)

患者番号	氏名	社・国	入・外・DPC	病棟	診療科	医師
00318108	山田 3369子	社保	外来		00	
00582042	山田 2293子	社保	外来		00	
01322427	山田 4360子	国保	外来		00	
01503391	東京 3621太郎	国保	外来		00	
01538543	山田 3165子	社保	外来		00	
01579789	東京 4673太郎	国保	外来		00	
01683233	山田 4706子	国保	外来		00	
01808681	山田 5142子	国保	外来		00	
02015153	東京 4993太郎	国保	外来		00	
02155061	山田 4940子	国保	外来		00	
02463512	山田 4717子	国保	外来		00	
02680548	東京 3613太郎	国保	外来		00	
02785323	山田 5921子	国保	外来		00	
02842319	東京 3886太郎	国保	外来		00	
02883961	東京 5548太郎	国保	外来		00	
03049698	東京 5544太郎	国保	外来		00	
03198294	東京 5655太郎	国保	外来		00	
03482448	東京 38太郎	社保	外来		00	
03543251	山田 3478子	社保	外来		00	
03612279	山田 5220子	国保	外来		00	

#### 警告患者一覧表 平成25年5月請求分

1/10頁  
2013年6月4日12時24分

ルール番号: B13280

ルール名称: HCV抗体定性・定量の適応症チェック

## 6-2 病名分析

### 【機能の概要】

未コード化傷病名、疑い病名、急性病名、不要病名、重複病名を印刷します。傷病名の整理に役立っています。

### 【操作方法】

メインメニューのデータ分析機能のサブメニューから **病名分析** ボタンをクリックしてください。  
病名一覧出力設定画面が表示されます。

#### 6-2-1. 病名一覧の出力条件を設定します。

(1) **出力条件** ページタブをクリックすると出力条件を設定できます。

##### ▼6-2-a 病名一覧出力設定(出力条件)

- ① 請求年月では、分析する点検済みレセプトの請求年月を指定します。  
※ここに何も表示されない場合は、分析する請求年月のレセプト読み込みを先に行う必要があります。
- ② 社保/国保では、保険種別を選択します。
- ③ 外来/入院/DPC では、外来レセプト、入院レセプト、DPC レセプト<sup>注1</sup>種類を指定します。

注1 DPC レセプト点検はオプションです。

## 第6章 データ分析

---

- ④ 一覧名では、出力する傷病名一覧を選択してください。
- ・未コード化傷病名一覧 : 未コード化傷病名コードを使用している傷病名を出力します。
  - ・疑い病名一覧 : 診療開始日から指定された月数を超過した疑い病名を出力します。
  - ・急性病名一覧 : 診療開始日から指定された月数を超過した急性病名を出力します。
  - ・不要病名一覧 : 診療行為が行われていないと思われる、傷病名を出力します。
  - ・重複病名一覧 : 重複している傷病名を出力します。
- ⑤ 病棟では、すべての病棟、または、任意の病棟を指定できます。
- ・システム設定画面の出力条件指定で、病棟(コード)を指定したときに有効になります。
  - ・病棟情報は、4-2-a 病棟・診療科・医師メンテナンス画面で設定してください。
- ⑥ 診療科では、すべての診療科、または、任意の診療科を指定できます。
- ・システム設定画面の出力条件指定で、診療科(コード)を指定したときに有効になります。
  - ・診療科情報は、4-2-a 病棟・診療科・医師メンテナンス画面で設定してください。
- ⑦ 医師では、すべての医師、または、任意の医師名を指定できます。
- ・システム設定画面の出力条件指定で、医師(コード)を指定したときに有効になります。
  - ・医師情報は、4-2-a 病棟・診療科・医師メンテナンス画面で設定してください。
- ⑧ **印刷** ボタンをクリックすると、一覧名で指定された帳票の印刷を行います。
- ⑨ **CSV 出力** ボタンをクリックすると、一覧名で指定された帳票の情報を、CSV ファイルを出力します。

## 第6章 データ分析

- (2) **出力条件** ページタブをクリックすると出力条件を設定できます。

### ▼6-2-b 病名一覧出力設定(出力方法)

病名分析[病名一覧出力設定]

戻る 印刷プレビュー 印刷 CSV出力

病名一覧出力設定 請求年月 平成25年05月

出力条件 出力方法

出力方法設定

① 並び順

- 病棟別
- 診療科別
- 医師別
- 病名別

② 出力時の患者名出力の有無

- 出力する
- 出力しない

③ CSVファイル名

未コード化傷病名一覧CSV名  参照

疑い病名一覧(経過月)CSV名  参照

急性病名一覧(経過月)CSV名  参照

不要病名一覧CSV名  参照

重複病名一覧CSV名  参照

- ① 並び順では、出力時の並び順を選択してください。
  - ・すべて指定した場合、社・国 / 外来・入院 > 病棟別 > 診療科別 > 医師別 > 病名別 > 患者番号順で表示されます。
  - ・指定なしの場合、社・国 / 外来・入院 > 患者番号順で表示されます。
- ② 印刷時の患者名出力の有無では、出力時の患者名表示の有無を選択してください。
- ③ CSV ファイル名では、CSV ファイルの出力先を設定してください。**参照** ボタンをクリックして指定することも可能です。

## 第6章 データ分析

### 6-2-2. 病名一覧を印刷します。

病名一覧出力設定画面で **印刷** ボタンをクリックすると、指定された傷病名一覧表を印刷します。

#### (1) 未コード化傷病名一覧

#### ▼6-2-c 未コード化傷病名一覧表(帳票)

未コード化傷病名一覧表		平成25年5月請求分		1 / 5頁
				2013年6月5日
国保・外来				
傷病名称	診療開始日	転帰	患者番号	氏名
腹腔内転移	平成25年4月19日		003625	山田 1 4 子
腰椎ニ症	平成24年7月12日		004400	東京 1 4 太郎
右拇指骨折	平成25年3月29日		004840	東京 1 5 太郎
外傷性皮膚欠損症	平成25年4月8日		004843	山田 1 8 子
右五十肩	平成24年9月11日		007380	東京 2 2 太郎
右上腕骨近位端骨折術後	平成23年6月2日		009193	東京 2 4 太郎
右五十肩	平成22年6月1日		009240	東京 2 5 太郎
血液透析前の腎性貧血	平成22年10月14日		009650	東京 2 7 太郎
骨粗鬆症による疼痛	平成10年11月11日		011920	山田 3 1 子
右肩痛	平成24年9月6日		011920	山田 3 1 子
慢性動脈閉塞症による疼痛	平成21年5月11日		012650	東京 3 1 太郎
足潰瘍＝足部皮膚潰瘍	平成24年10月26日		012650	東京 3 1 太郎
臀部・陰部アテローム	平成25年2月1日		012650	東京 3 1 太郎
左肋骨打撲	平成25年4月5日		012650	東京 3 1 太郎
椎骨	平成25年1月21日		012200	山田 2 2 子

#### (2) 疑い病名一覧

#### ▼6-2-d 疑い病名一覧表(帳票)

疑い病名一覧表(経過月)		平成25年5月請求分		3ヶ月以上経過		1 / 3頁
						2013年6月4日
社保・外来						
傷病名称	診療開始日	患者番号	氏名			
[肘関節] 骨腫瘍 [の疑い]	平成24年7月15日	00885142	東京 1 8 7 3 太郎			
多発性骨髄腫 [の疑い]	平成24年12月4日	01560522	東京 1 3 8 9 太郎			
ウイルス性肝炎 [の疑い]	平成24年12月4日	01560522	東京 1 3 8 9 太郎			
早期梅毒 [の疑い]	平成24年12月4日	01560522	東京 1 3 8 9 太郎			
胆石性胆のう炎 [の疑い]	平成24年12月4日	01560522	東京 1 3 8 9 太郎			
関節リウマチ [の疑い]	平成24年12月4日	01560522	東京 1 3 8 9 太郎			
上腕骨腫瘍 [の疑い]	平成24年11月26日	02302993	東京 1 6 0 2 太郎			
褐色細胞腫 [の疑い]	平成23年10月11日	02504987	山田 2 5 8 7 子			
クッシング症候群 [の疑い]	平成23年10月11日	02504987	山田 2 5 8 7 子			
原発性アルドステロン症 [の疑い]	平成23年10月11日	02504987	山田 2 5 8 7 子			
大腸癌 [の疑い]	平成24年12月7日	02703556	山田 1 7 4 0 子			
卵巣癌 [の疑い]	平成24年12月7日	02703556	山田 1 7 4 0 子			
脂肪肝 [の疑い]	平成24年12月7日	02703556	山田 1 7 4 0 子			
頸動脈硬化症 [の疑い]	平成24年9月11日	03885232	東京 2 3 6 0 太郎			
亜急性癒合併性皮膚筋炎 [の疑い]	平成24年11月12日	05524227	山田 1 4 5 0 子			

## 第6章 データ分析

### (3) 急性病名一覧

#### ▼6-2-e 急性病名一覧表(帳票)

急性病名一覧表(経過月)		平成25年5月請求分	1ヶ月以上経過	1 / 17頁 2013年6月4日
社保・外来				
傷病名称	診療開始日	患者番号	氏名	
急性胃炎	平成25年1月17日	00000221	山田	1 8 1 9 子
急性咽頭炎	平成24年10月27日	00220388	山田	3 0 8 子
急性上気道炎	平成24年12月22日	00932850	山田	3 0 9 子
急性扁桃炎	平成24年8月17日	00935549	東京	1 4 0 1 太郎
急性胃炎	平成24年8月17日	00935549	東京	1 4 0 1 太郎
急性上気道炎	平成24年12月31日	00954934	東京	1 8 8 太郎
急性上気道炎	平成24年11月20日	01034456	山田	1 3 9 0 子
急性上気道炎	平成24年10月23日	01356399	山田	2 3 4 6 子
急性上気道炎	平成25年1月23日	01629506	東京	1 1 5 太郎
急性咽頭喉頭炎	平成25年1月9日	01700995	山田	1 6 9 6 子
急性上気道炎	平成25年1月9日	01808991	山田	1 5 1 5 子
急性気管支炎	平成24年11月15日	02028255	山田	2 4 4 5 子
急性上気道炎	平成25年2月20日	02049333	山田	1 5 0 6 子
急性腰痛症	平成25年1月21日	02100851	東京	1 8 5 6 太郎
急性上気道炎	平成24年12月1日	02380714	東京	1 4 2 0 太郎

### (4) 不要病名一覧

#### ▼6-2-f 不要病名一覧表(帳票)

不要病名一覧表		平成25年5月請求分	1 / 1238頁 2013年6月4日
社保・外来			
傷病名称	診療開始日	患者番号	氏名
[右] 桃骨遠位端骨折	平成21年4月20日	00000221	山田 1 8 1 9 子
[右] 手関節骨折	平成21年4月23日	00000221	山田 1 8 1 9 子
関節拘縮	平成21年5月23日	00000221	山田 1 8 1 9 子
腰部脊柱管狭窄症	平成23年1月13日	00000221	山田 1 8 1 9 子
閉塞性動脈硬化症	平成23年5月12日	00000221	山田 1 8 1 9 子
閉塞性血栓血管炎	平成24年2月16日	00000221	山田 1 8 1 9 子
膠原病	平成24年3月1日	00000221	山田 1 8 1 9 子
急性胃炎	平成25年1月17日	00000221	山田 1 8 1 9 子
[左] 片麻痺	平成18年1月30日	00006432	東京 1 9 3 3 太郎
脳出血	平成18年1月30日	00006432	東京 1 9 3 3 太郎
嚥下障害	平成18年1月30日	00006432	東京 1 9 3 3 太郎
背部痛	平成20年6月26日	00006432	東京 1 9 3 3 太郎
[左] 肘部管症候群	平成25年4月1日	00006432	東京 1 9 3 3 太郎
鉄欠乏性貧血	平成20年6月6日	00017183	山田 2 7 6 4 子
更年期症候群	平成24年9月29日	00019666	山田 3 3 6 7 子

(5) 重複病名一覧

▼6-2-g 重複病名一覧表(帳票)

重複病名一覧表		平成25年5月請求分		1 / 2頁
				2013年6月4日
社保・外来				
傷病名称	診療開始日	患者番号	氏名	
気管支炎(2)	平成25年4月17日	04952472	山田 2 3 0 子	
胃炎(2)	平成25年4月4日	05037344	山田 8 8 子	
胃炎(2)	平成25年4月13日	05303702	山田 8 2 7 子	
2型糖尿病(2)	平成25年4月12日	05677106	東京 2 3 6 6 太郎	
子宮体癌(2)	平成25年4月11日	06369839	山田 3 1 4 4 子	
咽頭炎(2)	平成25年4月9日	06391532	山田 2 6 6 0 子	
胃潰瘍(2)	平成25年4月16日	06549497	東京 3 1 2 太郎	
胃炎(2)	平成25年4月4日	06648622	山田 2 6 6 3 子	
咽頭炎(2)	平成25年4月13日	06654371	山田 2 4 6 1 子	
骨盤腹膜炎(2)	平成25年3月13日	06946101	山田 3 6 4 7 子	
湿疹(2)	平成25年4月13日	07245955	山田 1 6 0 2 子	
気管支炎(2)	平成25年3月13日	07550863	東京 9 1 8 太郎	
間質性肺炎(2)	平成25年3月27日	07643322	山田 2 4 7 9 子	
膠原病(2)	平成25年4月4日	08714801	山田 9 9 3 子	
気管支炎(2)	平成25年4月17日	08714801	山田 9 9 3 子	

## 6-3 特定項目分析

### 【機能の概要】

特定項目で返戻・査定実績のある医薬品・診療行為、特に注意を喚起したい項目を登録できます。特定項目として登録をした医薬品・診療行為を一覧印刷します。

### 【操作方法】

メインメニューのデータ分析機能のサブメニューから **特定項目分析** ボタンをクリックしてください。特定項目一覧出力設定が表示されます。

#### 6-3-1. 特定項目の出力条件を設定します。

- (1) **出力条件** ページタブをクリックすると出力条件を設定できます。

##### ▼6-3-a 特定項目一覧出力設定(出力条件)

- ① 請求年月では、分析する点検済みレセプトの請求年月を指定します。  
※ここに何も表示されない場合は、分析する請求年月のレセプト読み込みを先に行う必要があります。
- ② 社保／国保では、保険種別を選択します。
- ③ 外来／入院／DPC では、外来レセプト、入院レセプト、DPC レセプト<sup>注1</sup>種類を指定します。

注1 DPC レセプト点検はオプションです。

## 第6章 データ分析

---

- ④ 病棟では、すべての病棟、または、任意の病棟を指定できます。
  - ・システム設定画面の出力条件指定で、病棟(コード)を指定したときに有効になります。
  - ・病棟情報は、4-2-a 病棟・診療科・医師メンテナンス画面で設定してください。
  
- ⑤ 診療科では、すべての診療科、または、任意の診療科を指定できます。
  - ・システム設定画面の出力条件指定で、診療科(コード)を指定したときに有効になります。
  - ・診療科情報は、4-2-a 病棟・診療科・医師メンテナンス画面で設定してください。
  
- ⑥ 医師では、すべての医師、または、任意の医師名を指定できます。
  - ・システム設定画面の出力条件指定で、医師(コード)を指定したときに有効になります。
  - ・医師情報は、4-2-a 病棟・診療科・医師メンテナンス画面で設定してください。
  
- ⑦ **印刷** ボタンをクリックすると、特定項目一覧の印刷を行います。
  
- ⑧ **CSV 出力** ボタンをクリックすると、特定項目一覧表の情報を CSV ファイルで出力します。

- (2) **出力条件** ページタブをクリックすると出力条件を設定できます。

### ▼6-3-b 特定項目一覧出力設定(出力方法)

特定項目[特定項目一覧出力設定]

戻る 印刷プレビュー 印刷 CSV出力

特定項目一覧出力設定 請求年月 平成25年05月

出力条件 出力方法

出力方法設定

① 並び順

- 病棟別
- 診療科別
- 医師別

② 出力時の患者名出力の有無

- 出力する
- 出力しない

③ CSVファイル名

参照

- ① 並び順では、出力時の並び順を選択してください。
  - ・すべて指定した場合、社・国 / 外来・入院 > 病棟別 > 診療科別 > 医師別 > 患者番号順で表示されます。
  - ・指定なしの場合、社・国 / 外来・入院 > 患者番号順で表示されます。
- ② 出力時の患者名出力の有無では、出力時の患者名表示の有無を選択してください。
- ③ CSVファイル名では、CSVファイルの出力先を設定してください。**参照** ボタンをクリックして指定することも可能です。

## 第6章 データ分析

(3) 特定項目分析 CSV フォーマット(出力項目)は以下となります。

特定項目情報: 1		
	項目名称	項目説明
1	データ識別部	1: 分析の対象となったレセプト情報とルール情報
2	請求年月	西暦表記
3	審査支払機関	1: 社保 2: 国保
4	ファイル種別	1: 医科 2: DPC
5	入外区分	1: 入院 2: 外来
6	診療科コード	00: 診療科別なし 01~99: 診療科コード
7	連番	1 レセプト内での疑義情報の連番
8	単月縦覧区分	1: 単月のみ 2: 縦覧のみ 3: 単月と縦覧
9	縦覧期間	分析画面で選択された縦覧期間
10	レセプト番号	
11	レセプト種別	
12	診療年月	西暦表記
13	患者コード	
14	患者氏名	
15	診療科名称	診療科コードに対応する診療科名称
16	病棟コード	
17	病棟名称	
18	医師コード	
19	医師名称	
20	保険者番号	公費負担者番号の場合あり。複数存在時は「;」で区切る
21	受給者番号	複数存在時は「;」で区切る
22	年齢	生年月日から求めた値。日齢が 28 日未満なら AA。99 歳以上は 99
23	レセプト特記事項	
24	実日数	HO レコードの実日数。HO レコードがなければ KO レコードの最大値
25	男女区分	
26	テーブル区分	50: 特定項目
27	ルール番号	
28	点検レベル	F: 特定項目
29	疑義レベル	A: 査定される可能性が高い B: 都道府県によりバラツキあり C: 条件の確認が必要 D: 目視での再点検が必要 Z: 任意点検
30	指摘文章番号	
31	指摘文章	

## 第6章 データ分析

特定項目セット内容情報:2		
	項目名称	項目説明
1	データ識別部	2: 特定項目セット側のレセプトの情報
2	請求年月	西暦表記
3	審査支払機関	1: 社保 2: 国保
4	ファイル種別	1: 医科 2: DPC
5	入外区分	1: 入院 2: 外来
6	診療科コード	00: 診療科別なし 01~99: 診療科コード
7	連番	1レセプト内での疑義情報の連番
8	レセプト番号	
9	レセプト種別	
10	診療年月	西暦表記
11	患者コード	
12	患者氏名	
13	診療科名称	診療科コードに対応する診療科名称
14	病棟コード	
15	病棟名称	
16	医師コード	
17	医師名称	
18	レコード識別情報	SI: 診療行為 IY: 医薬品 TO: 特定器材 CO: コメント SY: 傷病名 SB: 傷病
19	傷病・摘要番号	傷病名レコード・摘要レコード内の行番号位置
20	診療識別	
21	コード	対象項目の医薬品、診療行為、特定器材、傷病名コード
22	修飾語コード	
23	名称	
24	数量	
25	回数	
26	主傷病	
27	経過月(診療開始日)	
28	転帰	

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

この章では、点検ルールの追加等、お客様が各種適応性データベースをチューンアップする機能について説明します。

### 7-1 ルール情報一覧表

#### 【機能概要】

レセプト点検に使用する点検ルールに対して追加・変更・削除などのチューンアップを行うことができます。

#### 【操作方法】

メインメニューのチューンアップから **点検ルール変更** ボタンをクリックしてください。7-1-a ルール情報一覧表画面が表示されます。

#### 7-1-1. 画面の概要

##### (1) ルール情報一覧表画面

#### ▼7-1-a ルール情報一覧表

点検対象	ルール番号	名称	単位	ルール名称	経過措置	終了日
<input checked="" type="checkbox"/>	A25688	ガスター-D錠 1.0mg	錠	ガスター-D錠 1.0mgの適応症チェック		
<input checked="" type="checkbox"/>	A25700	ガスター-D錠 2.0mg	錠	ガスター-D錠 2.0mgの適応症チェック		
<input checked="" type="checkbox"/>	A25627	ガスター-散 1.0%	g	ガスター-散 1.0%の適応症チェック		
<input checked="" type="checkbox"/>	A25631	ガスター-散 2%	g	ガスター-散 2%の適応症チェック		
<input checked="" type="checkbox"/>	A25651	ガスター-錠 1.0mg	錠	ガスター-錠 1.0mgの適応症チェック		
<input checked="" type="checkbox"/>	A25674	ガスター-錠 2.0mg	錠	ガスター-錠 2.0mgの適応症チェック		
<input checked="" type="checkbox"/>	A25759	ガスター-注射液 1.0mg	1 管	ガスター-注射液 1.0mg 1mLの適応症チェック		
<input checked="" type="checkbox"/>	A25760	ガスター-注射液 2.0mg	2 管	ガスター-注射液 2.0mg 2mLの適応症チェック		

① 点検ルール種別では、点検ルール情報を表示する種別を選択できます。

- ・適応症設定（詳細は第7章、7-2項を参照してください）
- ・投与量設定（詳細は第7章、7-3項を参照してください）
- ・行為別算定回数設定（詳細は第7章、7-4項を参照してください）
- ・併算定設定（詳細は第7章、7-5項を参照してください）
- ・重複チェック設定（詳細は第7章、7-6項を参照してください）

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

- ・特定日設定（詳細は第7章、7-7項を参照してください）
  - ・総投与日数設定（詳細は第7章、7-8項を参照してください）
  - ・算定支援チェック設定（詳細は第7章、7-9項を参照してください）
- ② 検索種別では、表示する点検ルール情報の検索種別（医薬品や診療行為の名称またはルール名称、ルール番号）を選択します。
- ③ 検索対象として、標準かユーザ、適応か非適応、点検するか点検しないにを入れます。すべて対象にすることも可能です。
- ④ 廃止項目も表示するにを入れると経過措置が終了しているルールも表示できます。
- ⑤ 検索条件では、検索し、表示する点検ルール情報の診療識別を選択します。医薬品を選択した場合、横に表示される選択メニューで、すべて・内用薬・注射薬・外用薬のいずれかを選択できます。診療行為を選択した場合、横に表示される選択メニューで、すべて・基本診療料・医学管理等・在宅医療・検査・画像診断・投薬・注射・リハビリテーション・精神科専門療法・処置・手術・麻酔・放射線治療・病理診断のいずれかを選択できます。
- ⑥ 入力欄に、検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致にを入れます。
- ⑦ **検索** ボタンをクリックすると、⑧に検索結果の点検ルールが一覧表示されます。
- ⑧ 登録済みの点検ルールが表示されます。
- ・点検対象： チェックボックスにが入っている点検ルールのみ、点検時、点検対象の点検ルールになります。
  - ・ユ： ○印が付いている点検ルールはお客様が追加または変更したユーザールールです。
  - ・名称： 点検ルールが適用される医薬品・診療行為名称などの項目名称が表示されます。
  - ・単位： 名称に表示される医薬品の単位が表示されます。
  - ・ルール名称： ルール名称が表示されます。
- ※表示される項目は点検ルール種別によって異なります。
- ⑨ 全点検対象の切り替えの左横にあるチェックボックスにを入れるとすべてのルールが点検対象になります。
- ⑩ **新規追加** ボタンをクリックすると、点検ルールを新規追加する画面が表示されます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

- ⑪ **複製追加** ボタンをクリックすると、⑧で選択した点検ルールを複製追加した画面が表示されます。それを基にすることで、簡易に点検ルールを一部変更したり、新たな点検ルールを作成することが可能です。
- ⑫ **変更** ボタンをクリックすると、⑧で選択した点検ルールを変更する画面が表示されます。
- ⑬ 7-1-a ルール情報一覧表画面で、**新規追加** または **複製追加** した点検ルールを選択すると **削除** ボタンがクリックできるようになり、クリックすると選択した点検ルールが削除されます。標準で登録されている点検ルールを変更した場合には **標準に戻す** ボタンに変わり、クリックすると標準の点検ルールに戻ります。
- ⑭ **印刷プレビュー** ボタンをクリックすると、7-1-a ルール情報一覧表画面の検索結果欄で「ユ」の欄に○印が付いた点検ルールがある場合、印刷プレビュー画面が表示されます。印刷プレビューから続けて印刷を開始することもできます。  
※この機能は適応症設定、投与量設定のみに対応している機能です。
- ⑮ **印刷** ボタンをクリックすると、7-1-a ルール情報一覧表画面の検索結果欄で「ユ」の欄に○印が付いた点検ルールがある場合、印刷を行います。  
※この機能は適応症設定、投与量設定のみに対応している機能です。
- ⑯ **戻る** ボタンをクリックすると、メインメニューに戻ります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 7-1-2. 変更内容を印刷します。

(1) 7-1-a ルール情報一覧表画面の検索結果欄で「ユ」の欄に○印が付いた点検ルールがある場合

**印刷** ボタンをクリックするとお客様が追加または変更したルール情報が印刷されます。

または **印刷プレビュー** ボタンから印刷も可能です。

#### ▼7-1-b ルール情報一覧表(適応症)

ルール情報一覧表 適応症				No.1 1 / 2頁 2016年1月19日10時1分
ルール番号	枝番	ルール名称 /医薬品/適応区分/チェック対象/病名	指簿文章 /病名条件/有効期限/年齢条件/候補病名出力/診療科/算定条件	
A28688	0001	ガスターD錠10mgの適応症チェック	「##」の適応について病名を、算定日等をご確認ください(適応病名:「##」等)	
<b>医薬品</b> 単位: 錠			主病名のみ適応: なし 病名条件有効期限(診療開始月から): 無期限 年齢条件: 制限なし 候補病名出力: 出力する 診療科: 診療科全て 算定処方: 未設定 左右点検: 点検しない 算定条件 条件式: 期間指定: 同一月	
適応区分: 適応 点検対象: 内外とも				
セット	薬い	病名	条件式: OR	停止年月日
	不可	ガストリノーム		
	不可	ズリンジャー・エリゾン産後群		
	不可	逆流性食道炎		
	不可	穿孔性胃潰瘍		
	不可	急性胃潰瘍		
	不可	慢性胃潰瘍		
	不可	胃潰瘍		
	不可	急性出血性胃潰瘍		
	不可	穿孔性十二指腸潰瘍		
	不可	十二指腸潰瘍		
	不可	吻合部潰瘍		
	不可	急性胃炎		
	不可	急性びらん性胃炎		
	不可	慢性胃炎		
	不可	術後空胃胃炎		
	不可	表層性胃炎		
	不可	飲射性胃炎		
	不可	上部消化管出血		
	不可	アルコール性胃炎		
	不可	アレルギー性胃炎		
	不可	胃炎		
	不可	胃周囲炎		

#### ▼7-1-c ルール情報一覧表(投与量)

ルール情報一覧表 投与量				No.1 1 / 3頁 2015年1月5日9時54分
ルール番号	枝番	ルール名称 /医薬品	指簿文章 /用量保家	
A28688	0001	ガスターD錠10mgの投与量チェック	「##」の??をご確認ください(###%??は##です)	
<b>医薬品</b> 単位名: 錠 ガスターD錠10mg			・小児用量: 計算する 点検対象: 内外とも ・用量保家: 2.00 ・診療科: 診療科全て ・外用 用量: 0.00000 最大量: 0.00000 最小量: 0.00000 ・電服 用量: 0.00000 最大量: 0.00000 最小量: 0.00000 投与回数: (回) ・在宅 用量: 0.00000 最大量: 0.00000 最小量: 0.00000 ・処置室 用量: 0.00000 最大量: 0.00000 最小量: 0.00000	
一日 用量: 0.00000 最大量: 0.00000 最小量: 0.00000				
・内服投与日数 0日				
・一回 用量: 0.00000 最大量: 0.00000 最小量: 0.00000				
薬い	・病名	条件式: OR	停止年月日	
不可	胃食道逆流症			
A28688	0002	ガスターD錠10mgの投与量チェック	「##」の??をご確認ください(###%??は##です)	
<b>医薬品</b> 単位名: 錠 ガスターD錠10mg			・小児用量: 計算する 点検対象: 内外とも ・用量保家: 2.00 ・診療科: 診療科全て ・外用 用量: 0.00000 最大量: 0.00000 最小量: 0.00000 ・電服 用量: 0.00000 最大量: 0.00000 最小量: 0.00000 投与回数: (回) ・在宅 用量: 0.00000 最大量: 0.00000 最小量: 0.00000 ・処置室 用量: 0.00000 最大量: 0.00000 最小量: 0.00000	
一日 用量: 4.00000 最大量: 0.00000 最小量: 0.00000				
・内服投与日数 0日				
・一回 用量: 0.00000 最大量: 0.00000 最小量: 0.00000				
薬い	・病名	条件式: OR	停止年月日	
不可	ガストリノーム			
不可	胃十二指腸潰瘍			
不可	十二指腸球後部潰瘍			
不可	出血性十二指腸潰瘍穿孔			
不可	急性出血性十二指腸潰瘍穿孔			



## 7-2 適応症設定

### 【機能概要】

レセプト点検に使用する適応症の点検ルールに対して追加・変更・削除などのチューンアップを行うことができます。

### 【操作方法】

7-1-aルール情報一覧表画面にて、点検ルール種別から適応症設定を選択してください。**新規追加** ボタンまたは、該当の点検ルールを選択して**複製追加** ボタン、**変更** ボタンをクリックしてください。7-2-a 適応症設定画面が表示されます。

または、第5章 5-4-e 点検結果一覧画面、5-4-g 点検結果明細画面にて、該当の指摘文章上で右クリックし、点検ルール編集を選択してください。7-2-k 適応症設定画面が表示されます。

### 7-2-1. 画面の概要

#### (1) 適応症設定画面

#### ▼7-2-a 適応症設定

① ルール名称欄は、点検ルールの名称が表示されます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

- ② 有効期限は、表示されている点検ルールに対して期限を設定することができます。点検時はレセプトの診療年月と比較をして点検するか否かを判定します。
- ③ ルール番号欄は、点検ルールの番号が表示されます。  
適応症ルール内でユニークな番号（1点検ルールに1番号）です。
- ④ 疑義レベル欄は、チェック用レセプトに印刷する疑義レベルを選択して登録することができます。  
（疑義レベルは、A～D、Zの5段階です）
- ⑤ 単位は、適応症の点検を行う医薬品の単位を表示します。
- ⑥ 対象項目欄（医薬品、診療行為もしくは特定器材）は、作成する点検ルールの対象となる対象項目（医薬品、診療行為もしくは特定器材）が表示されます。対象項目欄の **検索** ボタンをクリックすると、7-2-b 対象項目設定画面が表示され、対象項目欄に表示する対象項目が検索できます。対象項目欄の **詳細** ボタンをクリックすると、第15章 15-1 疾患検索の各項目内容が参照できます。
- ・医薬品の場合は、医薬品から病名画面が表示されます。
  - ・特定器材の場合は、特定器材から病名画面が表示されます。
  - ・診療行為の場合は、診療行為から病名画面が表示されます。
- ⑦ 指摘文章欄は、個別の点検ルールごとに指摘文章を設定する場合に使用します。  
指摘文章欄の **検索** ボタンをクリックすると、7-2-c 指摘文章設定画面が表示され、登録された指摘文章から点検ルールに合う指摘文章を検索できます。指摘文章内に表示される「##」は点検結果上で、⑥で選択した医薬品が入ります。また「&&」は⑱病名条件、㉓算定条件（出力対象に設定されている場合のみ）で登録されている条件が入ります。  
※個別に設定をしない場合は、システム設定の **指摘文章** ページタブにある「指摘文章表示（印刷）点検レベル単位変更」の適応症チェックで設定されている指摘文章が使用されます。
- ⑧ 適応区分は、適応の点検ルールとするか非適応の点検ルールとするかを選択します。
- ・適応：病名条件、算定条件の登録内容がレセプト上に存在していなければ、警告になります
  - ・非適応：病名条件、算定条件の登録内容がレセプト上に存在していれば、警告になります
- ⑨ 点検対象は、点検ルールを適用する範囲（点検しない、入院のみ、外来のみ、または入・外とも）を選択できます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ⑩ 枝番切替で枝番号の切り替えができます。**追加** ボタンをクリックすると、枝番号が追加されます。**削除** ボタンをクリックすると、選択されている枝番号が削除されます。
- 枝番号は、一つの点検ルールに対して複数のパターンで条件を登録する場合に追加します。枝番号を二つ以上登録した場合、適応区分が適応の場合いずれかの枝番号の条件に一致していれば警告になりません。また、適応区分が非適応の場合はいずれかの枝番号の条件に一致していれば警告になります。
- ⑪ **複製追加** ボタンをクリックすると、現在表示されている枝番号と同内容の設定（点検ルール条件）で、新しい枝番号が増え、枝番号自体のコピーができます。その後、⑫ **編集** ボタン等で内容の修正を行います。
- ⑫ **枝番コピー** ボタンをクリックすると 7-2-i 枝番コピー画面が表示され、現在表示されている枝番号内の設定（点検ルール条件）を、他のルールに対してコピー（複製追加）できます。詳細は表示される 7-2-i 枝番コピー画面を参照してください。
- ⑬ 対象年齢は、枝番号内の条件に適用する年齢を選択できます。
- ただし、下限（以上）に“AA”を選択すると、新生児が適用対象から外れます。
- 上限（未満）に“AA”を選択すると、新生児のみが適用対象になります。
- ⑭ 診療識別設定は枝番号内の条件を適用する診療識別が選択できます。何も選択しない場合は、全てが対象となります。
- ⑮ 単独処方設定は医薬品の適応症点検の場合に枝番号内の条件を適用する処方条件を選択できます。
- ・指定なし（空白）：点検対象の医薬品と同日処方の医薬品の有無に関わらず適用されます。
  - ・のみ：点検対象の医薬品以外に同日処方の医薬品がない場合に条件が適用されます。
  - ・以外：点検対象の医薬品以外に同日処方の医薬品がある場合に条件が適用されます。
- ⑯ 診療科設定は枝番号内の条件を適用する診療科を選択できます。
- ・全て：診療科に関わらず全てに適用されます。
  - ・診療科選択：表示された診療科のみに枝番号内の条件が適用されます。診療科は **選択** ボタンをクリックすると診療科リスト画面が表示され、診療科を選択することが可能です。
- ※システム設定の **出力条件指定** ページタブで診療科（コード）に☑が入っている場合のみ選択することができます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

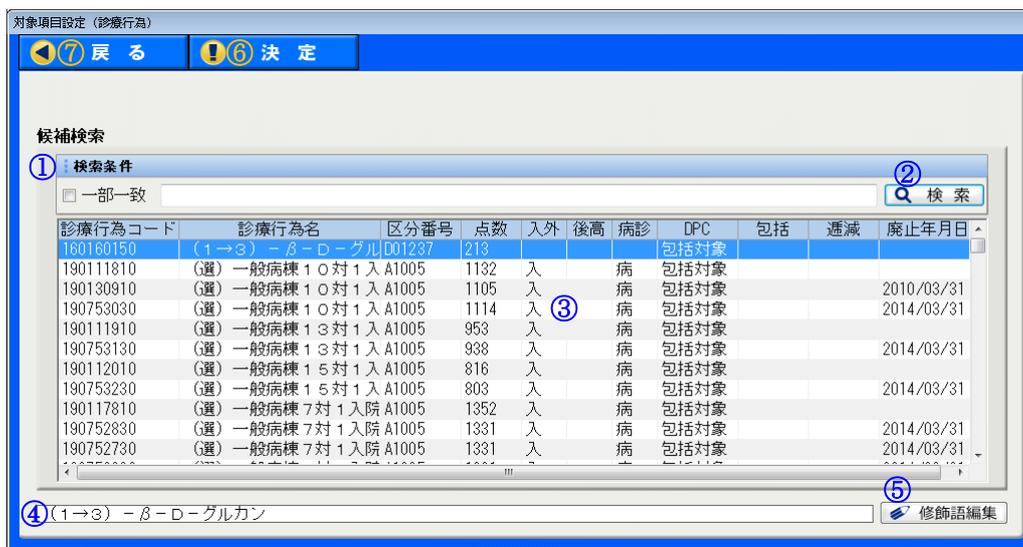
- ⑰ 「結果に候補病名を出力」は、枝番ごとに傷病名を点検結果の候補病名として表示することを指定できます。が入っている枝番の傷病名を点検結果に候補病名として表示します。また、検索辞書の適応疾患欄に表示するか否かもこの設定が反映されます。
- ⑱ 枝番ごとに「診療開始月から□ヶ月以内」または「診療開始日から□日以内」の□に数字（1～99まで）を設定すると、適応対象とする傷病名に対して期間設定ができます。
- ・月：設定した期間を過ぎている診療開始月の患者病名が存在した場合には、その傷病名は適応症点検の対象外となります。
  - ・日：設定した期間を過ぎている診療開始日の患者病名が存在した場合には、その傷病名は適応症点検の対象外となります。
- ⑲ 病名条件は、適応・非適応とする傷病名が表示されます。
- ・「AND」：  
グループなし→登録されている傷病名すべてレセプト上に存在しているという条件になります。  
グループあり→登録されているセット番号毎にいずれかの傷病名がレセプト上に存在しているという条件になります。
  - ・「OR」：  
グループなし→登録されている傷病名のいずれかが存在しているという条件になります。  
グループあり→登録されている傷病名の内、いずれかのセット番号の傷病名すべてレセプト上に存在しているという条件になります。
- ※適応症設定画面の病名条件欄に ICD-10 コードで病名が登録されていた場合、ICD-10 コードをダブルクリックすると、その ICD-10 コードの傷病名を確認することができます。
- ※審査情報提供事例を元に登録された傷病名は、文字色が緑で表示されます。
- ⑳ 「主傷病」は、枝番ごとに病名条件に表示されている傷病名が主傷病かの条件を指定できます。が入っている枝番の傷病名は主傷病で存在しているという条件になります。
- ㉑ **グループ化** ボタンをクリックすると、7-2-d グループ化一覧画面が表示されます。グループ化は病名条件欄にある傷病名の中でグループを作成します。
- ㉒ **編集** ボタンをクリックすると、7-2-f 病名条件編集画面が表示されます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ⑳ 算定条件では、適応・非適応の算定条件が表示されます。
- ・「AND」: 表示されている算定条件すべてレセプト上に存在しているという条件になります。
  - ・「OR」: 表示されている算定条件のいずれか（または複数）が存在しているという条件になります。
- ※適応症設定画面の算定条件欄に項目が登録されていた場合、項目をダブルクリックすると、請求コードリストが表示され、算定条件を確認することができます。コード・番号で登録されている項目を請求コードごとの名称で表示します。
- ㉑ 期間指定では、算定条件に指定した項目の算定日が、同一月か同一日かを選択できます。
- ・「同一月」: 表示されている算定条件の算定日が、点検対象項目の算定日と同一月であるという条件になります。
  - ・「同一日」: 表示されている算定条件の算定日が、点検対象項目の算定日と同一日であるという条件になります。
- ※算定条件にコメントを指定した場合は、「同一日」を選択しても「同一月」での点検となります。
- ㉒ **編集** ボタンをクリックすると 7-2-h 算定条件編集画面が表示されます。
- ㉓ ㉑の対象項目が診療行為の場合、左右点検チェックボックスが表示されます。が入っている場合は、診療行為の「左」「右」の部位と、患者病名に付加された部位（接頭語）が一致しているかを加味した点検を行います。
- 左右点検  候補
- ㉔ **候補病名設定** ボタンをクリックすると、7-2-j 候補病名設定画面が表示されます。
- ㉕ 標準の点検ルールを変更していた場合、**標準に戻す** ボタンをクリックすると、標準の点検ルール情報が表示されます。確認後、表示されている標準の点検ルールを保存したい場合には **保存** ボタンをクリックしてください。
- ㉖ **保存** ボタンをクリックすると、内容を登録します。
- ㉗ **戻る** ボタンをクリックすると、7-1-a ルール情報一覧表画面に戻ります。
- ※作成や変更した点検ルールの内容は **保存** ボタンをクリックせずに **戻る** ボタンをクリックすると保存されません。

(2) 対象項目設定

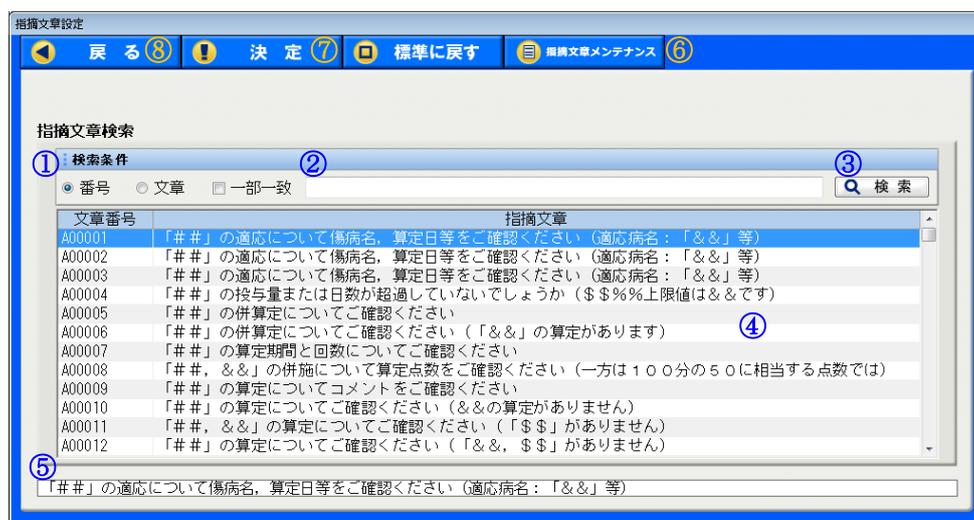
▼7-2-b 対象項目設定



- ① 検索条件入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致にを入れます。(表示している画面は検索対象が診療行為の場合です。)
- ② **検索** ボタンをクリックすると、①の文字列で対象項目を検索します。
- ③ 検索結果が表示されます。  
対象項目(医薬品、特定器材、診療行為)によって、表示される項目は異なります。
- ④ ③で選択した対象項目が表示されます。
- ⑤ **修飾語編集** ボタンをクリックすると、7-2-g 修飾語編集画面が表示されます。③で選択した対象項目に修飾語を追加できます。  
※修飾語が追加できるのは診療行為に対してのみです。
- ⑥ **決定** ボタンをクリックすると、④に表示された対象項目に決定し、7-2-a 適応症設定画面に戻ります。
- ⑦ **戻る** ボタンをクリックすると、対象項目を決定せず、7-2-a 適応症設定画面に戻ります。

### (3) 指摘文章設定画面

#### ▼7-2-c 指摘文章設定



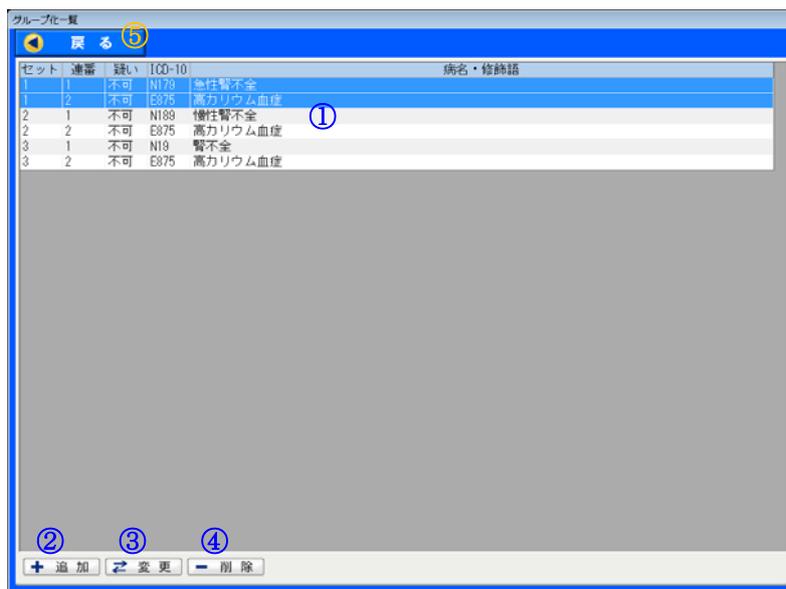
- ① 検索条件は、指摘文章の検索条件(文章番号、または文章)を選択します。
- ② 条件入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。
- ③ **検索** ボタンをクリックすると、②の検索文字列で指摘文章を検索します。
- ④ 検索結果が表示されます。  
 ※ 指摘文章内に表示される「##」は点検結果上で、7-2-a 適応症設定画面の⑥の対象項目が入ります。また「&&」は同画面上の⑱病名条件、㉓算定条件で登録されている条件が入ります。
- ⑤ ④で選択した指摘文章が表示されます。
- ⑥ **指摘メンテナンス** ボタンをクリックすると、10-1-a 指摘文章メンテナンス画面が表示されます。
- ⑦ **決定** ボタンをクリックすると、④で選択した指摘文章を登録し、7-2-a 適応症設定画面に戻ります。
- ⑧ **戻る** ボタンをクリックすると、指摘文章を登録せずに、7-2-a 適応症設定画面に戻ります。

#### 【関連項目】

第10章 指摘文章メンテナンスを参照してください。

(4) グループ化一覧画面

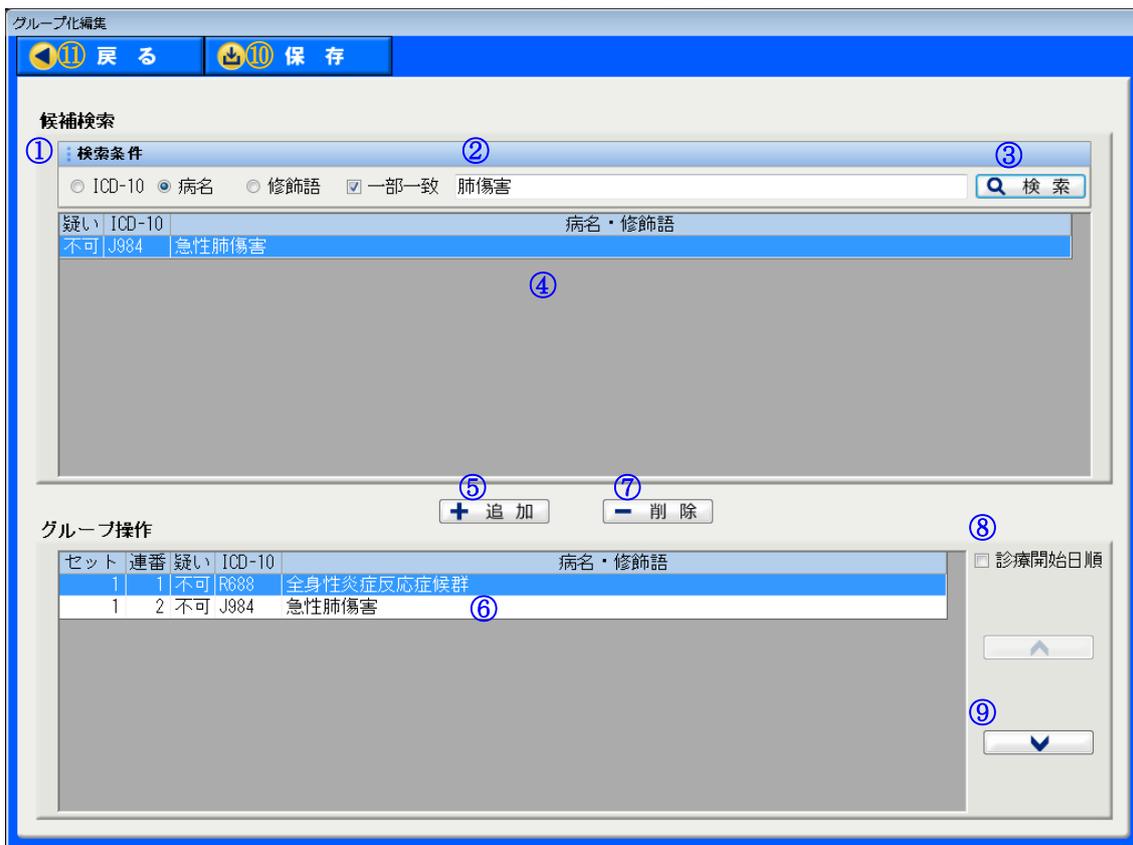
▼7-2-d グループ化一覧



- ① 7-2-a 適応症設定画面の② **グループ化** ボタンをクリックするとグループ化された傷病名が表示されます。セット欄の数字が同じものが同一グループになります。  
※グループ化できるのは 7-2-a 適応症設定画面の病名条件で登録してある傷病名のみです。
- ② **追加** ボタンをクリックします。7-2-e グループ化編集画面が表示され、グループを追加できます。
- ③ **変更** ボタンをクリックします。7-2-e グループ化編集画面が表示され、①で選択したグループの変更ができます。
- ④ **削除** ボタンをクリックすると、①で選択したグループが削除されます。
- ⑤ **戻る** ボタンをクリックすると、7-2-a 適応症設定画面に戻ります。

(5) グループ化編集画面

▼7-2-e グループ化編集



- ① 検索条件は、傷病名の検索条件(ICD-10、病名、または修飾語)を選択します。  
※検索範囲は、7-2-a 適応症設定画面の病名条件で登録してある傷病名のみです。
- ② 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致にを入れます。
- ③ **検索** ボタンをクリックすると、②の検索文字列で傷病名・修飾語を検索します。
- ④ 検索結果が表示されます。
- ⑤ **追加** ボタンをクリックすると、④で選択した傷病名・修飾語が⑥のグループ操作欄に表示されます。(マウスでドラッグして複数の傷病名を一括で同時選択、もしくは、**Ctrl** キーを押しながら複数の傷病名・修飾語を一つずつ選択できます)
- ⑥ グループ化する傷病名・修飾語が表示されます。
- ⑦ **削除** ボタンをクリックすると、⑥で選択した傷病名・修飾語がグループ操作欄から削除されます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ⑧ 診療開始日順にを入れると、グループ操作欄の傷病名が連番の順に診療を開始しているという条件を追加できます。
- ⑨  ボタン、 ボタンをクリックすると、グループ操作欄に表示された傷病名の順番を移動することができます。
- ⑩  ボタンをクリックすると、グループ操作欄のグループを登録し、7-2-d グループ化一覧画面に戻ります。
- ⑪  ボタンをクリックすると、グループを登録せず、7-2-d グループ化一覧画面に戻ります。

### (6) 病名条件編集画面

#### ▼7-2-f 病名条件編集

傷病名コード	傷病名基本名称	ICD-10	収載年月日	廃止年月日	移行先傷病名
1519001	胃C.A.			2003/05/31	胃癌
8845848	胃MALTリンパ腫	C851	2010/10/01		
1271003	胃アニサキス症	B810			
8830412	胃アミロイドーシス	E854	2002/06/01		
8830413	胃うっ血	K318	2002/06/01		
0091003	胃カタル			2003/05/31	
8830421	胃カルチノイド	C169	2002/06/01		
2111001	胃キサントーム			2003/05/31	
8846094	胃クローン病	K508	2011/01/01		
8846095	胃サルコイドーシス	D868	2011/01/01		
5642012	胃ダンピング症候群			2003/05/31	ダンピング症候群

疑い	ICD-10	病名・修飾語
不可	D377	ガストリノーマ
不可	E164	ソリンジャー・エリソン症候群
不可	K210	逆流性食道炎
不可	K255	穿孔性胃潰瘍
不可	K253	急性胃潰瘍
不可	K257	慢性胃潰瘍
不可	K259	胃潰瘍
不可	K250	急性出血性胃潰瘍

- ① 検索条件は、傷病名の検索条件(ICD-10、病名、または修飾語)を選択します。
- ② 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致にを入れます。
- ③  ボタンをクリックすると、②の検索文字列で傷病名を検索します。
- ④ 検索結果が表示されます。

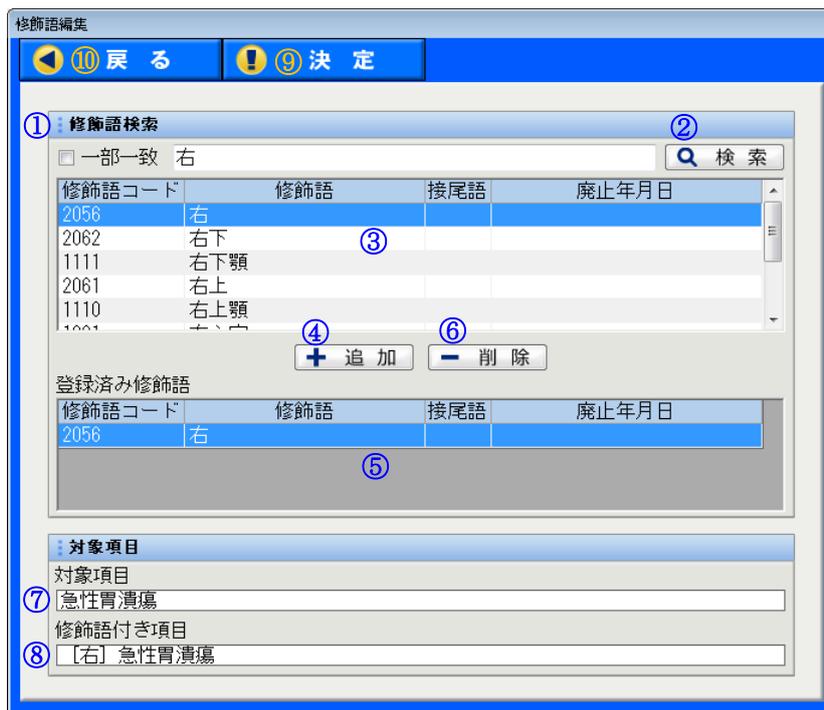
## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

- ⑤ **追加** ボタンをクリックすると、④で選択した傷病名が登録の候補として候補欄に表示されます。  
(マウスでドラッグして複数の傷病名を一括で同時選択、もしくは、**Ctrl** キーを押しながら複数の傷病名を一つずつ選択できます)
- ⑥ **ICD10 追加** ボタンをクリックすると、④で選択した傷病名の ICD-10 コードが登録の候補として候補欄に表示されます。同じ ICD-10 コードの傷病名を一括で候補にすることができます。
- ⑦ 登録する候補の傷病名が表示されます。  
疑い病名欄をクリックすると点検時の疑い病名に対する取扱いを選択できます。
- ・可 : 疑い病名の場合も対象とする
  - ・不可 : 疑い病名の場合には対象外とする
  - ・のみ : 疑い病名のみ対象とする
- 「全疑い区分を設定する」に  を入れて、可・不可・のみ を選択すると一括で疑い区分を変更します。
- ⑧ **削除** ボタンをクリックすると、⑦で選択した傷病名を登録の候補欄から削除します。
- ⑨ **全追加** ボタンをクリックすると④で表示された検索結果すべての傷病名が登録の候補として候補欄に表示されます。
- ⑩ **修飾語編集** ボタンをクリックすると、7-2-g 修飾語編集画面が表示され、⑦で選択した傷病名に修飾語を追加することができます。(マウスでドラッグして複数の傷病名を一括で同時選択、もしくは、**Ctrl** キーを押しながら複数の傷病名を一つずつ選択できます)
- ⑪ **決定** ボタンをクリックすると、候補欄に表示された傷病名を登録し、7-2-a 適応症設定画面に戻ります。
- ⑫ **戻る** ボタンをクリックすると、傷病名を登録せずに、7-2-a 適応症設定画面に戻ります。

(7) 修飾語編集画面

▼7-2-g 修飾語編集



- ① 修飾語検索の入力欄に、検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に  を入れます。
- ② **検索** ボタンをクリックすると、①の検索文字列で修飾語を検索します。
- ③ 検索結果が表示されます。
- ④ **追加** ボタンをクリックすると、③で選択した修飾語が⑤の登録済み修飾語欄に表示されます。
- ⑤ 対象項目に追加する修飾語が表示されます。
- ⑥ **削除** ボタンをクリックすると、⑤で選択した修飾語を登録済み修飾語欄から削除します。
- ⑦ 修飾語を追加する対象項目が表示されます。  
※ 修飾語を追加する対象項目が複数選択されている場合、先頭の項目が表示されます。
- ⑧ 登録済み修飾語欄の修飾語を追加した、修飾語付きの対象項目が表示されます。  
※ 修飾語を追加する対象項目が複数選択されている場合、先頭の項目が表示されます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ⑨ **決定** ボタンをクリックすると、修飾語付き項目に決定し、元の画面に戻ります。
- ⑩ **戻る** ボタンをクリックすると、修飾語を追加せずに、元の画面に戻ります。

### (8) 算定条件編集画面

#### ▼7-2-h 算定条件編集

算定条件編集

⑨ 戻る ⑩ 決定

候補検索

① 検索条件

医薬品  薬価基準  診療行為  区分番号  ②  ③

特定器材  コメント  フリーコメント  一部一致 133

薬価基準コード	医薬品コード	医薬品名・規格名	単位	剤形	薬価	麻薬等	後発品	経過措置	廃止年月日
1331001F1010	611160022	ソメンヒドリナート錠	錠	内用薬	11.5				
1331001F1010	611160109	ドラマミン 50mg錠	錠	内用薬	11.8			2011/09/30	2011/09/30
1331001F1010	620233305	ドラマミン錠 50mg錠	錠	内用薬	11.5				
1339001N1020	611160010	イソメニール 7.5mgカプセル	カプセル	内用薬	12.6			2008/08/31	2008/08/31
1339001N1039	620005916	イソメニールカプセル7カプセル	カプセル	内用薬	11.9				
1339002D1020	611160026	セファドール顆粒 10g	g	内用薬	45			2009/03/31	2009/03/31
1339002D1038	620006957	セファドール顆粒 10%α	α	内用薬	41.1				

コード編集 ⑤ 1331001F1010

⑨ 全追加 ⑥ 追加 ⑦ 削除 ⑩ 修飾語編集

候補

コード  名称  一部一致

コード	医薬品・特定器材・診療行為・コメント名
113	(薬価基準コード)
1125402	(薬価基準コード)

⑧

- ① 検索条件(医薬品、薬価基準、診療行為、区分番号、特定器材、コメント)を選択します。  
医薬品を選択した場合、横に表示される選択メニューで、すべて・内用薬・注射薬・外用薬のいずれかを選択できます。  
診療行為を選択した場合には、横に表示される選択メニューで、すべて・基本診療料・医学管理等・在宅医療・検査・画像診断・投薬・注射・リハビリテーション・精神科専門療法・処置・手術・麻酔・放射線治療・病理診断のいずれかを選択できます。  
コメントを選択した場合に、フリーコメントに☑を入れると、他の点検ルールで登録済みのコメントの検索や、⑤で新規に任意の文字列をコメント情報として入力することができます。
- ② 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

- ③ **検索** ボタンをクリックすると、②の検索文字列で検索します。
- ④ 検索結果が表示されます。
- ⑤ 検索条件の薬価基準、区分番号、コメントを選択した場合に入力欄が表示されます。
- ・薬価基準コードを算定条件として登録したい場合には、検索条件で薬価基準を選択し、**検索** ボタンをクリックして、薬価基準コードの検索を行います。④に表示された検索結果を選択すると、⑤に選択した薬価基準コードが表示されます。  
※薬価基準コードを前方一致で登録したい場合は、⑤の文字列を直接編集します。
  - ・区分番号で診療行為を登録したい場合には、検索条件で区分番号を選択し、**検索** ボタンをクリックして、区分番号の検索を行います。④に表示された検索結果を選択すると、⑤に選択した区分番号が表示されます。  
※区分番号を前方一致で登録したい場合は、⑤区分番号の末尾に記号「\$」を付加します。
  - ・任意のコメントを算定条件として登録したい場合には、登録したいコメントを⑤にそのまま入力します。このとき検索条件はコメントを選択し、フリーコメントに☑を入れます。
- ⑥ **追加** ボタンをクリックすると、④で選択した項目、もしくは⑤で編集したコード・番号が算定条件の候補として候補欄に追加されます。
- ⑦ **削除** ボタンをクリックすると、選択した算定条件を登録の候補欄から削除します。
- ⑧ 算定条件の候補が表示されます。
- ※算定条件編集画面の候補欄に項目が登録されていた場合、項目をダブルクリックすると、請求コードリストが表示され、算定条件を確認することができます。コード・番号で登録されている項目を請求コードごとの名称で表示します。
- ⑨ **全追加** ボタンをクリックすると、④で表示されているすべての項目が算定条件の候補として候補欄に追加されます。
- ⑩ **修飾語編集** ボタンをクリックすると、7-2-g 修飾語編集画面が表示され、選択した診療行為に修飾語を追加することができます。
- ※候補欄で診療行為を選択した場合にのみ修飾語を追加できます。
- ⑪ **決定** ボタンをクリックすると、候補に表示された算定条件を登録し、7-2-a 適応症設定画面に戻ります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ⑫ **戻る** ボタンをクリックすると、候補に表示された算定条件を登録せずに、7-2-a 適応症設定画面に戻ります。

### (9) 枝番コピー画面

#### ▼7-2-i 枝番コピー

枝番コピー

⑫ 戻る   ② 実行   ⑬ 最小化

① コピー対象項目   ② 枝番上書き

対象年齢    候補病名出力    病名期間    病名条件    算定条件    診療科    診療識別    する    しない

③ 検索条件

医薬品   薬価基準コード    特定器材    診療行為   すべて

医薬品名    一部一致   2329023F1   ④   ⑤ 検索

検索結果

医薬品コード	医薬品名	単位	薬価基準コード	ルール番号	ルール名称
620009446	ランソプラゾールOD錠1.5mg	錠	2329023F1083	A38810	ランソプラゾールOD錠1.5mgの適応
620005581	ランソプラゾールOD錠1.5mg	錠	2329023F1047	A26026	⑥ ランソプラゾールOD錠1.5mg
622023101	ランソプラゾールOD錠1.5mg	錠	2329023F1080	A40820	ランソプラゾールOD錠1.5mg
621796301	ランソプラゾールOD錠1.5mg	錠	2329023F1110	A43182	ランソプラゾールOD錠1.5mg
621919001	ランソプラゾールOD錠1.5mg	錠	2329023F1101	A42001	ランソプラゾールOD錠1.5mg
620005580	ランソプラゾールOD錠1.5mg	錠	2329023F1055	A26025	ランソプラゾールOD錠1.5mg
620009451	ランソプラゾールOD錠1.5mg	錠	2329023F1071	A38609	ランソプラゾールOD錠1.5mg
622034601	ランソプラゾールOD錠1.5mg	錠	2329023F1098	A40821	ランソプラゾールOD錠1.5mg

⑦ + 選択行を複写対象に追加   ⑧ + 全てを複写対象に追加

複写対象

医薬品コード	医薬品名	単位	薬価基準コード	ルール番号	ルール名称
620005440	スタンゾームOD錠1.5	錠	2329023F1039	A26024	スタンゾームOD錠1.5 1.5mgの適応

⑨

⑩ - 選択行を複写対象から削除   ⑪ = 複写対象を全て削除

- ① 7-2-a 適応症設定画面の⑫ **枝番コピー** ボタンをクリックすると上記 7-2-i 枝番コピー画面が表示されます。コピー対象項目を選択します。

- ② コピー先の枝番に上書きするか、上書きせずにコピー先に枝番を追加するか選択します。

- ③ 検索条件(医薬品、特定器材、診療行為)を選択します。

医薬品を選択した場合、横に表示される選択メニューで、すべて・内用薬・注射薬・外用薬・同一薬効分類・薬価基準コードのいずれかを選択できます。

診療行為を選択した場合には、横に表示される選択メニューで、すべて・基本診療料・医学管理等・在宅医療・検査・画像診断・投薬・注射・リハビリテーション・精神科専門療法・処置・手術・麻酔・放射線治療・病理診断のいずれかを選択できます。

- ④ 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致にを入れます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

- ⑤ **検索** ボタンをクリックすると、④の検索文字列で検索します。
  
- ⑥ 検索結果が表示されます。
  
- ⑦ **選択行を複写対象に追加** ボタンをクリックすると、⑥の検索結果にて選択された点検ルールを複写対象候補として複写対象欄に表示します。
  
- ⑧ **全てを複写対象に追加** ボタンをクリックすると、⑥の検索結果に表示されたすべての点検ルールを複写対象候補として複写対象欄に表示します。
  
- ⑨ 枝番設定内容の複写対象ルールを表示します。
  
- ⑩ **選択行を複写対象から削除** ボタンをクリックすると、⑨の複写対象欄にて選択された点検ルールを複写対象候補から削除します。
  
- ⑪ **複写対象を全て削除** ボタンをクリックすると、⑨の複写対象欄に表示されたすべての点検ルールを複写対象候補から削除します。
  
- ⑫ **実行** ボタンをクリックすると、枝番号設定内容を複写対象候補の点検ルールにコピーします。
  
- ⑬ **最小化** ボタンをクリックすると、7-2-i 枝番コピー画面を最小化してタスクバーに入れます。
  
- ⑭ **戻る** ボタンをクリックすると、7-2-a 適応症設定画面に戻ります。

(10) 候補病名設定画面

▼7-2-j 候補病名設定

・頻度順の場合

- ① 7-2-a 適応症設定画面の⑳ **候補病名設定** ボタンをクリックすると上記 7-2-j 候補病名設定画面が表示されます。診療科切り替えで、プルダウンメニューから診療科を選択します。
  - ② 現在の設定が表示されます。
  - ③ 7-2-a 適応症設定画面の病名条件リストに表示されている傷病名のうち、④の出力対象に含まれていない適応症が表示されます。
  - ④ 7-2-a 適応症設定画面の病名条件リストに表示されている傷病名のうち、③の出力対象外に含まれていない適応症が表示されます。
- システム設定⇒詳細設定⇒【適応症の点検時に、頻度順に返却する候補病名を出力対象病名のみとするかを設定します。】を「使用する」と設定している場合には、この「出力対象」欄に表示されている適応症の頻度順で、候補病名が返却されます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

- ⑤ **全追加** ボタンをクリックすると、③で表示されているすべての傷病名が、返却対象の候補病名として、④に追加されます。
- ⑥ **追加** ボタンをクリックすると、③で選択中の傷病名が、返却対象の候補病名として④に追加されます。
- ⑦ **削除** ボタンをクリックすると、④で選択中の傷病名が、返却対象外の候補病名として④から削除され、③へ移動します。
- ⑧ **全削除** ボタンをクリックすると、④で表示されているすべての傷病名が、返却対象外の候補病名として④から削除され、③へ移動します。
- ⑨ **決定** ボタンをクリックすると、候補病名ごとの返却対象の可否、および順序の設定を登録して、7-2-a 適応症設定画面に戻ります。
- ⑩ **戻る** ボタンをクリックすると、候補病名ごとの返却対象の可否、および順序の設定を登録せずに、7-2-a 適応症設定画面に戻ります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### ・指定順の場合

候補病名設定

戻る 決定

診療科切り替え 1: 診療科未設定 ① 順序指定: + 設定 ③ - 取消 ④ 現在の設定: ② 指定順

出力対象外 ※●がついていない診療科は頻度順で返されます

検索条件

ICD-10  病名・医薬品等名称  一部一致 検索

枝番	条件式	セット	連番	疑い	ICD-10	病名・修飾語・医薬品・特定器材・診療行為・コメント名	廃止年月日
1	OR	0	0	不可	D377	ガストリノーマ	
1	OR	0	0	不可	K255	穿孔性胃潰瘍	
1	OR	0	0	不可	K253	急性胃潰瘍	
1	OR	0	0	不可	K257	慢性胃潰瘍	
1	OR	0	0	不可	K250	急性出血性胃潰瘍	
1	OR	0	0	不可	K265	穿孔性十二指腸潰瘍	
1	OR	0	0	不可	K291	急性びらん性胃炎	
1	OR	0	0	不可	K297	術後残胃胃炎	
1	OR	0	0	不可	K293	表層性胃炎	

出力対象

+ 全追加 ⑦ + 追加 ⑧ - 削除 ⑨ = 全削除 ⑩

検索条件

ICD-10  病名・医薬品等名称  一部一致 検索

枝番	条件式	セット	連番	疑い	ICD-10	病名・修飾語・医薬品・特定器材・診療行為・コメント名	廃止年月日	出力順
1	OR	0	0	不可	E164	インスリン・エリゾン症候群		1
1	OR	0	0	不可	K210	逆流性食道炎		2
1	OR	0	0	不可	K259	胃潰瘍		3
1	OR	0	0	不可	K269	十二指腸潰瘍		4
1	OR	0	0	不可	K289	吻合部潰瘍		5
1	OR	0	0	不可	K291	急性胃炎		6
1	OR	0	0	不可	K295	慢性胃炎		7
1	OR	0	0	不可	K922	上部消化管出血		8
1	OR	0	0	不可	K290	出血性胃炎		9
1	OR	0	0	不可	K250	ストレス性胃潰瘍		10

- ① 診療科切り替えで、プルダウンメニューから診療科を選択します。  
※●がついていない診療科については、指定順の設定が行われておりませんので、頻度順で候補病名が返されます。
- ② 現在の設定（指定順または頻度順）が表示されます。
- ③ 順序指定: **設定** ボタンをクリックすると、①で選択した診療科で表示する傷病名の候補順序を設定できます。
- ④ 順序指定: **取消** ボタンをクリックすると、①で選択した診療科で表示する傷病名の候補順序を未設定にします。
- ⑤ 7-2-a 適応症設定画面の病名条件リストに表示されている傷病名のうち、候補病名として返却しないように設定した傷病名が一覧表示されます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

- ⑥ 7-2-a 適応症設定画面の病名条件リストに表示されている傷病名のうち、候補病名として返却するように設定した傷病名が一覧表示されます。
- ⑦ **全追加** ボタンをクリックすると、⑤で表示されているすべての傷病名が、返却対象の候補病名として、⑥に追加されます。
- ⑧ **追加** ボタンをクリックすると、⑤で選択中の傷病名が、返却対象の候補病名として⑥に追加されます。
- ⑨ **削除** ボタンをクリックすると、⑥で選択中の傷病名が、返却対象外の候補病名として⑥から削除され、⑤へ移動します。
- ⑩ **全削除** ボタンをクリックすると、⑥で表示されているすべての傷病名が、返却対象外の候補病名として⑥から削除され、⑤へ移動します。
- ⑪ **先頭へ移動** ボタンをクリックすると、⑥で選択中の傷病名が一覧の先頭へ移動し、候補病名順序が1番になります。
- ⑫ **上へ移動** ボタンをクリックすると、⑥で選択中の傷病名が1行上へ移動し、候補病名順序が1番繰り上がります。
- ⑬ **下へ移動** ボタンをクリックすると、⑥で選択中の傷病名が1行下へ移動し、候補病名順序が1番繰り下がります。
- ⑭ **最下位へ移動** ボタンをクリックすると、⑥で選択中の傷病名が一覧の最終行へ移動し、候補病名順序が1番最後になります。
- ⑮ **決定** ボタンをクリックすると、候補病名ごとの返却対象の可否、および順序の設定を登録して、7-2-a 適応症設定画面に戻ります。
- ⑯ **戻る** ボタンをクリックすると、候補病名ごとの返却対象の可否、および順序の設定を登録せずに、7-2-a 適応症設定画面に戻ります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### (11) 適応症設定画面

#### ▼7-2-k 適応症設定（点検ルール編集）

適応症設定

戻る 保存

ルール名称:  有効期限: 年 月 年 月

ルール番号:  疑義レベル:  単位:

医薬品:   詳細 検索

指摘文章:  検索

適応区分:  適応  非適応

点検対象:  点検しない  入院  外来  入外とも

候補病名設定

診療識別: 単独処方

診療科:  全て  診療科選択  選択

枝番切替:  追加 削除 複製追加 枝番コピー

対象年齢: 下限: 以上 上限: 未満 ※"AA"は「新生児」を、空白は年齢条件を指定しないことを表します

結果に候補病名を出力 診療開始( 月 日 )から 月 日 以内

病名条件:  AND  OR  主傷病  グループ化 編集

① + 患者病名から追加

セット	連番	疑い	ICD-10	病名
0	0	不可	I636	静脈性脳梗塞
0	0	不可	I219	心臓破裂
0	0	不可	I258	慢性冠状動脈不全
0	0	不可	I241	心筋梗塞後症候群
0	0	不可	I209	狭心症
0	0	不可	I200	不安定狭心症
0	0	不可	G458	鎖骨下動脈盗血症候群
0	0	不可	I48	心房細動
0	0	不可	I48	頻拍型心房細動

算定条件:  AND  OR 期間指定 編集

コード 医薬品・特定器材・診療行為・コメント名

- ① 第5章 5-4-e 点検結果一覧画面、5-4-g 点検結果明細画面にて、該当の指摘文章上で右クリックし、点検ルール編集を選択すると「患者病名から追加」ボタンが表示されます。  
「患者病名から追加」ボタンをクリックすると7-2-m 病名条件編集（患者病名から追加）画面が表示され、疑義となった患者の傷病名から適応症を追加することができます。
- ② 警告対象が医薬品の場合、「保存」ボタンをクリックすると、7-2-l 適応症設定確認画面が表示されます。「OK」ボタンをクリックすると、7-3-a 投与量設定画面が表示され、投与量設定の変更を行うことができます。

#### ▼7-2-l 適応症設定確認画面

点検ルール変更

追加した傷病名に対して投与量/投与日数を設定してください

OK

#### 【関連項目】

第7章 設定 7-3投与量設定を参照してください。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### (12) 病名条件編集画面

#### ▼7-2-m 病名条件編集(患者病名から追加)

傷病名コード	傷病名基本名称	ICD-10	診療開始日	廃止年月日
4389014	脳梗塞後遺症	I693	2011/03/07	
8520001	外傷性くも膜下出血	S066	2011/03/07	
8840042	便秘症	K590	2011/03/07	
2724007	高脂血症	E785	2011/03/07	
5738002	肝機能障害	K769	2011/03/07	
7330006	骨粗鬆症	M8199	2011/12/02	
8830417	胃炎	K297	2011/12/05	
3545003	末梢神経炎	G629	2012/05/09	
7153018	[両]変形性膝関節症	M179	2012/10/15	
3004001	うつ状態	F329	2012/10/15	
8841388	皮膚そう痒症	L299	2012/11/10	

疑い	ICD-10	病名・修飾語
不可	1636	静脈性脳梗塞
不可	1200	不安定狭心症
不可	1635	脳底動脈先端症候群
不可	1635	延髄梗塞
不可	1635	橋梗塞
不可	1635	小脳梗塞
不可	1638	多発性脳梗塞
不可	1693	陣発性脳梗塞

① 第5章 5-4-e 点検結果一覧画面、5-4-g 点検結果明細画面にて、選択した患者傷病名が表示されます。

② **追加** ボタンをクリックしたとき、患者傷病名が修飾語付の傷病名の場合 7-2-n 適応症設定確認画面が表示されます。

修飾語付きで登録する場合は **はい** ボタン、修飾語なしで登録する場合は **いいえ** ボタンをクリックしてください。

#### ▼7-2-n 適応症設定確認画面

点検ルール変更

? 修飾語付きで登録しますか?

[両]変形性膝関節症

修飾語付きで登録する場合は『はい』  
修飾語なしで登録する場合は『いいえ』  
登録を中止する場合は『キャンセル』を選択してください。

はい(Y)    いいえ(N)    キャンセル

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 7-2-2. 適応症の点検ルールを変更します。

【変更内容】病名条件に適応症を追加します。

#### ▼7-2-o. ルール情報一覧表

(1) 7-2-o ルール情報一覧表画面で、変更する点検ルールを選択し、**変更** ボタンをクリックすると、選択した点検ルールの内容が次の 7-2-p 適応症設定画面に表示されます。

#### ▼7-2-p 適応症設定

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

(2) 病名条件欄にある **編集** ボタンをクリックすると、7-2-q 病名条件編集画面が表示されます。

### ▼7-2-q 病名条件編集

病名条件編集

戻る 決定

候補検索

検索条件  
 ICD-10  病名  修飾語  一部一致 胃痛 検索

傷病名コード	傷病名基本名称	ICD-10	収載年月日	廃止年月日	移行先傷病名
8830562	胃痛	R101	2002/06/01		

+ 全追加 + ICD10追加 + 追加 - 削除 修飾語編集

候補

全疑い区分を設定する  ICD-10  病名・修飾語

可  一部一致 検索

疑い	ICD-10	病名・修飾語
不可	K236	ひらん性胃炎
不可	K260	急性出血性十二指腸潰瘍
不可	K261	急性十二指腸潰瘍穿孔
不可	K262	急性出血性十二指腸潰瘍穿孔
不可	K266	出血性十二指腸潰瘍穿孔
不可	K269	十二指腸球後部潰瘍
不可	K279	胃十二指腸潰瘍
不可	R101	胃痛

(3) 追加したい病名を検索し **追加** ボタンで追加したら、**決定** ボタンで決定します。7-2-p 適応症設定画面に戻り、病名条件欄の1番下に今追加した傷病名が表示されていることを確認したら、**保存** ボタンで変更した点検ルールを保存します。

枝番切替 1 + 追加 - 削除 + 複製追加 枝番コピー

診療科  
 全て  診療科選択  選択

対象年齢  
 下限 以上 上限 未満 ※"AA"は「新生児」を  
 空白は年齢条件を指定しないことを表します

結果に候補病名を出力 診療開始( 月 日 )から 月 日 以内

病名条件  
 AND  OR  主傷病  グループ化

セット	連番	疑い	ICD-10	病名
0	0	不可	K236	ひらん性胃炎
0	0	不可	K251	急性胃潰瘍穿孔
0	0	不可	K252	急性出血性胃潰瘍穿孔
0	0	不可	K256	出血性胃潰瘍穿孔
0	0	不可	K260	急性出血性十二指腸潰瘍
0	0	不可	K261	急性十二指腸潰瘍穿孔
0	0	不可	K262	急性出血性十二指腸潰瘍穿孔
0	0	不可	K266	出血性十二指腸潰瘍穿孔
0	0	不可	K269	十二指腸球後部潰瘍
0	0	不可	K279	胃十二指腸潰瘍
0	0	不可	R101	胃痛

算定条件  
 AND  OR 期間指定

コード 医薬品・特定器材・診療行為・コメント名

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 7-2-3. 適応症の点検ルールの点検対象を変更します。

【変更内容】点検ルールに対して「点検する」「点検しない」の設定をします。

設定方法①

#### ▼7-2-r ルール情報一覧表

点検対象	ユ	ルール番号	名称	単位	ルール名称	経過措置	終了日
<input checked="" type="checkbox"/>		A25688	ガスターD錠 10mg	錠	ガスターD錠 10mgの適応症チェック		
<input type="checkbox"/>	○	A25700	ガスターD錠 20mg	錠	ガスターD錠 20mgの適応症チェック		

(1) 7-2-r ルール情報一覧表画面にて該当の点検ルールを検索して選択し、点検対象欄の☑を外すと、☐となり「点検しない」に設定されます。

※標準の点検ルールに何らかの変更を加えると「ユ」の欄に○印が付きます。

☑が入っていれば、「入院・外来・入外とも」のうちいずれかが設定されていることとなります。

(2) **標準に戻す** ボタンをクリックすると、標準の点検ルールに戻ります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 設定方法②

#### ▼7-2-s 適応症設定

適応症設定

戻る 保存

ルール名称: ガスターD錠20mgの適応症チェック 有効期限: 年 月 年 月  
ルール番号: A25700 疑義レベル: A: 査定される可能性が高い 単位: 錠  
医薬品: 610444042 ガスターD錠20mg 詳細 検索  
指摘文章: 「##」の適応について傷病名、算定日等をご確認ください (適応病名: 「&&」等) 検索

適応区分:  適応  非適応

点検対象:  点検しない  入院  外来  入外とも

候補病名設定

診療識別: 単独処方

診療科:  全て  診療科選択  選択

枝番切替: 1 + 追加 - 削除 + 複製追加 枝番コピー

対象年齢: 下限: 以上 上限: 未満 ※"AA"は「新生児」を、空白は年齢条件を指定しないことを表します

結果に候補病名を出力 診療開始( 月 日 )から 月 月以内

病名条件:  AND  OR  主傷病  グループ化 編集

セット	連番	疑い	ICD-10	病名
0	0	不可	0377	ガストリノーマ
0	0	不可	E164	ゾリンジャー・エリソン症候群
0	0	不可	K210	逆流性食道炎
0	0	不可	K255	穿孔性胃潰瘍
0	0	不可	K253	急性胃潰瘍
0	0	不可	K257	慢性胃潰瘍
0	0	不可	K259	胃潰瘍
0	0	不可	K250	急性出血性胃潰瘍
0	0	不可	K265	穿孔性十二指腸潰瘍
0	0	不可	K269	十二指腸潰瘍
0	0	不可	K289	吻合部潰瘍

算定条件:  AND  OR 期間指定: 編集

コード	医薬品・特定器材・診療行為・コメント名
-----	---------------------

- (1) 7-2-s 適応症設定画面の点検対象欄の「点検しない」を選択し、**保存** ボタンで変更した点検ルールを保存します。上の画面では、「ガスターD錠20mgの適応症チェックルール」は「点検しない」という設定をしたこととなります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 7-2-4. 適応症の点検ルールを新規に作成します。

- (1) 7-2-r ルール情報一覧表画面にて点検ルール種別から適応症設定を選択し、**新規追加** ボタンをクリックしてください。7-2-t 適応症設定画面が表示されます。

#### ▼7-2-t 適応症設定

- (2) 医薬品欄で7-2-b 対象項目設定(医薬品)画面を表示し、点検ルールを作成する対象の医薬品を選択します。
- (3) 選択した医薬品+「の適応症チェック」という文言がルール名称欄に自動的に表示されます。このとき、ルール名称を変更することもできます。
- (4) 有効期限は、作成する点検ルールに対して期限を設定することができます。点検時はレセプトの診療年月と比較をして点検するか否かを判定します。
- (5) 疑義レベルの選択メニューで、チェック用レセプトに印刷される疑義レベルを選択します。
- (6) 指摘文章欄で指摘文章設定画面を表示し、指摘文章を選択します。  
※個別に設定をしない場合(指摘文章欄が空欄)は、設定⇒システム設定の**指摘文章** ページタブ内にある「指摘文章表示(印刷) 点検レベル単位変更」の適応症チェックで設定されている指摘文章が点検結果上で使用されます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

- (7) 適応区分欄の適応区分から点検ルールを適応の点検ルールか非適応の点検ルールにするか選択します。  
(非適応とした場合、ルール名称欄の選択した医薬品+「の適応症チェック」という文言は変わりませんので変更する必要があります。)
- (8) 点検対象欄で、点検ルールを適用する範囲を選択します。
- (9) 年齢条件の選択メニューで、点検ルールを適用する年齢帯を選択します。  
※AA は「新生児」を表します。  
※選択しない場合、すべての年齢帯に対して適用される点検ルールになります。
- (10) 診療科のすべて、または診療科選択で点検の対象とする診療科を選択します。
- (11) 病名条件欄の **編集** ボタンをクリックすると、7-2-f 病名条件編集画面が表示されますので、傷病名の登録作業を行ってください。登録した病名条件をすべて満たすという条件にする場合は「AND」を、どれか一つでも合致すればよいという条件にする場合は「OR」を選択してください。
- (12) 算定条件欄の **編集** ボタンをクリックすると、7-2-h 算定条件編集画面が表示されますので、算定条件の登録作業を行ってください。登録した算定条件をすべて満たすという条件にする場合は「AND」を、どれか一つでも合致すればよいという条件にする場合は「OR」を選択してください。  
また、算定条件に指定した項目がレセプト内にあればよいという条件にする場合は、期間指定に「同一月」を、同一日に算定されているという条件にする場合は「同一日」を選択してください。
- (13) **保存** ボタンをクリックすると、点検ルールが保存されます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 7-2-5. 適応症の点検ルール作成時、『枝番号』を追加・使用します。

枝番号は、一つの点検ルールに対して複数の条件を登録する場合に追加登録します。適応ルールでは枝番号を二つ以上登録した場合、いずれかの枝番号の条件を満たしていれば警告になりません。

例1: 適応症を追加する際に、枝番「2」に追加していくことで、後から追加した傷病名を確認する際にわかりやすくなります。お客様独自の点検ルールとして枝番「2」の病名条件に適応症を追加設定したことで、警告とならないような設定ができたこととなります。

例2: 「頭痛薬」を処方した際に同時に処方されることがある「胃粘膜保護剤」など、医療行為を行うことで発生する症状を改善するための処方がある場合、「胃粘膜保護剤」に対する適応症がなくても、保険適用上認められることがあります。「胃粘膜保護剤」の適応症設定で、枝番「1」には「胃粘膜保護剤」に対する適応症を登録し、枝番「2」には「頭痛薬」である医薬品を算定条件に登録します。点検では、胃炎等の患者病名が付いていなくても、枝番「1」の条件では適応症の条件を満たさないため警告になりますが、枝番「2」で「頭痛薬」を算定しても良いという条件で設定されているため警告になりません。

※同じ枝番号の画面上では、「病名条件」欄と「算定条件」欄は「AND(かつ)」の関係となります。

例えば上記点検ルールを作成時、枝番号「1」の算定条件に「頭痛薬」である医薬品を追加した場合、枝番号「1」の病名条件があり、なおかつ(AND)枝番号「1」の算定条件の医薬品がないと警告となるという点検ルールを作成したこととなります。

### 例1: 枝番号を追加して病名条件に傷病名を追加します

下記では、枝番号「2」を作成し、作成した枝番号「2」に病名条件欄より傷病名を追加登録します。「セファメジンα点適用キット1g(生理食塩液100mL付)」に対して、今登録されている適応症以外に「尿道炎」患者様にも使用するので警告に出ないように、「尿道炎」も適応症として登録するという点検ルールを作成します。

### ▼7-2-u 適応症設定

適応症設定

戻る 保存

ルール名称: ジフェン点適用キット1g (生理食塩液100mL付) の適応症チェック 有効期限: 年 月 年 月

ルール番号: A34128 疑義レベル: A: 査定される可能性が高い 単位: キット

医薬品: 620003739 セファメジンα点適用キット1g (生理食塩液100mL付) 詳細 検索

指摘文章: 「##」の適応について傷病名、算定日等をご確認ください (適応病名: 「&&」等) 検索

適応区分: 適応 (非適応) 点検対象: 点検しない (入院 外来 入外とも) 候補病名設定

枝番切替: 1 追加 削除 複製追加 枝番コピー

対象年齢: 下限 以上 上限 未満 ※「AA」は「新生児」を空白は年齢条件を指定しないことを表します

結果に候補病名を出力 診療開始( 月 日 )から 月 日 以内

病名条件: AND OR 主傷病 グループ化 編集

セット	連番	疑い	ICD-10	病名
0	0	不可	J039	急性扁桃炎
0	0	不可	J040	喉頭周囲炎
0	0	不可	J040	喉頭炎
0	0	不可	J040	急性声門下喉頭炎
0	0	不可	J039	扁桃炎
0	0	不可	J039	急性腺窩性扁桃炎
0	0	不可	J029	咽頭炎
0	0	不可	J029	下咽頭炎
0	0	不可	J029	上咽頭炎
0	0	不可	J019	急性副鼻腔炎
0	0	不可	J321	前頭洞炎

算定条件: AND OR 期間指定 編集

コード	医薬品・特定器材・診療行為・コメント名
-----	---------------------

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- (1) 適応症設定画面の枝番切替の横にある**追加** ボタンをクリックすると、枝番「2」が追加されます。

適応症設定

戻る 保存

ルール名称 ジンα点滴用キット1g (生理食塩液100mL付)の適応症チェック 有効期限 年 月 年 月

ルール番号 A34128 疑義レベル A:査定される可能性が高い 単位 キット

医薬品 620003739 セファメジンα点滴用キット1g (生理食塩液100mL付) 詳細 検索

指摘文章 「##」の適応について傷病名、算定日等をご確認ください (適応病名:「&&」等) 検索

適応区分  適応  非適応

点検対象  点検しない  入院  外来  入外とも

候補病名設定

枝番切替 2 + 追加 - 削除 + 複製追加 枝番コピー

対象年齢 下限 以上 上限 未満 ※「##」は「新生児」を空白は年齢条件を指定しないことを表します

結果に候補病名を出力 診療開始(月 日)から 月以内

病名条件  AND  OR  主傷病  グループ化 編集

コード	連番	疑い	ICD-10	病名	原
0		不可	N342	尿道炎	

算定条件  AND  OR 期間指定 編集

コード	医薬品・特定器材・診療行為・コメント名
-----	---------------------

- (2) 作成された枝番「2」の画面にて、病名条件欄の**編集** ボタンをクリックして、7-2-q 病名条件編集画面で「尿道炎」を検索・追加し、病名条件として追加登録をします。

- (3) **保存** ボタンをクリックすると、点検ルールを登録します。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 例2: 枝番号を追加して算定条件に手術を追加します。

下記では、枝番号「2」を作成し、作成した枝番号「2」に算定条件欄より手術を追加登録します。

「セファメジンα点滴用キット1g(生理食塩液100mL付き)」はその適応症以外に「胃切除術(悪性腫瘍手術)」を行った場合にも使用するので、算定日が同日の場合、警告に出ないように、「胃切除術(悪性腫瘍手術)」も適応として登録するという点検ルールを作成します。

- (1) 7-2-r ルール情報一覧表画面にて「セファメジンα点滴用キット1g (生理食塩液100mL付)」を検索し、

**変更** ボタンをクリックすると 7-2-v 適応症設定画面が表示されます。

- (2) 適応症設定画面の枝番切替の横にある **追加** ボタンをクリックすると、枝番「2」が追加されます。

#### ▼7-2-v 適応症設定

- (3) 作成された枝番「2」の画面にて、算定条件欄の **編集** ボタンをクリックして、7-2-h 算定条件編集画面で「胃切除術(悪性腫瘍手術)」を算定条件として追加登録します。期間指定で「同一日」を選択します。

- (4) **保存** ボタンをクリックすると、点検ルールを登録します。

※同じ枝番号の画面上では、「病名条件」欄と「算定条件」欄は「AND(かつ)」の関係となります。

例えば上記点検ルールを作成時、枝番号「1」の算定条件に「胃切除術」を追加した場合、枝番号「1」の病名条件があり、なおかつ(AND)、枝番号「1」の算定条件の「胃切除術」が同一日ないと警告となるという点検ルールを作成したことになります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 7-2-6. 適応症の点検ルール作成時、『グループ化設定』を使用します。

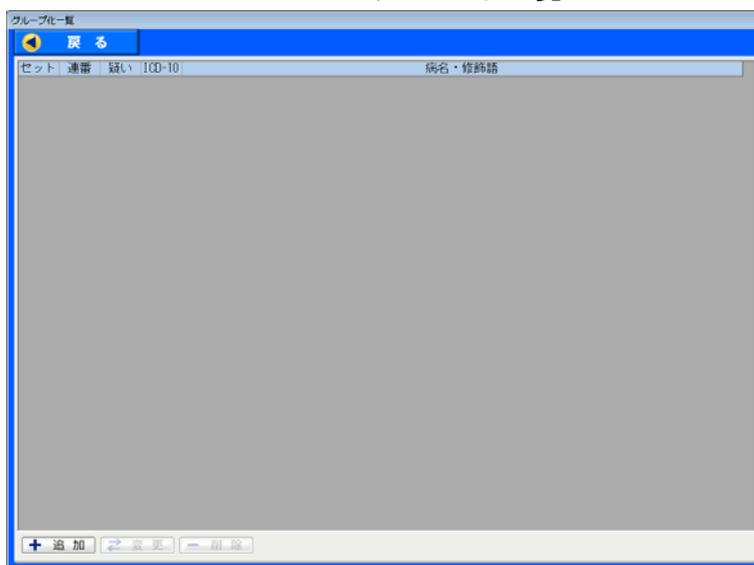
点検ルールの病名条件欄に登録されている傷病名をグループ化することで、一つの対象項目に対して複数病名で一つの病名条件と見なし、点検を行うという設定ができます。

使用例:「ある医薬品に対しては、A 病名 B 病名の両方が患者病名になれば審査上認められない」

→「ある医薬品の点検ルールで病名条件に A 病名 B 病名を追加し、A 病名と B 病名をグループ化する」

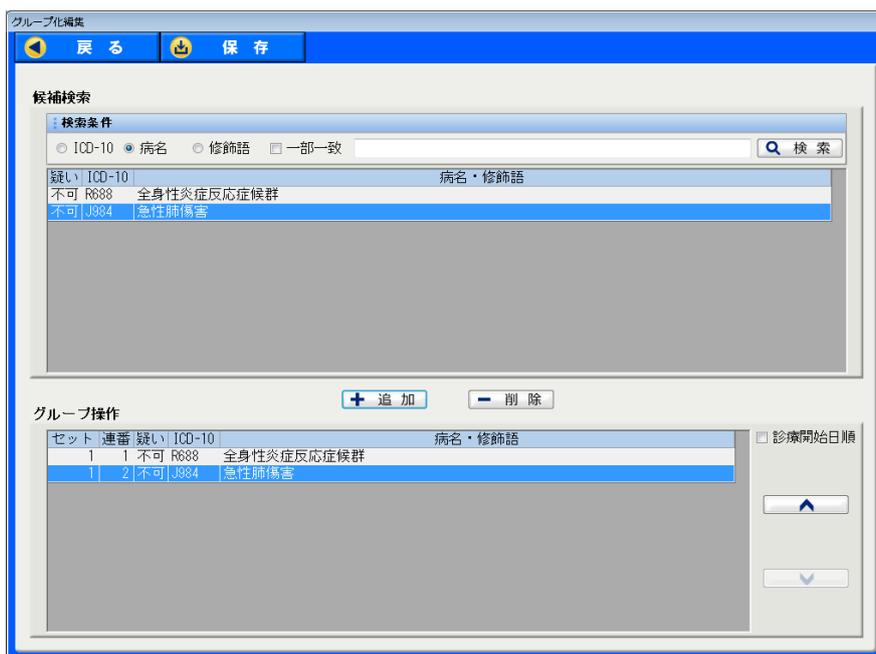
- (1) 7-2-a 適応症設定画面の病名条件欄にある **グループ化** ボタンをクリックすると、7-2-w グループ化一覧画面が表示されます。

#### ▼7-2-w グループ化一覧



- (2) **追加** ボタンをクリックすると、7-2-x グループ化編集画面が表示されます。

#### ▼7-2-x グループ化編集



## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- (3) 検索条件欄でグループ化する傷病名を検索してください。
- (4) 検索された傷病名を選択して、**追加** ボタンをクリックするとグループ操作欄に追加されます。  
(マウスでドラッグして複数の傷病名を一括で同時選択、もしくは、**Ctrl** キーを押しながら複数の傷病名を一つずつ選択できます)
- (5) 診療開始日順にを入れると、診療開始日がグループ操作欄に表示されている順番であるという条件を追加できます。を入れない場合、診療開始日は条件になりません。
- (6) 診療開始日順にを入れた場合、**V** ボタン、**Λ** ボタンをクリックすると、グループ操作欄に表示された傷病名の順番を移動することができます。
- (7) **保存** ボタンをクリックすると、グループが登録されます。

### 7-2-7. 適応症の点検ルール作成時、**複製追加** ボタンを使用します。

点検ルールの**複製追加** ボタンをクリックすると、現在の枝番号と全く同じ設定内容の枝番号が新たに作成されます。枝番号ごとに診療識別や診療科を設定し、適応症等の設定内容を若干変えたい際には**複製追加** ボタンを用いて枝番号自体の複製をした後に点検ルールの設定内容を変更すると設定が簡易に行えます。

#### ▼7-2-y 適応症設定

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

7-2-8. 適応症の点検ルール作成時、**枝番コピー** ボタンを使用します。

点検ルールの**枝番コピー** ボタンをクリックすると、7-2-aa 枝番コピー画面が表示され、現在の枝番号と全く同じ設定内容を他の医薬品にもコピーすることができます。

同一薬効分類の医薬品などに、同じ内容のチューンアップを行う場合は**枝番コピー** ボタンを用いると設定が簡易に行えます。

### ▼7-2-z 適応症設定

適応症設定

戻る 保存

ルール名称:  有効期限: 年 月 日 ~ 年 月 日

ルール番号:  登録レベル:  単位:

医薬品:   詳細 検索

指検文章:  検索

適応区分:  適応  非適応

点検対象:  点検しない  入院  外来  入外とも

枝番切替:  + 追加 - 削除 + 複製追加 **枝番コピー** 候補病名設定

対象年齢: 下限:  上限:  \*AAは「新生児」を、空白は年齢条件を指定しないことを表します

結果に候補病名を出力 診療開始(月/日)から 月以内

病名条件:  AND  OR  主傷病 グループ化 編集

セット	連番	疑い	ICD-10	病名
0	0	不可	J039	急性扁桃炎
0	0	不可	J040	喉頭周囲炎
0	0	不可	J040	喉頭炎
0	0	不可	J040	急性声門下喉頭炎
0	0	不可	J038	扁桃炎
0	0	不可	J039	急性線状性扁桃炎
0	0	不可	J029	咽頭炎
0	0	不可	J029	下咽頭炎
0	0	不可	J029	上咽頭炎
0	0	不可	J019	急性副鼻腔炎
0	0	不可	J321	前頭洞炎

算定条件:  AND  OR 期間指定 編集

コード 医薬品・特定器材・診療行為・コメント名

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

点検ルールの **枝番コピー** ボタンをクリックすると、7-2-aa 枝番コピー画面が表示されるので、枝番号の内容をコピーしたい医薬品名を入力し検索します。表示された検索結果の中から、枝番号の内容をコピーしたい医薬品を **選択行を複写対象に追加** ボタン（検索結果に表示されている点検ルールすべてにコピーする場合は **全てを複写対象に追加** ボタン）で複写対象欄に追加し、**実行** ボタンで枝番号の内容を他の点検ルールに複写します。

### ▼7-2-aa 枝番コピー

医薬品コード	医薬品名	単位	薬価基準コード	ユ	ルール番号	ルール名称
620008638	ゼフラコールDS10%	g	6132001R1082		A38270	ゼフラコールDS10% 100mgの
610406230	バランツシンドライシロップ	g	6132001R2054		A33928	バランツシンドライシロップ250 2
620008637	ゼフラコールDS25%	g	6132001R2070		A38271	ゼフラコールDS25% 250mgの
616130002	レーケフレックス小児用顆粒	g	6132002E1034		A33930	レーケフレックス小児用顆粒 200m
616130003	レーケフレックス顆粒 5	g	6132002E2030		A33931	レーケフレックス顆粒 500mgの適
616130442	レーバシビドール顆粒「500」	g	6132002E2057		A33934	レーバシビドール顆粒「500」 50
620006005	ゼファレックスSR顆粒5	g	6132002E2146		A36021	ゼファレックスSR顆粒500mgの適
620006959	ゼファレキシン顆粒500	g	6132002E2154		A37496	ゼファレキシン顆粒500mg「トーフ
616130169	シンケル錠250 250	錠	6132002E1084		A33930	シンケル錠250 250mgの適応症

#### 7-2-9. 点検ルールを複製して変更後、登録をします。

- (1) 7-2-r ルール情報一覧表画面の **複製追加** ボタンをクリックすると、選択した点検ルールの内容が 7-2-s 適応症設定画面に表示されます。
- (2) 必要な箇所を変更し、**保存** ボタンをクリックしてください。変更した内容が登録されます。  
※複製追加の元になった点検ルールを使用しない場合には、点検対象を「点検しない」に設定します。

#### 7-2-10. 点検ルールを削除します。

- (1) 7-2-r ルール情報一覧表画面で、**新規追加**、または **複製追加** した点検ルールを選択すると、**削除** ボタンがクリックできるようになり、クリックすると、選択した点検ルールが削除されます。標準で登録されている点検ルールを変更した場合には **標準に戻す** ボタンに変わり、クリックすると標準の点検ルールに戻ります。

## 7-3 投与量設定

### 【機能概要】

レセプト点検に使用する投与量の点検ルールに対して追加・変更・削除などのチューンアップを行うことができます。

第4章 4-1 システム設定の「**詳細設定**」ページタブで「投与量を年齢別用量を使用して点検するかを設定します。」を「使用しない」に指定した場合は■投与量設定画面■が、「使用する」に指定した場合は■年齢別用量設定画面■が表示されます。

### ■投与量設定画面■

### 【操作方法】

7-1-a ルール情報一覧表画面にて点検ルール種別から投与量設定を選択してください。「**新規追加**」ボタンまたは、該当の点検ルールを選択して「**複製追加**」ボタン、「**変更**」ボタンをクリックしてください。7-3-a 投与量設定画面が表示されます。

または、第5章 5-4-e 点検結果一覧画面、5-4-g 点検結果明細画面にて、該当の指摘文章上で右クリックし、点検ルール編集を選択してください。7-3-g 投与量設定画面が表示されます。

### 7-3-1. 画面の概要

#### (1) 投与量設定画面

#### ▼7-3-a 投与量設定

投与量設定

① ルール名称 クレステール錠2.5mgの投与量チェック ④有効期限 年 月 年 月

② ルール番号 A24489 ③疑義レベル A: 査定される可能性が高い ⑤単位 錠

⑥ 医薬品 620002477 クレステール錠2.5mg 詳細 検索 ⑦

⑧ 指摘文章 「##」の??をご確認ください(\$%\$%??は&&です) 検索 ⑨

⑩ 点検対象  
 点検しない  入院  外来  入外とも

⑪  小児用量の計算をする

⑫ 診療科  
 全て  診療科選択  選択

ICD-10  病名  一部一致 ⑬ 検索

⑭ 投与量設定  
 AND  OR ⑮ 編集 ⑯ 適応症からコピー

枝番	ICD-10	病名	廃止年月日
1	E780	家族性高コレステロール血症	
1	E780	高コレステロール血症	
1	E780	本態性高コレステロール血症	

⑰ 用量コピー ⑱ 全用量貼付

⑲ 全用量貼付

⑳ 内服・注射 外用・屯服・在宅・処置薬

一日 用量  最大量  最小量

内服投与日数

一回 用量  最大量  最小量

常用量の  
用量係数

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

- ① ルール名称欄は、点検ルールの名称が表示されます。
- ② ルール番号欄は、点検ルールの番号が表示されます。投与量ルール内でユニークな番号（1つの点検ルールに1つの番号）です。
- ③ 疑義レベル欄は、チェック用レセプトに印刷する疑義レベルを選択して登録することができます。（疑義レベルは、A～D、Zの5段階です）
- ④ 有効期限は、表示されている点検ルールに対して期限を設定することができます。点検時はレセプトの診療年月と比較をして点検するか否かを判定します。
- ⑤ 単位は投与量の点検を行う医薬品の単位を表示します。
- ⑥ 医薬品欄は、作成する点検ルールの対象となる医薬品が表示されます。
- ⑦ 医薬品欄の **検索** ボタンをクリックすると、7-3-b 対象項目設定画面が表示され、医薬品欄に表示する医薬品が検索できます。医薬品欄の **詳細** ボタンをクリックすると、第15章 15-1 疾患検索の医薬品から病名画面が参照できます。
- ⑧ 指摘文章欄は、点検結果上に表示される指摘文章が表示されます。
- ⑨ 指摘文章欄の **検索** ボタンをクリックすると、7-3-c 指摘文章設定画面が表示され、登録された指摘文章から点検ルールに合う指摘文章を検索できます。  
指摘文章内に表示される「##」は点検結果上で、⑦で選択した医薬品が入ります。  
「??」は「投与量の上限／投与量の下限／使用量の上限／使用量の下限／日数の上限／回数の上限」の何れかの警告内容が入ります。「&&」は??の警告内容により、設定されている投与量の上限值、または下限値が入ります。  
※個別に設定をしない場合は、システム設定の **指摘文章** ページタブ内にある「指摘文章表示（印刷）点検レベル単位変更」の投与量チェックで設定されている指摘文章が点検結果上で使用されます。
- ⑩ 点検対象は、点検ルールを適用する範囲（点検しない、または入院のみ、外来のみ、入・外とも）を選択できます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ⑪ 小児(13歳未満)について Augsberger 式にて算出した用量×用量係数にて点検するか否かを選択します。

【小児用量＝(年齢×4+20)/100×成人量】

※用量係数はシステム設定により、使用する/しないの設定ができます。

詳しくは第4章 4-1-3をご参照ください。

- ⑫ 診療科設定は条件を適用する診療科を選択できます。
- ・全て : 診療科に関わらず全てに適用されます。
  - ・診療科選択: 表示された診療科のみに条件が適用されます。診療科は **選択** ボタンをクリックすると診療科リスト画面が表示され、診療科を選択することが可能です。
- ※システム設定の **出力条件指定** ページタブで診療科(コード)に が入っている場合のみ選択することができます。

- ⑬ **検索** ボタンでは、設定されている病名条件から ICD-10 コードまたは傷病名を入力して該当する傷病名を順次検索することができます。

- ⑭ 投与量設定は、用量・日数を設定する傷病名が表示されます。
- ・AND : 同一枝番号内の傷病名がすべて存在した場合に、投与量(用量係数を掛けた数値)が超過しないか点検を行うという条件になります。
  - ・OR : 同一枝番号内のいずれか(または複数)の傷病名が存在すれば、投与量(用量係数を掛けた数値)が超過しないか点検を行うという条件になります。

※ICD-10 コードで病名が登録されていた場合、ICD-10 コードをダブルクリックすると、その ICD-10 コードの傷病名を確認することができます。

- ⑮ **編集** ボタンをクリックすると、7-3-d 病名条件編集画面が表示されます。
- ⑯ **適応症からコピー** ボタンをクリックすると、同医薬品の適応症ルールに対して病名追加(チューンアップ)を行っていた場合、同医薬品の適応症ルールから傷病名条件のコピーを行います。
- ※同医薬品の適応症ルールが複数存在していた場合、いずれかを選択してコピーすることができます。
- ⑰ **用量コピー** ボタンをクリックすると、7-3-f コピー元用量画面が表示されます。画面内には⑭で選択した傷病名に設定された用量が表示されます。7-3-f コピー元用量画面が表示されていると **コピー終了** ボタンに変わり、クリックすると 7-3-f コピー元用量画面を終了します。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ⑱ **用量貼付** ボタンをクリックすると⑭で選択されている傷病名に対して、7-3-f コピー元用量画面に表示されている情報が貼付されます。（マウスでドラッグして複数の傷病名を一括で同時選択、もしくは、**Ctrl** キーを押しながら複数の傷病名を一つずつ選択できます）
- ⑲ **全用量貼付** ボタンをクリックすると⑭で表示されているすべての傷病名に対して、7-3-f コピー元用量画面に表示されている情報が貼付されます。

- ⑳ ⑭で選択された傷病名に対する用量・日数の情報が表示されます。数値の編集が可能です。

※システム設定の **詳細設定** ページタブで「投与量の点検時に、常用量に用量係数をかけて点検するかを設定します。」を「使用する」に指定した場合は用量欄の数値に用量係数で設定した数値を掛けた数値で点検します。

ただし、最大量が設定されている場合のみ用量×用量係数の数値が最大量を超えた場合、最大量で点検します。

※システム設定の **詳細設定** ページタブで「投与量の点検時に、常用量又は最大量を使用するかを設定を行います」を「最大量」に指定した場合は最大量欄で設定した数値で点検します。最大量に用量係数は使用しません。最大量が0の場合、用量欄で設定した数値で点検します。

※最小量のチェックは、最小量欄で設定した数値に満たないという条件で点検します。

※レセプト上の医薬品の診療識別、入外区分によって、点検対象となる用量・日数が異なります。

診療識別	入外区分	点検対象とする用量・日数・回数
21:内服	—	一日用量・最小量・最大量・内服投与日数
31:皮下筋肉内注射	外来	一回用量・最小量・最大量
32:静脈内注射	入院	一日用量・最小量・最大量
33:その他注射	—	一日用量・最小量・最大量
23:外用	—	外用薬用量・最小量・最大量
22:屯服	—	屯服薬用量・最小量・最大量・投与回数
14:在宅	—	在宅注射用量・最小量・最大量
40:処置	—	処置薬用量・最小量・最大量

◎内服薬の場合、【一日用量】欄の値で点検します。

内服・注射 外用・屯服・在宅・処置薬

一日	用量	<input type="text" value="2"/>	最大量	<input type="text" value="8"/>	最小量	<input type="text" value="0"/>
内服投与日数		<input type="text" value="0"/>				
一回	用量	<input type="text" value="0"/>	最大量	<input type="text" value="0"/>	最小量	<input type="text" value="0"/>

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

◎皮下筋肉内注射・静脈内注射で外来レセプトの場合、【一回用量】欄の値で点検します。

内服・注射		外用・屯服・在宅・処置薬				
一日	用量	<input type="text" value="2"/>	最大量	<input type="text" value="8"/>	最小量	<input type="text" value="0"/>
内服投与日数		<input type="text" value="0"/>				
一回	用量	<input type="text" value="0"/>	最大量	<input type="text" value="0"/>	最小量	<input type="text" value="0"/>

◎皮下筋肉内注射・静脈内注射で入院レセプト、およびその他注射の場合、【一日用量】欄の値で点検します。

内服・注射		外用・屯服・在宅・処置薬				
一日	用量	<input type="text" value="2"/>	最大量	<input type="text" value="8"/>	最小量	<input type="text" value="0"/>
内服投与日数		<input type="text" value="0"/>				
一回	用量	<input type="text" value="0"/>	最大量	<input type="text" value="0"/>	最小量	<input type="text" value="0"/>

※注射薬で、入外区分が「入外とも」の場合は、「一回用量」「一日用量」の両方の設定を行ってください。

◎外用・屯服・在宅・処置薬の場合、それぞれ該当する欄の値で点検します。

内服・注射		外用・屯服・在宅・処置薬						
外用	用量	<input type="text" value="0"/>	最大量	<input type="text" value="0"/>	最小量	<input type="text" value="0"/>		
屯服	用量	<input type="text" value="0"/>	最大量	<input type="text" value="0"/>	最小量	<input type="text" value="0"/>	投与回数	<input type="text" value="0"/>
在宅	用量	<input type="text" value="0"/>	最大量	<input type="text" value="0"/>	最小量	<input type="text" value="0"/>		
処置薬	用量	<input type="text" value="0"/>	最大量	<input type="text" value="0"/>	最小量	<input type="text" value="0"/>		

⑳ 標準の点検ルールを変更していた場合、**標準に戻す** ボタンをクリックすると、標準の点検ルール情報が表示されます。確認後、表示されている標準の点検ルールを保存したい場合には **保存** ボタンをクリックしてください。

㉑ **保存** ボタンをクリックすると、内容を登録します。

㉒ **戻る** ボタンをクリックすると、7-1-a ルール情報一覧表画面に戻ります。

※作成や変更した点検ルールの内容は **保存** ボタンをクリックせずに **戻る** ボタンをクリックすると保存されません。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### (2) 対象項目設定画面

#### ▼7-3-b 対象項目設定

対象項目設定 (医薬品)

戻る 決定

候補検索

① 検索条件

一部一致 あ ② 検索

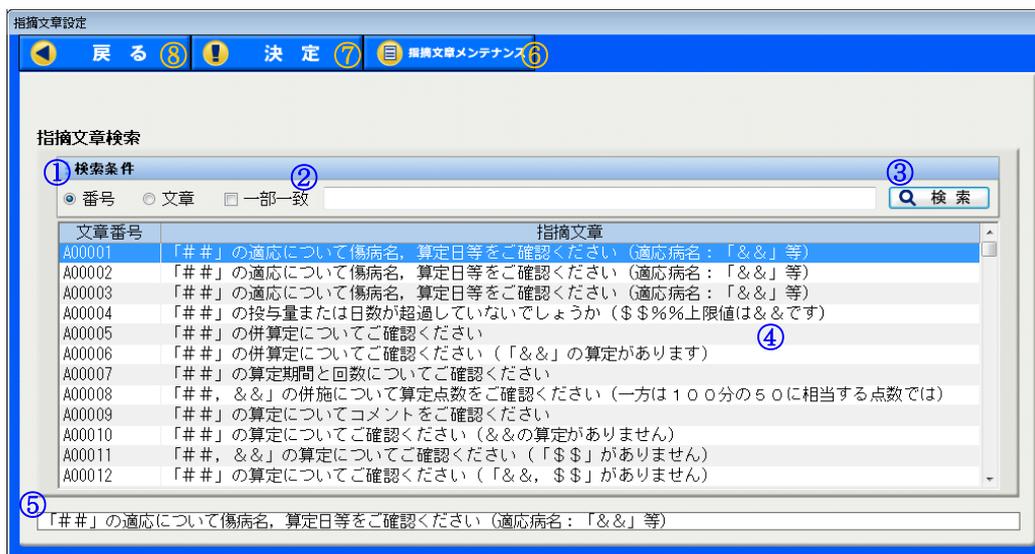
医薬品コード	医薬品名・規格名	単位	剤形	薬価	麻薬等	後発品	経過措置	廃止年月日	薬価基準コード
621261101	アーガメイト20%ゼリー	個	内用薬	98.2		後発品			21900160202
622189501	アーガメイト89.29g	29g	内用薬	15.3		後発品			2190016D102
610444005	アーガメイトゼリー	2g	内用薬	4.1		後発品	2010/06/30	2010/06/30	21900160102
612110356	アーキンを錠60	60錠	内用薬	226.3			2010/03/31	2010/03/31	2119005F102
660444002	アスレナン坐剤10	個	外用薬	33		後発品			2399714J104
660444003	アスレナン坐剤30	個	外用薬	57.6		後発品			2399714J204
622244401	アゼラ点滴静注液10	瓶	注射薬	267502					4291423A202
622244301	アゼラ点滴静注液10	瓶	注射薬	27590					4291423A102
610462039	アーチスト錠1.25m	錠	内用薬	16.9					2149032F302
612140702	アーチスト錠10mg	錠	内用薬	65.9					2149032F102
610462040	アーチスト錠2.5mg	錠	内用薬	28					2149032F402

④ アーガメイト20%ゼリー25g

- ① 検索条件入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致にを入れます。
- ② **検索** ボタンをクリックすると、①の文字列で医薬品を検索します。
- ③ 検索結果が表示されます。
- ④ ③で選択した医薬品が表示されます。
- ⑤ **決定** ボタンをクリックすると、④に表示された医薬品に決定し、7-3-a 投与量設定画面に戻ります。
- ⑥ **戻る** ボタンをクリックすると、医薬品を決定せず、7-3-a 投与量設定画面に戻ります。

### (3) 指摘文章設定画面

#### ▼7-3-c 指摘文章設定



- ① 検索条件は、指摘文章の検索条件(文章番号、または文章)を選択します。
- ② 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。
- ③ **検索** ボタンをクリックすると、②の検索文字列で指摘文章を検索します。
- ④ 検索結果が表示されます。  
 ※ 指摘文章内に表示される「##」は点検結果上で、7-3-a 投与量設定画面の⑥の医薬品が入ります。また「&&」は同画面上の⑳で設定された投与量・日数の数値が入ります。
- ⑤ ④で選択した指摘文章が表示されます。
- ⑥ **指摘文章メンテナンス** ボタンをクリックすると、10-1-a 指摘文章メンテナンス画面が表示されます。
- ⑦ **決定** ボタンをクリックすると、④で選択した指摘文章を登録し、7-3-a 投与量設定画面に戻ります。
- ⑧ **戻る** ボタンをクリックすると、指摘文章を登録せずに、7-3-a 投与量設定画面に戻ります。

#### 【関連項目】

第10章 指摘文章メンテナンスを参照してください。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### (4) 病名条件編集画面

#### ▼7-3-d 病名条件編集

傷病名コード	傷病名基本名称	ICD-10	収載年月日	廃止年月日	移行先傷病名
151001	胃C A			2003/05/31	胃癌
8845848	胃MALTRリン腫	C851	2010/10/01		
1271003	胃アニサキス症	B810			
8830412	胃アミロイドーシス	E854	2002/06/01		
8830413	胃うっ血	K318	2002/06/01		
0091003	胃カタル			2003/05/31	
8830421	胃カルチノイド	C169	2002/06/01		
2111001	胃キサントーム			2003/05/31	
8846094	胃クローン病	K508	2011/01/01		
8846095	胃サルコイドーシス	D868	2011/01/01		
5642012	胃ダンピング症候群			2003/05/31	ダンピング症候群

- ① 検索条件は、傷病名の検索条件(ICD-10、病名、または、修飾語)を選択します。
- ② 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。
- ③ **検索** ボタンをクリックすると、②の検索文字列で傷病名を検索します。
- ④ 検索結果が表示されます。
- ⑤ **追加** ボタンをクリックすると、④で選択した傷病名が登録の候補として候補欄に表示されます。  
(マウスでドラッグして複数の傷病名を一括で同時選択、もしくは、**Ctrl** キーを押しながら複数の傷病名を一つずつ選択できます)
- ⑥ **ICD10 追加** ボタンをクリックすると、④で選択した傷病名の ICD-10 コードが登録の候補として候補欄に表示されます。同じ ICD-10 コードの傷病名を一括で候補にすることができます。
- ⑦ 登録する候補の傷病名が表示されます。
- ⑧ **削除** ボタンをクリックすると、⑦で選択した傷病名を登録の候補欄から削除します。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ⑨ **全追加** ボタンをクリックすると④で表示された検索結果すべての傷病名が登録の候補として候補欄に表示されます。
- ⑩ **修飾語編集** ボタンをクリックすると、7-3-e 修飾語編集画面が表示され、選択した傷病名に修飾語を追加することができます。
- ⑪ **決定** ボタンをクリックすると、候補欄に表示された傷病名を登録し、7-3-a 投与量設定画面に戻ります。
- ⑫ **戻る** ボタンをクリックすると、傷病名を登録せずに、7-3-a 投与量設定画面に戻ります。

### (5) 修飾語編集画面

#### ▼7-3-e 修飾語編集

修飾語コード	修飾語	接尾語	廃止年月日
2056	右		
2062	右下		
1111	右下類		
2061	右上		
1110	右上類		

修飾語コード	修飾語	接尾語	廃止年月日
2056	右		

- ① 修飾語検索の入力欄に、検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に  を入れます。
- ② **検索** ボタンをクリックすると、①の検索文字列で修飾語を検索します。
- ③ 検索結果が表示されます。
- ④ **追加** ボタンをクリックすると、③で選択した修飾語が⑤の登録済み修飾語欄に表示されます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ⑤ 対象項目に追加する修飾語が表示されます。
- ⑥ **削除** ボタンをクリックすると、⑤で選択した修飾語を登録済み修飾語欄から削除します。
- ⑦ 修飾語を追加する対象項目が表示されます。
- ⑧ 登録済み修飾語欄の修飾語を追加した、修飾語付きの対象項目が表示されます。
- ⑨ **決定** ボタンをクリックすると、修飾語付き項目に決定し、7-3-d 病名条件編集画面に戻ります。
- ⑩ **戻る** ボタンをクリックすると、修飾語を追加せずに、7-3-d 病名条件編集画面に戻ります。

### (6) コピー元用量画面

#### ▼7-3-f コピー元用量

- ① コピー元の情報を表示します。表示のみで編集はできません。
- ② 7-3-f コピー元用量画面を最小化してタスクバーに入れます。画面を閉じる場合は、7-3-a 投与量設定画面の**コピー終了** ボタンをクリックしてください。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### (7) 投与量設定画面

#### ▼7-3-g 投与量設定画面（点検ルール編集）

投与量設定

戻る 保存

ルール名称 グリコラン錠250mgの投与量チェック 有効期限 年 月 年 月

ルール番号 A31396 疑義レベル A:査定される可能性が高い 単位 錠

医薬品 620004480 グリコラン錠250mg 詳細 検索

指摘文章 「##」の??をご確認ください(\$ \$ % ? ?は&&です) 検索

点検対象  
 点検しない  入院  外来  入外とも  小児用量の計算をする

診療科  
 全て  診療科選択  選択

ICD-10  病名  一部一致 検索

投与量設定  
 AND  OR 編集 適応症からコピー

枝番	ICD-10	病名	廃止年月日
1	E11	インスリン抵抗性糖尿病	
1	E119	2型糖尿病・糖尿病性合併症なし	
1	E117	2型糖尿病・多発糖尿病性合併症あり	
1	E116	2型糖尿病・糖尿病性合併症あり	
1	E116	2型糖尿病・関節合併症あり	
1	E115	2型糖尿病・末梢循環合併症あり	

内服・注射 外用・屯服・在宅・処置薬

一日 用量 3 最大量 3 最小量 0

内服投与日数 0

一回 用量 0 最大量 0 最小量 0

常用量の用量係数 1

① レセ使用量 4

レセ回数 84

- ① レセ使用量、レセ回数は、第5章 5-4-e 点検結果一覧画面、5-4-g 点検結果明細画面にて、該当の指摘文章上で右クリックし、点検ルール編集を選択すると選択した患者に処方した量が表示されます。
- ② **編集** ボタンをクリックすると7-3-h 病名条件編集（患者病名から追加）が表示されます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### (8) 病名条件編集画面

#### ▼7-3-h 病名条件編集(患者病名から追加)

傷病名コード	傷病名基本名称	ICD-10	診療開始日	廃止年月日
8833421	高血圧症	I10	2006/04/20	
8839792	不眠症	G470	2006/06/13	
8840829	腰痛症	M5456	2006/06/13	
2720004	高コレステロール血症	E780	2007/01/26	
5351003	慢性胃炎	K295	2007/05/01	
7219011	変形性脊椎症	M4799	2007/06/28	
2754006	高カルシウム血症	E835	2007/11/05	
4770002	花粉症	J301	2009/02/26	
3721002	アレルギー性結膜炎	H101	2009/12/24	
7262008	[両] 肩関節周囲炎	M750	2012/06/07	
5714005	慢性肝炎	K739	2012/10/10	

ICD-10	病名・修飾語
G470	不眠症

① 第5章 5-4-e 点検結果一覧画面、5-4-g 点検結果明細画面にて、選択した患者傷病名が表示されます。

② **追加** ボタンをクリックしたとき、患者傷病名が修飾語付の傷病名の場合 7-3-i 適応症設定確認画面が表示されます。

修飾語付きで登録する場合は **はい** ボタン、修飾語なしで登録する場合は **いいえ** ボタンをクリックしてください。

#### ▼7-3-i 適応症設定確認画面

点検ルール変更

? 修飾語付きで登録しますか?

[両] 変形性膝関節症

修飾語付きで登録する場合は『はい』  
修飾語なしで登録する場合は『いいえ』  
登録を中止する場合は『キャンセル』を選択してください。

はい(Y) いいえ(N) キャンセル

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 7-3-2. 投与量について点検ルールを変更します。

【変更内容】医薬品の投与量の設定を変更します。

- (1) 7-1-a 点検ルール情報一覧表画面にて点検ルール種別から投与量設定を選択し、投与量を変更したい医薬品を検索後、**変更** ボタンをクリックしてください。7-3-j 投与量設定画面が表示されます。

#### ▼7-3-j 投与量設定

投与量設定

ルール名称 クレステール錠 2.5mg の投与量チェック 有効期限 年 月 年 月

ルール番号 A24489 疑義レベル A: 査定される可能性が高い 単位 錠

医薬品 620002477 クレステール錠 2.5mg 詳細 検索

指摘文章 「##」の??をご確認ください(\$ \$% %? ?は&&です) 検索

点検対象  点検しない  入院  外来  入外とも  小児用量の計算をする

診療科  全て  診療科選択  選択

ICD-10  病名  一部一致 検索

投与量設定  AND  OR 編集 適応症からコピー

枝番	ICD-10	病名	廃止年月日	用量コピー
1	E780	家族性高コレステロール血症		用量コピー
1	E780	高コレステロール血症		用量貼付
1	E780	本態性高コレステロール血症		全用量貼付

内服・注射 外用・屯服・在宅・処置薬

一日 用量 2 最大量 8 最小量 0 常用量の用量係数 2

内服投与日数 0

一回 用量 0 最大量 0 最小量 0

投与量設定  AND  OR 編集 適応症からコピー

枝番	ICD-10	病名	廃止年月日	用量コピー
1	E780	本態性高コレステロール血症		用量コピー
1	E780	高コレステロール血症		用量貼付
2	E780	家族性高コレステロール血症		全用量貼付

内服・注射 外用・屯服・在宅・処置薬

一日 用量 4 最大量 4 最小量 0 常用量の用量係数 1

内服投与日数 0

一回 用量 0 最大量 0 最小量 0

- (2) 投与量設定欄に表示されている傷病名の中から、投与量の設定を変更したい傷病名を選択し、設定されている用量の欄に、直接、変更したい数値を入力してください。投与量を変更すると、変更した傷病名に関しては、ユーザー側で変更が加えられたことにより自動的に枝番が切り替わり、投与量設定欄の1番下に表示されるようになります。

※「小児用量の計算をする」を☑した時のみ、小児(13歳未満)についてはAugsberger式にて算出した用量×用量係数にて点検します。

【小児用量=(年齢×4+20)/100×成人量】

- (3) **保存** ボタンをクリックすると、変更した内容が保存されます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 7-3-3. 投与日数について点検ルールを変更します。

【変更内容】医薬品の投与日数の設定を変更します。

- (1) 7-1-a 点検ルール情報一覧表画面にて点検ルール種別から投与量設定を選択し、投与日数を変更したい医薬品を検索後、**変更** ボタンをクリックしてください。7-3-k 投与量設定画面が表示されます。

#### ▼7-3-k 投与量設定

投与量設定

戻る 保存 標準に戻す

ルール名称 クレストール錠2.5mgの投与量チェック 有効期限 年 月 月 年 月

ルール番号 A24489 疑義レベル A:査定される可能性が高い 単位 錠

医薬品 620002477 クレストール錠2.5mg 詳細 検索

指摘文章 「##」の??をご確認ください(\$ \$ % % ? ?は&&です) 検索

点検対象  
 点検しない  入院  外来  入外とも  小児用量の計算をする

診療科  
 全て  診療科選択  選択

ICD-10 病名 一部一致 検索

投与量設定  
 AND  OR 編集 適応症からコピー

枝番	ICD-10	病名	廃止年月日
1	E780	家族性高コレステロール血症	
1	E780	高コレステロール血症	
1	E780	本態性高コレステロール血症	

内服・注射 外用・屯服・在宅・処置薬

一日 用量 2 最大量 8 最小量 0 常用量の用量係数 2

内服投与日数 0

一回 用量 0 最大量 0 最小量 0

投与量設定

AND  OR 編集 適応症からコピー

枝番	ICD-10	病名	廃止年月日
1	E780	本態性高コレステロール血症	
1	E780	高コレステロール血症	
2	E780	家族性高コレステロール血症	

内服・注射 外用・屯服・在宅・処置薬

一日 用量 2 最大量 8 最小量 0 常用量の用量係数 2

内服投与日数 28

一回 用量 0 最大量 0 最小量 0

- (2) 投与量設定欄に表示されている傷病名の中から、投与日数の設定を変更したい傷病名を選択し、設定されている投与日数の欄に、直接、変更したい数値を入力してください。投与日数を変更すると、変更した傷病名に関しては、ユーザー側で変更が加えられたことにより自動的に枝番が切り替わり、投与量設定欄の1番下に表示されるようになります。

- (3) **保存** ボタンをクリックすると、変更した内容が保存されます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 7-3-4. 『コピー機能』を使用して投与量・投与日数を変更します。

【変更内容】医薬品の投与日数の設定を変更します。

- (1) 投与量を変更したい医薬品の 7-3-a 投与量設定画面にて、投与量設定欄に表示されている傷病名の中から、投与量・日数の設定を変更したい傷病名を選択し、用量・投与日数欄の数値を変更入力した後、**用量コピー** ボタンをクリックすると、7-3-1 コピー元用量画面が表示されます。

枝番	ICD-10	病名	廃止年月日
1	E780	本態性高コレステロール血症	
1	E780	高コレステロール血症	
2	E780	家族性高コレステロール血症	

### ▼7-3-1 コピー元用量

枝番	ICD-10	病名	廃止年月日
1	E780	本態性高コレステロール血症	
1	E780	高コレステロール血症	
2	E780	家族性高コレステロール血症	

- (2) **用量貼付** ボタンをクリックすると投与量設定欄で選択されている傷病名（画面では高コレステロール血症）に対して、7-3-1 コピー元用量画面に表示されている傷病名（ここでは家族性高コレステロール血症）の用量・投与日数をコピー貼付します。  
（マウスでドラッグして複数の傷病名を一括で同時選択、もしくは、**Ctrl** キーを押しながら複数の傷病名を一つずつ選択できます）

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- (3) **全用量貼付** ボタンをクリックすると投与量設定欄で表示されているすべての傷病名に対して、7-3-1コピー元用量画面に表示されている傷病名の用量・投与日数をコピー貼付します。
- (4) **コピー終了** ボタンをクリックするとコピー元用量画面が閉じられます。
- (5) **保存** ボタンをクリックすると、変更した内容が保存されます。

### 7-3-5. 投与量の点検ルールの点検対象を変更します。

【変更内容】投与量の点検ルールに対して「点検する」「点検しない」の設定をします。

設定方法1

#### ▼7-3-m ルール情報一覧表

ルール情報一覧表

点検ルール種別: 投与量設定

ルール情報一覧

検索種別: 名称 (選択), ルール名称, ルール番号

標準  ユーザ  点検する  点検しない  廃止項目も表示する

検索条件: 医薬品 (選択), 特定器材, 診療行為: すべて (選択)

一部一致 ガスター

全点検対象の切り換え (表示されているルールに対しての点検対象を全て切り換えます)

点検対象	ユ	ルール番号	名称	単位	ルール名称	経過措置	原
<input checked="" type="checkbox"/>		A25688	ガスターD錠10mg	錠	ガスターD錠10mgの投与量チェック		
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	A25700	ガスターD錠20mg	錠	ガスターD錠20mgの投与量チェック		
<input checked="" type="checkbox"/>		A25627	ガスター散10%	g	ガスター散10%の投与量チェック		
<input checked="" type="checkbox"/>		A25631	ガスター散2%	g	ガスター散2%の投与量チェック		
<input checked="" type="checkbox"/>		A25651	ガスター錠10mg	錠	ガスター錠10mgの投与量チェック		
<input checked="" type="checkbox"/>		A25674	ガスター錠20mg	錠	ガスター錠20mgの投与量チェック		
<input checked="" type="checkbox"/>		A25759	ガスター注射液10mg	1管	ガスター注射液10mg 1mLの投与量チェック		
<input checked="" type="checkbox"/>		A25760	ガスター注射液20mg	2管	ガスター注射液20mg 2mLの投与量チェック		

新規追加 複製追加 変更 標準に戻す

- (1) 7-3-m ルール情報一覧表画面にて該当の点検ルールを検索して選択し、点検対象欄の☑を外すと、その点検ルールに関しては「点検しない」という設定をしたこととなります。  
 ※標準の点検ルールに何らかの変更を加えると「ユ」の欄に○印が付きます。  
 ☑が入っていれば、「入院・外来・入外とも」のうちいずれかが設定されていることとなります。
- (2) **標準に戻す** ボタンをクリックすると、標準の点検ルールに戻ります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 設定方法2

#### ▼7-3-n 投与量設定

投与量設定

戻る 保存 標準に戻す

ルール名称: ガスターD錠20mgの投与量チェック 有効期限: 年 月 年 月

ルール番号: A25700 疑義レベル: A: 査定される可能性が高い 単位: 錠

医薬品: 610444042 ガスターD錠20mg 詳細 検索

指摘文章: 「##」の??をご確認ください(\$\$%??は&&です) 検索

**点検対象**

点検しない  入院  外来  入外とも  小児用量の計算をする

**診療科**

全て  診療科選択  選択

ICD-10  病名  一部一致 検索

**投与量設定**

AND  OR 編集 適応症からコピー

枝番	ICD-10	病名	廃止年月日
1	K219	胃食道逆流症	
2	D377	ガストリノーマ	
2	E164	ゾリンジャー・エリソン症候群	
2	K210	逆流性食道炎	
2	K255	穿孔性胃潰瘍	
2	K253	急性胃潰瘍	

内服・注射 外用・屯服・在宅・処置薬

一日 用量 0 最大量 0 最小量 0 常用量の用量係数 2

内服投与日数 0

一回 用量 0 最大量 0 最小量 0

(1) 7-3-n 投与量設定画面の点検対象欄の「点検しない」を選択し、**保存** ボタンで変更した点検ルールを保存します。

上の画面では、「ガスターD錠20mgの投与量チェックルール」は「点検しない」という設定をしたことになります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 7-3-6. 投与量の点検ルールを新規に作成します。

- (1) 7-1-a 点検ルール情報一覧表画面にて点検ルール種別から投与量設定を選択し、**新規追加** ボタンをクリックしてください。7-3-o 投与量設定画面が表示されます。

#### ▼7-3-o 投与量設定

- (2) 医薬品欄で対象項目設定(医薬品)画面を表示し、点検ルールを作成する対象の医薬品を選択します。
- (3) 選択した医薬品+「の投与量チェック」という文言がルール名称欄に自動的に表示されます。このとき、ルール名称を変更することもできます。
- (4) 有効期限は、作成するルールに対して期限を設定することができます。  
点検時はレセプトの診療年月と比較をして点検するか否かを判定します。
- (5) 疑義レベルの選択メニューで、チェック用レセプトに印刷される疑義レベルを選択します。
- (6) 指摘文章欄で指摘文章設定画面を表示し、指摘文章を選択します。  
※指摘文章を設定しない場合(指摘文章欄が空欄)は、システム設定の**指摘文章** ページタブ内にある「指摘文章表示(印刷) 点検レベル単位変更」の投与量チェックで設定されている指摘文章が点検結果上で使用されます。
- (7) 点検対象欄で、点検ルールを適用する範囲を選択します。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

- (8) 投与量設定欄の **編集** ボタンをクリックすると、7-3-d 病名条件編集画面が表示されますので、投与量を設定する傷病名の編集を行ってください。編集した投与量設定条件をすべて満たすという条件にする場合は「AND」を、どれか一つでも合致すればよいという条件にする場合は「OR」を選択してください。
- (9) 投与量設定欄に表示された傷病名を選択し、投与量と用量係数を入力します。  
※システム設定の内容によって点検時に使用される値が異なります。  
詳しくは 7-3-1 をご参照ください。
- (10) **保存** ボタンをクリックすると、点検ルールが保存されます。

■年齢別用量設定画面■

【操作方法】

7-1-a ルール情報一覧表画面にて点検ルール種別から投与量設定を選択してください。**新規追加** ボタンまたは、該当の点検ルールを選択して**複製追加** ボタン、**変更** ボタンをクリックしてください。7-3-p 投与量（年齢別用量）設定画面が表示されます。

または、第5章 5-4-e 点検結果一覧画面、5-4-g 点検結果明細画面にて、該当の指摘文章上で右クリックし、点検ルール編集を選択してください。7-3-w 投与量（年齢別用量）設定画面が表示されます。

7-3-7. 画面の概要

(1) 投与量（年齢別用量）設定画面

▼7-3-p 投与量（年齢別用量）設定

- ① ルール名称欄は、点検ルールの名称が表示されます。
- ② ルール番号欄は、点検ルールの番号が表示されます。投与量ルール内でユニークな番号（1点検ルールに1番号）です。
- ③ 疑義レベル欄は、チェック用レセプトに印刷する疑義レベルを選択して登録することができます。（疑義レベルは、A～D、Zの5段階です）

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ④ 有効期限は、表示されている点検ルールに対して期限を設定することができます。点検時はレセプトの診療年月と比較をして点検するか否かを判定します。
- ⑤ 単位は投与量の点検を行う医薬品の単位を表示します。
- ⑥ 医薬品欄は、作成する点検ルールの対象となる医薬品が表示されます。
- ⑦ 医薬品欄の **検索** ボタンをクリックすると、7-3-s 対象項目設定画面が表示され、医薬品欄に表示する医薬品が検索できます。医薬品欄の **詳細** ボタンをクリックすると、第15章 15-1 疾患検索の医薬品から病名画面が参照できます。

- ⑧ 指摘文章欄は、点検結果上に表示される指摘文章が表示されます。

- ⑨ 指摘文章欄の **検索** ボタンをクリックすると、7-3-t 指摘文章設定画面が表示され、点検ルールに合う指摘文章を検索できます。

指摘文章内に表示される「##」は点検結果上で、⑦で選択した医薬品が入ります。

「??」は「投与量の上限／投与量の下限／使用量の上限／使用量の下限／日数の上限／回数の上限」の何れかの警告内容が入ります。「&&」は??の警告内容により、設定されている投与量の上限值、または下限値が入ります。

※個別に設定をしない場合は、システム設定の **指摘文章** ページタブにある「指摘文章表示(印刷) 点検レベル単位変更」の投与量チェックで設定されている指摘文章が点検結果上で使用されます。

- ⑩ 点検対象は、点検ルールを適用する範囲(点検しない、または入院のみ、外来のみ、入・外とも)を選択できます。

- ⑪ 診療科設定は条件を適用する診療科を設定できます。

・全て : 診療科に関わらず全てに適用されます。

・診療科選択: 表示された診療科のみに条件が適用されます。診療科は **選択** ボタンをクリックすると診療科リスト画面が表示され、診療科を選択することが可能です。

※システム設定の **出力条件指定** ページタブで診療科(コード)に  が入っている場合のみ選択することができます。

- ⑫ 枝番切替で枝番号の切り替えができます。 **追加** ボタンをクリックすると、枝番号が追加されます。

**削除** ボタンをクリックすると、選択されている枝番号が削除されます。枝番号は、一つの点検ルールに対して複数のパターンで条件を登録する場合に追加します。枝番号を二つ以上登録した場合、いずれかの枝番号の条件に一致していれば警告になりません。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ⑬ **複製追加** ボタンをクリックすると、現在表示されている枝番号と同内容（傷病名条件は除く）の設定（点検ルール条件）で、新しい枝番号が増え、枝番号自体のコピーができます。
- ⑭ 傷病名条件ページタブ、用量・日数ページタブで条件を設定できます。
- ⑮ 標準の点検ルールを変更していた場合、**標準に戻す** ボタンをクリックすると、標準の点検ルール情報が表示されます。確認後、表示されている標準の点検ルールを保存したい場合には**保存** ボタンをクリックしてください。
- ⑯ **保存** ボタンをクリックすると、内容を登録します。
- ⑰ **戻る** ボタンをクリックすると、7-1-a ルール情報一覧表画面に戻ります。  
※作成や変更した点検ルールの内容は**保存** ボタンをクリックせずに**戻る** ボタンをクリックすると保存されません。

### (2) 投与量（年齢別用量）設定画面（傷病名条件ページタブ）

#### ▼7-3-q 投与量（年齢別用量）設定（傷病名条件ページタブ）

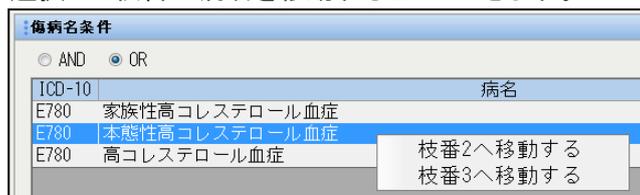
The screenshot shows the '傷病名条件' (Disease Name Conditions) page. At the top, there are tabs for '傷病名条件' and '用量・日数'. Below the tabs, there are search options: '① 病名検索' with radio buttons for '表示中の枝番の傷病名条件のみ' (selected) and 'すべての枝番の傷病名条件'. There are also checkboxes for 'ICD-10', '病名' (selected), and '一部一致'. A search button '② 検索' is on the right. Below this is a section '③ 傷病名条件' with radio buttons for 'AND' and 'OR' (selected). There are buttons for '④ 編集' and '⑤ 適応症からコピー'. A table lists conditions with columns for 'ICD-10', '病名', and '廃止年月日'. The table contains three rows: 'E780 家族性高コレステロール血症', 'E780 本態性高コレステロール血症', and 'E780 高コレステロール血症'.

ICD-10	病名	廃止年月日
E780	家族性高コレステロール血症	
E780	本態性高コレステロール血症	
E780	高コレステロール血症	

- ① 病名検索を行う条件（表示中の枝番の傷病名条件のみ、またはすべての枝番の傷病名条件）を選択できます。
- ② **検索** ボタンでは、設定されている病名条件から ICD-10 コードまたは傷病名を入力して該当する傷病名を順次検索することができます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ③ 傷病名条件は、用量・日数を設定する傷病名が表示されます。
- ・AND：同一枝番号内の傷病名がすべて存在した場合に、投与量(用量係数を掛けた数値)が超過しないか点検を行うという条件になります。
  - ・OR：同一枝番号内のいずれか(または複数)の傷病名が存在すれば、投与量(用量係数を掛けた数値)が超過しないか点検を行うという条件になります。
- ※ ICD-10 コードで病名が登録されていた場合、ICD-10 コードをダブルクリックすると、その ICD-10 コードの傷病名を確認することができます。
- ※ 枝番号が複数存在する場合、病名の一覧上で右クリックすると他の枝番への移動メニューが表示され、選択した枝番へ病名を移動することができます。



- ④ **編集** ボタンをクリックすると、7-3-u 病名条件編集画面が表示されます。
- ⑤ **適応症からコピー** ボタンをクリックすると、同医薬品の適応症ルールに対して病名追加(チューンアップ)を行っていた場合、同医薬品の適応症ルールから傷病名条件のコピーを行います。
- ※ 同医薬品の適応症ルールが複数存在していた場合、いずれかを選択してコピーすることができます。

### (3) 投与量(年齢別用量)設定画面(用量・日数ページタブ)

#### ▼7-3-r 投与量(年齢別用量)設定(用量・日数条件ページタブ)

① 区分	年齢		単位区分	一日			一回			内服 投与日数
	以上	未満		用量	最小量	最大量	用量	最小量	最大量	
成人			用量	2	0	8	0	0	0	0

④ + 追加    ⑤ ⇄ 変更    ⑥ - 削除

② 用量・日数		用量			日数・回数
		用量	最小量	最大量	
内服・注射	一日	2	0	8	0 ※内服のみ
	一回	0	0	0	
外用	屯服	0	0	0	0
	在宅	0	0	0	
	処置薬	0	0	0	

③ 年齢  
年齢区分 成人  
0 歳 0 ヶ月以上  
0 歳 0 ヶ月未満

常用量の  
用量係数 1

- ① 現在選択されている枝番号の傷病名に対する用量・日数の情報が年齢区分別に表示されます。
- ※ 医薬品の添付文書の内容により、単位区分が「kgあたり」「m2あたり」の用量が登録されている場合がございますが、点検はされません。また、設定内容の変更、削除も行えませんがご注意ください。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

② ①で選択された区分の用量・日数の情報が表示されます。数値の編集が可能です。

※ システム設定の **詳細設定** ページタブで「投与量の点検時に、常用量に用量係数をかけて点検するかを設定します。」を「使用する」に指定した場合は用量欄の数値に用量係数で設定した数値を掛けた数値で点検します。

ただし、最大量が設定されている場合のみ用量×用量係数の数値が最大量を超えた場合、最大量で点検します。

※ システム設定の **詳細設定** ページタブで「投与量の点検時に、常用量又は最大量を使用するかを設定を行います。」を「最大量」に指定した場合は最大量欄で設定した数値で点検します。最大量に用量係数は使用しません。最大量が0の場合、用量欄で設定した数値で点検します。

※ 最小量のチェックは、最小量欄で設定した数値に満たないという条件で点検します。

※ レセプト上の医薬品の診療識別、入外区分によって、点検対象となる用量・日数が異なります。

診療識別	入外区分	点検対象とする用量・日数・回数
21:内服	—	一日用量・最小量・最大量・内服投与日数
31:皮下筋肉内注射	外来	一回用量・最小量・最大量
32:静脈内注射	入院	一日用量・最小量・最大量
33:その他注射	—	一日用量・最小量・最大量
23:外用	—	外用薬用量・最小量・最大量
22:屯服	—	屯服薬用量・最小量・最大量・投与回数
14:在宅	—	在宅注射用量・最小量・最大量
40:処置	—	処置薬用量・最小量・最大量

◎内服薬の場合、【一日用量】欄の値で点検します。

用量・日数		用量	最小量	最大量	日数・回数	
内服・注射						
一日	<input type="text" value="2"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="8"/>	<input type="text" value="0"/>	※内服のみ	
一回	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="0"/>		
外用	<input type="text" value="0"/>					
屯服	<input type="text" value="0"/>					
在宅	<input type="text" value="0"/>					
処置薬	<input type="text" value="0"/>					
						常用量の 用量係数
						<input type="text" value="1"/>

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

◎皮下筋肉内注射・静脈内注射で外来レセプトの場合、【一回用量】欄の値で点検します。

用量・日数	用量	最小量	最大量	日数・回数	
内服・注射					
一日	2	0	8	0	※内服のみ
一回	0	0	0		
外用	0	0	0		
屯服	0	0	0	0	
在宅	0	0	0		
処置薬	0	0	0		
					常用量の 用量係数
					1

◎皮下筋肉内注射・静脈内注射で入院レセプト、およびその他注射の場合、【一日用量】欄の値で点検します。

用量・日数	用量	最小量	最大量	日数・回数	
内服・注射					
一日	2	0	8	0	※内服のみ
一回	0	0	0		
外用	0	0	0		
屯服	0	0	0	0	
在宅	0	0	0		
処置薬	0	0	0		
					常用量の 用量係数
					1

※注射薬で、入外区分が「入外とも」の場合は、「一回用量」「一日用量」の両方の設定を行ってください。

◎外用・屯服・在宅・処置薬の場合、それぞれ該当する欄の値で点検します。

用量・日数	用量	最小量	最大量	日数・回数	
内服・注射					
一日	2	0	8	0	※内服のみ
一回	0	0	0		
外用	0	0	0		
屯服	0	0	0	0	
在宅	0	0	0		
処置薬	0	0	0		
					常用量の 用量係数
					1

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

- ③ ②で設定した用量・日数の対象となる年齢区分を成人、高齢者、小児、学童、乳幼児、幼児、乳児、年齢別、新生児から選択します。

年齢別を選択した場合は、上限、下限年齢を入力してください。

※ 病名と年齢が一致する用量・日数で点検されます。

同じ病名で年齢が一致する条件が複数ある場合は、優先順位が一番高い年齢区分の用量・日数で点検されます。

《年齢区分と年齢の範囲（優先順位 ↑ 低 ↓ 高）》

成人 : 0 歳以上

高齢者 : 65 歳以上

小児 : 7 歳以上 ~ 15 歳未満

学童 : 7 歳以上 ~ 13 歳未満

乳幼児 : ~ 7 歳 0 ヶ月未満

幼児 : 1 歳 0 ヶ月以上 ~ 7 歳 0 ヶ月未満

乳児 : ~ 1 歳 0 ヶ月未満

年齢別 : 個別に設定

新生児 : 出生日を含めて 28 日間

- ④ **追加** ボタンをクリックすると、②③で設定した値が、①の一覧表示に追加されます。
- ⑤ **変更** ボタンをクリックすると、①で選択された行の内容を②③で設定した値に変更します。
- ⑥ **削除** ボタンをクリックすると、①で選択された行を削除します。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### (4) 対象項目設定画面

#### ▼7-3-s 対象項目設定

対象項目設定 (医薬品)

戻る 決定

候補検索

① 検索条件

一部一致 ア

② 検索

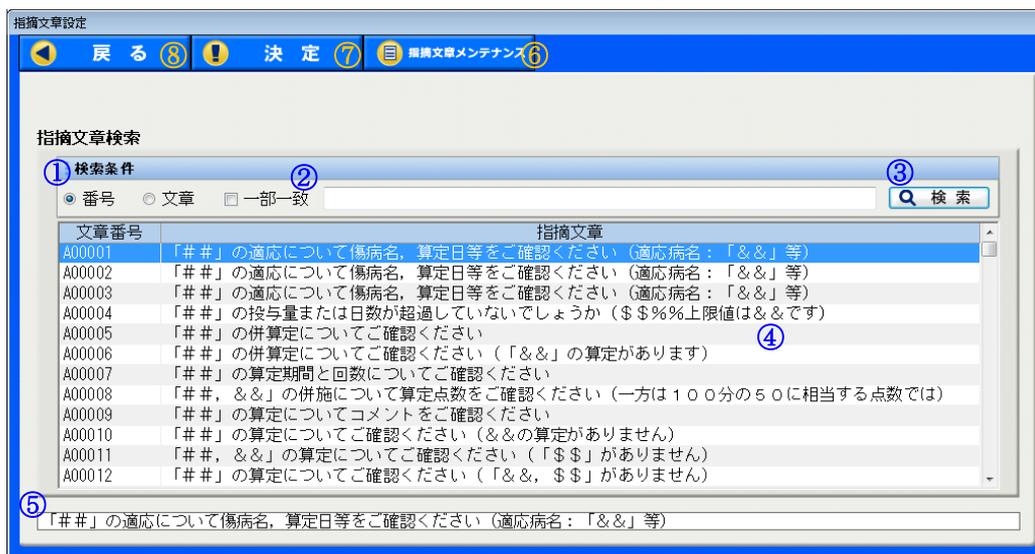
医薬品コード	医薬品名・規格名	単位	剤形	薬価	麻薬等	後発品	経過措置	廃止年月日	薬価基準コード
621261101	アーガメイト20%ゼリー	個	内用薬	98.2		後発品			21900160202
610444005	アーガメイトゼリー	2 g	内用薬	4.1		後発品	2010/06/30	2010/06/30	21900160102
612110356	アーキンZ錠60	60錠	内用薬	226.3			2010/03/31	2010/03/31	2119005F102
660444002	アスレナン坐剤10	個	外用薬	33		後発品			2399714J104
660444003	アスレナン坐剤30	個	外用薬	57.6		後発品			2399714J204
610462039	アーチスト錠1.25m	錠	内用薬	16.9					2149032F302
612140702	アーチスト錠10mg	錠	内用薬	65.9					2149032F102
610462040	アーチスト錠2.5mg	錠	内用薬	28					2149032F402
612140703	アーチスト錠20mg	錠	内用薬	127.6					2149032F202
610407160	アーチメント錠100m	錠	内用薬	11.5		後発品			3999003F101
610463009	アーチワン錠10	10錠	内用薬	32.4		後発品	2012/08/31		2149032F103

④ アーガメイト20%ゼリー2.5g

- ① 検索条件入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致にを入れます。
- ② **検索** ボタンをクリックすると、①の文字列で医薬品を検索します。
- ③ 検索結果が表示されます。
- ④ ③で選択した医薬品が表示されます。
- ⑤ **決定** ボタンをクリックすると、④に表示された医薬品に決定し、7-3-p 投与量(年齢別用量)設定画面に戻ります。
- ⑥ **戻る** ボタンをクリックすると、医薬品を決定せず、7-3-p 投与量(年齢別用量)設定画面に戻ります。

### (5) 指摘文章設定画面

#### ▼7-3-t 指摘文章設定



- ① 検索条件は、指摘文章の検索条件(文章番号、または文章)を選択します。
- ② 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。
- ③ **検索** ボタンをクリックすると、②の検索文字列で指摘文章を検索します。
- ④ 検索結果が表示されます。  
 ※ 指摘文章内に表示される「# #」は点検結果上で、7-3-p 投与量(年齢別用量)設定画面の⑥の医薬品が入ります。また「&&」は同画面上の⑬で設定された投与量・日数の数値が入ります。
- ⑤ ④で選択した指摘文章が表示されます。
- ⑥ **指摘文章メンテナンス** ボタンをクリックすると、10-1-a 指摘文章メンテナンス画面が表示されます。
- ⑦ **決定** ボタンをクリックすると、④で選択した指摘文章を登録し、7-3-p 投与量(年齢別用量)設定画面に戻ります。
- ⑧ **戻る** ボタンをクリックすると、指摘文章を登録せずに、7-3-p 投与量(年齢別用量)設定画面に戻ります。

#### 【関連項目】

第10章 指摘文章メンテナンスを参照してください。

(6) 病名条件編集画面

▼7-3-u 病名条件編集



- ① 検索条件は、傷病名の検索条件(ICD-10、病名、または、修飾語)を選択します。
- ② 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致にを入れます。
- ③ **検索** ボタンをクリックすると、②の検索文字列で傷病名を検索します。
- ④ 検索結果が表示されます。
- ⑤ **追加** ボタンをクリックすると、④で選択した傷病名が登録の候補として候補欄に表示されます。  
(マウスでドラッグして複数の傷病名を一括で同時選択、もしくは、**Ctrl** キーを押しながら複数の傷病名を一つずつ選択できます)
- ⑥ **ICD10 追加** ボタンをクリックすると、④で選択した傷病名の ICD-10 コードが登録の候補として候補欄に表示されます。同じICD-10コードの傷病名を一括で候補にすることができます。
- ⑦ 登録する候補の傷病名が表示されます。
- ⑧ **削除** ボタンをクリックすると、⑦で選択した傷病名を登録の候補欄から削除します。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ⑨ **全追加** ボタンをクリックすると④で表示された検索結果すべての傷病名が登録の候補として候補欄に表示されます。
- ⑩ **修飾語編集** ボタンをクリックすると、7-3-v 修飾語編集画面が表示され、選択した傷病名に修飾語を追加することができます。
- ⑪ **決定** ボタンをクリックすると、候補欄に表示された傷病名を登録し、7-3-p 投与量（年齢別用量）設定画面に戻ります。
- ⑫ **戻る** ボタンをクリックすると、傷病名を登録せずに、7-3-p 投与量（年齢別用量）設定画面に戻ります。

### (7) 修飾語編集画面

#### ▼7-3-v 修飾語編集

修飾語コード	修飾語	接尾語	廃止年月日
2056	右		
2062	右下	③	
1111	右下顎		
2061	右上		
1110	右上顎		

修飾語コード	修飾語	接尾語	廃止年月日
2056	右		

- ① 修飾語検索の入力欄に、検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に  を入れます。
- ② **検索** ボタンをクリックすると、①の検索文字列で修飾語を検索します。
- ③ 検索結果が表示されます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

- ④ **追加** ボタンをクリックすると、③で選択した修飾語が⑤の登録済み修飾語欄に表示されます。
- ⑤ 対象項目に追加する修飾語が表示されます。
- ⑥ **削除** ボタンをクリックすると、⑤で選択した修飾語を登録済み修飾語欄から削除します。
- ⑦ 修飾語を追加する対象項目が表示されます。
- ⑧ 登録済み修飾語欄の修飾語を追加した、修飾語付きの対象項目が表示されます。
- ⑨ **決定** ボタンをクリックすると、修飾語付き項目に決定し、元の画面に戻ります。
- ⑩ **戻る** ボタンをクリックすると、修飾語を追加せずに、元の画面に戻ります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### (8) 投与量（年齢別用量）設定画面

#### ▼7-3-w 投与量（年齢別用量）設定画面（点検ルール編集）

投与量設定

戻る 保存

ルール名称 グリコラン錠250mgの投与量チェック 有効期限 年 月 年 月

ルール番号 A31396 疑義レベル A: 査定される可能性が高い 単位 錠

医薬品 620004480 グリコラン錠250mg 詳細 検索

指摘文章 「##」の??をご確認ください(\$ \$ % % ? ? は&&です) 検索

**点検対象**

点検しない  入院  外来  入外とも

①

レセ使用量 4

レセ回数 84

**診療科**

全て  診療科選択  選択

枝番切替 1 + 追加 - 削除 + 複製追加

傷病名条件 用量・日数

病名検索  表示中の枝番の傷病名条件のみ  すべての枝番の傷病名条件

ICD-10  病名  一部一致 検索

**傷病名条件**

AND  OR ② 編集 適応症からコピー

ICD-10	病名	廃止年月日
E11	インスリン抵抗性糖尿病	
E14	糖尿病	
E11	2型糖尿病	
E11	安定型糖尿病	
E11	若年2型糖尿病	
E111	2型糖尿病・ケトアシドーシス合併あり	
E112	2型糖尿病・腎合併症あり	
E113	2型糖尿病・眼合併症あり	
E114	2型糖尿病・神経学的合併症あり	
E115	2型糖尿病・末梢循環合併症あり	
E116	2型糖尿病・関節合併症あり	

- ① レセ使用量、レセ回数は、第5章 5-4-e 点検結果一覧画面、5-4-g 点検結果明細画面にて、該当の指摘文章上で右クリックし、点検ルール編集を選択すると選択した患者に処方した量が表示されます。
- ② 傷病名条件タブを選択し、**編集** ボタンをクリックすると 7-3-x 病名条件編集（患者病名から追加）が表示されます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### (9) 病名条件編集画面

#### ▼7-3-x 病名条件編集(患者病名から追加)

傷病名コード	傷病名基本名称	ICD-10	診療開始日	廃止年月日
8833421	高血圧症	I10	2006/04/20	
8839792	不眠症	G470	2006/06/13	
8840829	腰痛症	M5456	2006/06/13	
2720004	高コレステロール血症	E780	2007/01/26	
5351003	慢性胃炎	K295	2007/05/01	
7219011	変形性脊椎症	M4799	2007/06/28	
2754006	高カルシウム血症	E835	2007/11/05	
4770002	花粉症	J301	2009/02/26	
3721002	アレルギー性結膜炎	H101	2009/12/24	
7262008	〔両〕肩関節周囲炎	M750	2012/06/07	
5714005	慢性肝炎	K739	2012/10/10	

① 第5章 5-4-e 点検結果一覧画面、5-4-g 点検結果明細画面にて、選択した患者傷病名が表示されます。

② **追加** ボタンをクリックしたとき、患者傷病名が修飾語付の傷病名の場合 7-3-y 適応症設定確認画面が表示されます。

修飾語付きで登録する場合は **はい** ボタン、修飾語なしで登録する場合は **いいえ** ボタンをクリックしてください。

#### ▼7-3-y 適応症設定確認画面

点検ルール変更

？ 修飾語付きで登録しますか？

〔両〕変形性膝関節症

修飾語付きで登録する場合は『はい』  
修飾語なしで登録する場合は『いいえ』  
登録を中止する場合は『キャンセル』を選択してください。

はい(Y) いいえ(N) キャンセル

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 7-3-8. 投与量について点検ルールを変更します。

【変更内容】医薬品の投与量の設定を変更します。

- (1) 7-1-a 点検ルール情報一覧表画面にて点検ルール種別から投与量設定を選択し、投与量を変更したい医薬品を検索後、**変更** ボタンをクリックしてください。7-3-z 投与量(年齢別用量)設定画面が表示されます。

#### ▼7-3-z 投与量(年齢別用量)設定

投与量設定

戻る 保存 標準に戻す

ルール名称 クレストール錠2.5mgの投与量チェック 有効期限 年 月 年 月

ルール番号 A24489 疑義レベル A: 査定される可能性が高い 単位 錠

医薬品 620002477 クレストール錠2.5mg 詳細 検索

指摘文章 「##」の??をご確認ください(\$%??は&&です) 検索

点検対象  点検しない  入院  外来  入外とも

診療科  全て  診療科選択  選択

枝番切替 1 + 追加 - 削除 + 複製追加

区分	年齢		単位区分	一日			一回			内服投与日数
	以上	未満		用量	最小量	最大量	用量	最小量	最大量	
成人			用量	2	0	8	0	0	0	

+ 追加 変更 - 削除

用量・日数

内服・注射	用量	最小量	最大量	回数
一日	2	0	8	0 ※内服のみ
一回	0	0	0	

年齢 年齢区分 成人

0歳 0ヶ月以上

0歳 0ヶ月未満

傷病名条件 用量・日数

区分	年齢		単位区分	一日			一回			内服投与日数
	以上	未満		用量	最小量	最大量	用量	最小量	最大量	
成人			用量	4	0	4	0	0	0	

+ 追加 変更 - 削除

用量・日数

内服・注射	用量	最小量	最大量	回数
一日	4	0	4	0 ※内服のみ
一回	0	0	0	

年齢 年齢区分 成人

0歳 0ヶ月以上

0歳 0ヶ月未満

常用量の用量係数 1

- (2) 投与量の設定を変更したい傷病名が含まれた枝番号を選択し、用量・日数タブを表示します。設定されている用量の欄から変更したい区分の行を選択します。用量・日数欄より直接、変更したい数値を入力してください。**変更** ボタンをクリックすると、変更した内容が一覧に反映されます。

- (3) **保存** ボタンをクリックすると、変更した内容が保存されます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 7-3-9. 年齢区分を変更して点検ルールを変更または追加します。

【変更内容】医薬品の投与量を年齢別に設定します。

- (1) 7-1-a 点検ルール情報一覧表画面にて点検ルール種別から投与量設定を選択し、投与量を変更したい医薬品を検索後、**変更** ボタンをクリックしてください。7-3-aa 投与量（年齢別用量）設定画面が表示されます。

#### ▼7-3-aa 投与量（年齢別用量）設定

投与量設定

戻る 保存 標準に戻す

ルール名称 クレストール錠2.5mgの投与量チェック 有効期限 年 月 年 月

ルール番号 A24489 疑義レベル A:査定される可能性が高い 単位 錠

医薬品 620002477 クレストール錠2.5mg 詳細 検索

指摘文章 「#」の??をご確認ください(\$%??(は&&です) 検索

点検対象  点検しない  入院  外来  入外とも

診療科  全て  診療科選択  選択

枝番切替 1 +追加 -削除 +複製追加

区分	年齢		単位区分	一日			一回			内服投与日数
	以上	未満		用量	最小量	最大量	用量	最小量	最大量	
成人			用量	2	0	8	0	0	0	

+追加 変更 -削除

用量・日数 年齢 年齢区分 成人

内服・注射	用量	最小量	最大量	日数・回数
一日	2	0	8	0 ※内服のみ
一回	0	0	0	
外用	0	0	0	
屯服	0	0	0	
在宅	0	0	0	
処置薬	0	0	0	

傷病名条件 用量・日数

区分	年齢		単位区分	一日			一回			内服投与日数
	以上	未満		用量	最小量	最大量	用量	最小量	最大量	
成人			用量	2	0	8	0	0	0	
小児	7.0	15.0	用量	1	0	2	0	0	0	

+追加 変更 -削除

用量・日数 年齢 年齢区分 小児

内服・注射	用量	最小量	最大量	日数・回数
一日	1	0	2	0 ※内服のみ
一回	0	0	0	
外用	0	0	0	
屯服	0	0	0	
在宅	0	0	0	
処置薬	0	0	0	

傷病名条件 用量・日数

区分	年齢		単位区分	一日			一回			内服投与日数
	以上	未満		用量	最小量	最大量	用量	最小量	最大量	
成人			用量	2	0	8	0	0	0	
小児	7.0	15.0	用量	1	0	2	0	0	0	

+追加 変更 -削除

用量・日数 年齢 年齢区分 小児

内服・注射	用量	最小量	最大量	日数・回数
一日	1	0	2	0 ※内服のみ
一回	0	0	0	
外用	0	0	0	
屯服	0	0	0	
在宅	0	0	0	
処置薬	0	0	0	

常用量の用量係数 1

変更の場合

追加の場合

- (2) 投与量の変更したい傷病名が含まれた枝番号を選択し、用量・日数タブを表示します。用量・日数欄より直接、変更したい数値を入力してください。年齢区分はプルダウンより選択してください。**変更** ボタンをクリックすると、変更した内容が選択している行に反映されます。  
年齢区分を変更した場合、**追加** ボタンをクリックすると、入力した内容が一覧に追加されます。

- (3) **保存** ボタンをクリックすると、変更した内容が保存されます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 7-3-10. 投与量の点検ルールの点検対象を変更します。

【変更内容】投与量の点検ルールに対して「点検する」「点検しない」の設定をします。

設定方法1

#### ▼7-3-bb ルール情報一覧表

ルール情報一覧表

戻る 印刷プレビュー 印刷 ?

点検ルール種別 投与量設定

ルール情報一覧

検索種別  
● 名称 ○ ルール名称 ○ ルール番号

標準 ユーザ 点検する 点検しない 廃止項目も表示する

検索条件  
● 医薬品 ○ 特定器材 ○ 診療行為 すべて 一部一致 ガスター 検索

全点検対象の切り換え (表示されているルールに対しての点検対象を全て切り換えます)

点検対象	ユ	ルール番号	名称	単位	ルール名称	経過措置 終了日	標準
<input checked="" type="checkbox"/>		A25688	ガスターD錠10mg	錠	ガスターD錠10mgの投与量チェック		
<input type="checkbox"/>	○	A25700	ガスターD錠20mg	錠	ガスターD錠20mgの投与量チェック		
<input checked="" type="checkbox"/>		A25627	ガスター散10%	g	ガスター散10%の投与量チェック		
<input checked="" type="checkbox"/>		A25631	ガスター散2%	g	ガスター散2%の投与量チェック		
<input checked="" type="checkbox"/>		A25651	ガスター錠10mg	錠	ガスター錠10mgの投与量チェック		
<input checked="" type="checkbox"/>		A25674	ガスター錠20mg	錠	ガスター錠20mgの投与量チェック		
<input checked="" type="checkbox"/>		A25759	ガスター注射液10mg	1 管	ガスター注射液10mg 1mLの投与量チェック		
<input checked="" type="checkbox"/>		A25760	ガスター注射液20mg	2 管	ガスター注射液20mg 2mLの投与量チェック		

新規追加 複製追加 変更 標準に戻す

- (1) 7-3-bb ルール情報一覧表画面にて該当の点検ルールを検索して選択したら、点検対象欄の☑を外すと、その点検ルールに関しての点検は行われません。

※標準の点検ルールに何らかの変更を加えると「ユ」の欄に○印が付きます。

☑が入っていれば、「入院・外来・入外とも」のいずれかで点検の対象となっております。

- (2) **標準に戻す** ボタンをクリックすると、標準の点検ルールに戻ります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 設定方法2

#### ▼7-3-cc 投与量(年齢別用量)設定

投与量設定

戻る 保存 標準に戻す

ルール名称: ガスターD錠20mgの投与量チェック 有効期限: 年 月 年 月  
ルール番号: A25700 疑義レベル: A: 査定される可能性が高い 単位: 錠  
医薬品: 610444042 ガスターD錠20mg 詳細 検索  
指商文章: 「##」の??をご確認ください(\$ \$%%??(は&&です) 検索

点検対象:  点検しない  入院  外来  入外とも

診療科:  全て  診療科選択  選択

枝番切替: 1 + 追加 - 削除 + 複製追加

傷病名条件: 用量・日数

区分	年齢		単位 区分	一日			一回			内服 投与日数
	以上	未満		用量	最小量	最大量	用量	最小量	最大量	
成人			用量	2	0	0	0	0	0	

+ 追加 <=> 変更 - 削除

用量・日数

	用量	最小量	最大量	日数・回数
内服・注射				
一日	2	0	0	0 ※内服のみ
一回	0	0	0	
外用	0	0	0	
屯服	0	0	0	0
在宅	0	0	0	
処置薬	0	0	0	

年齢: 成人  
年齢区分: 成人  
0 歳 0 ヶ月以上  
0 歳 0 ヶ月未満  
常用量の  
用量係数: 2

(1) 7-3-cc 投与量(年齢別用量)設定画面の点検対象欄の「点検しない」を選択し、**保存** ボタンで変更した点検ルールを保存します。

上の画面では、「ガスターD錠20mgの投与量チェックルール」は「点検しない」という設定をしたことになります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 7-3-11. 投与量の点検ルールを新規に作成します。

- (1) 7-1-a 点検ルール情報一覧表画面にて点検ルール種別から投与量設定を選択し、**新規追加** ボタンをクリックしてください。7-3-dd 投与量(年齢別用量)設定画面が表示されます。

#### ▼7-3-dd 投与量(年齢別用量)設定

The screenshot shows the '投与量設定' (Dosage Setting) interface. At the top, there are navigation buttons for '戻る' (Back) and '保存' (Save). The main form includes fields for 'ルール名称' (Rule Name), 'ルール番号' (Rule Number: Z00001), '有効期限' (Validity Period), '疑義レベル' (Ambiguity Level: A: 査定される可能性が高い), and '単位' (Unit). There are also search buttons for '医薬品' (Medicine) and '指摘文章' (Remarks). Below these are sections for '点検対象' (Check Target) with radio buttons for '点検しない' (Do not check), '入院' (Inpatient), '外来' (Outpatient), and '入外とも' (Both inpatient and outpatient). The '診療科' (Department) section has a '全て' (All) radio button and a '診療科選択' (Department Selection) button. A '枝番切替' (Branch Switch) dropdown is set to '1', with buttons for '+ 追加' (Add), '- 削除' (Delete), and '+複製追加' (Duplicate Add). The '傷病名条件' (Disease Name Condition) is set to '用量・日数' (Dosage and Duration). A table below shows dosage settings for different age groups and routes. The table has columns for '区分' (Category), '年齢' (Age), '単位区分' (Unit Category), '一日' (Daily), '一回' (Once), and '内服' (Oral). The '一日' and '一回' columns have sub-columns for '用量' (Dosage), '最小量' (Minimum), and '最大量' (Maximum). The '内服' column has a sub-column for '投与日数' (Administration Days). Below the table are buttons for '+ 追加' (Add), '変更' (Change), and '- 削除' (Delete). A section for '用量・日数' (Dosage and Duration) has a table with columns for '用量' (Dosage), '最小量' (Minimum), '最大量' (Maximum), and '日数・回数' (Days/Number of Times). The '日数・回数' column has a note '※内服のみ' (Oral only). To the right, there is an '年齢' (Age) section with a '年齢区分' (Age Category) dropdown set to '成人' (Adult), and input fields for '0 歳' (0 years), '0 ヶ月以上' (0 months or more), '0 歳' (0 years), and '0 ヶ月未満' (0 months or less). At the bottom right, there is a '常用量の用量係数' (Coefficient of Usual Dosage) input field set to '2'.

- (2) 医薬品欄で対象項目設定(医薬品)画面を表示し、点検ルールを作成する対象の医薬品を選択します。
- (3) 選択した医薬品+「の投与量チェック」という文言がルール名称欄に自動的に表示されます。このとき、ルール名称を変更することもできます。
- (4) 有効期限は、作成するルールに対して期限を設定することができます。点検時はレセプトの診療年月と比較をして点検するか否かを判定します。
- (5) 疑義レベルの選択メニューで、チェック用レセプトに印刷される疑義レベルを選択します。
- (6) 指摘文章欄で指摘文章設定画面を表示し、指摘文章を選択します。  
※指摘文章を設定しない場合(指摘文章欄が空欄)は、システム設定の**指摘文章** ページタブ内にある「指摘文章表示(印刷) 点検レベル単位変更」の投与量チェックで設定されている指摘文章が点検結果上で使用されます。
- (7) 点検対象欄で、点検ルールを適用する範囲を選択します。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- (8) 用量・日数ページタブの、投与量、用量係数、年齢区分を入力し、**追加** ボタンをクリックします。  
※用量係数を使用する設定の場合、点検時には投与量と用量係数を掛けた数値で点検を行います。
- (9) 傷病名条件ページタブを選択し、**編集** ボタンをクリックすると、7-3-u 病名条件編集画面が表示されますので、投与量を設定する傷病名の編集を行ってください。編集した傷病名条件をすべて満たすという条件にする場合は「AND」を、どれか一つでも合致すればよいという条件にする場合は「OR」を選択してください。

傷病名条件 用量・日数

病名検索  表示中の枝番の傷病名条件のみ  すべての枝番の傷病名条件

ICD-10  病名  一部一致

傷病名条件

AND  OR

ICD-10	病名	廃止年月日
--------	----	-------

- (10) **保存** ボタンをクリックすると、点検ルールが保存されます。

## 7-4 行為別算定回数設定

### 【機能概要】

レセプト点検に使用する行為別算定回数の点検ルールに対してチューンアップを行うことができます。

### 【操作方法】

7-1-a ルール情報一覧画面にて点検ルール種別から行為別算定回数設定を選択してください。

**新規追加** ボタンまたは、該当の点検ルールを選択して **複製追加** ボタン、**変更** ボタンをクリックしてください。7-4-a 行為別算定回数設定画面が表示されます。

または、5章 5-4-e 点検結果一覧画面、5-4-g 点検結果明細画面にて、該当の指摘文章上で右クリックし、点検ルール編集を選択してください。

### 7-4-1. 画面の概要

#### (1) 行為別算定回数設定画面

##### ▼7-4-a 行為別算定回数設定（診療行為の場合）

① ルール名称欄は、点検ルールの名称が表示されます。

② 有効期限は、表示されている点検ルールに対して期限を設定することができます。点検時はレセプトの診療年月と比較をして点検するか否かを判定します。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

- ③ ルール番号欄は、点検ルールの番号が表示されます。行為別算定回数ルール内でユニークな番号（1点検ルールに1番号）です。
- ④ 疑義レベル欄は、チェック用レセプトで印刷される疑義を選択して登録することができます。（疑義レベルは、A～D、Zの5段階です）
- ⑤ 対象項目欄（医薬品、診療行為もしくは特定器材）は、作成する点検ルールの対象とする対象項目（医薬品、診療行為もしくは特定器材）が表示されます。
- ⑥ 対象項目欄の **検索** ボタンをクリックすると、7-4-b 対象項目設定画面が表示され、対象項目欄に表示する対象項目が検索できます。対象項目欄の **詳細** ボタンをクリックすると、第15章 15-1 疾患検索の各項目内容が参照できます。
- ・医薬品の場合は、医薬品から病名画面が表示されます。
  - ・特定器材の場合は、特定器材から病名画面が表示されます。
  - ・診療行為の場合は、診療行為から病名画面が表示されます。
- ⑦ 指摘文章欄は、点検結果上に表示される指摘文章が表示されます。
- ⑧ 指摘文章欄の **検索** ボタンをクリックすると、7-4-d 指摘文章設定画面が表示され、登録された指摘文章から点検ルールに合う指摘文章を検索できます。
- 指摘文章内に表示される「##」は点検結果上で、⑤で表示されている診療行為が入ります。
- ⑨ 点検区分は、点検ルールを適用する範囲（単月のみ、単月と横縦覧、単月と縦覧、縦覧のみ）を選択します。
- ※横縦覧とは、点検する請求年月の他保険のレセプトや他診療科、入外レセプトで同一患者のレセプトを参照して行う点検です。また縦覧には横縦覧も含まれます。
- ⑩ 点検対象は、点検ルールを適用する範囲（点検しない、または入院のみ、外来のみ、入・外とも）を選択できます。
- ⑪ DPC区分は、点検ルールを適用する範囲（DPC・医科共通、または医科のみ、DPCのみ）を選択します。
- ⑫ 枝番切替で枝番号の切り替えができます。 **追加** ボタンをクリックすると、枝番号が追加されます。 **削除** ボタンをクリックすると、選択されている枝番号が削除されます。枝番号は、一つの点検ルールに対して複数のパターンで条件を登録する場合に追加します。枝番号を二つ以上登録した場合、いずれかの枝番号の条件に一致していれば警告になりません。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

⑬ **複製追加** ボタンをクリックすると、現在表示されている枝番号と同内容の設定（点検ルール条件）で、新しい枝番号が増え、枝番号自体のコピーができます。

⑭ 開始日区分と期間単位を選択し、期間数を入力します。

開始日区分で「指定なし」を選択すると、開始日は設定せず、期間単位のみでの設定になります。

期間以内の単位と回数は設定した期間内の条件を設定します。

期間超過の単位と回数は、設定した期間以降の条件を設定します。

期間単位	暦月	▼	期間数	
期間以内の単位	指定	▼		
週：曜日不問の7日 暦週：日曜日～土曜日の7日間 月：開始日からの1月または算定日までの1月 暦月：1日～月末日までの期間				

期間単位の **V** ボタンにマウスのカーソルを合わせると、期間単位の詳細を表示します。

・【週】：曜日不問の7日間

・【暦週】：日曜日～土曜日の7日間

・【月】：開始日から1ヶ月または算定日までの1ヶ月

・【暦月】：1日～月末日までの期間

※画面設定例

期間設定	
開始日区分	初診日 ▼
期間単位	月 ▼ 期間数 <input type="text" value="1"/>
期間以内の単位	指定期間内 ▼ 期間以内の回数 <input type="text" value="0"/> 回
期間超過の単位	暦月 ▼ 期間超過の回数 <input type="text" value="1"/> 回

開始日区分で「初診日」、期間単位で「月」を選択し、期間数に「1」と入力

期間以内の単位を「指定期間内」、期間以内の回数に「0」回とし、期間超過の単位を「暦月」、期間超過の回数に「1」回と入力

→「初診日（初診料算定）から1ヶ月間は算定不可（0回）、

初診日から1ヶ月を超過したら月に1回算定可能」という意味になります。

⑮ 対象病名には、作成する点検ルールの対象となる傷病名が表示されます。

⑯ **編集** ボタンをクリックすると、病名条件編集画面が表示されます。点検ルールに傷病名条件を追加する場合に選択します。

⑰ 診療科設定は枝番号内の条件を適用する診療科を選択できます。

・全て：診療科に関わらず全てに適用されます。

・診療科選択：表示された診療科のみに枝番号内の条件が適用されます。診療科は **選択** ボタンをクリックすると診療科リスト画面が表示され、診療科を選択することが可能です。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

※ システム設定の **出力条件指定** ページタブで診療科(コード)に☑が入っている場合のみ選択することができます。

- ⑱ **標準**の点検ルールを変更していた場合、**標準に戻す** ボタンをクリックすると、標準の点検ルール情報が表示されます。確認後、表示されている標準の点検ルールを保存したい場合には **保存** ボタンをクリックしてください。
- ⑲ **保存** ボタンをクリックすると、内容を登録します。
- ⑳ **戻る** ボタンをクリックすると、7-1-a ルール情報一覧表画面に戻ります。  
※ 作成や変更した点検ルールの内容は **保存** ボタンをクリックせずに **戻る** ボタンをクリックすると保存されません。

### (2) 対象項目設定画面

#### ▼7-4-b 対象項目設定

診療行為コード	診療行為名	区分番号	点数	入外	後高	病診	DPC	包括	通減	廃止年月
160160150	(1→3) - β-D-グルカ	D01237	213					包括対象		
190111810	(選) 一般病棟 10対1入院	A1005	1132	入		病		包括対象		
190130910	(選) 一般病棟 10対1入院	A1005	1105	入		病		包括対象		2010/03,
190753030	(選) 一般病棟 10対1入院	A1005	1114	入		病		包括対象		2014/03,
190111910	(選) 一般病棟 13対1入院	A1005	953	入		病		包括対象		
190753130	(選) 一般病棟 13対1入院	A1005	938	入		病		包括対象		2014/03,
190112010	(選) 一般病棟 15対1入院	A1005	816	入		病		包括対象		
190753230	(選) 一般病棟 15対1入院	A1005	803	入		病		包括対象		2014/03,
190117810	(選) 一般病棟 7対1入院	A1005	1352	入		病		包括対象		
190752830	(選) 一般病棟 7対1入院	A1005	1331	入		病		包括対象		2014/03,
190752730	(選) 一般病棟 7対1入院	A1005	1331	入		病		包括対象		2014/03,

- ① 検索条件入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。(表示している画面は対象項目が診療行為の場合です。)
- ② **検索** ボタンをクリックすると、①の文字列で対象項目を検索します。
- ③ 検索結果が表示されます。  
対象項目(医薬品、特定器材、診療行為)によって、表示される項目は異なります。
- ④ ③で選択した対象項目が表示されます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ⑤ **修飾語編集** ボタンをクリックすると、7-4-c 修飾語編集画面が表示されます。③で選択した対象項目に修飾語を追加できます。  
※修飾語が追加できるのは診療行為に対してのみです。
- ⑥ **決定** ボタンをクリックすると、④に表示された対象項目に決定し、7-4-a 行為別算定回数設定画面に戻ります。
- ⑦ **戻る** ボタンをクリックすると、対象項目を決定せず、7-4-a 行為別算定回数設定画面に戻ります。

### (3) 修飾語編集画面

#### ▼7-4-c 修飾語編集

修飾語編集

戻る 決定

① 修飾語検索 ②

一部一致 胸部

修飾語コード	修飾語	接尾語	廃止年月日
1015	胸部		
1220	胸部食道	③	
1313	胸部大動脈		

④ ⑥

+ 追加 - 削除

登録済み修飾語

修飾語コード	修飾語	接尾語	廃止年月日
1015	胸部		

⑤

対象項目

対象項目

⑦ C T 撮影（16列以上64列未満マルチスライス型機器）

修飾語付き項目

⑧ [胸部] C T 撮影（16列以上64列未満マルチスライス型機器）

- ① 修飾語検索の入力欄に、検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に  を入れます。
- ② **検索** ボタンをクリックすると、①の検索文字列で修飾語を検索します。
- ③ 検索結果が表示されます。
- ④ **追加** ボタンをクリックすると、③で選択した修飾語が⑤の登録済み修飾語欄に表示されます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ⑤ 対象項目に追加する修飾語が表示されます。
- ⑥ **削除** ボタンをクリックすると、⑤で選択した修飾語を登録済み修飾語欄から削除します。
- ⑦ 修飾語を追加する対象項目が表示されます。
- ⑧ 登録済み修飾語欄の修飾語を追加した、修飾語付きの対象項目が表示されます。
- ⑨ **決定** ボタンをクリックすると、修飾語付き項目に決定し、元の画面に戻ります。
- ⑩ **戻る** ボタンをクリックすると、修飾語を追加せずに、元の画面に戻ります。

### (4) 指摘文章設定画面

#### ▼7-4-d 指摘文章設定

文章番号	指摘文章
A00001	「##」の適応について傷病名、算定日等をご確認ください（適応病名：「&&」等）
A00002	「##」の適応について傷病名、算定日等をご確認ください（適応病名：「&&」等）
A00003	「##」の適応について傷病名、算定日等をご確認ください（適応病名：「&&」等）
A00004	「##」の投与量または日数が超過していないでしょうか（\$\$\$%上限値は&&です）
A00005	「##」の併算定についてご確認ください
A00006	「##」の併算定についてご確認ください（「&&」の算定があります）
A00007	「##」の算定期間と回数についてご確認ください
A00008	「##、&&」の併施について算定点数をご確認ください（一方は100分の50に相当する点数では）
A00009	「##」の算定についてコメントをご確認ください
A00010	「##」の算定についてご確認ください（&&の算定がありません）
A00011	「##、&&」の算定についてご確認ください（「\$\$\$」がありません）
A00012	「##」の算定についてご確認ください（「&&、\$\$\$」がありません）

- ① 検索条件は、指摘文章の検索条件(文章番号、または文章)を選択します。
- ② 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致にを入れます。
- ③ **検索** ボタンをクリックすると、②の検索文字列で指摘文章を検索します。
- ④ 検索結果が表示されます。  
※ 指摘文章内に表示される「##」は点検結果上で、7-4-a 行為別算定回数設定画面の⑤の対象項目が入ります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ⑤ ④で選択した指摘文章が表示されます。
- ⑥ **指摘文章メンテナンス** ボタンをクリックすると、10-1-a 指摘文章メンテナンス画面が表示されます。
- ⑦ **決定** ボタンをクリックすると、④で選択した指摘文章を登録し、7-4-a 行為別算定回数設定画面に戻ります。
- ⑧ **戻る** ボタンをクリックすると、指摘文章を登録せずに、7-4-a 行為別算定回数設定画面に戻ります。

### 【関連項目】

第10章 指摘文章メンテナンスを参照してください。

### (5) 病名条件編集画面

#### ▼7-4-e 病名条件編集

- ① 検索条件は、傷病名の検索条件(ICD-10、病名、または修飾語)を選択します。
- ② 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。
- ③ **検索** ボタンをクリックすると、②の検索文字列で傷病名を検索します。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

- ④ 検索結果が表示されます。
- ⑤ **追加** ボタンをクリックすると、④で選択した傷病名が登録の候補として候補欄に表示されます。  
(マウスでドラッグして複数の傷病名を一括で同時選択、もしくは、**Ctrl** キーを押しながら複数の傷病名を一つずつ選択できます)
- ⑥ **ICD10 追加** ボタンをクリックすると、④で選択した傷病名の ICD-10 コードが登録の候補として候補欄に表示されます。同じ ICD-10 コードの傷病名を一括で候補にすることができます。
- ⑦ 登録する候補の傷病名が表示されます。  
疑い病名欄をクリックすると点検時の疑い病名に対する取扱いを選択できます。
- ・可 : 疑い病名の場合も対象とする
  - ・不可 : 疑い病名の場合には対象外とする
  - ・のみ : 疑い病名のみ対象とする
- 「全疑い区分を設定する」に  を入れて、可・不可・のみ を選択すると一括で疑い区分を変更します。
- ⑧ **削除** ボタンをクリックすると、⑦で選択した傷病名を登録の候補欄から削除します。
- ⑨ **全追加** ボタンをクリックすると④で表示された検索結果すべての傷病名が登録の候補として候補欄に表示されます。
- ⑩ **修飾語編集** ボタンをクリックすると、7-4-c 修飾語編集画面が表示され、⑦で選択した傷病名に修飾語を追加することができます。(マウスでドラッグして複数の傷病名を一括で同時選択、もしくは、**Ctrl** キーを押しながら複数の傷病名を一つずつ選択できます)
- ⑪ **決定** ボタンをクリックすると、候補欄に表示された傷病名を登録し、7-4-a 行為別算定回数設定画面に戻ります。
- ⑫ **戻る** ボタンをクリックすると、傷病名を登録せずに、7-4-a 行為別算定回数設定画面に戻ります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 7-4-2. 行為別算定回数の点検ルールを変更します。

【変更内容】設定されている算定回数の変更をします。

#### ▼7-4-f ルール情報一覧表

点検対象	ルール番号	コード	名称	ルール名称	廃止日 終了日
<input checked="" type="checkbox"/>	N00003	113002010	特定疾患療養管理料 (100床以上200床未満) (は月	特定疾患療養管理料 (100床以上200床未満) (は月	
<input checked="" type="checkbox"/>	N01393	113002010	特定疾患療養管理料 (100床以上200床未満) (は月	特定疾患療養管理料 (100床以上200床未満) (は月	
<input checked="" type="checkbox"/>	N01856	113002010	特定疾患療養管理料 (100床以上200床未満) (は月	特定疾患療養管理料 (100床以上200床未満) (は月	
<input checked="" type="checkbox"/>	N00002	113001910	特定疾患療養管理料 (100床未満) (は月2回に限り算	特定疾患療養管理料 (100床未満) (は月2回に限り算	
<input checked="" type="checkbox"/>	N01392	113001910	特定疾患療養管理料 (100床未満) (は月2回に限り算	特定疾患療養管理料 (100床未満) (は月2回に限り算	
<input checked="" type="checkbox"/>	N01855	113001910	特定疾患療養管理料 (100床未満) (は月2回に限り算	特定疾患療養管理料 (100床未満) (は月2回に限り算	
<input checked="" type="checkbox"/>	N00001	113001810	特定疾患療養管理料 (診療所) (は月2回に限り算定 (診	特定疾患療養管理料 (診療所) (は月2回に限り算定 (診	
<input checked="" type="checkbox"/>	N01391	113001810	特定疾患療養管理料 (診療所) (は月2回に限り算定 (診	特定疾患療養管理料 (診療所) (は月2回に限り算定 (診	
<input checked="" type="checkbox"/>	N01854	113001810	特定疾患療養管理料 (診療所) (は月2回に限り算定 (診	特定疾患療養管理料 (診療所) (は月2回に限り算定 (診	

(1) 7-4-fルール情報一覧表画面で変更する点検ルールを選択し、**変更** ボタンをクリックすると、7-4-g 行為別算定回数設定画面が表示されます。画面には選択した点検ルール情報が表示されます。

#### ▼7-4-g 行為別算定回数設定

期間設定

開始日区分: 初診日

期間単位: 月 期間数: 1

期間以内の単位: 指定期間内 期間以内の回数: 0 回

期間超過の単位: 暦月 期間超過の回数: 2 回

対象病名: 疑い ICD-10

期間以内の回数: 0 回

期間超過の回数: 1 回

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

(2) 必要な箇所を変更し、**保存** ボタンをクリックしてください。変更した内容が登録されます。

### 7-4-3. 行為別算定回数の点検ルールを新規登録します。(医学管理等)

7-4-f ルール情報一覧表画面にて点検ルール種別から行為別算定回数設定を選択したら、検索条件を「診療行為」に設定し、横のボックスより「医学管理等」を選択後、**新規追加** ボタンをクリックしてください。7-4-h 行為別算定回数設定画面が表示されます。

#### ▼7-4-h 行為別算定回数設定

(1) 医学管理等欄の **検索** ボタンから対象項目設定(医学管理等)画面を表示し、点検ルールを作成する対象の医学管理等を選択します。

(2) 選択した医学管理等+「の行為別算定回数チェック」という文言がルール名称欄に自動的に表示されます。このとき、ルール名称を変更することもできます。

(3) 疑義レベルの選択メニューで、チェック用レセプトで印刷される疑義レベルを選択します。

(4) 有効期限欄で有効期限を入力します。

※後ろの年月欄が空白の場合は、無期限に有効となります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

- (5) 7-4-d 指摘文章欄で指摘文章設定画面を表示し、指摘文章を選択します。
- (6) 開始日区分と期間単位を選択し、期間数を入力します。
- (7) 期間以内と期間超過した後の単位と回数を設定します。
- (8) 点検区分は、点検ルールを適用する範囲（単月のみ、単月と横縦覧、単月と縦覧、縦覧のみ）を選択します。  
※横縦覧とは、点検する請求年月の他保険のレセプトや他診療科、入外レセプトで同一患者のレセプトを参照して行う点検です。また縦覧には横縦覧も含まれます。
- (9) 点検対象欄で、点検ルールを適用する範囲（点検しない、または入院のみ、外来のみ、入・外とも）を選択できます。
- (10) DPC 区分は、点検ルールを適用する範囲（DPC・医科共通、または医科のみ、DPCのみ）を選択します。
- (11) **保存** ボタンをクリックすると、点検ルールを登録します。

### 7-4-4. 行為別算定回数の点検ルールを複製して変更後、登録をします。

- (1) 7-4-f ルール情報一覧表画面の **複製追加** ボタンをクリックすると、選択した点検ルールの内容が 7-4-g 行為別算定回数設定画面に表示されます。
- (2) 必要な箇所を変更し、**保存** ボタンをクリックしてください。変更した内容が登録されます。  
※複製追加の元になった点検ルールを使用しない場合には、点検対象を「点検しない」に設定します。

### 7-4-5. 行為別算定回数の点検ルールを削除します。

- (1) 7-4-f ルール情報一覧表画面の **削除** ボタンをクリックすると、選択した点検ルールが削除されます。
  - ※ **新規追加**、**複製追加** した点検ルールを削除する時のみ **削除** ボタンが表示されます。
  - ※ **変更** ボタンから変更した点検ルールに対しては **標準に戻す** ボタンが表示され、クリックすると標準ルールに戻ります。

## 7-5 併算定設定

### 【機能概要】

レセプト点検に使用する併算定の点検ルールに対してチューンアップを行うことができます。

### 【操作方法】

7-1-a ルール情報一覧画面にて点検ルール種別から併算定設定を選択してください。

**新規追加** ボタンまたは、該当の点検ルールを選択して **複製追加** ボタン、**変更** ボタンをクリックしてください。7-5-a 併算定設定画面が表示されます。

または、5章 5-4-e 点検結果一覧画面、5-4-g 点検結果明細画面にて、該当の指摘文章上で右クリックし、点検ルール編集を選択してください。

### 7-5-1. 画面の概要

#### (1) 併算定設定画面

#### ▼7-5-a 併算定設定（診療行為の場合）

The screenshot shows the '併算定設定' (Combined Billing Setting) window. At the top, there are navigation buttons: '戻る' (Back), '保存' (Save), and '標準に戻す' (Reset to Default). The main form contains the following elements:

- ①** ルール名称: E F - 胃・十二指腸と併算定不可
- ②** 有効期限: 年 月 年 月
- ③** ルール番号: N00755
- ④** 疑義レベル: A: 査定される可能性が高い
- ⑤** 診療行為: 160093810 E F - 胃・十二指腸
- ⑥** 検索ボタン
- ⑦** 指摘文章: 「##」の併算定についてご確認ください（「&&」の算定があります）
- ⑧** 検索ボタン
- ⑨** 算定区分:  算定可  算定不可
- ⑩** 点検対象:  点検しない  入院  外来  入外とも
- ⑪** 期間単位: 日 期間数: 1
- ⑫** 点検区分:  単月のみ  単月と横縦覧  単月と縦覧  縦覧
- ⑬** DPC区分:  DPC・医科共通  医科のみ  DPCのみ
- ⑭** 参照範囲（「単月のみ」有効）:  区切り内  診療識別内  レセプト内
- ⑮** 指摘表示項目: 診療行為
- ⑯** 算定条件: 前提条件
- ⑰** 論理式: AND
- 算定条件 1**:
 

コード	医薬品・特定器材・診療行為・コメント名
150132710	食道狭窄拡張術（内視鏡）
150136510	食道・胃静脈瘤硬化療法（内視鏡）
150164410	内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術
150164850	内視鏡的消化管止血術
150165050	内視鏡的食道及び胃内異物摘出術
150171610	胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、胆
150253510	食道腫瘍摘出術（内視鏡）
150270150	内視鏡的食道・胃静脈瘤結紮術
150274810	内視鏡的食道粘膜切除術（早期悪性腫瘍粘膜
- 算定条件 2**: (Empty list)

① ルール名称欄は、点検ルールの名称が表示されます。

② 有効期限は、表示されている点検ルールに対して期限を設定することができます。レセプトの診療年月と比較をして点検するか否かを判定します。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ③ ルール番号欄は、点検ルールの番号が表示されます。併算定ルール内でユニークな番号（1つの点検ルールに1つの番号）です。
- ④ 疑義レベル欄は、チェック用レセプトで印刷される疑義を選択して登録しておくことができます。（疑義レベルは、A～D、Zの5段階です）
- ⑤ 対象項目欄（医薬品、診療行為もしくは特定器材）は、作成する点検ルールの対象とする対象項目（医薬品、診療行為もしくは特定器材）が表示されます。
- ⑥ 対象項目欄の **検索** ボタンをクリックすると、7-5-d 対象項目設定画面が表示され、対象項目欄に表示する対象項目が検索できます。対象項目欄の **詳細** ボタンをクリックすると、第15章 15-1 疾患検索の各項目内容が参照できます。
- ・医薬品の場合は、医薬品から病名画面が表示されます。
  - ・特定器材の場合は、特定器材から病名画面が表示されます。
  - ・診療行為の場合は、診療行為から病名画面が表示されます。
- ⑦ 指摘文章欄は、点検結果上に表示される指摘文章が表示されます。
- ⑧ 指摘文章欄の **検索** ボタンをクリックすると、7-5-f 指摘文章設定画面が表示され、登録された指摘文章から点検ルールに合う指摘文章を検索できます。
- 指摘文章内に表示される「##」や「&&」は⑮指摘表示項目で変更できます。
- ⑨ 算定区分は、算定可の点検ルールとするか算定不可の点検ルールとするかを選択します。
- ・算定可：算定条件1、2等の登録内容がレセプト上に存在していなければ、警告になります。
  - ・算定不可：算定条件1、2等の登録内容がレセプト上に存在していれば、警告になります
- ⑩ 点検対象は、点検ルールを適用する範囲（点検しない、または入院、外来、入外とも）を選択します。
- ⑪ 期間単位と期間数では、対象項目の算定日から指定した期間、遡った期間で点検を行います。
- 例) 期間単位「暦月」、「1」回と指定 → 当月

期間単位	日	期間数	1
	日 暦週 暦月 暦月 今回入院日から 入院中 年 患者		
医科共通		<input type="radio"/> D P Cのみ	

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ⑫ 点検区分は、点検ルールを適用する範囲（単月のみ、単月と横縦覧、単月と縦覧、縦覧のみ）を選択します。

※横縦覧とは、点検する請求年月の他保険のレセプトや他診療科、入外レセプトで同一患者のレセプトを参照して行う点検です。また縦覧には横縦覧も含まれます。

- ⑬ DPC 区分は、点検ルールを適用する範囲（DPC・医科共通、医科のみ、DPC のみ）を選択します。

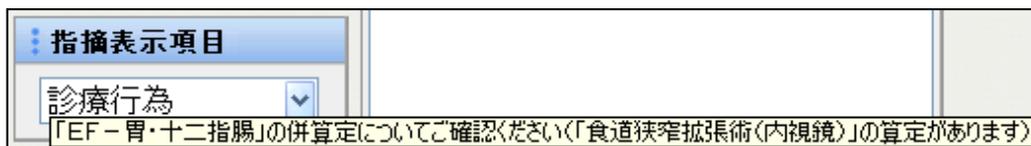
- ⑭ 参照範囲はどの範囲で点検ルールの条件を判断するかを選択します。

- ・区切り内：⑤で選択した項目と同一の区切り内で判断をします。
- ・診療識別内：⑤で選択した項目と同一の診療識別内で判断をします。
- ・レセプト内：レセプト全体で判断をします。

※単月点検でのみ、有効な設定になります。縦覧（横縦覧含む）点検では無条件でレセプト内の設定で点検を行います。

- ⑮ 指摘表示項目は指摘文章内の「##」や「&&」にどの項目を表示するかを選択します。

「診療行為」、「算定条件1」、または「算定条件2」をプルダウンメニューから選択後、 ボタンにマウスのカーソルを合わせると、項目名称が入った指摘文章が表示されます。



- ⑯ 算定条件ページタブ、前提条件ページタブで条件を設定できます。

- ⑰ 標準の点検ルールを変更していた場合、 **標準に戻す** ボタンをクリックすると、標準の点検ルール情報が表示されます。確認後、表示されている標準の点検ルールを保存したい場合には、 **保存** ボタンをクリックしてください。

- ⑱  **保存** ボタンをクリックすると、内容を登録します。

- ⑲  **戻る** ボタンをクリックすると、7-1-a ルール情報一覧表画面に戻ります。

※作成や変更した点検ルールの内容は  **保存** ボタンをクリックせずに  **戻る** ボタンをクリックすると保存されません。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### (2) 併算定設定画面(算定条件ページタブ)

#### ▼7-5-b 併算定設定(算定条件ページタブ)

コード	医薬品・特定器材・診療行為・コメント名
150132710	食道狭窄拡張術（内視鏡）
150136510	食道・胃静脈瘤硬化療法（内視鏡）
150164410	内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術
150164850	内視鏡的消化管止血術
150165050	内視鏡的食道及び胃内異物摘出術
150171610	胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、膨
150253510	食道腫瘍摘出術（内視鏡）
150270150	内視鏡的食道・胃静脈瘤結紮術
150274810	内視鏡的食道粘膜切除術（早期悪性腫瘍粘膜

- ① 論理式は算定条件1と算定条件2が登録されている場合の条件を指定します。

算定区分によって条件が異なります。

論理式	AND
算定条	AND
存在条	OR
	条件 1 に該当する時条件 2 を判定

・「AND」:

算定可 → 算定条件1と算定条件2の両方の登録条件を満たしていれば、警告になりません。

算定不可 → 算定条件1と算定条件2の両方の登録条件を満たしていれば、警告になります。

・「OR」:

算定可 → 算定条件1または算定条件2の登録条件を満たしていれば、警告になりません。

算定不可 → 算定条件1または算定条件2の登録条件を満たしていれば、警告になります。

・「算定条件1に該当するとき算定条件2の判定をする」:

算定条件1の登録条件を満たしていた場合のみ、算定条件2の登録条件を判断します。

算定可 → 算定条件2の登録条件を満たしていれば、警告になりません。

算定不可 → 算定条件2の登録条件を満たしていれば、警告になります。

- ② 算定条件1、算定条件2は条件となる項目が表示されます。

存在条件

・「AND」: 表示されている項目すべてが存在するという条件になります

・「OR」: 表示されている項目のいずれかが存在するという条件になります。

※ 併算定設定画面の算定条件欄に項目が登録されていた場合、項目をダブルクリックすると、請求コードリストが表示され、算定条件を確認することができます。コード・番号で登録されている項目を請求コードごとの名称で表示します。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### ③ 回数条件

- ・「回数無視」: 回数の比較は行いません。
- ・「回数一致」: 7-5-a 併算定設定画面の⑤で選択した診療行為の回数と、算定条件の回数と同じであることを条件とします。

※算定条件にコメントを指定した場合、コメントの回数は比較しません。

- ④ **編集** ボタンをクリックすると、7-5-g 算定条件編集画面が表示されます。

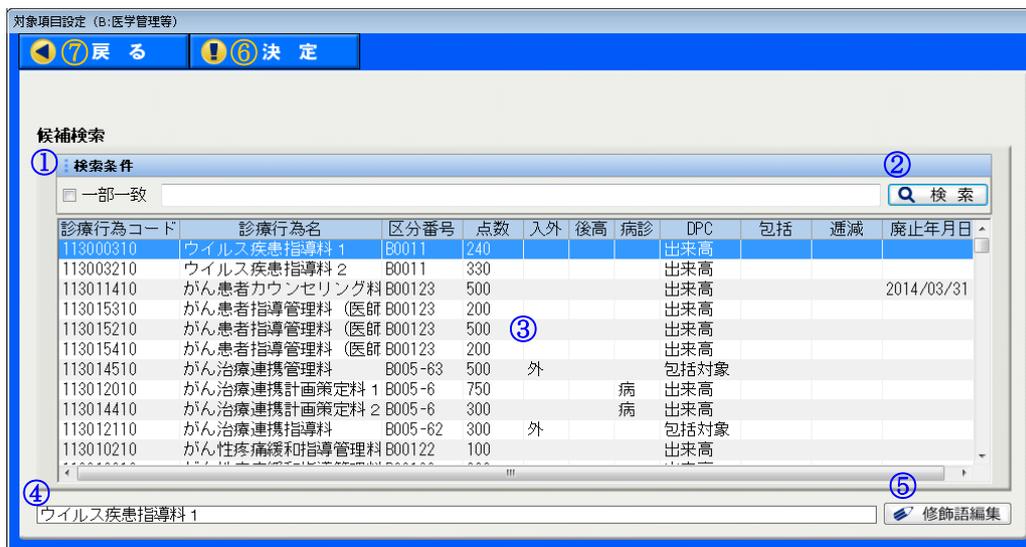
### (3) 併算定設定画面(前提条件ページタブ)

#### ▼7-5-c 併算定設定(前提条件ページタブ)

- ① 対象病名には、作成する点検ルールの対象となる傷病名が表示されます。
- ② **編集** ボタンをクリックすると、病名条件編集画面が表示されます。点検ルールに傷病名条件を追加する場合に選択します。
- ③ 診療科設定は枝番号内の条件を適用する診療科を選択できます。
- ・全て : 診療科に関わらず全てに適用されます。
  - ・診療科選択 : 表示された診療科のみに枝番号内の条件が適用されます。診療科は **選択** ボタンをクリックすると診療科リスト画面が表示され、診療科を選択することが可能です。
- ※ システム設定の **出力条件指定** ページタブで診療科(コード)に☑が入っている場合のみ選択することができます。

(4) 対象項目設定画面

▼7-5-d 対象項目設定



- ① 検索条件入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。(表示している画面は対象項目が診療行為の場合です。)
- ② **検索** ボタンをクリックすると、①の検索文字列で対象項目を検索します。
- ③ 検索結果が表示されます。  
対象項目(医薬品、特定器材、診療行為)によって、表示される項目は異なります。
- ④ ③で選択した対象項目が表示されます。
- ⑤ **修飾語編集** ボタンをクリックすると、7-5-e 修飾語編集画面が表示されます。③で選択した対象項目に修飾語を追加できます。  
※修飾語が追加できるのは診療行為に対してのみです。
- ⑥ **決定** ボタンをクリックすると、④に表示された対象項目に決定し、7-5-a 併算定設定画面に戻ります。
- ⑦ **戻る** ボタンをクリックすると、対象項目を決定せず、7-5-a 併算定設定画面に戻ります。

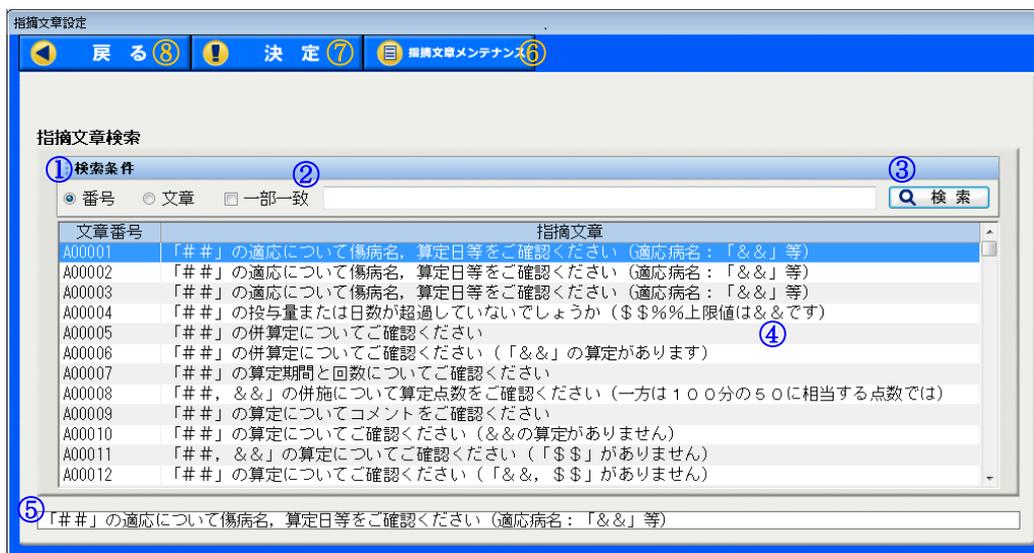
(5) 修飾語編集画面

▼7-5-e 修飾語編集

- ① 修飾語検索の入力欄に、検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に  を入れます。
- ② **検索** ボタンをクリックすると、①の検索文字列で修飾語を検索します。
- ③ 検索結果が表示されます。
- ④ **追加** ボタンをクリックすると、③で選択した修飾語が⑤の登録済み修飾語欄に表示されます。
- ⑤ 対象項目に追加する修飾語が表示されます。
- ⑥ **削除** ボタンをクリックすると、⑤で選択した修飾語を登録済み修飾語欄から削除します。
- ⑦ 修飾語を追加する対象項目が表示されます。
- ⑧ 登録済み修飾語欄の修飾語を追加した、修飾語付きの対象項目が表示されます。
- ⑨ **決定** ボタンをクリックすると、修飾語付き項目に決定し、元の画面に戻ります。
- ⑩ **戻る** ボタンをクリックすると、修飾語を追加せずに、元の画面に戻ります。

(6) 指摘文章設定画面

▼7-5-f 指摘文章設定



- ① 検索条件は、指摘文章の検索条件(文章番号、または文章)を選択します。
- ② 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致にを入れます。
- ③ **検索** ボタンをクリックすると、②の検索文字列で指摘文章を検索します。
- ④ 検索結果が表示されます。  
※ 指摘文章内に表示される「# #」は点検結果上で、対象項目が入ります。
- ⑤ ④で選択した指摘文章が表示されます。
- ⑥ **指摘文章メンテナンス** ボタンをクリックすると、10-1-a 指摘文章メンテナンス画面が表示されます。
- ⑦ **決定** ボタンをクリックすると、④で選択した指摘文章を登録し、7-5-a 併算定設定画面に戻ります。
- ⑧ **戻る** ボタンをクリックすると、指摘文章を登録せずに、7-5-a 併算定設定画面に戻ります。

【関連項目】

第10章 指摘文章メンテナンスを参照してください。

(7) 算定条件編集画面

▼7-5-g 算定条件編集

算定条件編集

⑫ 戻る ⑪ 決定

候補検索

① 検索条件

医薬品
  薬価基準
  診療行為
  区分番号
  特定器材
  コメント
  フリーコメント
  一部一致
 すべて
 133
 ③ 検索

薬価基準コード	医薬品コード	医薬品名・規格名	単位	剤形	薬価	麻薬等	後発品	経過措置	廃止年月日
1331001F1010	611160022	ジメンヒドリナート錠	錠	内用薬	11.5				
1331001F1010	611160109	ドラマミン 50mg錠	錠	内用薬	11.8			2011/09/30	2011/09/30
1331001F1010	620233305	ドラマミン錠50mg錠	錠	内用薬	11.5				
1339001N1020	611160010	イソメニール 7.5mgカプセル	カプセル	内用薬	12.6			2008/08/31	2008/08/31
1339001N1039	620005916	イソメニールカプセル7.5mgカプセル	カプセル	内用薬	11.9				
1339002D1020	611160026	セファドール顆粒 10g	g	内用薬	45			2009/03/31	2009/03/31
1339002D1038	620006957	セファドールII顆粒10%g	g	内用薬	41.1				

コード編集 ⑤ 1331001F1010

⑨ ⑥ ⑦ ⑩

候補

コード
  名称
  一部一致
 検索

コード	医薬品・特定器材・診療行為・コメント名
113	(薬価基準コード)
1125402	(薬価基準コード)

⑧

- ① 検索条件(医薬品、薬価基準、診療行為、区分番号、特定器材、コメント)を選択します。  
 医薬品を選択した場合、横に表示される選択メニューで、すべて・内用薬・注射薬・外用薬のいずれかを選択できます。  
 診療行為を選択した場合には、横に表示される選択メニューで、すべて・基本診療料・医学管理等・在宅医療・検査・画像診断・投薬・注射・リハビリテーション・精神科専門療法・処置・手術・麻酔・放射線治療・病理診断のいずれかを選択できます。  
 コメントを選択した場合に、フリーコメントに☑を入れると、他の点検ルールで登録済みのコメントの検索や、⑤で新規に任意の文字列をコメント情報として入力することができます。
- ② 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。
- ③ **検索** ボタンをクリックすると、②の検索文字列で検索します。
- ④ 検索結果が表示されます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

- ⑤ 検索条件の薬価基準、区分番号、コメントを選択した場合に入力欄が表示されます。
- ・薬価基準コードを算定条件として登録したい場合には、検索条件で薬価基準を選択し、**検索** ボタンをクリックして、薬価基準コードの検索を行います。④に表示された検索結果を選択すると、⑤に選択した薬価基準コードが表示されます。  
※薬価基準コードを前方一致で登録したい場合は、⑤の文字列を直接編集します。
  - ・区分番号で診療行為を登録したい場合には、検索条件で区分番号を選択し、**検索** ボタンをクリックして、区分番号の検索を行います。④に表示された検索結果を選択すると、⑤に選択した区分番号が表示されます。  
※区分番号を前方一致で登録したい場合は、⑤区分番号の末尾に記号「\$」を付加します。
  - ・任意のコメントを算定条件として登録したい場合には、登録したいコメントを⑤にそのまま入力します。このとき検索条件はコメントを選択し、フリーコメントにを入れます。
- ⑥ **追加** ボタンをクリックすると、④で選択した項目、もしくは⑤で編集したコード・番号が算定条件の候補として候補欄に追加されます。
- ⑦ **削除** ボタンをクリックすると、選択した算定条件を登録の候補欄から削除します。
- ⑧ 算定条件の候補が表示されます。  
※算定条件編集画面の候補欄に項目が登録されていた場合、項目をダブルクリックすると、請求コードリストが表示され、算定条件を確認することができます。コード・番号で登録されている項目を請求コードごとの名称で表示します。
- ⑨ **全追加** ボタンをクリックすると、④で表示されているすべての項目が算定条件の候補として候補欄に追加されます。
- ⑩ **修飾語編集** ボタンをクリックすると、修飾語編集画面が表示され、選択した診療行為に修飾語を追加することができます。  
※候補欄で診療行為を選択した場合にのみ修飾語を追加できます。
- ⑪ **決定** ボタンをクリックすると、候補に表示された算定条件を登録し、7-5-a 併算定設定画面に戻ります。
- ⑫ **戻る** ボタンをクリックすると、候補に表示された算定条件を登録せずに、7-5-a 併算定設定画面に戻ります。

(8) 病名条件編集画面

▼7-5-h 病名条件編集



- ① 検索条件は、傷病名の検索条件(ICD-10、病名、または修飾語)を選択します。
- ② 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。
- ③ **検索** ボタンをクリックすると、②の検索文字列で傷病名を検索します。
- ④ 検索結果が表示されます。
- ⑤ **追加** ボタンをクリックすると、④で選択した傷病名が登録の候補として候補欄に表示されます。  
(マウスでドラッグして複数の傷病名を一括で同時選択、もしくは、**Ctrl** キーを押しながら複数の傷病名を一つずつ選択できます)
- ⑥ **ICD10 追加** ボタンをクリックすると、④で選択した傷病名の ICD-10 コードが登録の候補として候補欄に表示されます。同じ ICD-10 コードの傷病名を一括で候補にすることができます。

- ⑦ 登録する候補の傷病名が表示されます。  
疑い病名欄をクリックすると点検時の疑い病名に対する取扱いを選択できます。
- ・可 : 疑い病名の場合も対象とする
  - ・不可 : 疑い病名の場合には対象外とする
  - ・のみ : 疑い病名のみ対象とする
- 「全疑い区分を設定する」にを入れて、可・不可・のみ を選択すると一括で疑い区分を変更します。
- ⑧ **削除** ボタンをクリックすると、⑦で選択した傷病名を登録の候補欄から削除します。
- ⑨ **全追加** ボタンをクリックすると④に表示された検索結果すべての傷病名が登録の候補として候補欄に表示されます。
- ⑩ **修飾語編集** ボタンをクリックすると、修飾語編集画面が表示され、⑦で選択した傷病名に修飾語を追加することができます。（マウスでドラッグして複数の傷病名を一括で同時選択、もしくは、**Ctrl** キーを押しながら複数の傷病名を一つずつ選択できます）
- ⑪ **決定** ボタンをクリックすると、候補欄に表示された傷病名を登録し、7-5-a 併算定設定画面に戻ります。
- ⑫ **戻る** ボタンをクリックすると、傷病名を登録せずに、7-5-a 併算定設定画面に戻ります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 7-5-2. 併算定の点検ルールを変更します。

【変更内容】併算定の点検ルールに対して「点検する」「点検しない」の設定をします。

設定方法1

#### ▼7-5-i ルール情報一覧表

ルール情報一覧表

点検ルール種別 **併算定設定**

ルール情報一覧

検索種別  
 名称  ルール名称  ルール番号  標準  ユーザ  点検する  点検しない  廃止項目も表示する

検索条件  
 医薬品  特定器材  診療行為   一部一致

全点検対象の切り換え (表示されているルールに対しての点検対象を全て切り換えます)

点検対象	ユ	ルール番号	コード	名称	ルール名称	廃止日	終了日
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	N00156	160160150	(1→3) - β-D-グルカ	(1→3) - β-D-グルカと併算定不可		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	N00496	160158150	1. 25 (OH) 2D3	1. 25 (OH) 2D3の前回実施日等コメント		
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	N03073	180043270	1回線量増加加算	1回線量増加加算を算定した場合、加算の根拠となる入		
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	N03107	190077070	1級地域加算	1級地域加算を算定した場合、加算の根拠となる入		
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	N02148	190145710	25対1急性期看護補助体制	25対1急性期看護補助体制加算 (看護補助者5割以上		
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	N02149	190145810	25対1急性期看護補助体制	25対1急性期看護補助体制加算 (看護補助者5割未満		
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	N03108	190077170	2級地域加算	2級地域加算を算定した場合、加算の根拠となる入		
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	N00871	160153750	2型プロコラーゲン-C-プ	2型プロコラーゲン-C-プロペプチド (コンドロカル		
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	N03109	190120010	3級地域加算	3級地域加算を算定した場合、加算の根拠となる入		
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	N01319	160180770	3歳未満乳幼児加算 (関節穿	3歳未満乳幼児加算 (関節穿刺) を算定した場合、加算		
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	N03110	190077270	4級地域加算	4級地域加算を算定した場合、加算の根拠となる入		
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	N00392	160145310	4型コラーゲン	4型コラーゲンと併算定不可		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	N00488	160169250	4型コラーゲン (尿)	4型コラーゲン (尿) の初回実施日等コメント		
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	N00393	160125050	4型コラーゲン・7S	4型コラーゲン・7Sと併算定不可		
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	N02604	160184970	4種類以上抗体使用加算	4種類以上抗体使用加算を算定した場合、加算の根拠と		

新規追加 複製追加 変更 標準に戻す

(1) 7-5-i ルール情報一覧表画面にて該当の点検ルールを検索して選択し、点検対象欄の☑を外すと、その点検ルールに関しては「点検しない」という設定をしたこととなります。

※標準の点検ルールに何らかの変更を加えると「ユ」の欄に○印が付きます。

☑が入っていれば、「入院・外来・入外とも」のうちいずれかが設定されていることとなります。

(2) **標準に戻す** ボタンをクリックすると、標準の点検ルールに戻ります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 設定方法2

#### ▼7-5-j 併算定設定

併算定設定

戻る 保存 標準に戻す

ルール名称 EF-胃・十二指腸と病理組織標本作製等を併施した場合、内視鏡下生検 有効期限 年 月 年 月  
ルール番号 N00972 疑義レベル 0:目視での再点検が必要  
診療行為 160093810 EF-胃・十二指腸 詳細 検索  
指摘文章 「##, &&」の算定についてご確認ください（「\$\$\$」がありません） 検索

算定区分 点検対象  
 算定可  算定不可  点検しない  入院  外来  入外とも 期間単位 日 期間数 1

点検区分 DPC区分  
 単月のみ  単月と横縦覧  単月と縦覧  縦覧  DPC・医科共通  医科のみ  DPCのみ

参照範囲（「単月のみ」有効） 指摘表示項目  
 区切り内  診療識別内  レセプト内 診療行為

算定条件 前提条件  
論理式 条件1に該当する時条件2を判定

算定条件1  
存在条件  AND  OR 回数条件 回数無視 編集

コード	医薬品・特定器材・診療行為・コメント名
160060010	T-M
160172750	迅速ウレアーゼ試験定性

算定条件2  
存在条件  AND  OR 回数条件 回数無視 編集

コード	医薬品・特定器材・診療行為・コメント名
160098210	内視鏡下生検法

- (1) 7-5-j 併算定設定画面の点検対象欄の「点検しない」にを入れ、**保存**ボタンで変更した点検ルールを保存します。これで、例えば、上の画面で言うと、「EF-胃・十二指腸と病理組織標本作製等を併施した場合、内視鏡下生検法が算定可」という点検ルールについては「点検しない」という設定をしたこととなります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

7-5-3. コメントが必要な診療行為の、コメントもれを点検する点検ルールを検索します。

【変更内容】標準で用意しているコメントが必要な診療行為を検索、変更します。

### ▼7-5-k ルール情報一覧表

点検対象	ユ	ルール番号	コード	名称	ルール名称	廃止日	終了日
<input checked="" type="checkbox"/>		N00496	160158150	1. 25 (OH) 2 D3	1. 25 (OH) 2 D3の前回実施日等コメント		
<input type="checkbox"/>		N00488	160169250	4型コラーゲン (尿)	4型コラーゲン (尿) の初回実施日等コメント		
<input type="checkbox"/>		N01448	160116310	ANP	ANPとBNP・NT-proBNPを併施した場合の		
<input type="checkbox"/>		N01447	160162350	BNP	BNPの実施日コメント		
<input type="checkbox"/>		N00498	160164650	DPD (尿)	DPD (尿) の前回実施日等コメント		
<input type="checkbox"/>		N00501	160178710	HIVジェノタイプ薬剤耐性	HIVジェノタイプ薬剤耐性の初回実施日等コメント		
<input type="checkbox"/>		N02285	160189150	HPVジェノタイプ判定	HPVジェノタイプ判定の前回実施日等コメント (前E		
<input type="checkbox"/>		N02030	160189250	L-FABP (尿)	L-FABP (尿) の初回実施日等コメント		
<input type="checkbox"/>		N00485	160173910	Mn	Mnの高カロリー静脈栄養法開始日コメント		
<input type="checkbox"/>		N00491	160173910	Mn	Mnの前回実施日等コメント		
<input type="checkbox"/>		N01449	160181250	NT-proBNP	NT-proBNPの実施日コメント		
<input type="checkbox"/>		N00497	160164250	NTx	NTxの初回実施日等コメント		
<input type="checkbox"/>		N00500	160037510	PSA	PSAの初回実施日コメント		
<input type="checkbox"/>		N00495	160153550	RLP-C	RLP-Cの前回実施日等コメント		
<input type="checkbox"/>		N01418	160181350	ucOC	ucOCの前回実施日等コメント		

- (1) 7-5-k ルール情報一覧表画面にて、検索種別は「ルール名称」を選択後、一部一致にを入れ、検索ボックスに«コメント»と入力し、**検索** ボタンをクリックします。コメントが必要な診療行為の点検ルール一覧が表示されます。点検対象を変更したい場合には、前項の「7-5-2 併算定の点検ルールを変更します」をご参照ください。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 7-5-4. コメントが必要な診療行為の、コメントもれを点検する点検ルールを作成します。

下記登録例では、「PT」に対して「ワーファリン服用中」というコメントがなければ警告とする点検ルールを作成します。

#### ▼7-5-1 併算定設定

併算定設定

戻る 保存

ルール名称 PTのコメントもれチェック 有効期限 年 月 年 月

ルール番号 Z00002 疑義レベル A: 査定される可能性が高い

診療行為 160012010 PT 詳細 検索

指摘文章 「PT」の実施について「ワーファリン服用中」のコメントが必要です 検索

算定区分:  算定可  算定不可

点検対象:  点検しない  入院  外来  入外とも 期間単位 暦月 期間数 1

点検区分:  単月のみ  単月と横縦覧  単月と縦覧  縦覧

DPC区分:  DPC・医科共通  医科のみ  DPCのみ

参照範囲（「単月のみ」有効）:  区切り内  診療識別内  レセプト内

指摘表示項目: 診療行為

算定条件 前提条件

論理式 AND

算定条件 1: 存在条件  AND  OR 回数条件 回数無視 編集

算定条件 2: 存在条件  AND  OR 回数条件 回数無視 編集

- (1) 7-5-i 点検ルール情報一覧表画面にて点検ルール種別から併算定設定を選択し、**新規追加** ボタンをクリックしてください。7-5-1 併算定設定画面が表示されます。
- (2) 診療行為、指摘文章、それぞれ検索・決定し、ルール名称もわかりやすい名称に変更します。
- (3) 期間単位を選択し、期間数を入力します。
- (4) 算定条件欄の **編集** ボタンをクリックし 7-5-g 算定条件編集画面より、登録したいコメントをコメント入力ボックスに入力し、**追加** ボタンをクリックしてから **決定** ボタンで登録します。

※点検用のレセプト電算ファイルにコメントがどのように出力されるかによって登録方法が異なりますので、レセプト電算ファイルの作成元のベンダー様にコメントの出力方法についてお問い合わせください。  
(例えばコメントがコメントコード「840000087(前回実施 月 日)」として出力されているか、コメントコード「810000001(任意のコメントを入力可能なコメントコード)」として出力されているかという点で異なります。)

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### ▼7-5-m 算定条件編集

算定条件編集

戻る 決定

候補検索

検索条件

医薬品  薬価基準  診療行為  区分番号  コメント  フリーコメント

すべて 一部一致

検索

コメントコード	コメント名称

コメント入力 ワーファリン服用中

全追加 + 追加 - 削除 修飾語編集

候補

コード  名称  一部一致

検索

コード	医薬品・特定器材・診療行為・コメント名
810000001	「ワーファリン服用中」

(5) 7-5-l 併算定設定画面に戻ったら、**保存** ボタンをクリックし、点検ルールを保存します。

併算定設定

戻る 保存

ルール名称 PTのコメントもれチェック 有効期限 年 月 年 月

ルール番号 200002 疑義レベル A: 査定される可能性が高い

診療行為 160012010 PT 詳細 検索

指摘文章 「PT」の実施について「ワーファリン服用中」のコメントが必要です 検索

算定区分  算定可  算定不可

点検対象  点検しない  入院  外来  入外とも 期間単位 暦月 期間数 1

点検区分  単月のみ  単月と横縦覧  単月と縦覧  縦覧

DPC区分  DPC・医科共通  医科のみ  DPCのみ

参照範囲（「単月のみ」有効）  区切り内  診療識別内  レセプト内

指摘表示項目 診療行為

算定条件 前提条件

論理式 AND

算定条件 1

存在条件  AND  OR 回数条件 回数無視 編集

コード	医薬品・特定器材・診療行為・コメント名
810000001	「ワーファリン服用中」

算定条件 2

存在条件  AND  OR 回数条件 回数無視 編集

コード	医薬品・特定器材・診療行為・コメント名

## 7-6 重複チェック設定

### 【機能概要】

レセプト点検に使用する重複チェックの点検ルールに対してチューンアップを行うことができます。

### 【操作方法】

7-1-a ルール情報一覧表画面で点検ルール種別から重複チェック設定を選択してください。

**新規追加** ボタンまたは、該当の点検ルールを選択して **複製追加** ボタン、**変更** ボタンをクリックしてください。7-6-a 重複チェック設定画面が表示されます。

または、5章 5-4-e 点検結果一覧画面、5-4-g 点検結果明細画面にて、該当の指摘文章上で右クリックし、点検ルール編集を選択してください。

### 7-6-1. 画面の概要

#### (1) 重複チェック設定画面

#### ▼7-6-a 重複チェック設定

① ルール名称欄は、点検ルールの名称が表示されます。

② 有効期限は、表示されている点検ルールに対して有効期限が表示されます。レセプトの診療年月と比較をして点検するか否かを判定します。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ③ ルール番号欄は、点検ルールの番号が表示されます。重複チェックルール内でユニークな番号（1点検ルールに1番号）です。
- ④ 疑義レベル欄は、チェック用レセプトに印字される疑義が表示されます。（疑義レベルは、A～D、Zの5段階です）
- ⑤ 指摘文章欄は、点検結果上に表示される指摘文章が表示されます。
- ⑥ 指摘文章欄の **検索** ボタンをクリックすると、7-6-b 指摘文章設定画面が表示され、登録された指摘文章から点検ルールに合う指摘文章を検索できます。
- ⑦ 点検対象は、点検ルールを適用する範囲（点検しない、または入院のみ、外来のみ、入・外とも）を選択します。
- ⑧ 参照範囲はどの範囲で点検ルールの条件を判断するかを選択します。
- ・区切り内 : 点検対象とする診療行為がレセプト内で、同アスタリスク内に表示（出力）されているか否かの範囲で判断します。
  - ・診療識別内: 点検対象とする診療行為がレセプト内で、同診療識別内に表示（出力）されているか否かの範囲で判断します。
  - ・レセプト内 : 点検対象とする診療行為がレセプト内にあるか否かの範囲で判断をします。
- ⑨ 項目区分は、点検対象とする項目の点検区分（項目数、回数）を設定します。
- ⑩ 点検区分は、点検ルールを適用する範囲（単月のみ、単月と横縦覧、単月と縦覧、縦覧のみ）を選択します。
- ⑪ DPC 区分は、点検ルールを適用する範囲（DPC・医科共通、医科のみ、DPC のみ）を選択します。
- ⑫ 算定区分と期間数では、対象とする項目の点検期間を設定します。

例) 算定区分「日」、期間数「1」と指定 → 同日

算定区分	日	期間数	1
	日		
	暦週		
	暦月		
	入院中		
	今回入院日から		
診療行為・	年		
	患者		

 編

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ⑬ 算定条件は、対象とする項目に対して重複してはならない項目を設定します。

※重複チェック設定画面の算定条件欄に項目が登録されていた場合、項目をダブルクリックすると、請求コードリストが表示され、算定条件を確認することができます。コード・番号で登録されている項目を請求コードごとの名称で表示します。

- ⑭ **編集** ボタンをクリックすると、7-6-c 算定条件編集画面が表示されます。

- ⑮ 標準の点検ルールを変更していた場合、**標準に戻す** ボタンをクリックすると、標準の点検ルール情報が表示されます。確認後、表示されている標準の点検ルールを保存したい場合には、**保存** ボタンをクリックしてください。

- ⑯ **保存** ボタンをクリックすると、内容を登録します。

- ⑰ **戻る** ボタンをクリックすると、7-1-a ルール情報一覧表画面に戻ります。  
※変更した点検ルールの内容は **保存** ボタンをクリックせずに **戻る** ボタンをクリックすると保存されません。

### (2) 指摘文章設定画面

#### ▼7-6-b 指摘文章設定

文章番号	指摘文章
A00001	「# #」の適応について傷病名、算定日等をご確認ください (適応病名:「&&」等)
A00002	「# #」の適応について傷病名、算定日等をご確認ください (適応病名:「&&」等)
A00003	「# #」の適応について傷病名、算定日等をご確認ください (適応病名:「&&」等)
A00004	「# #」の投与量または日数が超過していませんか (\$ \$ % 上限値は&&です)
A00005	「# #」の併算定についてご確認ください
A00006	「# #」の併算定についてご確認ください (「&&」の算定があります)
A00007	「# #」の算定期間と回数についてご確認ください
A00008	「# #, &&」の併施について算定点数をご確認ください (一方は100分の50に相当する点数では)
A00009	「# #」の算定についてコメントをご確認ください
A00010	「# #」の算定についてご確認ください (&&の算定がありません)
A00011	「# #, &&」の算定についてご確認ください (「\$ \$」がありません)
A00012	「# #」の算定についてご確認ください (「&&, \$ \$」がありません)

- ① 検索条件は、指摘文章の検索条件(文章番号、または文章)を選択します。

- ② 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

- ③ **検索** ボタンをクリックすると、②の検索文字列で指摘文章を検索します。
  
- ④ 検索結果が表示されます。  
※ 指摘文章内に表示される「##」は点検結果上で、対象項目が入ります。
  
- ⑤ ④で選択した指摘文章が表示されます。
  
- ⑥ **指摘文章メンテナンス** ボタンをクリックすると、10-1-a 指摘文章メンテナンス画面が表示されます。
  
- ⑦ **決定** ボタンをクリックすると、④で選択した指摘文章を登録し、7-6-a 重複チェック設定画面に戻ります。
  
- ⑧ **戻る** ボタンをクリックすると、指摘文章を登録せずに、7-6-a 重複チェック設定画面に戻ります。

### 【関連項目】

第10章 指摘文章メンテナンスを参照してください。

(3) 算定条件編集画面

▼7-6-c 算定条件編集

- ① 検索条件(医薬品、薬価基準、診療行為、区分番号、特定器材)を選択します。  
 医薬品を選択した場合、横に表示される選択メニューで、すべて・内用薬・注射薬・外用薬のいずれかを選択できます。  
 診療行為を選択した場合には、横に表示される選択メニューで、すべて・基本診療料・医学管理等・在宅医療・検査・画像診断・投薬・注射・リハビリテーション・精神科専門療法・処置・手術・麻酔・放射線治療・病理診断のいずれかを選択できます。
- ② 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。
- ③ **検索** ボタンをクリックすると、②の検索文字列で検索します。
- ④ 検索結果が表示されます。
- ⑤ 検索条件の薬価基準、区分番号を選択した場合に入力欄が表示されます。  
 ・薬価基準コードを算定条件として登録したい場合には、検索条件で薬価基準を選択し、  
**検索** ボタンをクリックして、薬価基準コードの検索を行います。④に表示された検索結果を選択すると、⑤に選択した薬価基準コードが表示されます。  
 ※薬価基準コードを前方一致で登録したい場合は、⑤の文字列を直接編集します。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

・区分番号で診療行為を登録したい場合には、検索条件で区分番号を選択し、**検索** ボタンをクリックして、区分番号の検索を行います。④に表示された検索結果を選択すると、⑤に選択した区分番号が表示されます。

※区分番号を前方一致で登録したい場合は、⑤区分番号の末尾に記号「\$」を付加します。

⑥ **追加** ボタンをクリックすると、④で選択した項目、もしくは⑤で編集したコード・番号が算定条件の候補として候補欄に追加されます。

⑦ **削除** ボタンをクリックすると、選択した算定条件を登録の候補欄から削除します。

⑧ 算定条件の候補が表示されます。

※算定条件編集画面の候補欄に項目が登録されていた場合、項目をダブルクリックすると、請求コードリストが表示され、算定条件を確認することができます。コード・番号で登録されている項目を請求コードごとの名称で表示します。

⑨ **全追加** ボタンをクリックすると、④で表示されているすべての項目が算定条件の候補として候補欄に追加されます。

⑩ **修飾語編集** ボタンをクリックすると、修飾語編集画面が表示され、選択した診療行為に修飾語を追加することができます。

※候補欄で診療行為を選択した場合にのみ修飾語を追加できます。

⑪ **決定** ボタンをクリックすると、候補に表示された算定条件を登録し、7-6-a 重複チェック設定画面に戻ります。

⑫ **戻る** ボタンをクリックすると、候補に表示された算定条件を登録せずに、7-6-a 重複チェック設定画面に戻ります。

(4) 修飾語編集画面

▼7-6-d 修飾語編集

- ① 修飾語検索の入力欄に、検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に  を入れます。
- ② **検索** ボタンをクリックすると、①の検索文字列で修飾語を検索します。
- ③ 検索結果が表示されます。
- ④ **追加** ボタンをクリックすると、③で選択した修飾語が⑤の登録済み修飾語欄に表示されます。
- ⑤ 対象項目に追加する修飾語が表示されます。
- ⑥ **削除** ボタンをクリックすると、⑤で選択した修飾語を登録済み修飾語欄から削除します。
- ⑦ 修飾語を追加する対象項目が表示されます。
- ⑧ 登録済み修飾語欄の修飾語を追加した、修飾語付きの対象項目が表示されます。
- ⑨ **決定** ボタンをクリックすると、修飾語付き項目に決定し、元の画面に戻ります。
- ⑩ **戻る** ボタンをクリックすると、修飾語を追加せずに、元の画面に戻ります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 7-6-2. 重複チェック設定の点検ルールの点検対象を変更します。

【変更内容】ある重複チェック設定の点検ルールに対して「点検する」「点検しない」の設定をする  
設定方法1

#### ▼7-6-e ルール情報一覧表

ルール情報一覧表

点検ルール種別 **重複チェック設定**

ルール情報一覧

検索種別  
● 名称 ○ ルール名称 ○ ルール番号

標準  ユーザ  点検する  点検しない  廃止項目も表示する

検索条件  
○ 医薬品 ○ 特定器材 ● 診療行為 すべて 一部一致 検索

全点検対象の切り換え (表示されているルールに対しての点検対象を全て切り換えます)

点検対象	ユ	ルール番号	コード	名称	ルール名称	廃止日
<input checked="" type="checkbox"/>		N00008	160142350	1. 5AG	HbA1c・グリコアルブミン・1. 5AGは同月内に	
<input checked="" type="checkbox"/>		N00133	160145310	4型コラーゲン	4型コラーゲン, PH, P-3-Pを併せて行った場合	
<input checked="" type="checkbox"/>		N00007	160189250	4型コラーゲン (尿)	トランスフェリン (尿)・アルブミン定量 (尿)・4型	
<input checked="" type="checkbox"/>		N00134	160125050	4型コラーゲン・7S	4型コラーゲン・7S, PH, P-3-Pを併せて行っ	
<input checked="" type="checkbox"/>		N00003	160018910	Alb	蛋白分画・総蛋白・アルブミンの併算定は1回につき2	
<input checked="" type="checkbox"/>		N00112	160152650	ALPアインザイム (PAG	BAP・Intact P1NP・ALPアインザイム	
<input checked="" type="checkbox"/>	○	N00135	160152650	ALPアインザイム (PAG	ALPアインザイム (PAG電気泳動法)・ALPア	
<input type="checkbox"/>	○	N00135	160192410	ALPアインザイム及びBA	ALPアインザイム (PAG電気泳動法)・ALPア	
<input checked="" type="checkbox"/>		N00236	160153950	ANCA定性	ANCA定性とPR3-ANCAを同一検体で実施した	
<input checked="" type="checkbox"/>		N00026	160116310	ANP	BNPとANPとNT-proBNP(いずれかの検査	
<input checked="" type="checkbox"/>		N00220	160040810	ASK定性	ASKの同一検体による定性・半定量検査は主たるもの	
<input checked="" type="checkbox"/>		N00220	160193810	ASK半定量	ASKの同一検体による定性・半定量検査は主たるもの	
<input checked="" type="checkbox"/>		N00219	160039910	ASO定性	ASOの同一検体による定性・半定量・定量検査は主た	
<input checked="" type="checkbox"/>		N00219	160193610	ASO定量	ASOの同一検体による定性・半定量・定量検査は主た	
<input checked="" type="checkbox"/>		N00219	160193510	ASO半定量	ASOの同一検体による定性・半定量・定量検査は主た	

新規追加 複製追加 変更 標準に戻す

(1) 7-6-e ルール情報一覧表画面にて該当の点検ルールを検索して選択し、点検対象欄の☑を外すと、その点検ルールに関しては「点検しない」という設定をしたこととなります。

※標準の点検ルールに何らかの変更を加えると「ユ」の欄に○印が付きます。

☑が入っていれば、「入院・外来・入外とも」のうちいずれかが設定されていることとなります。

(2) **標準に戻す** ボタンをクリックすると、標準の点検ルールに戻ります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 設定方法2

#### ▼7-6-f 重複チェック設定

重複チェック設定

戻る 保存

ルール名称 HbA1c・グリコアルブミン・1.5AGは同月内に1種類のみ算定 (有効期限 年 月 年 月)

ルール番号 N00008 疑義レベル A: 査定される可能性が高い

指摘文章 「##」の併算定についてご確認ください 検索

**点検対象**

点検しない  入院  外来  入外とも

**点検区分**

単月のみ  単月と横縦覧  単月と縦覧  縦覧

**参照範囲**

区切り内  診療識別内  レセプト内

**DPC区分**

DPC・医科共通  医科のみ  DPCのみ

**項目区分**

項目数  回数 項目数・回数 1

算定区分 暦月 期間数 1

**算定条件** 編集

コード	医薬品・特定器材・診療行為・コメント名
160010010	HbA1c
160151050	グリコアルブミン
160142350	1.5AG

- (1) 7-6-f 重複チェック設定画面の点検対象欄の「点検しない」に☑を入れ、**保存** ボタンで変更した点検ルールを保存します。

上の画面では、「HbA1c・グリコアルブミン・1.5AGは同月内に1種類1回のみ算定」という点検ルールについては「点検しない」という設定をしたこととなります。

## 7-7 特定日設定

### 【機能概要】

レセプト点検に使用する特定日設定の点検ルールに対してチューンアップを行うことができます。

### 【操作方法】

7-1-a ルール情報一覧表画面にて点検ルール種別から特定日設定を選択してください。

**新規追加** ボタンまたは、該当の点検ルールを選択して **複製追加** ボタン、**変更** ボタンをクリックしてください。7-7-a 特定日設定画面が表示されます。

または、5章 5-4-e 点検結果一覧画面、5-4-g 点検結果明細画面にて、該当の指摘文章上で右クリックし、点検ルール編集を選択してください。

### 7-7-1. 画面の概要

#### (1) 特定日設定画面

#### ▼7-7-a 特定日設定

- ① ルール名称欄は、点検ルールの名称が表示されます。
- ② 有効期限は、表示されている点検ルールに対しての有効期限が表示されます。  
レセプトの診療年月と比較をして点検するか否かを判定します。
- ③ ルール番号欄は、点検ルールの番号が表示されます。特定日ルール内でユニークな番号（1点検ルールに1番号）です。
- ④ 疑義レベル欄は、チェックレセプトに印刷される疑義が表示されます。（疑義レベルは、A～D、Zの5段階です）
- ⑤ 診療行為欄は、作成する点検ルールの対象とする診療行為が表示されます。

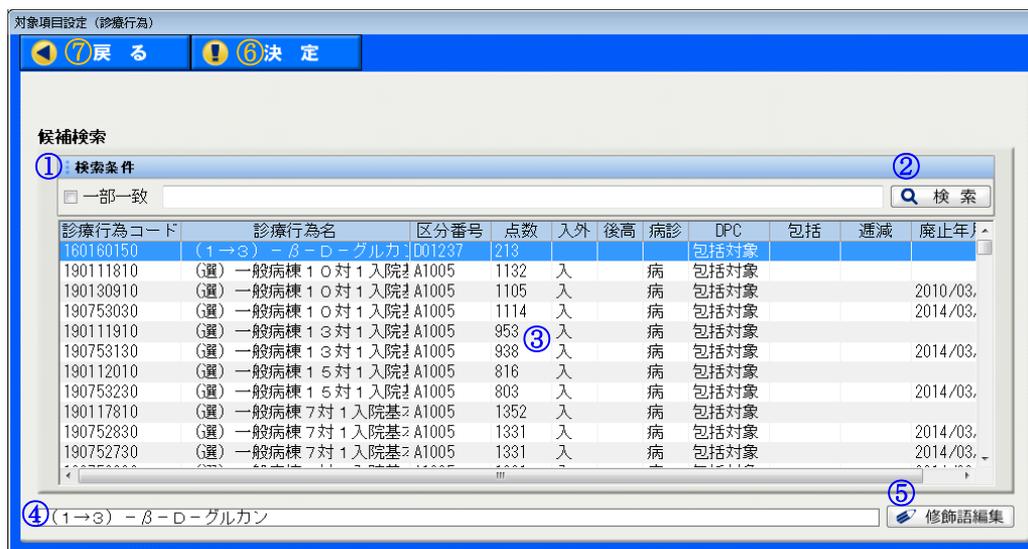
## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

- ⑥ 診療行為欄の **検索** ボタンをクリックすると、7-7-b 対象項目設定画面が表示され、診療行為欄に表示する対象項目が検索できます。診療行為欄の **詳細** ボタンをクリックすると、第15章 15-1 疾患検索の診療行為から病名画面が参照できます。
- ⑦ 指摘文章欄は、点検結果上に表示される指摘文章が表示されます。
- ⑧ 指摘文章欄の **検索** ボタンをクリックすると、7-7-d 指摘文章設定画面が表示され、登録された指摘文章から点検ルールに合う指摘文章を検索できます。
- ⑨ 算定区分は、算定可の点検ルールとするか算定不可の点検ルールとするかが表示されます。
- ・算定可： 診療行為の登録内容が算定日区分の条件としてレセプト上に存在していなければ、警告になります。
  - ・算定不可： 診療行為の登録内容が算定日区分の条件としてレセプト上に存在していれば、警告になります。
- ⑩ 点検対象は、点検ルールを適用する範囲（点検しない、入院のみ、外来のみ、または入・外とも）を選択します。
- ⑪ DPC 区分は、点検ルールを適用する範囲（DPC・医科共通、医科のみ、DPC のみ）を選択します。
- ⑫ 算定日区分は、算定日の区分（初診日、入院日、入院日都度、退院日、退院日都度）を選択します。
- ⑬ 標準の点検ルールを変更していた場合、**標準に戻す** ボタンをクリックすると、標準の点検ルール情報が表示されます。確認後、表示されている標準の点検ルールを保存したい場合には、**保存** ボタンをクリックしてください。
- ⑭ **保存** ボタンをクリックすると、内容を登録します。
- ⑮ **戻る** ボタンをクリックすると、7-1-a ルール情報一覧表画面に戻ります。
- ※変更した点検ルールの内容は **保存** ボタンをクリックせずに **戻る** ボタンをクリックすると保存されません。

(2) 対象項目設定画面

▼7-7-b 対象項目設定



① 検索条件入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。(表示している画面は対象項目が診療行為の場合です。)

② **検索** ボタンをクリックすると、①の文字列で対象項目を検索します。

③ 検索結果が表示されます。

④ ③で選択した対象項目が表示されます。

⑤ **修飾語編集** ボタンをクリックすると、7-7-c 修飾語編集画面が表示されます。③で選択した対象項目に修飾語を追加できます。

※修飾語が追加できるのは診療行為に対してのみです。

⑥ **決定** ボタンをクリックすると、④に表示された対象項目に決定し、7-7-a 特定日設定画面に戻ります。

⑦ **戻る** ボタンをクリックすると、対象項目を決定せず、7-7-a 特定日設定画面に戻ります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

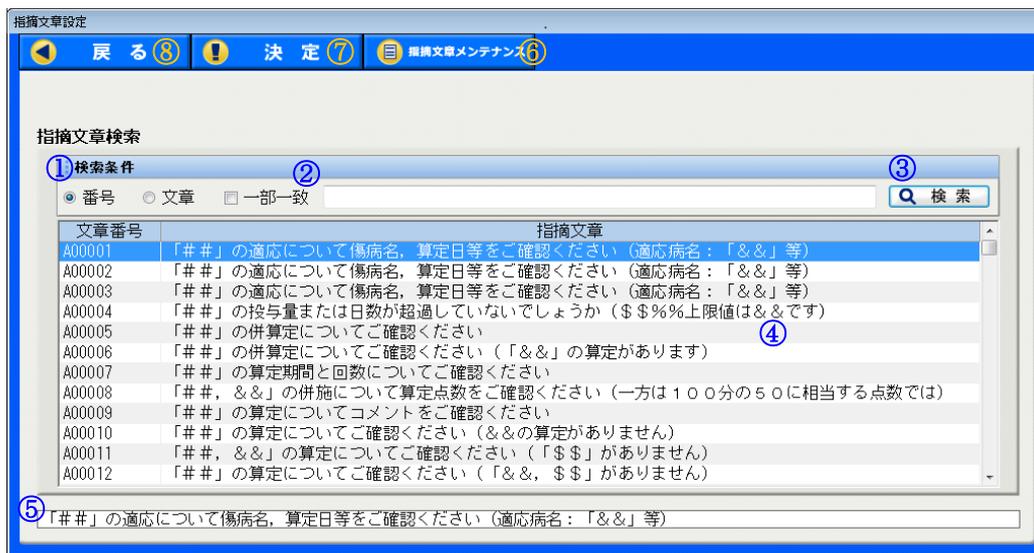
### (3) 修飾語編集画面

#### ▼7-7-c 修飾語編集

- ① 修飾語検索の入力欄に、検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に  を入れます。
- ② **検索** ボタンをクリックすると、①の検索文字列で修飾語を検索します。
- ③ 検索結果が表示されます。
- ④ **追加** ボタンをクリックすると、③で選択した修飾語が⑤の登録済み修飾語欄に表示されます。
- ⑤ 対象項目に追加する修飾語が表示されます。
- ⑥ **削除** ボタンをクリックすると、⑤で選択した修飾語を登録済み修飾語欄から削除します。
- ⑦ 修飾語を追加する対象項目が表示されます。
- ⑧ 登録済み修飾語欄の修飾語を追加した、修飾語付きの対象項目が表示されます。
- ⑨ **決定** ボタンをクリックすると、修飾語付き項目に決定し、元の画面に戻ります。
- ⑩ **戻る** ボタンをクリックすると、修飾語を追加せずに、元の画面に戻ります。

(4) 指摘文章設定

▼7-7-d 指摘文章設定



- ① 検索条件は、指摘文章の検索条件(文章番号、または文章)を選択します。
- ② 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。
- ③ **検索** ボタンをクリックすると、②の検索文字列で指摘文章を検索します。
- ④ 検索結果が表示されます。  
※ 指摘文章内に表示される「##」は点検結果上で、対象項目が入ります。
- ⑤ ④で選択した指摘文章が表示されます。
- ⑥ **指摘文章メンテナンス** ボタンをクリックすると、10-1-a 指摘文章メンテナンス画面が表示されます。
- ⑦ **決定** ボタンをクリックすると、④で選択した指摘文章を登録し、7-7-a 特定日設定画面に戻ります。
- ⑧ **戻る** ボタンをクリックすると、指摘文章を登録せずに、7-7-a 特定日設定画面に戻ります。

【関連項目】

第10章 指摘文章メンテナンスを参照してください。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 7-7-2. 特定日設定の点検ルールの点検対象を変更します。

【変更内容】ある特定日設定の点検ルールに対して「点検する」「点検しない」の設定をする

設定方法1

#### ▼7-7-e ルール情報一覧表

ルール情報一覧表

戻る

点検ルール種別 特定日設定

ルール情報一覧

検索種別  
● 名称 ○ ルール名称 ○ ルール番号

標準  点検する  
 ユーザ  点検しない  廃止項目も表示する

検索条件  
○ 医薬品 ○ 特定器材 ● 診療行為 すべて  一部一致 検索

全点検対象の切り換え（表示されているルールに対しての点検対象を全て切り換えます）

点検対象	ルール番号	コード	名称	ルール名称	廃止日 終了日
<input type="checkbox"/>	N00115	190149210	データ提出加算1（200床	データ提出加算1（200床以上）は入院中1回に限り	
<input checked="" type="checkbox"/>	N00116	190149310	データ提出加算1（200床	データ提出加算1（200床未満）は入院中1回に限り	
<input checked="" type="checkbox"/>	N00117	190149410	データ提出加算2（200床	データ提出加算2（200床以上）は入院中1回に限り	
<input checked="" type="checkbox"/>	N00118	190149510	データ提出加算2（200床	データ提出加算2（200床未満）は入院中1回に限り	
<input checked="" type="checkbox"/>	N00094	180042910	リハビリテーション総合計画	リハビリテーション総合計画提供料は、退院日に1回に限り	
<input checked="" type="checkbox"/>	N00103	190172910	医師事務作業補助体制加算1	医師事務作業補助体制加算1（100対1）は入院初日（	
<input checked="" type="checkbox"/>	N00096	190172210	医師事務作業補助体制加算1	医師事務作業補助体制加算1（15対1）は入院初日（	
<input checked="" type="checkbox"/>	N00097	190172310	医師事務作業補助体制加算1	医師事務作業補助体制加算1（20対1）は入院初日（	
<input checked="" type="checkbox"/>	N00098	190172410	医師事務作業補助体制加算1	医師事務作業補助体制加算1（25対1）は入院初日（	
<input checked="" type="checkbox"/>	N00099	190172510	医師事務作業補助体制加算1	医師事務作業補助体制加算1（30対1）は入院初日（	
<input checked="" type="checkbox"/>	N00100	190172610	医師事務作業補助体制加算1	医師事務作業補助体制加算1（40対1）は入院初日（	
<input checked="" type="checkbox"/>	N00101	190172710	医師事務作業補助体制加算1	医師事務作業補助体制加算1（50対1）は入院初日（	
<input checked="" type="checkbox"/>	N00102	190172810	医師事務作業補助体制加算1	医師事務作業補助体制加算1（75対1）は入院初日（	
<input checked="" type="checkbox"/>	N00032	190127410	医師事務作業補助体制加算2	医師事務作業補助体制加算2（100対1）は入院初日（	
<input checked="" type="checkbox"/>	N00042	190135710	医師事務作業補助体制加算2	医師事務作業補助体制加算2（15対1）は入院初日（	

新規追加 複製追加 変更 標準に戻す

(1) 7-7-e ルール情報一覧表画面にて該当の点検ルールを検索して選択し、点検対象欄のを外すと、その点検ルールに関しては「点検しない」という設定をしたこととなります。

※標準の点検ルールに何らかの変更を加えると「ユ」の欄に○印が付きます。

が入っていれば、「入院・外来・入外とも」のうちいずれかが設定がされていることとなります。

(2) **標準に戻す** ボタンをクリックすると、標準の点検ルールに戻ります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 設定方法2

#### ▼7-7-f 特定日設定

特定日設定

戻る 保存 標準に戻す

ルール名称 リハビリテーション総合計画提供料は、退院日に1回に限り算定可 有効期限 2014 年 04 月 ~ 年 月

ルール番号 N00094 疑義レベル A: 査定される可能性が高い

診療行為 180042910 リハビリテーション総合計画提供料 詳細 検索

指摘文章 「##」の算定日をご確認ください 検索

算定区分 点検対象

算定可  算定不可  点検しない  入院  外来  入外とも

算定日区分 退院日

DPC区分

DPC・医科共通  医科のみ  DPCのみ

- (1) 7-7-f 特定日設定画面の点検対象欄の「点検しない」に☑を入れ、**保存**ボタンで変更した点検ルールを保存します。

上の画面では「リハビリテーション総合計画提供料は、退院日に1回に限り算定可」の点検ルールについて「点検しない」という設定をしたこととなります。

## 7-8 総投与日数設定

### 【機能概要】

レセプト点検に使用する総投与日数の点検ルールに対してチューンアップを行うことができます。

### 【操作方法】

7-1-a ルール情報一覧表画面にて点検ルール種別から総投与日数設定を選択してください。**新規追加** ボタンまたは、該当の点検ルールを選択して **複製追加** ボタン、**変更** ボタンをクリックしてください。7-8-a 総投与日数設定画面が表示されます。

または、5章 5-4-e 点検結果一覧画面、5-4-g 点検結果明細画面にて、該当の指摘文章上で右クリックし、点検ルール編集を選択してください。

### 7-8-1. 画面の概要

#### (1) 総投与日数設定画面

#### ▼7-8-a 総投与日数設定

① ルール名称欄は、点検ルールの名称が表示されます。

② 有効期限は、表示されている点検ルールに対して設定することができます。

レセプトの診療年月と比較をして点検するか否かを判定します。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

- ③ ルール番号欄は、点検ルールの番号が表示されます。総投与日数ルール内でユニークな番号（1点検ルールに1番号）です。
- ④ 疑義レベル欄は、チェック用レセプトに印刷される疑義を選択して登録しておくことができます。（疑義レベルは、A～D、Zの5段階です）
- ⑤ 指摘文章欄は、点検結果上に表示される指摘文章が表示されます。
- ⑥ 指摘文章欄の **検索** ボタンをクリックすると、7-8-b 指摘文章設定画面が表示され、登録された指摘文章から点検ルールに合う指摘文章を検索できます。  
指摘文章内に表示される「##」は7-8-a 総投与日数設定画面の⑩の対象医薬品が入ります。「&&」は投与日数が入ります。「\$\$」は⑮の対象病名が入ります。
- ⑦ 点検対象は、点検ルールを適用する範囲（点検しない、入院のみ、外来のみ、または入・外とも）を選択します。
- ⑧ 点検区分は、点検ルールを適用する範囲（単月のみ、単月と横縦覧、単月と縦覧、縦覧のみ）を選択します。  
※横縦覧とは、点検する請求年月の他保険のレセプトや他診療科、入外レセプトで同一患者のレセプトを参照して行う点検です。また縦覧には横縦覧も含まれます。
- ⑨ DPC 区分は、点検ルールを適用する範囲（DPC・医科共通、医科のみ、DPCのみ）を選択します。
- ⑩ 医薬品欄は、作成する点検ルールの対象となる医薬品が表示されます。

※総投与日数設定画面の対象医薬品欄に項目が登録されていた場合、項目をダブルクリックすると、請求コードリストが表示され、対象となる医薬品を確認することができます。コードで登録されている項目を請求コードごとの名称で表示します。

- ⑪ **編集** ボタンをクリックすると、7-8-c 算定条件編集画面が表示されます。
- ⑫ 枝番切替で枝番号の切り替えができます。**追加** ボタンをクリックすると、枝番号が追加されます。**削除** ボタンをクリックすると、選択されている枝番号が削除されます。枝番号は、一つの点検ルールに対して複数のパターンで条件を登録する場合に追加します。枝番号を二つ以上登録した場合、いずれかの枝番号の条件に一致していれば警告になりません。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ⑬ **枝番コピー** ボタンをクリックすると、7-8-f 枝番コピー画面が表示され現在表示されている枝番号内の設定（点検ルール条件）を、他のルールに対してコピー（複製追加）できます。
- ⑭ 上限日数は、表示されている対象医薬品、対象病名に対しての総投与日数を設定することができます。
- ⑮ 病名欄は、作成する点検ルールの対象となる傷病名が表示されます。
- ⑯ **編集** ボタンをクリックすると、7-8-d 病名条件編集画面が表示されます。
- ⑰ **標準に戻す** ボタンをクリックすると、標準の点検ルール情報が表示されます。確認後、表示されている標準の点検ルールを保存したい場合には **保存** ボタンをクリックしてください。
- ⑱ **保存** ボタンをクリックすると、内容を登録します。
- ⑲ **戻る** ボタンをクリックすると、7-1-a ルール情報一覧表画面に戻ります。  
※変更した点検ルールの内容は **保存** ボタンをクリックせずに **戻る** ボタンをクリックすると保存されません。

### (2) 指摘文章設定画面

#### ▼7-8-b 指摘文章設定

指摘文章設定

戻る ⑧ | 決定 ⑦ | 指摘文章メンテナンス ⑥

指摘文章検索

① 検索条件 ② ③

番号  文章  一部一致

文章番号	指摘文章
A00001	「# #」の適応について傷病名、算定日等をご確認ください（適応病名：「&&」等）
A00002	「# #」の適応について傷病名、算定日等をご確認ください（適応病名：「&&」等）
A00003	「# #」の適応について傷病名、算定日等をご確認ください（適応病名：「&&」等）
A00004	「# #」の投与量または日数が超過していないでしょうか（\$\$\$%上限値は&&です）
A00005	「# #」の併算定についてご確認ください ④
A00006	「# #」の併算定についてご確認ください（「&&」の算定があります）
A00007	「# #」の算定期間と回数についてご確認ください
A00008	「# #、&&」の併施について算定点数をご確認ください（一方は100分の50に相当する点数では）
A00009	「# #」の算定についてコメントをご確認ください
A00010	「# #」の算定についてご確認ください（&&の算定がありません）
A00011	「# #、&&」の算定についてご確認ください（「\$\$\$」がありません）
A00012	「# #」の算定についてご確認ください（「&&、\$\$\$」がありません）

⑤ 「# #」の適応について傷病名、算定日等をご確認ください（適応病名：「&&」等）

- ① 検索条件は、指摘文章の検索条件（文章番号、または文章）を選択します。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

- ② 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。
- ③ **検索** ボタンをクリックすると、②の検索文字列で指摘文章を検索します。
- ④ 検索結果が表示されます。
- ⑤ ④で選択した指摘文章が表示されます。
- ⑥ **指摘文章メンテナンス** ボタンをクリックすると、10-1-a 指摘文章メンテナンス画面が表示されます。
- ⑦ **決定** ボタンをクリックすると、④で選択した指摘文章を登録し、7-8-a 総投与日数設定画面に戻ります。
- ⑧ **戻る** ボタンをクリックすると、指摘文章を登録せずに、7-8-a 総投与日数設定画面に戻ります。

### 【関連項目】

第10章 指摘文章メンテナンスを参照してください。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### (3) 算定条件編集画面

#### ▼7-8-c 算定条件編集

- ① 検索条件(医薬品、薬価基準)を選択します。  
医薬品を選択した場合、横に表示される選択メニューで、すべて・内用薬・注射薬・外用薬のいずれかを選択できます。
- ② 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。
- ③ **検索** ボタンをクリックすると、②の検索文字列で検索します。
- ④ 検索結果が表示されます。
- ⑤ 検索条件の薬価基準を選択した場合に入力欄が表示されます。  
・薬価基準コードを算定条件として登録したい場合には、検索条件で薬価基準を選択し、**検索** ボタンをクリックして、薬価基準コードの検索を行います。④に表示された検索結果を選択すると、⑤に選択した薬価基準コードが表示されます。  
※薬価基準コードを前方一致で登録したい場合は、⑤の文字列を直接編集します。
- ⑥ **追加** ボタンをクリックすると、④で選択した項目、もしくは⑤で編集したコードが算定条件の候補として候補欄に追加されます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ⑦ **削除** ボタンをクリックすると、選択した算定条件を登録の候補欄から削除します。
- ⑧ 算定条件の候補が表示されます。  
 ※算定条件編集画面の候補欄に項目が登録されていた場合、項目をダブルクリックすると、請求コードリストが表示され、算定条件を確認することができます。コードで登録されている項目を請求コードごとの名称で表示します。
- ⑨ **全追加** ボタンをクリックすると、④で表示されているすべての項目が算定条件の候補として候補欄に追加されます。
- ⑩ **決定** ボタンをクリックすると、候補に表示された算定条件を登録し、7-8-a 総投与日数設定画面に戻ります。
- ⑪ **戻る** ボタンをクリックすると、候補に表示された算定条件を登録せずに、7-8-a 総投与日数設定画面に戻ります。

### (4) 病名条件編集画面

#### ▼7-8-d 病名条件編集

病名条件編集

戻る ⑫ 決定 ⑪

候補検索

① 検索条件 ②

ICD-10  病名  修飾語  一部一致 胃 ③ 検索

傷病名コード	傷病名基本名称	ICD-10	収載年月日	廃止年月日	移行先傷病名
1513001	胃CA			2003/05/31	胃癌
8845848	胃MALTリンパ腫	C851	2010/10/01		
1271003	胃アニサキス症	B810			
8830412	胃アミロイドーシス	E854	2002/06/01		
8830413	胃うっ血	K318	2002/06/01		
0091003	胃カタル			2003/05/31	
8830421	胃カルチノイド	C169	2002/06/01		
2111001	胃キサントーム			2003/05/31	
8846094	胃クローン病	K508	2011/01/01		
8846095	胃サルコイドーシス	D868	2011/01/01		
5642012	胃ダンピング症候群			2003/05/31	ダンピング症候群

④

⑨ + 全追加 ⑥ + ICD10追加 ⑤ + 追加 ⑧ - 削除 ⑩ 修飾語編集

候補

全疑い区分を設定する  ICD-10  病名・修飾語

可  一部一致 検索

疑い	ICD-10	病名・修飾語
不可	D377	ガストリノーマ
不可	E164	ゾリンジャー・エリゾン症候群
不可	K210	逆流性食道炎
不可	K255	穿孔性胃潰瘍 ⑦
不可	K253	急性胃潰瘍
不可	K257	慢性胃潰瘍
不可	K259	胃潰瘍
不可	K250	急性出血性胃潰瘍

- ① 検索条件は、傷病名の検索条件(ICD-10、病名、または修飾語)を選択します。

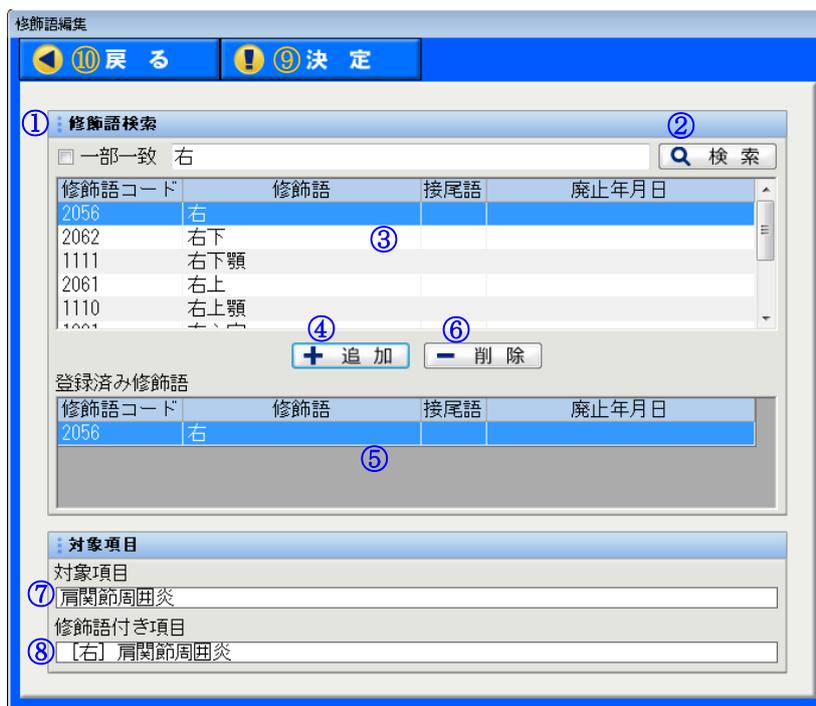
## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

- ② 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致にを入れます。
- ③ **検索** ボタンをクリックすると、②の検索文字列で傷病名を検索します。
- ④ 検索結果が表示されます。
- ⑤ **追加** ボタンをクリックすると、④で選択した傷病名が登録の候補として候補欄に表示されます。  
(マウスでドラッグして複数の傷病名を一括で同時選択、もしくは、**Ctrl** キーを押しながら複数の傷病名を一つずつ選択できます)
- ⑥ **ICD10 追加** ボタンをクリックすると、④で選択した傷病名の ICD-10 コードが登録の候補として候補欄に表示されます。同じ ICD-10 コードの傷病名を一括で候補にすることができます。
- ⑦ 登録する候補の傷病名が表示されます。  
疑い病名欄をクリックすると点検時の疑い病名に対する取扱いを選択できます。
  - ・可 : 疑い病名の場合も対象とする
  - ・不可 : 疑い病名の場合には対象外とする
  - ・のみ : 疑い病名のみ対象とする「全疑い区分を設定する」にを入れて、可・不可・のみ を選択すると一括で疑い区分を変更します。
- ⑧ **削除** ボタンをクリックすると、選択した傷病名を登録の候補欄から削除します。
- ⑨ **全追加** ボタンをクリックすると④で表示された検索結果すべての傷病名が登録の候補として候補欄に表示されます。
- ⑩ **修飾語編集** ボタンをクリックすると、7-8-e 修飾語編集画面が表示され、⑦で選択した傷病名に修飾語を追加することができます。(マウスでドラッグして複数の傷病名を一括で同時選択、もしくは、**Ctrl** キーを押しながら複数の傷病名を一つずつ選択できます)
- ⑪ **決定** ボタンをクリックすると、候補欄に表示された傷病名を登録し、7-8-a 総投与日数設定画面に戻ります。
- ⑫ **戻る** ボタンをクリックすると、傷病名を登録せずに、7-8-a 総投与日数設定画面に戻ります。

(5) 修飾語編集画面

▼7-8-e 修飾語編集



- ① 修飾語検索の入力欄に、検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に  を入れます。
- ② **検索** ボタンをクリックすると、①の検索文字列で修飾語を検索します。
- ③ 検索結果が表示されます。
- ④ **追加** ボタンをクリックすると、③で選択した修飾語が⑤の登録済み修飾語欄に表示されます。
- ⑤ 対象項目に追加する修飾語が表示されます。
- ⑥ **削除** ボタンをクリックすると、⑤で選択した修飾語を登録済み修飾語欄から削除します。
- ⑦ 修飾語を追加する対象項目が表示されます。  
※ 修飾語を追加する対象項目が複数選択されている場合、先頭の項目が表示されます。
- ⑧ 登録済み修飾語欄の修飾語を追加した、修飾語付きの対象項目が表示されます。  
※ 修飾語を追加する対象項目が複数選択されている場合、先頭の項目が表示されます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ⑨ **決定** ボタンをクリックすると、修飾語付き項目に決定し、7-8-d 病名条件編集画面に戻ります。
- ⑩ **戻る** ボタンをクリックすると、修飾語を追加せずに、7-8-d 病名条件編集画面に戻ります。

### (6) 枝番コピー画面



- ① 検索条件（ルール名称、ルール番号）を選択します。
- ② 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。
- ③ **検索** ボタンをクリックすると、③の検索文字列で検索します。
- ④ コピー先の枝番に上書きするか、上書きせずにコピー先に枝番を追加するか選択します。
- ⑤ 検索結果が表示されます。
- ⑥ **選択行を複写対象に追加** ボタンをクリックすると、⑤の検索結果にて選択された点検ルールを複写対象候補として複写対象欄に表示します。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

- ⑦ **全てを複写対象に追加** ボタンをクリックすると、⑤の検索結果に表示されたすべての点検ルールを複写対象候補として複写対象欄に表示します。
- ⑧ 枝番設定内容の複写対象ルールを表示します。
- ⑨ **選択行を複写対象から削除** ボタンをクリックすると、⑧の複写対象欄にて選択された点検ルールを複写対象候補から削除します。
- ⑩ **複写対象を全て削除** ボタンをクリックすると、⑧の複写対象欄に表示されたすべての点検ルールを複写対象候補から削除します。
- ⑪ **実行** ボタンをクリックすると、枝番号設定内容を複写対象候補の点検ルールにコピーします。
- ⑫ 7-8-f 枝番コピー画面を最小化してタスクバーに入れます。
- ⑬ **戻る** ボタンをクリックすると、7-8-a 総投与日数設定画面に戻ります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 7-8-2. 総投与日数設定の点検ルールの点検対象を変更します。

【変更内容】ある総投与日数設定の点検ルールに対して「点検する」「点検しない」の設定をする

#### 設定方法1

#### ▼7-8-g ルール情報一覧表

ルール情報一覧表

点検ルール種別 **総投与日数設定**

ルール情報一覧

検索種別  
 名称  ルール名称  ルール番号  標準  点検する  点検しない  廃止項目も表示する  
 ユーザ

検索条件  
 医薬品  特定器材  診療行為 **すべて**  一部一致

全点検対象の切り換え (表示されているルールに対しての点検対象を全て切り換えます)

点検対象	ユ	ルール番号	名称	単位	ルール名称	経過措置 終了日	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	E00001	オメプラール錠 10	10mg	錠	消化性潰瘍用剤の投与期間チェック (「胃潰瘍, 吻合部	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	E00002	オメプラール錠 10	10mg	錠	消化性潰瘍用剤の投与期間チェック (「十二指腸潰瘍	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	E00005	オメプラール錠 10	10mg	錠	消化性潰瘍用剤の投与期間チェック (「非びらん性胃	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	E00001	オメプラール錠 20	20mg	錠	消化性潰瘍用剤の投与期間チェック (「胃潰瘍, 吻合部	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	E00002	オメプラール錠 20	20mg	錠	消化性潰瘍用剤の投与期間チェック (「十二指腸潰瘍	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	E00001	オメプラール錠 10	10m	錠	消化性潰瘍用剤の投与期間チェック (「胃潰瘍, 吻合部	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	E00002	オメプラール錠 10	10m	錠	消化性潰瘍用剤の投与期間チェック (「十二指腸潰瘍	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	E00005	オメプラール錠 10	10m	錠	消化性潰瘍用剤の投与期間チェック (「非びらん性胃	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	E00001	オメプラール錠 20	20m	錠	消化性潰瘍用剤の投与期間チェック (「胃潰瘍, 吻合部	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	E00002	オメプラール錠 20	20m	錠	消化性潰瘍用剤の投与期間チェック (「十二指腸潰瘍	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	E00001	オメプラゾール錠「トーフ		錠	消化性潰瘍用剤の投与期間チェック (「胃潰瘍, 吻合部	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	E00002	オメプラゾール錠「トーフ		錠	消化性潰瘍用剤の投与期間チェック (「十二指腸潰瘍	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	E00005	オメプラゾール錠「トーフ		錠	消化性潰瘍用剤の投与期間チェック (「非びらん性胃	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	E00001	オメプラゾール錠「トーフ		錠	消化性潰瘍用剤の投与期間チェック (「胃潰瘍, 吻合部	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	E00002	オメプラゾール錠「トーフ		錠	消化性潰瘍用剤の投与期間チェック (「十二指腸潰瘍	

- (1) 7-8-g ルール情報一覧表画面にて該当の点検ルールを検索して選択し、点検対象欄の☑を外すと、その点検ルールに関しては「点検しない」という設定をしたこととなります。

※標準の点検ルールに何らかの変更を加えると「ユ」の欄に○印が付きます。

☑が入っていれば、「入院・外来・入外とも」のうちいずれかが設定がされていることとなります。

- (2) **標準に戻す** ボタンをクリックすると、標準の点検ルールに戻ります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 設定方法2

#### ▼7-8-h 総投与日数設定

総投与日数設定

戻る 保存

ルール名称 消化性潰瘍用剤の投与期間チェック（「胃潰瘍、吻合部潰瘍、逆流性食道 有効期限」年 月～年 月）

ルール番号 E00001 疑義レベル A:査定される可能性が高い

指摘文章 「##」が「&&日分」投与されていますが、「\$\$」には通常8週間までではないでしょうか 検索

**点検対象**

点検しない  入院  外来  入外とも

**点検区分**

単月のみ  単月と横縦覧  単月と縦覧  縦覧

**DPC区分**

DPC・医科共通  医科のみ  DPCのみ

**対象医薬品** 編集

コード	医薬品名
610443068	オメプラゾン錠10mg
610443069	オメプラゾン錠20mg
610443070	オメプラール錠10 10mg
610443071	オメプラール錠20 20mg
610462010	タケプロンOD錠15 15mg
610462011	タケプロンOD錠30 30mg

**対象病名** 編集

枝番切替 1 + 追加 - 削除 枝番コピー 上限日数 56 日

疑い	ICD-10	病名	廃止年月日
不可	K210	逆流性食道炎	
不可	K259	難治性胃潰瘍	
不可	K257	慢性胃潰瘍	
不可	K259	胃潰瘍	
不可	K250	急性出血性胃潰瘍	
不可	K289	吻合部潰瘍	

(1) 7-8-h 総投与日数設定画面の点検対象欄の「点検しない」を選択し、**保存** ボタンで変更した点検ルールを保存します。

上の画面では、「消化性潰瘍用剤の使用期間チェック（「胃潰瘍、吻合部潰瘍、逆流性食道炎」は通常8週間まで）」は「点検しない」という設定をしたこととなります。

## 7-9 算定支援チェック設定

### 【機能概要】

レセプト点検に使用する算定支援機能の点検ルールに対してチューンアップを行うことができます。

※ 算定支援機能は、システム設定の「**詳細設定**」ページタブで「算定支援機能を有効にします」を「有効にする」と選択している場合のみ点検を行います。

※ 算定支援機能については、メインメニューの「**マニュアル**」のサブメニューから「**算定支援機能**」をクリックして補足マニュアルをご確認ください。

### 【操作方法】

7-1-a ルール情報一覧表画面にて点検ルール種別から算定支援チェック設定を選択してください。

「**新規追加**」ボタンまたは、該当の点検ルールを選択して「**複製追加**」ボタン、「**変更**」ボタンをクリックしてください。算定支援チェック設定画面が表示されます。

または、5章 5-4-e 点検結果一覧画面、5-4-g 点検結果明細画面にて、該当の指摘文章上で右クリックし、点検ルール編集を選択してください。

### 7-9-1. 画面の概要

#### (1) 算定支援チェック設定画面

##### ▼7-9-a 算定支援チェック設定

① ルール名称欄は、点検ルールの名称が表示されます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

- ② 有効期限は、表示されている点検ルールに対して期限を設定することができます。点検時はレセプトの診療年月と比較をして点検するか否かを判定します。
- ③ ルール番号欄は、点検ルールの番号が表示されます。算定支援チェックルール内でユニークな番号(1点検ルールに1番号)です。
- ④ 疑義レベル欄は、チェック用レセプトに印刷する疑義レベルを選択して登録することができます。(疑義レベルは、A～D、Z の5段階です)
- ⑤ 対象項目欄は、作成する点検ルールの対象とする診療行為が表示されます。
- ⑥ 対象項目欄の **検索** ボタンをクリックすると、7-9-i 対象項目設定画面が表示され、対象項目欄に表示する診療行為が検索できます。対象項目欄の **詳細** ボタンをクリックすると、第15章 15-1 疾患検索の診療行為から病名画面が参照できます。
- ⑦ 指摘文章欄は、点検結果上に表示される指摘文章が表示されます。
- ⑧ 指摘文章欄の **検索** ボタンをクリックすると、7-9-k 指摘文章設定画面が表示され、登録された指摘文章から点検ルールに合う指摘文章を検索できます。指摘文章内に表示される「\$ \$」や「& &」は指摘表示項目で変更できます。
- ⑨ 点検対象は、点検ルールを適用する範囲(点検しない、または入院、外来、入外とも)を選択します。
- ⑩ 入院点検区分は、点検ルールを適用する範囲(一連の入院として点検、または入退院ごとに点検)を選択します。
  - ・一連の入院として点検: 最初の入院日～最後の退院日を点検対象期間とする場合
  - ・入退院ごとに点検 : 今回入院日～今回退院日の各期間ごとに点検する場合
- ⑪ 点検区分は、点検ルールを適用する範囲(単月のみ、単月と横縦覧、単月と縦覧、縦覧のみ)を選択します。
  - ※ 横縦覧とは、点検する請求年月の他保険のレセプトや他診療科、入外レセプトで同一患者のレセプトを参照して行う点検です。また縦覧には横縦覧も含まれます。
- ⑫ DPC 区分は、点検ルールを適用する範囲(DPC・医科共通、医科のみ、DPC のみ)を選択します。「コーディングデータを点検に使用する」は、DPC・医科共通、またはDPCのみのとき、DPC レセプトのコーディングデータを摘要データとして点検に使用する場合に☑をいれます。
- ⑬ 病院・診療所区分チェックは、点検対象行為の「病院・診療所区分」とシステム設定の「病院・診療所区分」が一致することを条件とする場合に☑を入れます。
- ⑭ 施設基準チェックは、点検対象行為の「施設基準」が、システム設定で「○:有り」に設定されていることを条件とする場合に☑を入れます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ⑮ 病床数チェックは、点検対象行為の「病床数区分」とレセプトの病床数が一致することを条件とする場合に☑を入れます。
- ⑯ 枝番切替で枝番号の切り替えができます。 **追加** ボタンをクリックすると、枝番号が追加されます。**削除** ボタンをクリックすると、選択されている枝番号が削除されます。枝番号は、一つの点検ルールに対して複数のパターンで条件を登録する場合に追加します。枝番号を二つ以上登録した場合、いずれかの枝番号の条件に一致していれば警告になります。
- ⑰ **複製追加** ボタンをクリックすると、現在表示されている枝番号と同内容の設定（点検ルール条件）で、新しい枝番号が増え、枝番号自体のコピーができます。
- ⑱ 対象年齢・診療科等ページタブ、傷病名条件ページタブ、算定条件ページタブ、併算不可条件ページタブ、回数条件ページタブ、その他ページタブで条件を設定できます。
- ⑲ **標準に戻す** ボタンをクリックすると、標準の点検ルール情報が表示されます。確認後、表示されている標準の点検ルールを保存したい場合には **保存** ボタンをクリックしてください。
- ⑳ **保存** ボタンをクリックすると、内容を登録します。
- ㉑ **戻る** ボタンをクリックすると、7-1-a ルール情報一覧表画面に戻ります。  
※変更した点検ルールの内容は **保存** ボタンをクリックせずに **戻る** ボタンをクリックすると保存されません。

### (2) 算定支援チェック設定画面（対象年齢・診療科等ページタブ）

#### ▼7-9-b 算定支援チェック設定（対象年齢・診療科等ページタブ）

対象年齢・診療科等 傷病名条件 算定条件 併算不可条件 回数条件 その他

① 対象年齢  
 チェックしない  年齢  日齢  
下限  以上 上限  未満

② 特殊条件  
 選択

③ 指指定表示項目  
傷病名条件

④ 診療科  
 全て  診療科選択  選択

- ① 対象年齢は、枝番号内の条件に適用する年齢（チェックしない、年齢、日齢）を選択できます。下限年齢に“AA”を選択すると、新生児が適用対象から外れます。上限年齢に“AA”を選択すると、新生児のみが適用対象になります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ② 特殊条件設定は、枝番号内の条件を適応する条件(A:薬剤処方があること、B:死亡退院でないこと、C:麻薬処方があること、等)を選択できます。

**選択** ボタンをクリックすると特殊条件リスト画面が表示され、条件を選択することが可能です。

- ③ 指摘表示項目は指摘文章内の「\$ \$」や「& &」等にどの項目を表示するかを選択します。「傷病名条件」、「算定条件1」、または「算定条件2」をプルダウンメニューから選択後、**V** ボタンにマウスのカーソルを合わせると、項目名称が入った指摘文章が表示されます。



- ④ 診療科設定は条件を適用する診療科を選択できます。

・全て：診療科に関わらず全てに適用されます。

・診療科選択：表示された診療科のみに枝番号内の条件が適用されます。診療科は**選択** ボタンをクリックすると診療科リスト画面が表示され、診療科を選択することが可能です。

※ システム設定の **出力条件指定** ページタブで診療科(コード)に☑が入っている場合のみ選択することができます。

### (3) 算定支援チェック設定画面(傷病名条件ページタブ)

#### ▼7-9-9-c 算定支援チェック設定(傷病名条件ページタブ)



- ① 「主傷病」は、枝番ごとに病名条件に表示されている傷病名が主傷病かの条件を指定できます。☑が入っている枝番の傷病名は主傷病で存在しているという条件になります。

- ② 枝番ごとに「診療開始月から□ヶ月以内」の□に数字(1~99 まで)を設定すると、適応対象とする傷病名に対して期間設定ができます。診療開始から設定した期間を経過している患者病名は適応判定の対象外となります。

- ③ 病名条件は、適応とする傷病名が表示されます。

・AND：

グループなし→登録されている傷病名すべてレセプト上に存在しているという条件になります。

グループあり→登録されている傷病名すべてレセプト上に存在しているという条件になります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

・OR :

グループなし→登録されている傷病名のいずれかが存在しているという条件になります。

グループあり→登録されている傷病名の内、いずれかのセット番号の傷病名すべてレセプト上に存在しているという条件になります。

※ 傷病名条件ページタブの病名条件欄に ICD10 コードで病名が登録されていた場合、ICD10 コードをダブルクリックすると、その ICD10 コードの傷病名を確認することができます。

- ④ **グループ化** ボタンをクリックすると、7-9-I グループ化一覧画面が表示されます。グループ化は病名条件欄にある傷病名の中でグループを作成します。
- ⑤ **編集** ボタンをクリックすると、7-9-n 病名条件編集画面が表示されます。
- ⑥ **適応症からコピー** ボタンをクリックすると、同診療行為の適応症ルールに対して病名追加（チューンアップ）を行っていた場合、同診療行為の適応症ルールから傷病名条件のコピーを行います。  
※ 同診療行為の適応症ルールが複数存在していた場合、いずれかを選択してコピーすることができます。

### (4) 算定支援チェック設定画面（算定条件ページタブ）

#### ▼7-9-d 算定支援チェック設定（算定条件ページタブ）

対象年齢・診療科等 | 傷病名条件 | 算定条件 | 併算不可条件 | 回数条件 | その他

① 算定条件1と算定条件2の論理式

算定条件1

②  AND  OR ④ 編集

③  同一レセプト  ヶ月内のレセプト (  毎月 )

コード	医薬品・特定器材・診療行為・コメント名
-----	---------------------

算定条件2

AND  OR 編集

同一レセプト  ヶ月内のレセプト (  毎月 )

コード	医薬品・特定器材・診療行為・コメント名
-----	---------------------

- ① 「算定条件1と算定条件2の論理式」は算定条件1と算定条件2が両方登録されている場合の判断条件を指定します。

算定条件1と算定条件2の論理式 AND

算定条件1 AND

OR

・AND : 算定条件1と算定条件2の両方の登録条件を満たしていることが条件となります。

・OR : 算定条件1と算定条件2のいずれかの登録条件を満たしていることが条件となります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ② 算定条件1、算定条件2は共に条件となる項目が表示されます。
- ・「AND」:表示されている項目すべてが存在するという条件になります。
  - ・「OR」:表示されている項目のいずれかが存在するという条件になります。

※算定支援チェック設定画面の算定条件欄に項目が登録されていた場合、項目をダブルクリックすると、請求コードリストが表示され、算定条件を確認することができます。コード・番号で登録されている項目を請求コードごとの名称で表示します。

- ③ 同一レセプト、□ヶ月以内のレセプト(□毎月)は表示されている項目が算定されている範囲を選択します。

同一レセプト  3ヶ月以内のレセプト (  毎月 )

- ・「同一レセプト」:点検対象レセプト内で算定されていることが条件になります。
- ・「□ヶ月以内のレセプト」:点検対象レセプト、または指定された期間内の縦覧レセプトで算定されていることが条件になります。
- ・「毎月」:「□ヶ月以内のレセプト」で指定された期間内に毎月算定されているという条件になります。

- ④ **編集** ボタンをクリックすると、7-9-o 算定条件編集画面が表示されます。

### (5) 算定支援チェック設定画面(併算不可条件ページタブ)

#### ▼7-9-e 算定支援チェック設定(算定不可条件ページタブ)

コード	医薬品・特定器材・診療行為・コメント名
113000810	小児特定疾患カウンセリング料 (1回目)
113000910	皮膚科特定疾患指導管理料 (1)
113001810	特定疾患療養管理料 (診療所)
113001910	特定疾患療養管理料 (100床未満)
113002010	特定疾患療養管理料 (100床以上200)
113002210	小児科療養指導料
113002310	皮膚科特定疾患指導管理料 (2)
113002850	てんかん指導料
113002910	難病外来指導管理料
113003210	ウイルス疾患指導料 2
113006510	慢性疼痛疾患管理料

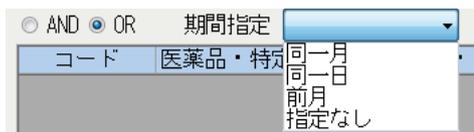
- ① 併算不可条件1、併算不可条件2は点検対象診療行為と併算できない項目が表示されます。
- 存在条件
- ・「AND」:表示されている項目すべてが存在すると点検対象診療行為を算定できないことを表します。
  - ・「OR」:表示されている項目のいずれかが存在すると点検対象診療行為を算定できないことを表します。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

※併算不可条件1と併算不可条件2の両方が設定されている場合は、両方の登録条件を満たしていないことが条件となります。

※算定支援チェック設定画面の併算不可条件欄に項目が登録されていた場合、項目をダブルクリックすると、請求コードリストが表示され、併算不可条件を確認することができます。コード・番号で登録されている項目を請求コードごとの名称で表示します。

### ② 期間指定



- ・「同一月」：併算不可条件に表示されている項目が点検対象レセプト、及び横縦覧レセプト内に存在しないことを条件とします。
- ・「同一日」：併算不可条件に表示されている項目が点検対象診療行為と同日に算定されていないことを条件とします。
- ・「前月」：併算不可条件に表示されている項目が、点検対象の診療年月の前月に算定されていないことを条件とします。
- ・「指定なし」：併算不可条件に表示されている項目が点検対象レセプトと縦覧点検で参照対象に指定した縦覧期間のレセプトの何れにも算定されていないことを条件とします。

③ **編集** ボタンをクリックすると、7-9-o 算定条件編集画面が表示されます。

### (6) 算定支援チェック設定画面(回数条件ページタブ)

#### ▼7-9-f 算定支援チェック設定(回数条件ページタブ)

- ① 可能期間は算定できる期間が決まっている場合に設定します。
- ② **追加** ボタンをクリックすると、行が追加されます。
- ③ 開始日区分(初診日、入院日、退院日、コメント日付、算定日(初回)、算定日(直近)、病名開始日

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

(最古)、病名開始日(直近))を選択します。

開始日区分	対象	期間単位	期間数	中止
初診日	特定薬剤治療管理料	暦月	3	<input type="checkbox"/>
初診日				
入院日				
退院日				
コメント日付				
算定日(初回)				
算定日(直近)				
病名開始日(最古)				
病名開始日(直近)				

コメント日付、算定日(初回)、算定日(直近)を選択した場合は、④でコメント、医薬品、診療行為、特定器材を選択します。

- ④ 対象は③でコメント日付、算定日(初回)、算定日(直近)を選択した場合に設定します。  
④の対象の項目欄で右クリックしメニューを表示します。  
③の開始日区分でコメント日付を選択した場合、にメニューに「コメント」が表示されます。  
「コメント」をクリックすると7-9-g 候補検索画面を表示します。日付のコメントを検索し選択してください。

開始日区分	対象	期間単位	期間数	中止
コメント日付	コメント	暦月	3	<input type="checkbox"/>

③の開始日区分で算定日(初回)、算定日(直近)を選択した場合「算定条件1」と「その他」が表示されます。

「算定条件1」をクリックすると算定条件ページタブの算定条件1に設定されている項目の初回または直近の算定日を開始日とします。

「その他」をクリックすると7-9-g 候補検索画面を表示します。医薬品、診療行為、特定器材を検索して選択してください。選択した項目の初回または直近の算定日を開始日とします。

開始日区分	対象	期間単位	期間数	中止
算定日(初回)	特定薬剤治療管理料	暦月	3	<input type="checkbox"/>
	算定条件1			
	その他			

- ⑤ 期間単位(日、週、暦週、月、暦月、年)を選択します。

開始日区分	対象	期間単位	期間数	中止
算定日(初回)	特定薬剤治療管理料	暦月	3	<input type="checkbox"/>
		日		
		週		
		暦週		
		月		
		暦月		
		年		
不可期間				

・【週】:曜日不問の7日間

・【暦週】:日曜日～土曜日の7日間

・【月】:開始日から1ヶ月または算定日までの1ヶ月

・【暦月】:1日～月末日までの期間

- ⑥ 期間数は数字(1～999 まで)を入力します。(ダブルクリックして、入力します。)
- ⑦ 中止は該当期間が取得できなかった場合に、該当枝番の条件で点検を続行しない場合に☑を入れます。該当期間を取得できなかった場合も点検する場合は☑を外してください。
- ⑧ 「削除」ボタンをクリックすると、青く選択された行が削除されます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ⑨ 不可期間は算定できない期間が決まっている場合に設定します。設定方法は可能期間と同じです。
- ⑩ 上限回数や対象診療行為を登録することができます。  
回数 : 上限回数は算定できる回数が決まっている場合に設定します。  
組み合わせ項目: 上限回数の対象に含む項目を登録することができます。
- ⑪ **追加** をクリックすると設定が可能です。

### 「回数」

回数単位は日、暦週、週、暦月、年、患者、可能期間内から選択します。

可能期間内は①可能期間で指定した期間です。

回数単位	回数
暦月	1
日	
暦週	
週	
暦月	<input type="button" value="削除"/>
年	
患者	
可能期間内	

### 「組み合わせ項目」

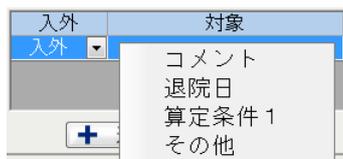
対象を右クリックし、組み合わせ項目選択より項目を追加します。

上限回数	回数	組み合わせ項目
		対象
		ウイルス疾患指導料 1
		ウイルス疾患指導料 1 (情報通信機器)
		組み合わせ項目選択
		<input type="button" value="+ 追加"/> <input type="button" value="- 削除"/>

- ⑫ 算定対象日は①可能期間内、且つ⑨不可期間外の期間の中で、点検対象の診療行為を算定可能な日を指定する場合に設定します。指定しない場合は、①可能期間内且つ⑨不可期間外の期間内のすべての日を対象とします。
- ⑬ 入外は入院、外来、入外から選択します。  
・入院: 点検対象のレセプトが入院レセプトである場合に対象とします。  
・外来: 点検対象のレセプトが外来レセプトである場合に対象とします。  
・入外: 点検対象のレセプトが入院レセプト・外来レセプト何れの場合も対象とします。
- ⑭ 対象は日付コメント、診療行為、医薬品、特定器材を設定します。  
⑭対象の項目欄で右クリックしメニューを表示します。  
**コメント** をクリックすると7-9-g 候補検索画面を表示します。日付のコメントを検索し選択してください。選択したコメントにて記載される日付を対象とします。  
**退院日** をクリックするとコード 84000013:「退院 年 月 日」に記載された日付を対象とします。  
**算定条件1** をクリックすると算定条件ページタブの算定条件1に表示されている項目の算定日を対象とします。  
**その他** をクリックすると7-9-g 候補検索画面を表示します。医薬品、診療行為、特定器材を検

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

索して選択してください。選択された項目の算定日を対象とします。



### (7) 候補検索画面

#### ▼7-9-g 候補検索

診療行為コード	診療行為名	区分番号	点数	入外	後高	病診	DPC	包括	遡減	廃止年月日
113002410	在宅療養指導料	B00113	170				出来高			
114022970	在宅療養実績加算 (往診)	C0004	75				出来高			
114026770	在宅療養実績加算 (在がん医診)	C0034	110	外			包括対象			
114024870	在宅療養実績加算 (在医総管)	C0026	75	外			包括対象			
114024770	在宅療養実績加算 (在医総管)	C0026	300	外			包括対象			
114023070	在宅療養実績加算 (在宅患者診)	C0015	750	外			包括対象			
114026870	在宅療養実績加算 (特医総管)	C002-26	56	外			包括対象			
114026570	在宅療養実績加算 (特医総管)	C002-26	225	外			包括対象			

- ① 検索条件(医薬品、診療行為、特定器材、コメント)を選択します。  
 医薬品を選択した場合、横に表示される選択メニューで、すべて・内用薬・注射薬・外用薬のいずれかを選択できます。  
 診療行為を選択した場合には、横に表示される選択メニューで、すべて・基本診療料・医学管理等・在宅医療・検査・画像診断・投薬・注射・リハビリテーション・精神科専門療法・処置・手術・麻酔・放射線治療・病理診断のいずれかを選択できます。
- ② 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。
- ③ **検索** ボタンをクリックすると、②の検索文字列で検索します。
- ④ 検索結果が表示されます。
- ⑤ ④で選択した項目が表示されます。
- ⑥ ④で診療行為を選択した場合、**修飾語編集** ボタンをクリックすると、7-9-j 修飾語編集画面が表示され、選択した診療行為に修飾語を追加することができます。  
 ※ 修飾語が追加できるのは診療行為に対してのみです。
- ⑦ **決定** ボタンをクリックすると、⑤に表示された診療行為等に決定し、7-9-a 算定支援チェック設

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

定画面に戻ります。

- ⑧ **戻る** ボタンをクリックすると、診療行為等を決定せず、7-9-a 算定支援チェック設定画面に戻ります。

### (8) 算定支援チェック設定画面(その他ページタブ)

#### ▼7-9-h 算定支援チェック(その他ページタブ)

対象年齢・診療科等 | 傷病名条件 | 算定条件 | 併算不可条件 | 回数条件 | その他

算定されている場合でも指摘する項目

①

コード	医薬品・特定器材・診療行為・コメント名

② 編集

- ① 「算定されている場合でも指摘する項目」は、算定されている場合に指摘文章の「??」に表示する項目を設定します。算定されている項目よりも、点検対象の診療行為の方を優先的に算定したい場合に設定します。

例)「ウイルス疾患指導料1」と「ウイルス疾患指導料2」それぞれの条件を満たして、  
「ウイルス疾患指導料1」を算定している場合に、【「ウイルス疾患指導料2」の算定支援チェック】で『「ウイルス疾患指導料2」が算定できる可能性があります。算定要件をご確認ください。対象疾患:〇〇、算定済み:ウイルス疾患指導料1』と指摘します。

※併算不可条件1・2に設定すると、算定されている場合、併算不可となり疑義となりません。  
「算定されている場合でも指摘する項目」に設定する項目は併算不可条件1・2には設定しないでください。

※算定支援チェック設定画面の「算定されている場合でも指摘する項目」欄に項目が登録されていた場合、項目をダブルクリックすると、請求コードリストが表示され、算定条件を確認することができます。コード・番号で登録されている項目を請求コードごとの名称で表示します。

- ② **編集** ボタンをクリックすると、7-9-o 算定条件編集画面が表示されます。

(9) 対象項目設定画面

▼7-9-i 対象項目設定

対象項目設定（診療行為）

戻る 決定

候補検索

検索条件

一部一致 ウイルス疾患 検索

診療行為コード	診療行為名	区分番号	点数	入外	後高	病診	DPC	包括	通減	廃止年月日
113000310	ウイルス疾患指導料 1	B0011	240				出来高			
1130003210	ウイルス疾患指導料 2	B0011	330				出来高			

ウイルス疾患指導料 1 修飾語編集

- ① 検索条件入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致にを入れます。（表示している画面は対象項目が診療行為の場合です。）
- ② **検索** ボタンをクリックすると、①の文字列で対象項目を検索します。
- ③ 検索結果が表示されます。
- ④ ③で選択した対象項目が表示されます。
- ⑤ **修飾語編集** ボタンをクリックすると、7-9-j修飾語編集画面が表示されます。③で選択した対象項目に修飾語を追加できます。  
※修飾語が追加できるのは診療行為に対してのみです。
- ⑥ **決定** ボタンをクリックすると、④に表示された対象項目に決定し、7-9-a 算定支援チェック設定画面に戻ります。
- ⑦ **戻る** ボタンをクリックすると、対象項目を決定せず、7-9-a 算定支援チェック設定画面に戻ります。

(10) 修飾語編集画面

▼7-9-j 修飾語編集

修飾語編集

戻る 決定

① 修飾語検索 ②

一部一致 右 検索

修飾語コード	修飾語	接尾語	廃止年月日
2056	右		
2062	右下		
1111	右下類		
2061	右上		
1110	右上類		
1001	左、右		

+ 追加 - 削除

登録済み修飾語

修飾語コード	修飾語	接尾語	廃止年月日
2056	右		

対象項目

対象項目

⑦ 肩関節周囲炎

修飾語付き項目

⑧ [右] 肩関節周囲炎

- ① 修飾語検索の入力欄に、検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に  を入れます。
- ② **検索** ボタンをクリックすると、①の検索文字列で修飾語を検索します。
- ③ 検索結果が表示されます。
- ④ **追加** ボタンをクリックすると、③で選択した修飾語が⑤の登録済み修飾語欄に表示されます。
- ⑤ 対象項目に追加する修飾語が表示されます。
- ⑥ **削除** ボタンをクリックすると、⑤で選択した修飾語を登録済み修飾語欄から削除します。
- ⑦ 修飾語を追加する対象項目が表示されます。
- ⑧ 登録済み修飾語欄の修飾語を追加した、修飾語付きの対象項目が表示されます。
- ⑨ **決定** ボタンをクリックすると、修飾語付き項目に決定し、元の画面に戻ります。
- ⑩ **戻る** ボタンをクリックすると、修飾語を追加せずに、元の画面に戻ります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### (11) 指摘文章設定画面

#### ▼7-9-k 指摘文章設定

文章番号	指摘文章
A00001	「# #」の適応について傷病名, 算定日等をご確認ください (適応病名: 「&&」等)
A00002	「# #」の適応について傷病名, 算定日等をご確認ください (適応病名: 「&&」等)
A00003	「# #」の適応について傷病名, 算定日等をご確認ください (適応病名: 「&&」等)
A00004	「# #」の投与量または日数が超過していないでしょうか (\$ % % 上限値は && です)
A00005	「# #」の併算定についてご確認ください
A00006	「# #」の併算定についてご確認ください (「&&」の算定があります)
A00007	「# #」の算定期間と回数についてご確認ください
A00008	「# #, &&」の併施について算定点数をご確認ください (一方は 100 分の 50 に相当する点数では)
A00009	「# #」の算定についてコメントをご確認ください
A00010	「# #」の算定についてご確認ください (&& の算定がありません)
A00011	「# #, &&」の算定についてご確認ください (「\$ \$」がありません)
A00012	「# #」の算定についてご確認ください (「&&, \$ \$」がありません)

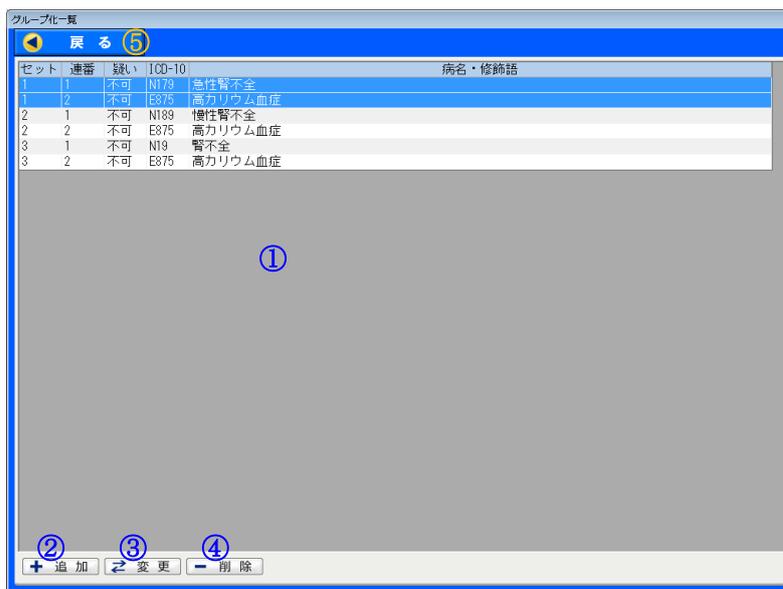
- ① 検索条件は、指摘文章の検索条件(文章番号、または文章)を選択します。
- ② 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。
- ③ **検索** ボタンをクリックすると、②の検索文字列で指摘文章を検索します。
- ④ 検索結果が表示されます。
- ⑤ ④で選択した指摘文章が表示されます。
- ⑥ **指摘文章メンテナンス** ボタンをクリックすると、10-1-a 指摘文章メンテナンス画面が表示されます。
- ⑦ **決定** ボタンをクリックすると、④で選択した指摘文章を登録し、7-9-a 算定支援チェック設定画面に戻ります。
- ⑧ **戻る** ボタンをクリックすると、指摘文章を登録せずに、7-9-a 算定支援チェック設定画面に戻ります。

#### 【関連項目】

第10章 指摘文章メンテナンスを参照してください。

(12) グループ化一覧画面

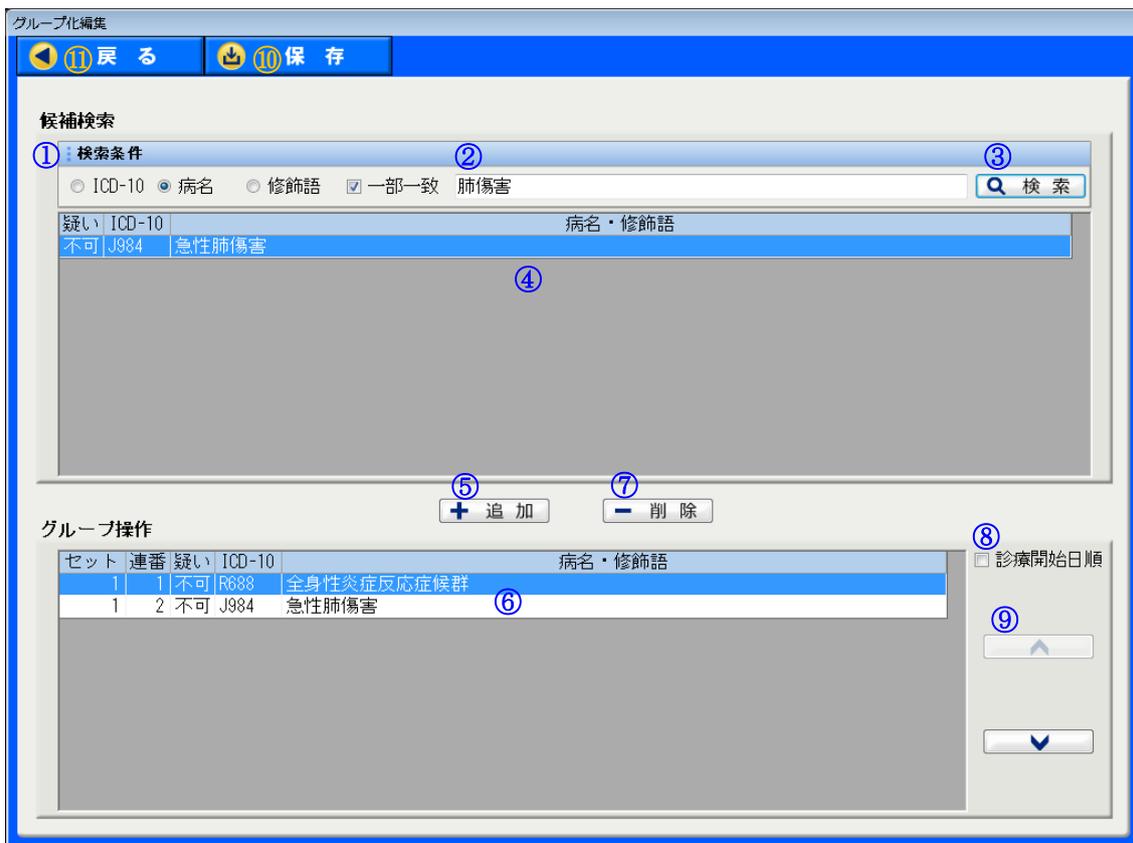
▼7-9-1 グループ化一覧



- ① グループ化された傷病名情報が表示されます。セット欄の数字が同じものが同一グループになります。  
 ※グループ化できるのは 7-9-a 算定支援チェック設定画面の病名条件で登録してある傷病名・修飾語のみです。
- ② **追加** ボタンをクリックします。7-9-m グループ化編集画面が表示され、グループを追加できます。
- ③ **変更** ボタンをクリックします。7-9-m グループ化編集画面が表示され、①で選択したグループの変更ができます。
- ④ **削除** ボタンをクリックすると、①で選択したグループが削除されます。
- ⑤ **戻る** ボタンをクリックすると、7-9-c 算定支援チェック設定画面(傷病名条件ページタブ)に戻ります。

(13) グループ化編集画面

▼7-9-m グループ化編集



- ① 検索条件は、傷病名の検索条件(ICD-10、病名、または修飾語)を選択します。  
※検索範囲は、7-9-c 算定支援チェック設定画面(傷病名条件ページタブ)の病名条件で登録してある傷病名のみです。
- ② 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致にを入れます。
- ③ **検索** ボタンをクリックすると、②の検索文字列で傷病名・修飾語を検索します。
- ④ 検索結果が表示されます。
- ⑤ **追加** ボタンをクリックすると、④で選択した傷病名・修飾語が⑥のグループ操作欄に表示されます。(マウスでドラッグして複数の傷病名・修飾語を一括で同時選択、もしくは、**Ctrl** キーを押しながら複数の傷病名・修飾語を一つずつ選択できます)
- ⑥ グループ化する傷病名・修飾語が表示されます。
- ⑦ **削除** ボタンをクリックすると、⑥で選択した傷病名・修飾語がグループ操作欄から削除されます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

- ⑧ 診療開始日順にを入れると、グループ化操作欄の傷病名が連番の順に診療を開始しているという条件を追加できます。
- ⑨  ボタン、 ボタンをクリックすると、グループ操作欄に表示された傷病名の順番を移動することができます。
- ⑩  ボタンをクリックすると、グループ操作欄のグループを登録し、7-9-1 グループ化一覧画面に戻ります。
- ⑪  ボタンをクリックすると、グループを登録せず、7-9-1 グループ化一覧画面に戻ります。

### (14) 病名条件編集画面

#### ▼7-9-n 病名条件編集

病名条件編集

戻る 決定

候補検索

① 検索条件 ② ③

ICD-10  病名  修飾語  一部一致 胃

検索

傷病名コード	傷病名基本名称	ICD-10	収載年月日	廃止年月日	移行先傷病名
1519001	胃C A			2003/05/31	胃癌
8845848	胃MALTリンパ腫	C851	2010/10/01		
1271003	胃アニサキス症	B810			
8830412	胃アミロイドーシス	E854	2002/06/01		
8830413	胃うっ血	K318	2002/06/01		
0091003	胃カタル			2003/05/31	
8830421	胃カルチノイド	C169	2002/06/01		
2111001	胃キサントーム			2003/05/31	
8846094	胃クローン病	K508	2011/01/01		
8846095	胃サルコイドーシス	D868	2011/01/01		
5642012	胃ダンピング症候群			2003/05/31	ダンピング症候群

④ ⑤ ⑥ ⑧ ⑨ ⑩

全追加 ICD10追加 追加 削除 修飾語編集

候補

全疑い区分を設定する  ICD-10  病名・修飾語

可

一部一致

検索

疑い	ICD-10	病名・修飾語
不可	D377	ガストリノーマ
不可	E164	ゾリンジャー・エリソン症候群
不可	K210	逆流性食道炎
不可	K255	穿孔性胃潰瘍
不可	K253	急性胃潰瘍
不可	K257	慢性胃潰瘍
不可	K259	胃潰瘍
不可	K950	急性出血性胃潰瘍

⑦

- ① 検索条件は、傷病名の検索条件(ICD-10、病名、または修飾語)を選択します。
- ② 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致にを入れます。
- ③  ボタンをクリックすると、②の検索文字列で傷病名を検索します。
- ④ 検索結果が表示されます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

- ⑤ **追加** ボタンをクリックすると、④で選択した傷病名が登録の候補として候補欄に表示されます。  
(マウスでドラッグして複数の傷病名を一括で同時選択、もしくは、**Ctrl** キーを押しながら複数の傷病名を一つずつ選択できます)
- ⑥ **ICD10 追加** ボタンをクリックすると、④で選択した傷病名の ICD-10 コードが登録の候補として候補欄に表示されます。同じ ICD-10 コードの傷病名を一括で候補にすることができます。
- ⑦ 登録する候補の傷病名が表示されます。  
疑い病名欄をクリックすると点検時の疑い病名に対する取扱いを選択できます。  
・可 : 疑い病名の場合も対象とする  
・不可 : 疑い病名の場合には対象外とする  
・のみ : 疑い病名のみ対象とする  
「全疑い区分を設定する」に  を入れて、可・不可・のみ を選択すると一括で疑い区分を変更します。
- ⑧ **削除** ボタンをクリックすると、選択した傷病名を登録の候補欄から削除します。
- ⑨ **全追加** ボタンをクリックすると④で表示された検索結果すべての傷病名が登録の候補として候補欄に表示されます。
- ⑩ **修飾語編集** ボタンをクリックすると、7-9-j 修飾語編集画面が表示され、⑦で選択した傷病名に修飾語を追加することができます。(マウスでドラッグして複数の傷病名を一括で同時選択、もしくは、**Ctrl** キーを押しながら複数の傷病名を一つずつ選択できます)
- ⑪ **決定** ボタンをクリックすると、候補欄に表示された傷病名を登録し、7-9-c 算定支援チェック設定画面(傷病名条件ページタブ)に戻ります。
- ⑫ **戻る** ボタンをクリックすると、傷病名を登録せずに、7-9-c 算定支援チェック設定画面(傷病名条件ページタブ)に戻ります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### (15) 算定条件編集画面

#### ▼7-9-0. 算定条件編集

薬価基準コード	医薬品コード	医薬品名・規格名	単位	剤形	薬価	麻薬等	後発品	経過措置	廃止年月
1331001F1010	611160022	ジメチルヒドリン酸塩錠	錠	内用薬	11.5				
1331001F1010	611160109	ドラマミン 50mg錠	錠	内用薬	11.8			2011/09/30	2011/09/30
1331001F1010	620233305	ドラマミン錠50mg錠	錠	内用薬	11.5				
1339001N1020	611160010	イソメニール 7.5mgカプセル	カプセル	内用薬	12.6			2008/08/31	2008/08/31
1339001N1039	620005916	イソメニールカプセル7.5mgカプセル	カプセル	内用薬	11.9				
1339002D1020	611160026	セファドール顆粒 10g	g	内用薬	45			2009/03/31	2009/03/31
1339002D1038	620006957	セファドール顆粒10%錠	錠	内用薬	41.1				

- ① 検索条件(医薬品、薬価基準、診療行為、区分番号、特定器材、コメント)を選択します。  
医薬品を選択した場合、横に表示される選択メニューで、すべて・内用薬・注射薬・外用薬のいずれかを選択できます。  
診療行為を選択した場合には、横に表示される選択メニューで、すべて・基本診療料・医学管理等・在宅医療・検査・画像診断・投薬・注射・リハビリテーション・精神科専門療法・処置・手術・麻酔・放射線治療・病理診断のいずれかを選択できます。  
コメントを選択した場合に、フリーコメントに☑を入れると、他の点検ルールで登録済みのコメントの検索や、⑤で新規に任意の文字列をコメント情報として入力することができます。
- ② 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。
- ③ **検索** ボタンをクリックすると、②の検索文字列で検索します。
- ④ 検索結果が表示されます。
- ⑤ 検索条件の薬価基準、区分番号、コメントを選択した場合に入力欄が表示されます。  
・薬価基準コードを算定条件として登録したい場合には、検索条件で薬価基準を選択し、**検索** ボタンをクリックして、薬価基準コードの検索を行います。④に表示された検索結果を選択すると、⑤に選択した薬価基準コードが表示されます。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

---

※薬価基準コードを前方一致で登録したい場合は、⑤の文字列を直接編集します。

・区分番号で診療行為を登録したい場合には、検索条件で区分番号を選択し、**検索** ボタンをクリックして、区分番号の検索を行います。④に表示された検索結果を選択すると、⑤に選択した区分番号が表示されます。

※区分番号を前方一致で登録したい場合は、⑤区分番号の末尾に記号「\$」を付加します。

・任意のコメントを算定条件として登録したい場合には、登録したいコメントを⑤にそのまま入力します。このとき検索条件はコメントを選択し、フリーコメントにを入れます。

⑥ **追加** ボタンをクリックすると、④で選択した項目、もしくは⑤で編集したコード・番号が算定条件の候補として候補欄に追加されます。

⑦ **削除** ボタンをクリックすると、選択した算定条件を登録の候補欄から削除します。

⑧ 算定条件の候補が表示されます。

※算定条件編集画面の候補欄に項目が登録されていた場合、項目をダブルクリックすると、請求コードリストが表示され、算定条件を確認することができます。コード・番号で登録されている項目を請求コードごとの名称で表示します。

⑨ **全追加** ボタンをクリックすると、④で表示されているすべての項目が算定条件の候補として候補欄に追加されます。

⑩ **修飾語編集** ボタンをクリックすると、7-9-j 修飾語編集画面が表示され、選択した診療行為に修飾語を追加することができます。

※候補欄で診療行為を選択した場合にのみ修飾語を追加できます。

⑪ **決定** ボタンをクリックすると、候補に表示された算定条件を登録し、7-9-a 算定支援チェック設定画面に戻ります。

⑫ **戻る** ボタンをクリックすると、候補に表示された算定条件を登録せずに、7-9-a 算定支援チェック設定画面に戻ります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 7-9-2. 算定支援チェック設定の点検ルールの点検対象を変更します。

【変更内容】ある算定支援チェック設定の点検ルールに対して「点検する」「点検しない」の設定をする  
設定方法1

#### ▼7-9-p ルール情報一覧表

ルール情報一覧表

点検ルール種別 算定支援チェック設定

ルール情報一覧

検索種別

名称  ルール名称  ルール番号  標準  ユーザ  点検する  点検しない  廃止項目も表示する

検索条件

医薬品  特定器材  診療行為   一部一致

全点検対象の切り換え（表示されているルールに対しての点検対象を全て切り換えます）

点検対象	ユ	ルール番号	コード	名称	ルール名称	廃止日 終了日
<input checked="" type="checkbox"/>		G00039	113004610	手術後医学管理料（診療所）	手術後医学管理料（診療所）の算定支援チェック	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="radio"/>	G00038	113004510	手術後医学管理料（病院）	手術後医学管理料（病院）の算定支援チェック	

(1) 7-9-p ルール情報一覧表画面にて該当の点検ルールを検索して選択し、点検対象欄の☑を外すと、☐となり「点検しない」に設定されます。

※標準の点検ルールに何らかの変更を加えると「ユ」の欄に○印が付きます。

☑が入っていれば、「入院・外来・入外とも」のうちいずれかが設定されていることとなります。

(2) **標準に戻す** ボタンをクリックすると、標準の点検ルールに戻ります。

## 第7章 チューンアップ（点検ルール変更）

### 設定方法2

#### ▼7-9-q 算定支援チェック設定画面

算定支援チェック設定

戻る 保存 標準に戻す

ルール名称 手術後医学管理料（病院）の算定支援チェック 有効期限 年 月 年 月

ルール番号 G00038 疑義レベル D:目視での再点検が必要

診療行為 113004510 手術後医学管理料（病院） 詳細 検索

指摘文章 「##」が算定できる可能性があります。算定要件をご確認ください。\$\$\$&%%?? 検索

**点検対象**  点検しない  入院  外来  入外とも

**入院点検区分**  一連の入院として点検  入退院ごとに点検

**点検区分**  単月のみ  単月と横縦覧  単月と縦覧  縦覧

**DPC区分**  DPC・医科共通  医科のみ  DPCのみ

コーディングデータを点検に使用する

病院・診療所区分チェック  施設基準チェック  病床数チェック

枝番切替 1 + 追加 - 削除 + 複製追加

対象年齢・診療科等 傷病名条件 算定条件 併算不可条件 回数条件 その他

**対象年齢**  チェックしない  年齢  日齢  
下限 以上 上限 未満

**指摘表示項目**

**診療科**  全て  診療科選択 選択

**特殊条件** 選択

- (1) 7-9-q 算定支援チェック設定画面の点検対象欄の「点検しない」を選択し、**保存** ボタンで変更した点検ルールを保存します。上の画面では、「手術後医学管理料(病院)の算定支援チェック」は「点検しない」という設定をしたことになります。

## 第8章 チューンアップ（固定点検設定）

この章では、固定点検ルールの点検可否についてチューンアップする機能について説明します。

### 8-1 固定点検設定

#### 【機能の概要】

レセプト点検に使用する固定点検ルールを点検対象とするか否かをチューンアップすることができます。

#### 【操作方法】

メインメニューのチューンアップのサブメニューから「**固定点検設定**」ボタンをクリックしてください。固定点検設定画面が表示されます。

#### 8-1-1. 画面の概要

##### (1) 固定点検設定画面

##### ▼8-1-a 固定点検設定

点検対象	ルール番号	ルール名称	医科/DPC	点検レベル	疑義レベル	有効期限
<input checked="" type="checkbox"/>	000001	基本診療料の回数と診療実日数	医科	A	A	
<input checked="" type="checkbox"/>	000003	外来迅速検体検査加算の1日の上限項目数	医科	A	A	
<input checked="" type="checkbox"/>	000005	外来のみに適用される診療行為	医科	A	A	
<input checked="" type="checkbox"/>	000006	入院のみに適用される診療行為	医科	A	A	
<input checked="" type="checkbox"/>	000007	後期高齢者医療では適用されない診療行為	医科	A	A	
<input checked="" type="checkbox"/>	000008	後期高齢者医療のみに適用される診療行為	医科	A	A	
<input checked="" type="checkbox"/>	000009	医科レセプトでDPC専用の診療行為を使用	医科	A	A	
<input checked="" type="checkbox"/>	000010	DPC点検：DPCレセプトで算定できない診療行為	DPC	A	A	
<input type="checkbox"/>	000011	注加算対象診療行為の記録順チェック	医科	A	A	
<input checked="" type="checkbox"/>	000012	年齢から見て算定できない診療行為	医科	A	A	
<input checked="" type="checkbox"/>	000013	短期滞在手術等基本料	医科	A	A	
<input checked="" type="checkbox"/>	000014	加算の根拠となる診療行為の算定確認	医科	A	A	
<input checked="" type="checkbox"/>	000015	時間外加算の算定確認	医科	A	A	
<input checked="" type="checkbox"/>	000016	極低出生体重児加算または新生児加算（手術）の算定確認	医科	A	A	
<input checked="" type="checkbox"/>	000017	処置乳幼児加算の算定確認	医科	A	A	
<input checked="" type="checkbox"/>	000018	自動縫合器・吻合器加算の算定確認	医科	A	A	
<input checked="" type="checkbox"/>	000019	通則年齢加算の算定確認	医科	A	A	
<input checked="" type="checkbox"/>	000020	頸部神経清術併加算の算定確認	医科	A	A	
<input checked="" type="checkbox"/>	000021	超音波内視鏡加算の算定確認	医科	A	A	
<input checked="" type="checkbox"/>	000022	腎臓超音波測定加算の算定確認	医科	A	A	

① 入力欄に、検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。

② **検索** ボタンをクリックすると①の文字列で点検ルールを検索します。

## 第8章 チューンアップ（固定点検設定）

- ③ 固定点検一覧が表示されます。  
点検対象のチェックボックスに☑が入っている点検ルールが、点検対象となります。<sup>注1</sup>
- ④ 全点検対象の切り替えの左横にあるチェックボックスに☑を入れるとすべてのルールが点検対象になります。
- ⑤ 指摘文章は、画面で選択されている点検ルールが点検結果に表示する指摘文章です。
- ⑥ **変更** ボタンをクリックすると 8-1-c 固定点検編集画面が表示されます。
- ⑦ チューンアップした点検ルールを選択すると **標準に戻す** ボタンをクリックできるようになります。  
チューンアップされている点検ルールが標準で提供されている状態に戻ります。  
(マウスでドラッグして複数の点検ルールを一括で同時選択、もしくは、**Ctrl** キーを押しながら複数の点検ルールを一つずつ選択できます)
- ⑧ **印刷** ボタンをクリックすると、8-1-b 固定点検一覧の印刷を行います。
- ⑨ **戻る** ボタンをクリックすると、メインメニューに戻ります。

### ▼8-1-b 固定点検一覧(帳票)

固定点検						1/24頁
						2016年4月4日 10時11分
点検対象	ユーザー	ルール番号	ルール名称	点検レベル	疑義レベル	有効期限
する	標準	000001	基本診療科の回数と診療実日数	A	A	
基本診療科の回数と実日数をご確認ください						
する	標準	000003	外来迅速検体検査加算の1日の上限項目数	A	A	
外来迅速検体検査加算の項目数をご確認ください						
する	標準	000005	外来のみに適用される診療行為	A	A	
「# #」は外来のみに適用される診療行為ではないでしょうか						
しない	ユーザー	000006	入院のみに適用される診療行為	A	A	
「# #」は入院のみに適用される診療行為ではないでしょうか						
する	標準	000007	後期高齢者医療では適用されない診療行為	A	A	
「# #」は後期高齢者医療では適用されない診療行為ではないでしょうか						

注1 DPC レセプト点検はオプションです。



## 第8章 チューンアップ（固定点検設定）

### (3) 指摘文章設定画面

#### ▼8-1-d 指摘文章設定

文章番号	指摘文章
A00001	「# #」の適応について傷病名、算定日等をご確認ください（適応病名：「&&」等）
A00002	「# #」の適応について傷病名、算定日等をご確認ください（適応病名：「&&」等）
A00003	「# #」の適応について傷病名、算定日等をご確認ください（適応病名：「&&」等）
A00004	「# #」の投与量または日数が超過していないでしょうか（\$\$\$%上限値は&&です）
A00005	「# #」の併算についてご確認ください
A00006	「# #」の併算についてご確認ください（「&&」の算定があります）
A00007	「# #」の算定期間と回数についてご確認ください
A00008	「# #、&&」の併算について算定点数をご確認ください（一方は100分の50に相当する点数では）
A00009	「# #」の算定についてコメントをご確認ください
A00010	「# #」の算定についてご確認ください（&&の算定がありません）
A00011	「# #、&&」の算定についてご確認ください（\$\$\$がありません）
A00012	「# #」の算定についてご確認ください（「&&、\$\$\$」がありません）

- ① 検索条件は、文章番号、または文章を選択します。
- ② 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致にを入れます。
- ③ **検索** ボタンをクリックすると、②の検索文字列で指摘文章を検索します。
- ④ 検索結果が表示されます。  
※ 指摘文章内に表示される「# #」は点検結果上で、④で選択した医薬品が入ります。  
また「&&」は病名条件、算定条件で登録されている条件が入ります。
- ⑤ ④で選択した指摘文章が表示されます。
- ⑥ **指摘文章メンテナンス** ボタンをクリックすると、10-1-a 指摘文章メンテナンス画面が表示されます。
- ⑦ **決定** ボタンをクリックすると、④で選択した指摘文章を登録し、8-1-c 固定点検編集画面に戻ります。
- ⑧ **戻る** ボタンをクリックすると、指摘文章を登録せずに、8-1-c 固定点検編集画面に戻ります。



## 第9章 チューンアップ（特定項目設定）

- ① 検索種別では、表示する点検ルール情報の検索種別（医薬品や診療行為の名称またはルール名称、ルール番号）を選択します。名称を選択すると傷病名・医薬品・特定器材・コメント・修飾語・診療行為を指定して、登録されている特定項目を検索することができます。
- ② 保険種別では、表示する点検ルール情報の保険種別（社・国、社保、国保）を選択します。
- ③ 検索条件では①検索種別で名称を選択した場合に、表示する点検ルール情報項目の分類を選択します。  
分類は、傷病名・医薬品・特定器材・コメント・修飾語・診療行為の中から選択します。  
診療行為を選択した場合、横に表示される選択メニューで、すべて・基本診療料・医学管理等・在宅医療・検査・画像診断・投薬・注射・リハビリテーション・精神科専門療法・処置・手術・麻酔・放射線治療・病理診断のいずれかを選択できます。
- ④ 入力欄に、検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致にを入れます。
- ⑤ **検索** ボタンをクリックすると、⑦に検索結果の点検ルールが一覧表示されます。
- ⑥ ①検索種別で名称を選択されている場合に③検索条件で指定された各項目のコードで検索するか、名称で検索するか選択できます。

※傷病名を選択した例

The screenshot shows a search form with the following elements:

- 検索種別** (Search Type): Radio buttons for 名称 (Name), ルール名称 (Rule Name), and ルール番号 (Rule Number). '名称' is selected.
- 保険種別** (Insurance Type): Checkboxes for 社・国 (Company/Country), 社保 (Social Security), and 国保 (National Health Insurance). All are checked.
- 検索条件** (Search Conditions): Radio buttons for 傷病名 (Injury Name), 医薬品 (Medicine), 特定器材 (Special Equipment), コメント (Comment), 修飾語 (Modifier), and 診療行為 (Medical Act). '傷病名' is selected. A dropdown menu for '診療行為' is set to 'すべて' (All). There is a checkbox for '一部一致' (Partial Match) and a search button labeled '検索'.
- At the bottom, there are radio buttons for 傷病名コード (Injury Name Code) and 傷病名基本名称 (Injury Name Basic Name). '傷病名基本名称' is selected and highlighted with a red box.

- ⑦ 検索結果が表示されます。
- ⑧ 全点検対象の切り替えの左横にあるチェックボックスにを入れると⑦に表示された全てのルールの点検対象が切り替わります。
- ⑨ **新規追加** ボタンをクリックすると、9-1-c 特定項目設定画面が表示されます。
- ⑩ **変更** ボタンをクリックすると、選択されている特定項目が 9-1-c 特定項目設定画面に表示されます。

## 第9章 チューンアップ（特定項目設定）

- ⑪ **複製追加** ボタンをクリックすると、⑦で選択した点検ルールを複製追加した画面が表示されます。それを基にすることで、簡易に点検ルールを一部変更したり、新たな点検ルールを作成することが可能です。
- ⑫ **削除** ボタンをクリックすると、選択されている特定項目を削除します。
- ⑬ **印刷プレビュー** ボタンをクリックすると、⑦に一覧表示されている特定項目内容の印刷プレビューが表示されます。
- ⑭ **印刷** ボタンをクリックすると、⑦に一覧表示されている特定項目内容を印刷します。
- ⑮ **戻る** ボタンをクリックすると、メインメニューに戻ります。

### ▼9-1-b 特定項目設定一覧(印刷)

特定項目設定一覧										1 / 1頁 2015年6月26日 17時15分
ルール番号	000006	技番	000001	疑義レベル	A					
ルール名称	脳血管疾患等リハビリテーション料のコメント確認									
指摘文章	コメント確認									
点検対象	点検する	保険種別	社・国	入外区分	入外とも	点検区分	単月	傷病名対象	変換前	
参照範囲	レセプト単位	点検条件	有無区分で点検	診療識別	00	保険者/公費負担者番号		受給者番号		
対象年齢	全年齢	実日数		男女区分	男女とも					
診療科	全て									
特記事項	全て									
DPC区分	DPC・医科共通		総括区分	DPCレセプト、総括対象DPC、総括対象医科						
診断群分類番号		今回入院年月日		今回退院年月日						
外泊		一般病棟以外の病棟移動の有無		予定緊急入院区分						
前回同一傷病での入院の有無		出生時体重		BurnIndex		JCS				
診療区分コード										
セット毎論理式	OR	期間指定	同一月							
セット	連番	セット内論理式	コード	名称	有無区分	条件				
0	0		810000001	「脳血管疾患等リハビリ」	含む					
1	0	OR			含む	総量>0、総回数>0				
1	1		180032410	脳血管疾患等リハビリテーション料（1）（廃用症候群）	含む	数量>0、回数>0、CD、SK：CD+SK以外のみ				
1	2		180027610	脳血管疾患等リハビリテーション料（1）（廃用症候群以外）	含む	数量>0、回数>0、CD、SK：CD+SK以外のみ				
1	3		180034010	脳血管疾患等リハビリテーション料（1）（要介護・廃用症候群）	含む	数量>0、回数>0、CD、SK：CD+SK以外のみ				
1	4		180033910	脳血管疾患等リハビリテーション料（1）（要介護・廃用症候群以外）	含む	数量>0、回数>0、CD、SK：CD+SK以外のみ				

## 第9章 チューンアップ（特定項目設定）

### (2) 特定項目設定画面

#### ▼9-1-c 特定項目設定

The screenshot shows the '特定項目設定' (Specific Item Setting) screen. At the top, there are buttons for '戻る' (Back) and '保存' (Save). The main area contains several input fields and checkboxes:

- ① ルール名称 (Rule Name)
- ② ルール番号 (Rule Number): 000007
- ③ 疑義レベル (Ambiguity Level): A: 査定される可能性が高い
- ④ 指摘文章 (Article): Search button (検索)
- ⑤ 点検対象 (Target): Radio buttons for '点検する' (checked) and '点検しない'.
- ⑥ 保険種別 (Insurance Type): Radio buttons for '社・国', '社保', and '国保'.
- ⑦ 入外区分 (Admission Status): Radio buttons for '入院', '外来', and '入外とも'.
- ⑧ 傷病名対象 (Disease Name Target): Radio buttons for '変換前' and '変換後'.
- ⑨ 点検区分 (Point Check Division): '単月のみ'.
- ⑩ DPC区分 (DPC Division): 'DPC・医科共通'.
- ⑪ 枝番切替 (Branch Switch): '1'.
- ⑫ 複製追加 (Duplicate Add): Button.
- ⑬ セット内容 (Set Content): A red box highlights this section, which includes tabs for '設定(DPC1)', '設定(DPC2)', and '設定(DPC3)'. It contains sub-sections for '参照範囲' (Reference Range), '点検条件' (Point Check Conditions), and '診療識別' (Treatment Identification). The 'セット内容' sub-section has radio buttons for 'AND' and 'OR', and a '期間指定' (Period Specification) dropdown set to '同一月'. Below this is a table with columns: 'セット連番' (Set Serial Number), 'コード' (Code), '名称' (Name), '有無区分' (Presence/absence Division), and '条件' (Condition).

- ① ルール名称欄は、登録したセット内容に合わせた名称を入力、設定できます。
- ② ルール番号欄は、点検ルールの番号が表示されます。特定項目設定内でユニークな番号(1つの点検ルールに1つの番号)です。
- ③ 疑義レベル欄は、チェック用レセプトに印刷する疑義レベルを選択して登録することができます。(疑義レベルは、A～D、Zの5段階です)
- ④ 指摘文章は、点検結果に表示される指摘文章を設定できます。指摘文章欄の **検索** ボタンをクリックすると、9-1-i 指摘文章設定画面が表示され、登録された指摘文章から点検ルールに合う指摘文章を検索できます。  
※「##」の入った指摘文章は設定できません。
- ⑤ 点検対象は、登録したセット内容を点検対象とするか否かを指定します。
- ⑥ 保険種別は、点検ルールを適用する保険種別(社・国、社保、国保)を選択します。

## 第9章 チューンアップ（特定項目設定）

---

- ⑦ 入外区分は、点検ルールを適用する範囲（入院のみ、外来のみ、または入・外とも）を選択できます。
- ⑧ 傷病名対象は、廃止病名を移行先病名に変換した場合等に、変換前の病名を点検対象とするか、変換後の病名を点検対象とするかを指定します。
- ⑨ 点検区分は、点検ルールを適用する範囲（単月のみ、単月と横縦覧、単月と縦覧、縦覧のみ）を選択します。  
※ 特定項目設定では単月のみが選択されています。
- ⑩ DPC 区分は、点検ルールを適用する範囲（DPC・医科共通、医科のみ、DPC のみ、医科・総括対象医科のみ）を選択します。  
※ DPC 点検<sup>注1</sup>が有効な場合のみ選択できます。
- ⑪ 枝番切替で枝番号の切り替えができます。**追加** ボタンをクリックすると、枝番号が追加されます。  
**削除** ボタンをクリックすると、選択されている枝番号が削除されます。  
枝番号は、一つの点検ルールに対して複数のパターンで条件を登録する場合に追加します。枝番号を二つ以上登録した場合、いずれかの枝番号の条件に一致していれば警告になります。
- ⑫ **複製追加** ボタンをクリックすると、現在表示されている枝番号と同内容の設定（点検ルール条件）で、新しい枝番号が増え、枝番号自体のコピーができます。
- ⑬ セット内容ページタブ、設定ページタブ、設定（DPC1）ページタブ、設定（DPC2）ページタブ、設定（DPC3）ページタブで枝番毎の条件を設定できます。
- ⑭ **保存** ボタンをクリックすると、内容を登録します。
- ⑮ **戻る** ボタンをクリックすると、9-1-a 特定項目一覧画面に戻ります。  
※ 作成や変更した点検ルールの内容は **保存** ボタンをクリックせずに **戻る** ボタンをクリックすると保存されません。

---

注1 DPC 点検はオプションです。

## 第9章 チューンアップ（特定項目設定）

### (3) 特定項目設定画面（セット内容ページタブ）

#### ▼9-1-d 特定項目設定（セット内容ページタブ）

セット内容 設定 設定(DPC1) 設定(DPC2) 設定(DPC3) 単月のみ DPC・医科共通

① 参照範囲  
 レセプト単位  診療識別単位  区切り単位

② 点検条件  
 各項目の有無区分で点検  1項目でも欠ける

③ 診療識別

④ AND  OR ⑤ 期間指定 同一月

⑥ セット編集 ⑦ サブセット編集

セット連番	コード	名称	有無区分	条件
-------	-----	----	------	----

- ① 参照範囲は、登録したセット内容を、どの範囲で点検するかを指定します。
- ② 点検条件欄は、点検条件を指定します。  
「各項目の有無区分で点検」は各項目で指定した有無区分で点検します。  
「1項目でも欠ける」はセット内容の項目のうち一つでも欠けていたら指摘します。
- ③ 診療識別は、登録したセット内容で特定の診療識別を点検することができます。
  - ・診療識別を指定した場合、指定された診療識別のみ点検ルールを適用します。
  - ・空欄：すべての診療識別で点検ルールを適用します。
  - ・10: 診療識別 10 番台すべての診療識別で点検ルールを適用します。
  - ・20: 診療識別 20 番台すべての診療識別で点検ルールを適用します。
  - ・30: 診療識別 30 番台すべての診療識別で点検ルールを適用します。
- ④ セット内容は設定した対象項目のセット内容が表示されます。
  - ・AND：表示されている項目すべてが存在しているという条件になります。
  - ・OR：表示されている項目のいずれか（または複数）が存在しているという条件になります。
- ⑤ 期間指定では、セット内容に指定した項目の算定日が、同一月か同一日かを選択できます。
  - ・「同一月」: 表示されているセット内容の算定日が、同一月であるという条件になります。
  - ・「同一日」: 表示されているセット内容の算定日が、同一日であるという条件になります。

※ セット内容にコメントを指定した場合は、「同一日」を選択しても「同一月」での点検となります。  
傷病名、修飾語も「同一月」となります。

## 第9章 チューンアップ（特定項目設定）

- ⑥ **セット編集** ボタンをクリックすると、9-1-j セット編集画面が表示されます。
- ⑦ **サブセット編集** ボタンをクリックすると、9-1-l サブセット一覧画面が表示されます。  
サブセットは④セット内容欄にある項目の中でサブセットを作成します。

### (4) 特定項目設定画面（設定ページタブ）

#### ▼9-1-e 特定項目設定（設定ページタブ）

- ① 保険者／公費負担者指定は、保険者番号または公費負担者番号、公費受給者番号を指定することができます。指定された番号のみに枝番号内の条件が適用されます。
- ② レセプト特記事項は条件を適用するレセプト特記事項を選択できます。
- ・全て：レセプト特記事項に関わらず全てに適用されます。
  - ・指定：表示されたレセプト特記事項のみに枝番号内の条件が適用されます。
- レセプト特記事項は **選択** ボタンをクリックするとレセプト特記事項リスト画面が表示され、レセプト特記事項を選択することが可能です。
- ③ 診療科設定は条件を適用する診療科を選択できます。
- ・全て：診療科に関わらず全てに適用されます。
  - ・診療科選択：表示された診療科のみに枝番号内の条件が適用されます。
- 診療科は **選択** ボタンをクリックすると診療科リスト画面が表示され、診療科を選択することが可能です。
- ※ システム設定の **出力条件指定** ページタブで診療科(コード)に☑が入っている場合のみ選択することができます。

## 第9章 チューンアップ（特定項目設定）

- ④ 対象年齢は、枝番号内の条件に適用する年齢(チェックしない、年齢、日齢)を選択できます。  
下限年齢に“AA”を選択すると、新生児が適用対象から外れます。  
上限年齢に“AA”を選択すると、新生児のみが適用対象になります。
- ⑤ 男女区分は、枝番号内の条件に適用する性別を男性のみまたは、女性のみで指定することができます。
- ⑥ 実日数は、実日数を等号／不等号で指定できます。

### (5) 特定項目設定画面(設定(DPC1)ページタブ)

※ 設定(DPC1)ページタブは、DPC点検<sup>注1</sup>が有効な場合のみ設定できます。

#### ▼9-1-f 特定項目設定(設定(DPC1)ページタブ)

① 総括区分

② 診断群分類番号

③ 今回入院年月日からの経過月

④ 今回退院年月日

⑤ 外泊

- ① 総括区分は、条件を適用する総括区分(全て、DPC レセプト、総括レセプト、総括対象 DPC、総括対象医科)を選択できます。
- ② 診断群分類番号は、条件を適用する診断群分類番号を設定できます。
  - ・一致：設定された診断群分類番号が前方一致した場合、適用対象となります。
  - ・不一致：設定された診断群分類番号と不一致の場合、適用対象となります。

注1 DPC点検はオプションです。

## 第9章 チューンアップ（特定項目設定）

- ③ 今回入院年月日からの経過月は、条件を適用する今回入院年月日から診療年月までの経過月数を指定できます。

診療年月を基準として、下限「ヶ月以上」～上限「ヶ月未満」を月数で指定してください。

<例>2015年6月診療・2015年7月請求レセプトの場合

- ・下限【1】ヶ月以上 上限【3】ヶ月未満：

今回入院年月日が2015年4月～2015年5月であれば条件に一致します。

- ・下限【 】ヶ月以上 上限【1】ヶ月未満（下限指定無し）：

今回入院年月日が2015年6月（診療年月内）であれば条件に一致します。

- ・下限【2】ヶ月以上 上限【 】ヶ月未満（上限指定無し）：

今回入院年月日が2015年4月以前であれば条件に一致します。

- ④ 今回退院年月日は、今回退院年月日を有り／無しで指定できます。

- ⑤ 外泊は、条件を適用する外泊種別（7日以内の再転棟までの日、7日以内の再入院までの日、外泊）の日数の範囲が指定できます。

### (6) 特定項目設定画面（設定(DPC2)ページタブ）

※ 設定(DPC2)ページタブは、DPC点検<sup>注1</sup>が有効な場合のみ設定できます。

#### ▼9-1-g 特定項目設定（設定(DPC2)ページタブ）

- ① 一般病棟以外の病棟移動の有無は、一般病棟以外の病棟移動の有り／無しを指定できます。

- ② 予定・緊急入院区分は、条件を適用する入院区分（1:予定入院、2:緊急入院、3:緊急入院（2以外の場合））を選択できます。

注1 DPC点検はオプションです。

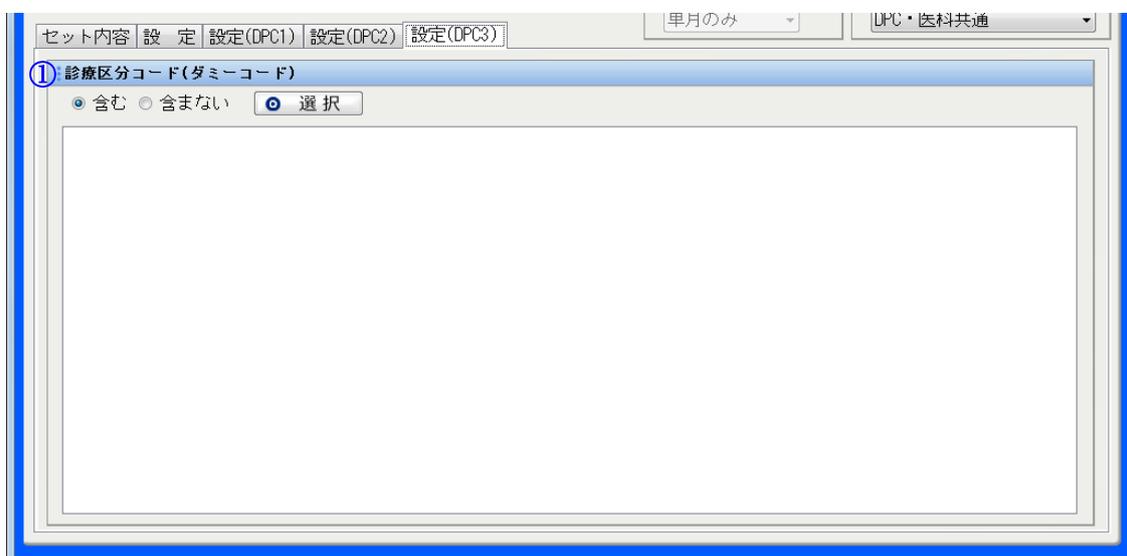
## 第9章 チューンアップ（特定項目設定）

- ③ 前回同一傷病での入院の有無は、前回同一傷病での入院の有り／無しを指定できます。
- ④ 出生時体重は、条件を適用する出生時体重の範囲を指定できます。
- ⑤ JCSは、条件を適用するJCSの範囲を選択できます。
- ⑥ BurnIndexは、条件を適用するBurnIndexの範囲（小数部1桁まで、最大値 100）を指定できます。

### （7） 特定項目設定画面（設定(DPC3)ページタブ）

※ 設定(DPC3)ページタブは、DPC点検<sup>注1</sup>が有効な場合のみ設定できます。

#### ▼9-1-h 特定項目設定（設定(DPC3)ページタブ）



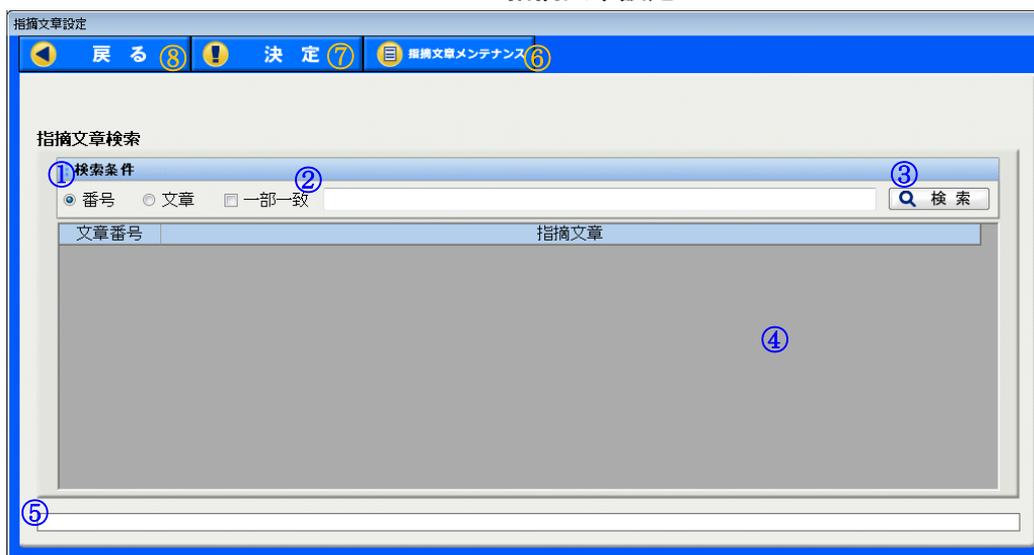
- ① 診療区分コード（ダミーコード）は、条件を適用する診療区分コード（ダミーコード）を選択できます。
  - ・含む : 表示された診療区分コード（ダミーコード）のみに枝番号内の条件が適用されます。
  - ・含まない: 表示された診療区分コード（ダミーコード）を含まない場合に枝番号内の条件が適用されます。診療区分コード（ダミーコード）は **選択** ボタンをクリックすると診療区分コードリスト画面が表示され、診療区分コードを選択することが可能です。

※ セット内容ページタブ「セット内容」の「AND/OR」「同一日/同一月」の設定内容を含めて条件が適用されます。

注1 DPC点検はオプションです。

### (8) 指摘文章設定画面

#### ▼9-1-i 指摘文章設定



- ① 検索条件は、指摘文章の検索条件(文章番号、または文章)を選択します。
- ② 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。
- ③ **検索** ボタンをクリックすると、②の検索文字列で指摘文章を検索します。
- ④ 検索結果が表示されます。  
※「##」の入った指摘文章は設定できません。
- ⑤ ④で選択した指摘文章が表示されます。
- ⑥ **指摘文章メンテナンス** ボタンをクリックすると、10-1-a 指摘文章メンテナンス画面が表示されます。
- ⑦ **決定** ボタンをクリックすると、④で選択した指摘文章を登録し、9-1-c 特定項目設定画面に戻ります。
- ⑧ **戻る** ボタンをクリックすると、指摘文章を登録せずに、9-1-c 特定項目設定画面に戻ります。

#### 【関連項目】

第10章 指摘文章メンテナンスを参照してください。

## 第9章 チューンアップ（特定項目設定）

### (9) セット編集画面

#### ▼9-1-j セット編集

セット編集

戻る 決定

① 検索種別

傷病名  医薬品  特定器材  コメント  フリーコメント  修飾語  診療行為

すべて

②  傷病名  傷病名コード  ICD10コード

③  廃止項目を表示する

④  一部一致

⑤ 検索

傷病名コード	傷病名基本名称	ICD10	収載年月日	廃止年月日	移行先病名	移行先コード
⑥						

⑦ 有無区分  含む  含まない 主傷病  修飾語一致条件  部分一致  完全一致

⑧ 修飾語編集

傷病名区分  経過月  ヶ月 転帰    疑い病名は対象外

セット内容

⑨ + 対象項目をセットに追加

⑬ - 対象項目をセットから削除

⑪  一部一致

⑫ 検索

セット 連番	コード	名称	有無区分	条件
⑩				

① 検索する識別情報を選択します。

検索種別は、傷病名・医薬品・特定器材・コメント・フリーコメント・修飾語・診療行為の中から選択してください。

診療行為を選択した場合には、右横に表示されるプルダウンメニューで、すべて・基本診療料・医学管理等・在宅医療・検査・画像診断・投薬・注射・リハビリテーション・精神科専門療法・処置・手術・麻酔・放射線治療・病理診断のいずれかを選択できます。

## 第9章 チューンアップ（特定項目設定）

- ② 検索種別で選択した項目を名称で検索、コードで検索するか指定できます。  
傷病名を選択した場合、傷病名、傷病名コード、ICD10 コードから指定できます。  
医薬品を選択した場合、医薬品名、一般名、医薬品コード、薬価基準コードから指定できます。  
特定器材を選択した場合、特定器材名、特定器材コードから指定できます。  
コメントを選択した場合、コメント名、コメントコードから指定できます。  
修飾語を選択した場合、修飾語名、修飾語コードから指定できます。  
診療行為を選択した場合、診療行為名、診療行為省略名称、診療行為コードから指定できます。
- ③ 廃止項目を表示するに☑を入れると廃止項目も含めて検索できます。
- ④ 入力欄に、検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。
- ⑤ **検索** ボタンをクリックすると、選択された項目に該当する検索結果を一覧表示します。
- ⑥ 検索結果が表示されます。
- ⑦ 有無区分欄は、⑥で選択した項目を含む場合に指摘をするか、含まない場合に指摘をするかを指定します。  
・傷病名を選択した場合は、「主傷病」「修飾語一致条件」「傷病名区分」「経過月」「転帰」と「疑い病名を対象とするか否か」を設定できます。

有無区分	<input checked="" type="radio"/> 含む	<input type="radio"/> 含まない	主傷病	含む	修飾語一致条件	<input checked="" type="radio"/> 部分一致	<input type="radio"/> 完全一致	
傷病名区分			経過月	ヶ月	転帰	継続	含む	<input type="checkbox"/> 疑い病名は対象外

・医薬品を選択した場合は、「数量」「回数」「回数と実日数」の等号／不等号の設定とレコード内フリーコメントが入力できます。DPC レセプトの場合は、コーディングデータおよび診療関連情報を、使用するか否かを「CD/SK」欄で指定することができます。

有無区分	<input checked="" type="radio"/> 含む	<input type="radio"/> 含まない	数量	>		<input checked="" type="radio"/> 回数	>		<input type="radio"/> 回数	>	実日数	修飾語編集
レコード内フリーコメント												
セット内容												
+ 対象項目をセットに追加												
- 対象項目をセットから削除												
CD/SK												
CD+SK以外のみ												

・特定器材を選択した場合は、「数量」「回数」「回数と実日数」の等号／不等号の設定とレコード内フリーコメントが入力できます。DPC レセプトの場合は、コーディングデータおよび診療関連情報を、使用するか否かを「CD/SK」欄で指定することができます。

有無区分	<input checked="" type="radio"/> 含む	<input type="radio"/> 含まない	数量	>		<input checked="" type="radio"/> 回数	>		<input type="radio"/> 回数	>	実日数	修飾語編集
レコード内フリーコメント												
セット内容												
+ 対象項目をセットに追加												
- 対象項目をセットから削除												
CD/SK												
CD+SK以外のみ												

## 第9章 チューンアップ（特定項目設定）

・コメントを選択した場合は、フリーコメントを入力できます。

有無区分  含む  含まない  
フリーコメント

・フリーコメントを選択した場合は、フリーコメントを入力できます。

有無区分  含む  含まない  
フリーコメント

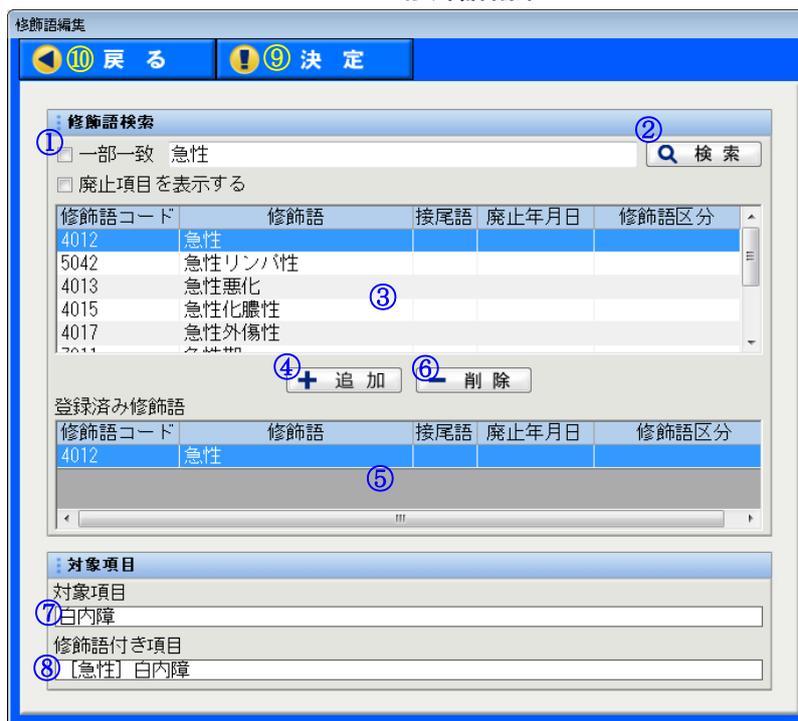
・診療行為を選択した場合、「数量」「回数」「回数と実日数」の等号／不等号の設定とレコード内フリーコメントが入力できます。DPC レセプトの場合は、コーディングデータおよび診療関連情報を、使用するか否かを「CD/SK」欄で指定することができます。

有無区分  含む  含まない    数量 >      回数 >      回数 >  実日数      
レコード内フリーコメント   
セット内容            CD/SK   

- ⑧ **修飾語編集** ボタンをクリックすると、9-1-k 修飾語編集画面が表示されます。対象項目名称に修飾語の追加や削除などの編集ができます。（対象項目が傷病名・診療行為のみ）
- ⑨ **対象項目をセットに追加** ボタンをクリックすると、対象項目欄の登録内容で、セット内容欄に追加します。
- ⑩ 設定した項目が表示されます。
- ⑪ 入力欄に、検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。
- ⑫ **検索** ボタンをクリックするとセット内容に設定した項目の中から検索を行います。
- ⑬ **対象項目をセットから削除** ボタンをクリックすると、⑩セット内容欄で選択している内容を削除します。
- ⑭ **決定** ボタンをクリックすると⑩セット内容に表示された項目を登録し、9-1-c 特定項目設定画面（セット内容ページタブ）に戻ります。
- ⑮ **戻る** ボタンをクリックすると、セット内容を登録せずに、9-1-c 特定項目設定画面（セット内容ページタブ）に戻ります。

(10) 修飾語編集画面

▼9-1-k 修飾語編集



- ① 修飾語検索の入力欄に、検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に  を入れます。廃止項目を表示したい場合、廃止項目を表示するに  を入れます。
- ② **検索** ボタンをクリックすると、①の検索文字列で修飾語を検索します。
- ③ 検索結果が表示されます。
- ④ **追加** ボタンをクリックすると、③で選択した修飾語が⑤の登録済み修飾語欄に表示されます。
- ⑤ 対象項目に追加する修飾語が表示されます。
- ⑥ **削除** ボタンをクリックすると、⑤で選択した修飾語を登録済み修飾語欄から削除します。
- ⑦ 対象項目欄に、修飾語を追加する対象項目が表示されます。
- ⑧ 修飾語付き項目欄に、⑦の対象項目に登録済み修飾語を付加した修飾語付き名称が表示されます。  
修飾語は「接頭語」、「接尾語」の区分により、自動的に対象項目の前後に追加した順番で表示されます。

## 第9章 チューンアップ（特定項目設定）

- ⑨ **決定** ボタンをクリックすると、修飾語付き項目の内容で決定し、9-1-j セット編集画面に戻ります。
- ⑩ **戻る** ボタンをクリックすると、修飾語を追加せず、9-1-j セット編集画面に戻ります。

### (11)サブセット一覧画面

#### ▼9-1-1 サブセット一覧

- ① サブセット設定された項目が表示されます。セット欄の数字が同じものが同一グループになります。
- ※サブセット設定できるのは 9-1-c 特定項目設定画面のセット内容で登録してある項目のみです。
- ② **追加** ボタンをクリックすると、9-1-m サブセット候補設定画面が表示され、サブセットを追加できます。
- ③ **変更** ボタンをクリックすると、①で選択されているサブセットが 9-1-m サブセット候補設定画面に表示され、サブセット内容の変更ができます。
- ④ **削除** ボタンをクリックすると、①で選択したサブセットが削除されます。
- ⑤ **戻る** ボタンをクリックすると、9-1-c 特定項目設定画面に戻ります。

## 第9章 チューンアップ（特定項目設定）

### (12) サブセット候補設定画面

#### ▼9-1-m サブセット候補設定

種別	コード	名称	有無区分	条件
(傷病名)	3723001	結膜炎	含む	修飾語:完全

セット	連番	種別	コード	名称
1	1	(傷病名)	5733005	肝炎【の疑い】
1	2	(傷病名)	5714005	慢性肝炎
1	3	(傷病名)	0701005	急性肝炎

- ① 9-1-c 特定項目設定画面のセット内容で登録してある項目のみ表示されます。
- ② **追加** ボタンをクリックすると、①で選択した項目が④対象項目欄に表示されます。  
(マウスでドラッグして複数の項目を一括で同時選択、もしくは、**Ctrl** キーを押しながら複数の項目を一つずつ選択できます)
- ③ **削除** ボタンをクリックすると、④対象項目欄で選択されている項目が削除されます。
- ④ サブセット設定する対象項目が表示されます。
  - ・AND : 表示されている項目すべてが存在しているという条件になります。
  - ・OR : 表示されている項目のいずれか(または複数)が存在しているという条件になります。
  - ・総量の等号/不等号 : サブセットに医薬品の対象項目が2つ以上、または特定器材の対象項目が2つ以上、診療行為の対象項目が2つ以上存在する場合設定できます。
  - ・総回数の等号/不等号 : サブセットに医薬品の対象項目が2つ以上、または特定器材の対象項目が2つ以上、診療行為の対象項目が2つ以上存在する場合設定できます。

## 第9章 チューンアップ（特定項目設定）

- ⑤ **決定** ボタンをクリックすると、対象項目欄のサブセットを登録し、9-1-1 サブセット一覧画面に戻ります。
- ⑥ **戻る** ボタンをクリックすると、サブセットを登録せず、9-1-1 サブセット一覧画面に戻ります。

### 9-1-2. 特定項目を新規に登録します。

- (1) 9-1-a 特定項目一覧画面で **新規追加** ボタンをクリックしてください。  
9-1-n 特定項目設定画面が表示されます。

#### ▼9-1-n 特定項目設定（セット内容ページタブ）

- (2) ルール名称を入力します。
- (3) 疑義レベルの選択メニューで、チェック用レセプトに印刷される疑義レベルを選択します。
- (4) 指摘文章欄で指摘文章設定画面を表示し、指摘文章を選択します。
- (5) 点検対象で、登録した内容を点検対象とするか否かを指定します。
- (6) 保険種別で、点検ルールを適用する保険種別（社・国、社保、国保）を選択します。

## 第9章 チューンアップ（特定項目設定）

- (7) 入外区分で、点検ルールを適用する範囲（入院のみ、外来のみ、または入・外とも）を選択します。
- (8) DPC区分で、点検ルールを適用する範囲（DPC・医科共通、医科のみ、DPCのみ、医科・総括対象医科のみ）を選択します。
- (9) 傷病名対象で、廃止病名を移行先病名に変換した場合等に、変換前の病名を点検対象とするか、変換後の病名を点検対象とするかを指定します。
- (10) 傷病名対象で、廃止病名を移行先病名に変換した場合等に、変換前の病名を点検対象とするか、変換後の病名を点検対象とするかを指定します。
- (11) 参照範囲では、セット内容を、どの範囲で点検するかを指定します。
- (12) 点検条件欄では、点検条件を指定します。「各項目の有無区分で点検」は各項目で指定した有無区分で点検します。「1項目でも欠ける」はセット内容の項目のうち一つでも欠けていたら指摘します。
- (13) 点検条件にする診療識別を選択します。指定しない場合、すべての診療識別に対して有効になります。
- (14) **セット編集** ボタンをクリックすると、9-1-o セット編集画面が表示されます。

### ▼9-1-o. セット編集

セット編集

戻る 決定

検索種別

傷病名  医薬品  特定器材  コメント  フリーコメント  修飾語  診療行為

傷病名  傷病名コード  ICD10コード  廃止項目を表示する

一部一致

傷病名コード	傷病名基本名称	ICD10	収載年月日	廃止年月日	移行先病名	移行先コード
8832.424	急性白内障	H269	2002/06/01			

有無区分  含む  含まない 主傷病  修飾語一致条件  部分一致  完全一致

傷病名区分  経過月  ヶ月 転帰    疑い病名は対象外

セット内容

一部一致

セット連番	コード	名称	有無区分	条件
-------	-----	----	------	----

## 第9章 チューンアップ（特定項目設定）

---

- (15) 対象項目を検索し、選択します。
- (16) 対象項目が「傷病名」、「診療行為」の場合、**修飾語編集** ボタンをクリックして、修飾語を追加することができます。
- (17) 有無区分欄で、対象項目名称を含む場合に指摘をするか、含まない場合に指摘をするかを指定します。  
含む :レセプトに存在している場合指摘  
含まない :レセプトに存在していない場合指摘
- (18) 対象項目によっては任意の回数条件、実日数条件を設定できます。  
各項目の詳細につきましては、9-1-1(9)⑦有無区分欄の設定をご参照ください。
- (19) **対象項目をセットに追加** ボタンをクリックすると、セット内容に追加されます。
- (20) 複数の項目で点検する場合、(13)～(17)の手順で、セット内容に項目を追加します。
- (21) **決定** ボタンをクリックするとセット内容に表示された項目を登録して 9-1-n 特定項目設定画面を表示します。
- (22) セット内容に登録した項目のいずれかを条件とする場合は「OR」を選択します。  
セット内容に登録した内容、全てがそろった場合を条件とする場合は「AND」を選択します。
- (23) 期間指定では、セット内容に指定した項目の算定日が、同一月か同一日かを選択できます。
- (24) 必要に応じて、設定ページタブ、設定(DPC1)ページタブ、設定(DPC2)ページタブ、設定(DPC3)ページタブ内の各条件を指定します。指定しない場合、条件としません。  
各タブ内の項目の詳細につきましては、9-1-1(4)～(7)をご参照ください。
- (25) **保存** ボタンをクリックすると、特定項目が登録されます。

## 第9章 チューンアップ（特定項目設定）

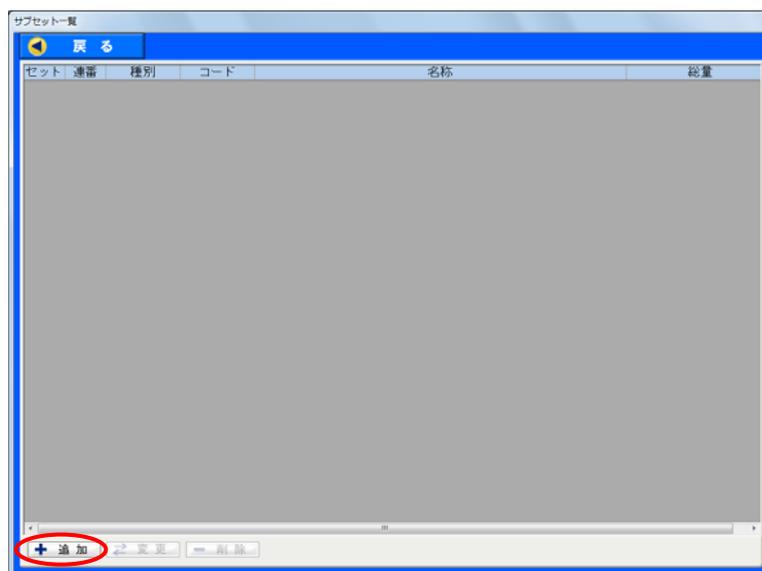
### 9-1-3. 『サブセット設定』を使用した点検ルール作成例を説明します。

点検ルールのセット内容に登録されている項目をサブセット設定することで、一つの対象項目に対して複数項目で一つの条件と見なし、点検を行うという設定ができます。

使用例:「A病名に対しては、B病名C病名のいずれかが患者病名に登録されているとき指摘を上げる」  
→「セット内容にA病名、B病名、C病名を追加し、B病名とC病名をサブセット設定する」

- (1) 9-1-c 特定項目設定画面のセット内容欄にある **サブセット編集** ボタンをクリックすると、9-1-p サブセット一覧画面が表示されます。

#### ▼9-1-p サブセット一覧



## 第9章 チューンアップ（特定項目設定）

- (2) **追加** ボタンをクリックすると、9-1-q サブセット候補設定画面が表示されます。

### ▼9-1-q サブセット候補設定

サブセット候補設定

戻る 決定

候補検索

種別	コード	名称	有無区分	条件
(傷病名)	3723001	結膜炎	含む	修飾語：完全

対象項目

+ 追加 - 削除

AND OR 総量 総回数

セット	連番	種別	コード	名称
1	1	(傷病名)	5733005	肝炎【の疑い】
1	2	(傷病名)	5714005	慢性肝炎
1	3	(傷病名)	0701005	急性肝炎

- (3) 項目を選択して、**追加** ボタンをクリックすると対象項目欄に追加されます。  
(マウスでドラッグして複数の項目を一括で同時選択、もしくは、**Ctrl** キーを押しながら複数の項目を一つずつ選択できます)
- (4) **決定** ボタンをクリックすると、サブセットが登録されます。

## 第9章 チューンアップ（特定項目設定）

### 9-1-4. 既に登録されている特定項目設定の内容を変更します。

9-1-a 特定項目一覧画面で登録済みの点検ルールを検索します。変更対象項目を選択し、**変更** ボタンをクリックしてください。

9-1-r 特定項目設定画面に登録内容が表示されます。

#### ▼9-1-r 特定項目設定

セット連番	コード	名称	有無区分	条件
0	0	810000001 「脳血管疾患リハビリ」	含む	総量>0、総回数>0
1	0		含む	
1	1	180032410 脳血管疾患等リハビリテーション料 (1) (廃)	含む	数量>0、回数>0、CD、SK：CD+SK以外
1	2	180027610 脳血管疾患等リハビリテーション料 (1) (廃)	含む	数量>0、回数>0、CD、SK：CD+SK以外
1	3	180034010 脳血管疾患等リハビリテーション料 (1) (要)	含む	数量>0、回数>0、CD、SK：CD+SK以外
1	4	180033910 脳血管疾患等リハビリテーション料 (1) (要)	含む	数量>0、回数>0、CD、SK：CD+SK以外

(1) **セット編集** ボタンをクリックします。9-1-s セット編集画面が表示されます。

## 第9章 チューンアップ（特定項目設定）

### ▼9-1-s セット編集

セット編集

戻る 決定

検索種別  
傷病名 医薬品 特定器材 コメント フリーコメント 修飾語 診療行為 すべて

傷病名 傷病名コード ICD10コード 廃止項目を表示する

一部一致 検索

傷病名コード	傷病名基本名称	ICD10	収載年月日	廃止年月日	移行先病名	移行先コード

有無区分  含む  含まない 修飾語編集

フリーコメント 脳血管疾患リハビリ

セット内容 + 対象項目をセットに追加 - 対象項目をセットから削除

一部一致 検索

セット	連番	コード	名称	有無区分	条件
0	0	810000001	「脳血管疾患リハビリ」	含む	
1	1	180032410	脳血管疾患等リハビリテーション料 (1) (廃用症候	含む	総重>0、総回数>0
1	2	180027610	脳血管疾患等リハビリテーション料 (1) (廃用症候	含む	数量>0、回数>0、CD、SK：CD+SK↓
1	3	180034010	脳血管疾患等リハビリテーション料 (1) (要介護・	含む	数量>0、回数>0、CD、SK：CD+SK↓
1	4	180033910	脳血管疾患等リハビリテーション料 (1) (要介護・	含む	数量>0、回数>0、CD、SK：CD+SK↓

- (2) 項目を削除する場合は、セット内容から変更する項目名称を選択し、**対象項目をセットから削除** ボタンをクリックしてください。  
※ サブセット設定している場合は、サブセット設定を削除してから項目を削除してください。
- (3) **決定** ボタンをクリックしてください。9-1-r 特定項目設定画面が表示されます。
- (4) 他に変更が必要な条件があれば変更してください。
- (5) **保存** ボタンをクリックすると、変更内容が保存され、9-1-a 特定項目一覧画面に戻ります。

## 第10章 チューンアップ（指摘文章メンテナンス）

この章では、点検結果に表示する指摘文章をチューンアップする機能について説明します。

### 10-1 指摘文章メンテナンス

#### 【機能の概要】

点検結果や分析結果で表示する指摘文章のメンテナンスを行います。

※指摘文章はお客様が追加したもののみを変更、削除することができます。初期状態で登録されているものについては閲覧のみ可能です。

#### 【操作方法】

メインメニューのチューンアップから **指摘文章メンテナンス** ボタンをクリックしてください。指摘文章メンテナンス画面が表示されます。

#### 10-1-1. 画面の概要

##### (1) 指摘文章メンテナンス画面

##### ▼10-1-a 指摘文章メンテナンス

指摘文章メンテナンス

戻る 印刷プレビュー 印刷

① 検索条件 ② ③

○ 番号 ● 文章 □ 一部一致 検索

※画面や印刷の文章に長文形式または省略形式のどちらかで表示するかは、設定⇒システム設定の【指摘文章】タブ内で設定します。

文章番号	指摘文章	省略文章
A00001	「# #」は傷病名等から判断して適応と認められないのではないのでしょうか (適	適応疾患該当なし「&&」等
A00002	「# #」は傷病名等から判断して適応と認められないのではないのでしょうか (適	適応疾患該当なし「&&」等
A00003	「# #」は傷病名等から判断して適応と認められないのではないのでしょうか (適	適応疾患該当なし「&&」等
A00004	「# #」の投与量または日数は過量ではないのでしょうか (上限値は&&です)	用量または日数超過「&&」ま
A00005	「# #」の併算定についてご確認ください	併算定確認
A00006	「# #」の併算定についてご確認ください (「&&」の算定があります)	併算定要確認「&&」
A00007	「# #」の算定期間と回数についてご確認ください	算定期間と回数要確認「# #」
A00008	「# #, &&」の併施について算定点数をご確認ください (一方は100分の5	併施点数確認「# #, &&」
A00009	「# #」の算定についてコメントをご確認ください	コメント確認
A00010	「# #」の算定についてご確認ください (&&の算定がありません)	算定もれ確認「&&」
A00011	「# #, &&」の算定についてご確認ください (「\$\$」がありません)	算定もれ確認「\$\$」
A00012	「# #」の算定についてご確認ください (「&&, \$\$」がありません)	算定もれ確認「&&」「\$\$」
A00013	「# #」の併算定についてご確認ください (「&&, \$\$」の算定があります)	併算定不可 (「&&」「\$\$」
A00014	「# #」の算定日をご確認ください	算定日確認
A00015	漢方薬製剤の4剤以上の投与についてご確認ください	過剰投与 (漢方)
A00016	抗生物質製剤・抗菌剤4剤以上の投与についてご確認ください	過剰投与 (抗生剤)
A00017	「# #」は当該材料が院外処方せんによる場合には算定しません (「&&」の算	要確認 (院内処方なら可)
A00021	「# #」は傷病名等から判断して適応と認められないのではないのでしょうか (「	病名非適応
A00031	「# #」は抗悪性腫瘍剤投与が必要ではないのでしょうか (抗悪性腫瘍剤としては	要確認 (抗悪性腫瘍剤投与)
A00032	「# #」は抗悪性腫瘍剤投与が必要ではないのでしょうか	要確認 (抗悪性腫瘍剤投与)
A00041	「# #」は当該病名では使用期間は通常8週間までではないのでしょうか	使用期間 (通常8週間) 確認

文章番号 Z00001 ⑥ ⑦ ⑧

⑤ 指摘文章 コメントについてご確認ください + 追加 変更 - 削除

省略文章 コメントについてご確認ください ≡ ルール参照

※半角の“,”は全角の“,”に変換し、記録されます ⑨

## 第10章 チューンアップ（指摘文章メンテナンス）

---

- ① 検索する条件を番号か文章から選択します。
- ② 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。
- ③ **検索** ボタンをクリックすると、②の検索文字列で検索します。
- ④ 長文形式の文言と省略形式の文言の両方が検索結果に表示されます。
- ⑤ 追加・変更する指摘文章と省略文章を編集します。  
※ 指摘文章欄には長文形式の文言を、それに対する省略形式の文言も追加したい場合には、省略文章欄に入力します。
- ⑥ **追加** ボタンをクリックすると、指摘文章と省略文章が追加されます。  
※ 指摘文章欄のみに入力し **追加** ボタンから追加した場合には、それに対応する省略形式の文言は追加されません。  
また、省略文章欄のみに入力し **追加** ボタンから追加した場合には、同じ文言が指摘文章欄にも追加されます。
- ⑦ **変更** ボタンをクリックすると、④で選択した指摘文章と省略文章が⑤の指摘文章に変更されます。
- ⑧ **削除** ボタンをクリックすると、④で選択した指摘文章と省略文章が削除されます。
- ⑨ **ルール参照** ボタンをクリックすると、④で選択した指摘文章が指定されているルールの一覧が表示されます。

## 第10章 チューンアップ（指摘文章メンテナンス）

### 10-1-2. 指摘文章を追加します。

(1) ⑤のテキストボックスに指摘文章と省略文章を入力します。

(2) ⑥の **追加** ボタンをクリックすると追加されます。

### 10-1-3. 指摘文章を変更します。

(1) ④から変更する指摘文章を選択すると、⑤の各テキストボックスに指摘文章と省略文章が表示されます。

(2) ⑤の文章を変更し、⑦の **変更** ボタンをクリックします。

### 10-1-4. 指摘文章を削除します。

(1) ④から削除する指摘文章を選択します。

(2) ⑧の **削除** ボタンをクリックすると④から削除されます

### 10-1-5. ルール参照

(1) ④から一覧を表示させる指摘文章を選択します。

(2) ⑨の **ルール参照** ボタンをクリックすると、ルール参照情報一覧画面が表示されます。

#### ▼10-1-b ルール参照情報一覧

ルール種別	ルール番号	ルール名称
重複チェック	N00071	呼吸心拍監視・新生児心拍・呼吸監視装置、カルジオスコープ、カルジオタコスコープ、人工呼吸
重複チェック	N00073	大腸菌O157抗原定性・大腸菌O157抗体定性・細菌培養同定（消化管）を併施した場合、
重複チェック	N00075	クラミジア・トラコマチス核酸検出・クラミジア・トラコマチス抗原定性を併施した場合、主た
重複チェック	N00076	人工腎臓、膜濾過、持続濾過式血液濾過を同一日に実施した場合、主たるもののみ算定
重複チェック	N00077	小児科外来診療料は同日に1種類まで算定
重複チェック	N00078	小児科外来診療料の加算は1日に1種類1回のみ算定
重複チェック	N00079	入院時食事療養・入院時生活療養（食事）は同日に1種類のみ算定
重複チェック	N00083	検体検査管理加算は1月につき1種類のみ算定（入院）
重複チェック	N00084	人格検査は同一日に主たるもの1種類のみ算定
重複チェック	N00085	認知機能検査心理は同一日に主たるもの1種類のみ算定
重複チェック	N00086	E F -小腸は同一日に主たるもの1種類のみ算定（カプセル型特例あり）
重複チェック	N00087	閉鎖循環式全身麻酔は1日において最も高い点数1つのみ算定（廃止）
重複チェック	N00091	H B o r A g と H B V 核酸定量、DNAポリメラーゼは主たるもののみ算定
重複チェック	N00101	再診・外来診療料は同月に1項目のみ算定
重複チェック	N00102	悪性腫瘍特異物質治療管理料は同月に1項目のみ算定
重複チェック	N00103	生活習慣病管理料（糖尿病）と在宅自己注は同月に1項目のみ算定（廃止）
重複チェック	N00104	手術後医学管理料は同月に1項目のみ算定
重複チェック	N00107	血管内超音波検査等は同一月中に1種類のみ算定
重複チェック	N00108	残尿測定検査（超音波）と残尿測定検査（導尿）を同一日に実施した場合、主たるもののみ算定
重複チェック	N00109	内視鏡下嚥下機能とE F -嗅裂・鼻咽腔・副鼻腔とE F -喉頭と併施の場合、主たるもの1つの
重複チェック	N00111	抗シトリン化ペプチド抗体定性または定量・抗ガラクトース欠損I g G抗体定性または定量・
重複チェック	N00112	B A P ・ I n t a c t P I N P ・ A L P アイソザイム（P A G 電気泳動法）を同時に2以上行
重複チェック	N00113	肺炎球菌荚膜抗原定性（尿）と併せて実施した場合、主たるもののみ算定
重複チェック	N00114	静脈内注射、点滴注射、中心静脈注射のうち同日2以上併施は主たるもののみ算定
重複チェック	N00116	トロンボテストとプロトロンビン時間の同時施行は主たるもののみ算定
重複チェック	N00117	カルシウムとイオン化カルシウムの同時施行は、いずれか一方のみ算定

## 第10章 チューンアップ（指摘文章メンテナンス）

### 10-1-6. 指摘文章一覧を印刷します。

- (1) 検索条件で「番号」を選択し検索用のテキストボックスに「Z」を入力して、**検索** ボタンをクリックします。  
お客様が追加した指摘文章、省略文章のみが検索結果として表示されます。
- (2) **印刷** ボタンをクリックすると印刷が開始されます。または **印刷プレビュー** ボタンから印刷することも可能です。

#### ▼10-1-c 指摘文章メンテナンス

文章番号	指摘文章	省略文章
Z00001	コメントについて確認してください。	コメントもれ
Z00002	禁忌薬剤が投与されています。	禁忌です
Z00003	画像診断の部位の確認をしてください。	部位確認
Z00004	症状詳細をご確認ください。	症状詳細確認

#### ▼10-1-d 指摘文章登録一覧印刷例

指摘文章登録一覧			1/1
			2013年5月22日
文章番号	指摘文章	省略文章	
Z00001	コメントについて確認してください。	コメントもれ	
Z00002	禁忌薬剤が投与されています。	禁忌です	
Z00003	画像診断の部位の確認をしてください。	部位確認	
Z00004	症状詳細をご確認ください。	症状詳細確認	

## 第11章 チューンアップ(コメント・点検抑止設定)

この章では、点検を抑止するための設定について説明します。

### 11-1 コメント・点検抑止設定

#### 【機能の概要】

特記事項、コメントコード、フリーコメント、または保険者／公費負担者番号を設定することにより、各点検ルールの点検において、設定された条件での点検を抑止することができます。

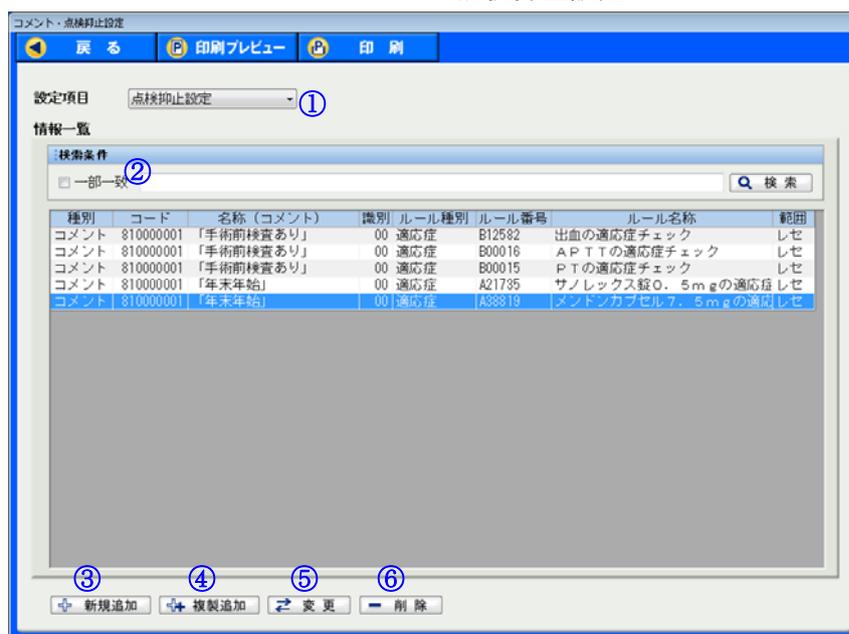
#### 【操作方法】

メインメニューのチューンアップから **コメント・点検抑止設定** ボタンをクリックしてください。コメント・点検抑止設定画面が表示されます。

#### 11-1-1. 画面の概要

##### (1) コメント・点検抑止設定画面

▼11-1-a コメント・点検抑止設定



- ① 設定項目は、「点検抑止設定」「初診用コメント」「再診用コメント」より選択します。
- ② 情報一覧で、検索条件を入力して **検索** ボタンをクリックすると、既に登録されている設定がリストに一覧表示されます。
- ③ **新規追加** ボタンをクリックすると 11-1-b 条件編集画面が表示され、新しい設定を登録することができます。

## 第11章 チューンアップ（コメント・点検抑止設定）

- ④ **複製追加** ボタンをクリックすると、選択されている設定情報が11-1-b 条件編集画面に表示され、一部の情報を変更して新しく設定を作成することができます。
- ⑤ **変更** ボタンをクリックすると、選択されている設定情報が11-1-b 条件編集画面に表示され、変更することができます。
- ⑥ **削除** ボタンをクリックすると、選択されている設定情報が削除されます。

### (2) 条件編集画面（点検抑止設定）

#### ▼11-1-b 条件編集（点検抑止設定）

条件編集

戻る 決定

候補検索

⑨

① 検索条件

特記事項  コメント  フリーコメント  保険者/公費負担者番号

一部一致

検索

コード	コメント名称	選択コメント識別	廃止年月日
-----	--------	----------	-------

② 選択

コード コメント入力

③

ルール検索

④ 点検ルール種別 適応症設定

⑤ 検索

⑥ クリア

点検抑止ルール

⑦ 参照範囲 区切り内

⑧ 抑止診療識別 00

- ① 候補検索の検索条件で「特記事項」を選択した場合、レセプト電算処理システムのレセプト特記事項が一覧表に表示されます。「コメント」を選択した場合、レセプト電算処理システムの定型コメントを一覧表から検索します。「フリーコメント」を選択した場合、お客様によって登録されているフリーコメントを一覧表から検索します。「保険者/公費負担者番号」を選択した場合、コード欄に保険者番号、または公費負担者番号の入力が行えます。
- ② 候補検索の検索条件で「コメント」または「フリーコメント」を選択した場合、**選択** ボタンをクリックすると、一覧表で選択されているコメントのコードが選択されます。「フリーコメント」を選択した場合、コメントが選択されていなくても[810000001]が表示され、コメント入力欄に入力した内容がフリーコメントとして選択されます。

## 第11章 チューンアップ(コメント・点検抑止設定)

- ③ コメント入力には、点検を抑止するためのコメントを入力します。「保険者/公費負担者番号」を選択した場合は、コード欄に点検を抑止するためのコードを入力します。  
コメントは「部分一致」、保険者/公費負担者番号は「前方一致」で抑止対象となります。
- ④ ルール検索の点検ルール種別で、設定に対応させる点検ルールの種別を選択します。
- ⑤ **検索** ボタンをクリックすると、④で選択した点検ルール種別を検索する 7-1-a ルール情報一覧表画面が表示されます。点検ルールを検索後、**決定** ボタンで設定します。

ルール情報一覧表

戻る 決定

点検ルール種別 適応症設定

ルール情報一覧

検索種別

名称  ルール名称  ルール番号

標準  適応  点検する  
 ユーザ  非適応  点検しない  廃止項目も表示する

検索条件

医薬品  特定器材  診療行為

すべて

一部一致

APTT

検索

点検対象	ユ	ルール番号	コード	名称	ルール名称	廃止日	終了日
<input checked="" type="checkbox"/>		B00016	160012310	APTT	APTTの適応症チェック		

- ⑥ **クリア** ボタンをクリックすると、選択されている点検ルールをクリアすることができます。
- ⑦ 参照範囲は、選択した点検ルールの項目から見てコメントを参照する範囲を「区切り内」「診療識別内」「レセプト内」より選択します。
- ⑧ 抑止診療識別は、選択した点検ルールの項目がどの診療識別で適用されている場合に抑止するかを選択します。
- ⑨ **決定** ボタンをクリックすると入力されている点検抑止設定を登録します。

## 第11章 チューンアップ（コメント・点検抑止設定）

### （3）条件編集画面（初診・再診抑止用コメント）

#### ▼11-1-c 条件編集（初診・再診用コメント）

条件編集

戻る 決定

コメント検索

検索条件

①  コメント  フリーコメント  一部一致

コード	コメント名称	選択コメント識別	廃止年月日
-----	--------	----------	-------

③

コード  コメント入力

⑤ 実日数区分  有効  無効

- ① コメント検索の検索条件で「コメント」を選択した場合、レセプト電算処理システムの定型コメントを一覧表から検索します。「フリーコメント」を選択した場合、登録されているフリーコメントを一覧表から検索します。
- ② コメント入力には、点検を抑止するためのコメントを入力します。
- ③ **選択** ボタンをクリックすると、コメント一覧で選択されているコメントのコードが選択されます。「フリーコメント」を選択した場合、コメントが選択されていなくても[810000001]が表示され、コメント入力欄に入力した内容がフリーコメントとして選択されます。
- ④ **決定** ボタンをクリックすると入力されているコメントを登録します。
- ⑤ 実日数区分の有効・無効を選択します。

## 第12章 チューンアップ（保険者マスタメンテナンス）

この章では、点検時に使用する保険者情報のマスターをメンテナンスする機能について説明します。

### 12-1 保険者マスタメンテナンス

#### 【機能の概要】

点検時に使用する保険者情報のマスターのメンテナンスを行います。

※保険者マスターはお客様が追加したもののみを変更、削除することができます。初期状態で登録されている保険者については変更になった情報で追加登録を行います。

#### 【操作方法】

メインメニューのチューンアップから **保険者マスタメンテナンス** ボタンをクリックしてください。保険者マスタメンテナンス画面が表示されます。

#### 12-1-1. 画面の概要

##### (1) 保険者マスタメンテナンス画面

##### ▼12-1-a 保険者マスタメンテナンス

The screenshot shows the 'Insurance Master Maintenance' application window. At the top, there are navigation buttons: 'Return', 'Print Preview', and 'Print'. The main area is divided into a search section and a data table. The search section includes a 'Search Type' dropdown with 'Insurance Number' selected, radio buttons for 'Name', search criteria checkboxes for 'Standard' and 'User', and a search input field. The data table has columns for 'County Code', 'Number', 'Name', 'Benefit Allocation (Group/Family)', 'Change Date', 'Change Content', and 'Remarks'. At the bottom, there are input fields for 'Number', 'Name', 'Change Date' (year, month, day), 'Change Content', and 'Remarks', along with buttons for '+ Add', 'Change', and '- Delete'.

- ① 検索する保険者マスターの条件を保険者番号か名称から選択します。

## 第12章 チューンアップ（保険者マスタメンテナンス）

---

- ② 検索対象として標準ルールかユーザールールに☑を入れます。両方対象にすることも可能です。
- ③ 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。
- ④ **検索** ボタンをクリックすると、③の検索文字列で検索します。
- ⑤ ③の検索文字列での検索結果が表示されます。
- ⑥ 追加・変更する保険者マスターの番号を入力します。
- ⑦ 追加・変更する保険者マスターの名称を入力します。
- ⑧ 追加・変更する保険者マスターの異動日を設定します。
- ⑨ 追加・変更する保険者マスターの異動内容を設定します。
- ⑩ 備考欄に任意で情報を入力します。
- ⑪ **追加** ボタンをクリックすると、⑥から⑨に設定した内容で保険者マスターを追加登録します。
- ⑫ **変更** ボタンをクリックすると、選択した保険者マスターの設定内容を変更します。
- ⑬ **削除** ボタンをクリックすると、選択した保険者マスターの設定内容を削除します。

## 第13章 チューンアップ（点検ルール移行）

この章では、既存の点検ルールの内容を新たな医薬品、診療行為等の点検ルール内容に移行する機能について説明します。

### 13-1 点検ルール移行

#### 【機能の概要】

既存の点検ルールの内容を、新たな医薬品、診療行為等の点検ルール内容に移行します。

経過措置が設定された医薬品の点検ルールをチューンアップしていた場合、新たな移行先のマスター情報が存在する医薬品の点検ルールに対し、本機能を使用することで簡単に点検ルール内容を行移することができます。

#### 【操作方法】

メインメニューのチューンアップから **点検ルール移行** ボタンをクリックしてください。点検ルール移行画面が表示されます。

#### 13-1-1. 画面の概要

##### (1) 点検ルール移行画面

▼13-1-a 点検ルール移行

医薬品コード	医薬品名称	単位	廃止日	薬価基準コード	ユ	ルール番号	ルール名称
622008501	アカルボースOD錠50mg	錠	2014/03/31	3969003F3045		A41017	アカルボースOD錠50mg
622008502	アカルボースOD錠50mg	錠		3969003F3053		A43415	アカルボースOD錠50mg
622008601	アカルボースOD錠100mg	錠	2014/03/31	3969003F4041		A41018	アカルボースOD錠100mg
622008602	アカルボースOD錠100mg	錠		3969003F4050		A43414	アカルボースOD錠100mg
621942101	アカルボース錠50mg「マ	錠	2014/03/31	3969003F1107		A39989	アカルボース錠50mg「マ
621942102	アカルボース錠50mg「フ	錠		3969003F1115		A43417	アカルボース錠50mg「フ
621942201	アカルボース錠100mg「	錠	2014/03/31	3969003F2103		A39990	アカルボース錠100mg「
621942202	アカルボース錠100mg「	錠		3969003F2111		A43416	アカルボース錠100mg「
613220046	ヨウ化カリウム「ヨシダ」	g	2014/03/31	3221001X1152		A29713	ヨウ化カリウム「ヨシダ」
620728118	ヨウ化カリウム「日医工」	g		3221001X1195		A43418	ヨウ化カリウム「日医工」

① 移行する点検ルール、適応症・投与量のいずれかを選択します。

### 第13章 チューンアップ（点検ルール移行）

---

- ② 移行する項目、医薬品・特定器材・診療行為のいずれかを選択します。
- ③ 表示条件:各月のマスター更新内容に医薬品に関する経過措置情報が存在した場合、  
マスター更新ファイルの月単位で表示します。  
経過措置情報に対して、新たなマスターの点検ルールへ点検ルール移行が済んでいる場合は、  
プルダウンメニューの該当月の横には(済)という表示がされます。  
※移行する項目が医薬品の場合のみ選択できます。
- ④ **表示** ボタンをクリックすると、③で指定した条件の移行元ルール(赤抜き)と移行先ルール(白抜き)を⑦に表示します。
- ⑤ **移行元追加** ボタンをクリックすると、13-1-b 移行元検索画面が表示され、移行元となる点検ルールの検索と追加が可能です。
- ⑥ **移行先追加** ボタンをクリックすると、13-1-c 移行先検索画面が表示され、移行先となる点検ルールの検索と追加が可能です。
- ⑦ ①～⑥で設定した、移行元ルール(赤抜き)、移行先ルール(白抜き)が表示されます。
- ⑧ ⑦に表示されている移行元ルールを選択し、**移行元削除** ボタンをクリックすると、選択されたグループの移行元ルールと移行先ルールを表示されている一覧から削除します。
- ⑨ ⑦に表示されている移行先ルールを選択し、**移行先削除** ボタンをクリックすると、選択されたグループの移行先ルールを表示されている一覧から削除します。このとき、移行元ルールを削除するか否かは任意で選択できます。
- ⑩ **更新** ボタンをクリックすると、⑦に表示されている移行元ルール(赤抜き)の設定内容を移行先ルール(白抜き)に移行します。

## 第13章 チューンアップ（点検ルール移行）

### (2) 移行元検索画面

#### ▼13-1-b 移行元検索

医薬品の移行元検索

戻る 更新

① 医薬品

② 廃止年月日   一部一致  ③  ④ 検索

検索結果

医薬品コード	医薬品名称	単位	廃止日	薬価基準コード	コ	ルール番号	ルール名称
612330016	つくしA・M散	g	2014/03/31	2339187B1023		F08848	つくしA・M散の禁忌チェック
612330016	つくしA・M散	g	2014/03/31	2339187B1023		A26174	つくしA・M散の適応症チェック
622008601	アカルボースOD錠100錠	錠	2014/03/31	3969003F4041		A41018	アカルボースOD錠100mg
622008601	アカルボースOD錠100錠	錠	2014/03/31	3969003F4041		F03150	アカルボースOD錠100mg
622008501	アカルボースOD錠50錠	錠	2014/03/31	3969003F3045		A41017	アカルボースOD錠50mg「マ
622008501	アカルボースOD錠50錠	錠	2014/03/31	3969003F3045		F03148	アカルボースOD錠50mg「マ
621942201	アカルボース錠100mg錠	錠	2014/03/31	3969003F2103		F03145	アカルボース錠100mg「マイ
621942201	アカルボース錠100mg錠	錠	2014/03/31	3969003F2103		A39990	アカルボース錠100mg「マイ
621942101	アカルボース錠50mg錠	錠	2014/03/31	3969003F1107		A39989	アカルボース錠50mg「マイ
621942101	アカルボース錠50mg錠	錠	2014/03/31	3969003F1107		F03136	アカルボース錠50mg「マイ

+ ⑥ 選択行を対象に追加      + ⑦ 全てを対象に追加

移行元対象

医薬品コード	医薬品名称	単位	廃止日	薬価基準コード	コ	ルール番号	ルール名称
612330016	つくしA・M散	g	2014/03/31	2339187B1023		A26174	つくしA・M散の適応症チェック

⑧

- ⑨ 選択行を対象から削除      - ⑩ 全てを対象から削除

① 診療識別（診療行為）、または、剤型（医薬品）を選択します。

13-1-a 点検ルール移行画面の、項目で医薬品を選択した場合、表示される選択メニューで、すべて・内用薬・注射薬・外用薬のいずれかを選択できます。診療行為を選択した場合、表示される選択メニューで、すべて・基本診療料・医学管理等・在宅医療・検査・画像診断・投薬・注射・リハビリテーション・精神科専門療法・処置・手術・麻酔・放射線治療・病理診断のいずれかを選択できます。

② 検索条件（医薬品）を選択します。

13-1-a 点検ルール移行画面の項目で、医薬品を選択した場合のみ、表示される選択メニューで、医薬品名・薬価基準コード・廃止年月日のいずれかを選択できます。

③ 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致にを入れます。

④ **検索** ボタンをクリックすると、③の検索文字列で検索します。

⑤ 検索結果が表示されます。

### 第13章 チューンアップ（点検ルール移行）

---

- ⑥ **選択行を対象に追加** ボタンをクリックすると、⑤で選択されている項目が移行対象の候補として候補欄に追加されます。
- ⑦ **全てを対象に追加** ボタンをクリックすると、⑤で表示されているすべての項目が移行対象の候補として候補欄に追加されます。
- ⑧ 追加した複写対象の候補が表示されます。
- ⑨ **選択行を対象から削除** ボタンをクリックすると、⑧で選択されている項目を移行対象の候補欄から削除します。
- ⑩ **全てを対象から削除** ボタンをクリックすると、⑧で表示されているすべての項目を移行対象の候補欄から削除します。
- ⑪ **更新** ボタンをクリックすると、⑧で表示されているすべての項目を移行元ルールとして設定します。
- ⑫ **戻る** ボタンをクリックすると、候補欄に表示された移行対象を移行元ルールとして設定せずに、13-1-a 点検ルール移行画面に戻ります。

## 第13章 チューンアップ（点検ルール移行）

### (3) 移行先検索画面

#### ▼13-1-c 移行先検索

医薬品の移行先検索

戻る 更新

① 医薬品 すべて

② 薬価基準コード  一部一致 3969003F3 ④ 検索

検索結果

薬品コード	医薬品名称	単位	廃止日	薬価基準コード	ユ	ルール番号	ルール名称
620009286	アカルボースOD錠50mg錠			3969003F3029		A38650	アカルボースOD錠50mg「タイミ
622008502	アカルボースOD錠50mg錠			3969003F3053		A43415	アカルボースOD錠50mg「ファイ
622008501	アカルボースOD錠50mg錠		2014/03/31	3969003F3045		A41017	アカルボースOD錠50mg「マイラ
621937101	グルコバイOD錠50mg錠			3969003F3037		⑤ A40526	グルコバイOD錠50mgの適応症チ

⑥ ⑦

+ 選択行を対象に追加 + 全てを対象に追加

移行先対象

医薬品コード	医薬品名称	単位	廃止日	薬価基準コード	ユ	ルール番号	ルール名称
620009286	アカルボースOD錠50mg錠			3969003F3029		A38650	アカルボースOD錠50mg「タイ

⑧

⑨ ⑩

- 選択行を対象から削除 - 全てを対象から削除

① 診療識別（診療行為）、または、剤型（医薬品）を選択します。

13-1-a 点検ルール移行画面で、移行元ルールの医薬品を選択した場合、表示される選択メニューで、すべて・内用薬・注射薬・外用薬のいずれかを選択できます。診療行為を選択した場合、表示される選択メニューで、すべて・基本診療料・医学管理等・在宅医療・検査・画像診断・投薬・注射・リハビリテーション・精神科専門療法・処置・手術・麻酔・放射線治療・病理診断のいずれかを選択できます。

② 検索条件（医薬品）を選択します。

13-1-a 点検ルール移行画面の、移行元ルールの医薬品を選択した場合のみ、表示される選択メニューで、医薬品名・薬価基準コード・廃止年月日のいずれかを選択できます。

③ 入力欄に検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。

13-1-a 点検ルール移行画面の、移行元ルールの医薬品を選択した場合のみ、移行元ルールの薬価基準コードが検索ボックスに予め入力されます。

④ **検索** ボタンをクリックすると、③の検索文字列で検索します。

### 第13章 チューンアップ（点検ルール移行）

---

- ⑤ 検索結果が表示されます。
- ⑥ **選択行を対象に追加** ボタンをクリックすると、⑤で選択されている項目が移行対象の候補として候補欄に追加されます。
- ⑦ **全てを対象に追加** ボタンをクリックすると、⑤で選択されているすべての項目が移行対象の候補として候補欄に追加されます。
- ⑧ 追加した移行対象の候補が表示されます。
- ⑨ **選択行を対象から削除** ボタンをクリックすると、⑧で表示されている項目を移行対象の候補欄から削除します。
- ⑩ **全てを対象から削除** ボタンをクリックすると、⑧で表示されているすべての項目を移行対象の候補欄から削除します。
- ⑪ **更新** ボタンをクリックすると、⑧で表示されているすべての項目を移行先ルールとして設定します。
- ⑫ **戻る** ボタンをクリックすると、候補欄に表示された移行対象を移行先ルールとして設定せずに、13-1-a 点検ルール移行画面に戻ります。

## 第14章 チューンアップ（急性病名設定）

この章では、急性病名設定の使い方について説明します。

### 14-1 急性病名設定

#### 【機能の概要】

傷病名に“急性”がついていないレセプト電算傷病名を、一定期間が経過した場合に警告とする対象として設定することができます。また、その反対で傷病名に“急性”がついていても、対象としない設定をすることができます。

#### 【操作方法】

メインメニューのチューンアップのサブメニューで **急性病名設定** ボタンをクリックしてください。  
急性病名設定画面が表示されます。

#### 14-1-1. 急性病名設定

##### (1) 急性病名設定画面

##### ▼14-1-a 急性病名設定

急性病名設定

戻る 保存 印刷プレビュー 印刷

診療科切り替え 診療科未設定

傷病名検索

検索条件

ICD-10 傷病名称 一部一致 感冒 検索

傷病名コード	傷病名基本名称	ICD-10	収載年月日	廃止年月日	移行先病名
4809008	感冒	J00			
0090005	感冒性胃腸炎	A09			
0090006	感冒性大腸炎	A09			
0090007	感冒性腸炎	A09			
7821002	感冒性発疹症			2003/05/31	
7890004	感冒性腹症	J18			

急性対象

全追加 追加 削除 全削除 修飾語編集

検索条件

一部一致 検索

急性対象	傷病名	診療科
<input type="checkbox"/>	急性アメーバ赤痢	診療科未設定
<input checked="" type="checkbox"/>	上気道炎	診療科未設定
<input checked="" type="checkbox"/>	感冒	診療科未設定

- ① 診療科ごとの設定を行う場合に、該当の診療科を選択します。  
※診療科は、設定メニューの病棟・診療科・医師メンテナンス画面より登録できます。
- ② 検索条件で ICD-10 コードか傷病名称を選択します。

## 第14章 チューンアップ（急性病名設定）

---

- ③ 検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。
- ④ **検索** ボタンをクリックすると、検索条件に従って傷病名を検索します。
- ⑤ **全追加** ボタンをクリックすると、検索された傷病名をすべて急性対象リストに移します。
- ⑥ **追加** ボタンをクリックすると、検索された傷病名のリストで選択された傷病名を急性対象リストに移します。
- ⑦ **削除** ボタンをクリックすると、急性対象リストで選択された傷病名を対象リストから削除します。
- ⑧ **全削除** ボタンをクリックすると、急性対象リストすべての傷病名を削除します。
- ⑨ **修飾語編集** ボタンをクリックすると、14-1-b 修飾語編集画面が表示されます。
- ⑩ 急性対象リスト中で検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。
- ⑪ **検索** ボタンをクリックすると、検索条件に従って急性対象リスト中の傷病名を検索します。
- ⑫ 急性対象リストで、“急性”がつかない病名の場合、急性対象に☑が付きます。  
“急性”が付く傷病名の場合、急性対象は☐（チェック無し）となり、急性対象から外れる設定になります。修飾語編集画面で[急性]を付けても同じです。
- ⑬ **印刷** ボタンをクリックすると、14-1-c 急性病名設定一覧を印刷します。
- ⑭ **保存** ボタンをクリックすると、設定された急性対象を保存します。

## 第14章 チューンアップ（急性病名設定）

### (2) 修飾語編集画面



- ① 検索する文字列を入力します。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れます。
- ② **検索** ボタンをクリックすると、検索条件に従って修飾語を検索します。
- ③ **追加** ボタンをクリックすると、検索結果のリストで選択された修飾語を登録済み修飾語リストへ移します。
- ④ **削除** ボタンをクリックすると、登録済み修飾語リストで選択された修飾語を削除します。
- ⑤ **決定** ボタンをクリックすると、修飾語を決定します。

## 第14章 チューンアップ（急性病名設定）

### (3) 急性病名設定一覧印刷

#### ▼14-1-c 急性病名設定一覧印刷

急性病名設定一覧			1/1頁
			2011年10月7日 16時43分
急性対象区分	傷病名	診療科	
急性としない	急性アメーバ赤痢	診療科未設定	
急性とする	上気道炎	診療科未設定	
急性とする	感冒	診療科未設定	

## 第15章 検索辞書

この章では、検索辞書の使い方について説明します。

### 15-1 疾患検索

#### 【機能の概要】

調べたい傷病名や医薬品および診療行為などの項目を選択し、適応症の一覧を表示します。

#### 【操作方法】

メインメニューの検索辞書のサブメニューで **疾患検索** ボタンをクリックしてください。  
疾患検索画面が表示されます。

#### 15-1-1. 調べたい項目名を入力します。

##### (1) 疾患検索画面

##### ▼15-1-a 疾患検索

疾患検索

戻る 詳細表示

① 検索種別  
 傷病名  医薬品  特定器材  コメント  修飾語  診療行為

② 傷病名  一部一致 肺   傷病名基本名称で検索

ICD10コード  一部一致

傷病名コード  一部一致    廃止項目も表示する

傷病名コード	傷病名基本名称	ICD10	取載年月日	廃止年月日	移行先病名	移行先コード
8846038	肺MALTリンパ腫	C884	2010/10/01			
1173004	肺アスベルギルス症	B441				
8847241	肺アスベルギローマ	B441	2012/06/01			
8838787	肺アミロイドーシス	E854	2002/06/01			
8838792	肺エキノコックス症	B679	2002/06/01			
8838804	肺カルチノイド	C349	2002/06/01			
1124004	肺カンジダ症	B371				
8838828	肺コクシジオイデス症	B382	2002/06/01			
8838829	肺サルコイドーシス	D860	2002/06/01			
8838841	肺スピロトリコーシス	B420	2002/06/01			
1309006	肺トキソプラズマ症	B583				
8842205	肺のう胞	J984	2003/10/01			
8838877	肺ノカルジア症	A430	2002/06/01			
8838874	肺の異所組織	Q335	2002/06/01			
8838878	肺の先天奇形	Q339	2002/06/01			
8838879	肺の副葉	Q331	2002/06/01			
8838882	肺バラコクシジオイデス症	B410	2002/06/01			
8838892	肺プラストミセス症	B402	2002/06/01			
8838900	肺ベスト	A202	2002/06/01			
8848989	肺ヘモジレリン沈着症	E831	2016/06/01			
8838897	肺ヘルニア	J984	2002/06/01			

#### ① 検索種別にて調べたい項目の分類を選択してください。

- ・分類は、傷病名・医薬品・特定器材・コメント・修飾語・診療行為の中から選択してください。
- ・診療行為については、プルダウンメニューで、基本診療料・医学管理等・在宅医療・検査・画像診断・投薬・注射・リハビリテーション・精神科専門療法・処置・手術・麻酔・放射線治療・病理診断の中から選択してください。

## 第15章 検索辞書

- ② 検索したい項目名を入力してください。
- ・ 検索したい項目のキーワードを入力し、**検索** ボタンをクリックしてください。その文字列で始まる項目名をリストボックスに表示します。
  - ・ 傷病名を検索する場合、「傷病名基本名称で検索」の☑を外すと、MEDIS 準拠索引テーブルを使用して検索を行います。
- ③ リストボックスに表示された項目のうち、調べたい項目をダブルクリック、または、**詳細表示** ボタンをクリックしてください。項目の詳細を表示します。
- ・ 傷病名の場合は、病名から医薬品・診療行為・特定器材画面が表示されます。
  - ・ 医薬品の場合は、医薬品から病名画面が表示されます。
  - ・ 特定器材の場合は、特定器材から病名画面が表示されます。
  - ・ 診療行為の場合は、診療行為から病名画面が表示されます。  
(コメント・修飾語の場合は、詳細画面はありません)

### 15-1-2. 傷病名に適應する医薬品および診療行為を表示します。

傷病名に適應する医薬品や診療行為について詳細を参照することができます。

#### (1) 病名から医薬品・診療行為・特定器材画面

##### ▼15-1-b 病名から医薬品・診療行為・特定器材

The screenshot shows the MEDIS search interface. At the top, there are navigation buttons: 戻る (Back), 印刷プレビュー (Print Preview), and 印刷 (Print). Below these, the search criteria are displayed: 傷病名コード (Disease Code) 1173004, 病名 (Disease Name) 肺アスペルギルス症 (Aspergillus pneumonia), ICD10コード (ICD10 Code) B441, and 廃止年月日 (Termination Date). A search button (検索) is visible. Below the search criteria, there are tabs for different categories: 医薬品 (Drugs), 基本診療料 (Basic Treatment Fees), 医学管理等 (Medical Management), 在宅医療 (Home Medical Care), 検査/病理診断 (Examination/Pathology Diagnosis), 画像診断 (Image Diagnosis), 投薬/注射 (Medication/Injection), リハビリ (Rehabilitation), 精神科 (Psychiatry), 処置 (Treatment), 手術 (Surgery), 麻酔 (Anesthesia), and 放射線 (Radiation). The '医薬品' tab is selected. A table lists the search results, with columns for 適応 (Indication), 廃止年月日 (Termination Date), ルール番号 (Rule Number), and ルール名称 (Rule Name). The table contains 25 rows of data, including items like アムピシウム点滴静注用 50mg, アンコチル錠 500mg, イトラートカプセル 50 50mg, etc.

適応	廃止年月日	ルール番号	ルール名称
アムピシウム点滴静注用 50mg		A34555	アムピシウム点滴静注用 50mg の適應症チェ
アンコチル錠 500mg		A34894	アンコチル錠 500mg の適應症チェ
イトラートカプセル 50 50mg		A34923	イトラートカプセル 50 50mg の適應症チ
イトラコナゾール錠 100 「MEEK」 10		A34918	イトラコナゾール錠 100 「MEEK」 10
イトラコナゾール錠 100mg 「日医工」		A43183	イトラコナゾール錠 100mg 「日医工」の適
イトラコナゾール錠 200 「MEEK」 20		A37687	イトラコナゾール錠 200 「MEEK」 20
イトラコナゾール錠 50 「MEEK」 50m		A34914	イトラコナゾール錠 50 「MEEK」 50m
イトラコナゾール錠 50mg 「科研」		A37552	イトラコナゾール錠 50mg 「科研」の適應症
イトラコナゾール錠 50mg 「日医工」		A43205	イトラコナゾール錠 50mg 「日医工」の適應症
イトリゾールカプセル 50 50mg		A34924	イトリゾールカプセル 50 50mg の適應症
トラコナ錠 100mg	2013/09/30	A34920	トラコナ錠 100mg の適應症チェ
トラコナ錠 50mg	2013/09/30	A34915	トラコナ錠 50mg の適應症チェ
ファンガード点滴用 25mg		A34560	ファンガード点滴用 25mg の適應症チェ
ファンガード点滴用 50mg		A34558	ファンガード点滴用 50mg の適應症チェ
ファンガード点滴用 75mg		A34559	ファンガード点滴用 75mg の適應症チェ
ファンギゾン注射用 50mg		A37532	ファンギゾン注射用 50mg の適應症チェ
ブイフェンド 200mg 静注用		A34561	ブイフェンド 200mg 静注用の適應症チェ
ブイフェンド錠 200mg		A34557	ブイフェンド錠 200mg の適應症チェ
ブイフェンド錠 50mg		A34556	ブイフェンド錠 50mg の適應症チェ
フロリドF注 200mg 1% 20mL		A36050	フロリドF注 200mg 1% 20mL の適

- ① 医薬品、基本診療料、医学管理等、在宅医療、検査/病理診断、画像診断、投薬/注射、リハビリ、精神科、処置、手術、麻酔、放射線、その他、特定器材の各ページを選択することによって、傷病名に適應する情報を表示します。「その他」は診療行為の中のその他が表示されます。

## 第15章 検索辞書

- ② 表示されている類似薬品リスト内の項目をダブルクリックすることで、詳細情報が表示されます。
- ・医薬品の場合、医薬品から病名画面が表示されます。
  - ・医薬品以外の場合、診療行為から病名画面が表示されます。
- ③ **樹形図表示** ボタンをクリックすると、15-2-a 樹形図画面が表示されます。
- ④ **印刷** ボタンをクリックすると、病名と医薬品・診療行為の関係が印刷されます。

### 15-1-3. 医薬品に適応する傷病名を表示します。

医薬品の効能・効果、適応疾患、禁忌情報、用法・用量など添付文書情報や、類似薬品などの情報を表示します。

#### (1) 医薬品から病名画面

#### ▼15-1-c 医薬品から病名

- ① 適応疾患の項目をダブルクリックすると、15-1-b 病名から医薬品・診療行為・特定器材画面が表示されます。(修飾語、ICD10 からは展開できません)
- ※ 審査情報提供事例より登録している傷病名は、文字色が緑で表示されます。
- ②の **審査事例等** ボタンをクリックすると、審査情報提供事例、公知申請に係る事前評価の詳細が表示されます。
- ③ 類似薬品の項目をダブルクリックすると医薬品から病名画面が表示されます。
- ④ **印刷** ボタンをクリックすると、医薬品と傷病名の関係が印刷されます。

15-1-4. 特定器材に適応する傷病名を表示します。

特定器材の金額や適応する傷病名を表示します。

(1) 特定器材から病名画面

▼15-1-d 特定器材から病名

- ① 適応疾患リスト内の項目をダブルクリックすると、15-1-b 病名から医薬品・診療行為・特定器材が表示されます。

※ 審査情報提供事例より登録している傷病名は、文字色が緑で表示されます。

- ②の **審査事例等** ボタンをクリックすると、審査情報提供事例、公知申請に係る事前評価の詳細が表示されます。

- ③ **印刷** ボタンをクリックすると、特定器材と病名の関係が印刷されます。

15-1-5. 診療行為に適応する傷病名を表示します。

診療行為に適応する傷病名や詳細情報を表示します。

(1) 診療行為から病名画面

▼15-1-e 診療行為から病名

診療行為から病名

戻る 印刷プレビュー 印刷

診療行為コード 160036810 ② 審査事例等

診療行為名 フェリチン半定量

点数 114 区分番号 D00728 廃止年月日

ルール B12762 フェリチン半定量の適応症チェック

適応疾患  
 OR  一部一致

枝番	複数	ICD10	傷病名/修飾語	廃止年月日
1	0	0	C254 悪性インスリノーマ	
1	0	0	C254 悪性ガストリノーマ	
1	0	0	C254 悪性グルカゴノーマ	
1	0	0	C254 悪性膵内分泌腫瘍	
1	0	0	C254 悪性ソマトスタチノーマ	
1	0	0	D610 悪性貧血 ①	
1	0	0	C859 悪性リンパ腫	
1	0	0	C851 胃MALTリンパ腫	
1	0	0	C859 胃悪性リンパ腫	
1	0	0	C343 下葉肺癌	
1	0	0	C923 顆粒球肉腫	

詳細情報  
 入外適用区分  
 DPC適用区分 包括評価対象  
 病院・診療所区分  
 包括対象検査  
 選減対象区分

備考  
 【審査事例から】平成24年1月26日/原則として、各種貧血（鉄欠乏性貧血、腎性貧血、巨赤芽球貧血、悪性貧血、再生不良性貧血など）の疑い病名に対するフェリチンの算定は認められる。

- ① 適応疾患リスト内の項目をダブルクリックすると、15-1-b 病名から医薬品・診療行為・特定器材画面が表示されます。

(修飾語、ICD10 からは展開できません)

※ 審査情報提供事例より登録している傷病名は、文字色が緑で表示されます。

- ②の **審査事例等** ボタンをクリックすると、審査情報提供事例、公知申請に係る事前評価の詳細が表示されます。

- ③ **印刷** ボタンをクリックすると、診療行為と病名の関係が印刷されます。

## 第15章 検索辞書

### 15-1-6. 一覧表を印刷します。

(1) 病名と医薬品・診療行為帳票を印刷します。

15-1-b 病名から医薬品・診療行為画面で医薬品、基本診療料、医学管理等、在宅医療、検査、画像診断、投薬/注射、リハビリ、精神科、処置、手術、麻酔、放射線、その他、特定器材で表示されているページの情報が一覧で印刷されます。

#### ▼15-1-f 病名と医薬品・診療行為の関係(帳票)

病名と医薬品・診療行為の関係			
			2014/03/27 14:17:46 1/1
病名	I173004 肺炎スベルギルス症		
ICD10コード	B441		
廃止年月日			
医薬品名			
適応	廃止年月日	ルール番号	ルール名称
アムピゾーム点滴静注用50mg		A34555	アムピゾーム点滴静注用50mgの適応症チェック
アンコチル錠500mg		A34894	アンコチル錠500mgの適応症チェック
イトラートカプセル50 50mg		A34923	イトラートカプセル50 50mgの適応症チェック
イトラコナゾール錠100「MEEK」100mg		A34918	イトラコナゾール錠100「MEEK」100mgの適応症チェック
イトラコナゾール錠100mg「日医工」		A43183	イトラコナゾール錠100mg「日医工」の適応症チェック
イトラコナゾール錠200「MEEK」200mg		A37687	イトラコナゾール錠200「MEEK」200mgの適応症チェック
イトラコナゾール錠50「MEEK」50mg		A34914	イトラコナゾール錠50「MEEK」50mgの適応症チェック
イトラコナゾール錠50mg「科研」		A37552	イトラコナゾール錠50mg「科研」の適応症チェック
イトラコナゾール錠50mg「日医工」		A43205	イトラコナゾール錠50mg「日医工」の適応症チェック
イトリゾールカプセル50 50mg		A34924	イトリゾールカプセル50 50mgの適応症チェック

(2) 医薬品と病名関係帳票を印刷します。

15-1-c 医薬品から病名画面で表示されている情報を印刷します。

#### ▼15-1-g 医薬品と病名関係(帳票)

医薬品と病名関係					
			2014/03/27 14:19:40 1/1		
医薬品名	620008813 献血アルブミン5%静注12.5g/250mL「ベネシス」				
薬価基準コード	6343410X2092				
一般名	人血清アルブミン				
ルール	A00124 献血アルブミン5%静注12.5g/250mL「ベネシス」の適応症チェック(要複数病名)				
薬効分類	血漿分画製剤				
投与日数					
効能効果	アルブミンの喪失(熱傷、ネフローゼ症候群など)およびアルブミン合成低下(肝硬変症など)による低アルブミン血症、出血性ショック。				
禁忌	【禁忌】本剤の成分に対しショックの既往歴のある患者。				
用法・用量	成人1回5~12.5g(本剤:100~250mL)、徐々に静注または点滴静注。年齢・症状・体重により適宜増減。				
廃止日					
経過措置					
剤形	注射薬				
麻薬等	麻薬等以外				
生物学的製剤					
薬価	6,067.00				
後発医薬品					
神経破壊剤					
造影剤					
適応疾患					
枚番	論理式	枚数	ICD10	傷病名/修飾語	廃止年月日
1	OR	0	0	R571 出血性ショック	
1	OR	1	1	N049 ネフローゼ症候群	
1	OR	1	2	E880 低アルブミン血症	
1	OR	2	1	K746 肝硬変症	
1	OR	2	2	E880 低アルブミン血症	

(3) 特定器材と病名の関係を印刷します。

15-1-d 特定器材から病名画面で表示されている情報を印刷します。

▼15-1-h 特定器材と病名の関係(帳票)

特定器材と病名の関係						
2014/03/27 15:16:42 1/1						
特定器材名	737320000 PTAバルーンカテーテル (一般型・標準型)					
ルール						
金額	50,300.00					
廃止年月日						
備考	なし。					
適応疾患						
枝番	論理式	複数	ICD10	傷病名/修飾語	廃止年月日	

(4) 診療行為と病名の関係を印刷します。

15-1-e 診療行為から病名画面で表示されている情報を印刷します。

▼15-1-i 診療行為と病名の関係(帳票)

診療行為と病名の関係						
2016/01/20 16:04:18 1/2						
診療行為名	I70024710 シンチグラム (全身)					
ルール	B15061 シンチグラム (全身) の適応症チェック					
点数	2200					
区分番号	E1003					
廃止日						
入外適用区分						
DPC適用区分	包括評価対象					
病院・診療所区分						
包括対象検査						
通減対象区分						
備考	「注3」の加算における所定点数には「注2」による加算は含まれない。					
適応疾患						
枝番	論理式	複数	ICD10	傷病名/修飾語	廃止年月日	
1	OR	0	0	C439	悪性黒色腫	
1	OR	0	0	C859	悪性リンパ腫	
1	OR	0	0	C411	下顎骨悪性腫瘍	
1	OR	0	0	C411	下顎骨骨肉腫	
1	OR	0	0	C413	胸骨骨肉腫	
1	OR	0	0	C412	胸椎骨肉腫	
1	OR	0	0	C402	脛骨近位端骨肉腫	
1	OR	0	0	C402	脛骨骨肉腫	

15-2 樹形図 (※DPC 点検オプション機能です。)

【機能の概要】

調べたいDPCコードやICD10コードなどの項目を選択し、樹形図を表示します。包括点数を計算することができます。

【操作方法】

メインメニューの検索辞書のサブメニューで **樹形図** ボタンをクリックしてください。

15-2-a 樹形図画面が表示されます。

または、第5章 5-4-g 点検結果明細画面にて診断群分類コードを右クリックし、樹形図表示を選択してください。

15-2-f 樹形図画面が表示されます。

15-2-1. 樹形図の表示を行います。

(1) 樹形図画面

▼15-2-a 樹形図

The screenshot shows the '樹形図' (Tree Diagram) application window. At the top, there are navigation buttons: '戻る' (Back), '印刷プレビュー' (Print Preview), '印刷' (Print), and '設定' (Settings). Below these, there are search controls: a dropdown menu set to '新' (New), a search box containing '040080 肺炎等', and a search button. There are also checkboxes for 'MDC分類に含まれるICD' and 'ICDコード' (set to '[04]呼吸器系疾患'), and a dropdown for '分類コード' (set to '[0080]肺炎等').

The main area displays a tree diagram with the following structure:

- 条件: [15歳以上 院内]
  - 手術: 手術なし
    - 処置1: なし
    - 処置2: なし
  - 手術あり
    - 処置1: なし
    - 処置2: なし
- 条件: [15歳未満 又旧]
  - 手術: 手術なし
    - 処置1: なし
    - 処置2: なし

On the right side, there is a table with columns for '診断群分類番号' (Diagnosis Group Classification Number), '入院期間' (Inpatient Period) with sub-columns I, II, III, and '点数' (Points) with sub-columns I, II, III. The table lists various diagnosis codes and their corresponding point counts.

At the bottom right, there are fields for '医療機関別係数' (Medical Institution Coefficient) set to 1 and '経過日数' (Number of Days) set to 0. There is also a '点数計算' (Calculate Points) button.

① 診断群分類点数表を選択できます。

「新」は、今回の診療報酬改定対応済みマスターです。

「旧」は、診療報酬改定前までのマスターです。

② 検索したい項目名を入力してください。

**検索** ボタンをクリックすると、15-2-d 疾患検索画面が表示され、傷病名を検索することができます。

MDC コード、分類コードのプルダウンメニューから傷病名を選択することもできます。

## 第15章 検索辞書

- ③ 樹形図が表示されます。

手術等の項目をクリックすると、各項目の一覧が表示されます。

例)手術欄で項目をクリックした場合、15-2-b 項目表示画面が表示されます。

### ▼15-2-b 項目表示



コード	Kコード	名称	フラグ
02	K1742	水頭症手術 シヤント手術	08
02	K145	穿頭脳室ドレナージ術	05
01	K1492	減圧開頭術 その他の場合	07
01	K1541	機能的定位脳手術 片側の場合	04
01	K1542	機能的定位脳手術 両側の場合	04
01	K1643	頭蓋内血腫除去術 (開頭して行うもの) 脳内のもの	03
01	K164-4	定位的脳内血腫除去術	03
01	K164-5	内視鏡下脳内血腫除去術	03
01	K6101	動脈形成術、吻合術 頭蓋内動脈	02

- ④ **MDC分類に含まれるICD** ボタンをクリックすると、15-2-c 該当MDCのICDの一覧画面が表示されます。

### ▼15-2-c 該当MDCのICDの一覧



ICDコード	名称
I61\$	脳内出血
I629	頭蓋内出血 (非外傷性), 詳細不明
I680	脳アミロイド血管症
Q280	脳実質外血管の動静脈奇形
Q281	脳実質外血管のその他の奇形
Q282	脳血管の動静脈奇形
Q283	脳血管のその他の奇形

- ⑤ 医療機関別係数、経過日数を設定し、**点数計算** ボタンをクリックすると、樹形図の包括点数に計算結果が表示されます。
- ⑥ **設定** ボタンをクリックすると、15-2-e 対象選択画面が表示されます。

(2) 疾患検索画面

▼15-2-d 疾患検索

傷病名コード	傷病名基本名称	ICD10	収載年月日	廃止年月日	移行先病名	移行先コード
4321006	乳幼児慢性硬膜下血腫	I620				
4321008	慢性硬膜下血腫	I620				
8833690	硬膜下出血	I620	2002/06/01			
8843499	非外傷性急性硬膜下血腫	I620	2006/10/01			
8843500	非外傷性急性硬膜外血腫	I621	2006/10/01			
8839202	非外傷性頭蓋内出血	I629	2002/06/01			

- ① 検索したい項目名を入力してください。  
検索したい項目のキーワードを入力し、**検索** ボタンをクリックしてください。入力文字列が一部の場合、一部一致に☑を入れてください。検索結果が一覧に表示されます。
- ② 一覧に表示された病名を選択し、**決定** ボタンをクリックすると、決定した傷病名に対する樹形図画面が表示されます。

(3) 対象選択画面

▼15-2-e 対象選択

① 医療機関別係数初期値

② 印刷項目

- 樹形図を印刷する
- 傷病リストを印刷する
- 手術リストを印刷する
- 処置1リストを印刷する
- 処置2リストを印刷する
- 定義副傷病リストを印刷する

## 第15章 検索辞書

- ① 医療機関別係数の初期値を設定します。次回の表示から有効となります。
- ② 印刷項目は印刷する内容を設定します。
- ③ 決定 ボタンをクリックすると、5-2-a 樹形図画面に戻ります。

### (4) 樹形図画面

#### ▼15-2-f 樹形図

戻る
印刷プレビュー
印刷
設定

新

040080 肺炎等

MDC分類に含まれるICD

ICDコード  検索

MDCコード [04]呼吸器系疾患

分類コード [0080]肺炎等

条件	手術	処置1	処置2	定義副傷病	重症度	診断群分類番号	入院期間			点数		
							I	II	III	I	II	III
① 15歳未満 又は	手術なし	---	なし	あり	なし	0400800397111x	26	36	130	4147	3104	236
				なし	あり	0400800499x00x	7	15	60	2977	2201	187
				あり	なし	0400800499x01x	7	15	60	2977	2201	187
				なし	あり	0400800499x10x	9	23	60	3631	2859	226
				あり	なし	0400800499x11x	9	23	60	3631	2859	226
				なし	あり	0400800497x00x	17	37	90	2923	2215	186
	手術あり	---	なし	あり	なし	0400800497x01x	17	37	90	2923	2215	186
				なし	あり	0400800497x10x	28	58	150	4147	3104	256
				あり	なし	0400800497x11x	28	58	150	4147	3104	256
				なし	あり	0400801099x00x	3	5	30	2288	1872	166
				あり	なし	0400801099x01x	3	5	30	2288	1872	166
				なし	あり	0400801099x10x	5	10	30	2584	1910	162
手術なし	---	なし	あり	なし	0400801099x11x	5	10	30	2584	1910	162	
			なし	あり	0400801097x00x	3	5	30	2288	1872	166	
			あり	なし	0400801097x01x	3	5	30	2288	1872	166	
			なし	あり	0400801097x10x	16	33	90	3045	2284	194	
			あり	なし	0400801097x11x	16	33	90	3045	2284	194	
			なし	あり	0400801199x00x	3	5	30	2288	1872	166	
手術あり	---	なし	あり	なし	0400801199x01x	3	5	30	2288	1872	166	
			なし	あり	0400801199x10x	5	10	30	2584	1910	162	
			あり	なし	0400801199x11x	5	10	30	2584	1910	162	
			なし	あり	0400801197x00x	3	5	30	2288	1872	166	
			あり	なし	0400801197x01x	3	5	30	2288	1872	166	
			なし	あり	0400801197x10x	16	33	90	3045	2284	194	
手術なし	---	なし	あり	なし	0400801197x11x	16	33	90	3045	2284	194	
			なし	あり	0400801299x000	4	9	30	3109	2298	196	
			なし	なし								

医療機関別係数 1.3809 点数計算

経過日数 0日

- ① 第5章 5-4-g 点検結果明細画面にて、診断群分類番号上で右クリックし、樹形図表示を選択すると、該当レコードの色が変化した状態で樹形図が表示されます。  
医療機関別係数は、該当レセプトの内容で表示されます。

## 第15章 検索辞書

### 15-2-2. 樹形図を印刷します。

樹形図画面で **印刷** ボタンをクリックすると、指定された樹形図一覧を印刷します。

#### (1) 樹形図

#### ▼15-2-g 樹形図(帳票)

樹形図										1/6頁										
MDCコード		01 神経系疾患								医療機関別係数			1							
分類コード		0040 非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外)								経過日数			0日							
条件	手術	処置1	処置2	定義 副傷病	重症度	診断群分類番号	入院期間			点数			包括 点数							
							I	II	III	I	II	III								
L	T	JCS10未 満	手術なし	なし	なし	010040x099x00x	9	18	60	2569	1899	1614	0							
							16	32	60	2544	1880	1590	0							
							11	26	90	2896	2234	1837	0							
							21	42	90	2885	2132	1812	0							
							13	32	90	2513	1962	1668	0							
							25	51	120	2892	2138	1817	0							
							20	41	90	2646	1956	1663	0							
							25	51	120	3081	2277	1863	0							
							16	31	60	2692	1989	1597	0							
							19	39	90	3031	2240	1849	0							
							L	T	JCS10以 上	手術なし	なし	なし	010040x199x00x	8	21	60	2621	2074	1692	0
														16	33	90	2610	1929	1640	0
														0	0	0	0	0	0	出来高
														22	44	90	2517	1861	1581	0
24	48	120	3116	2303	1958	0														
19	38	90	2730	2018	1714	0														
15	41	120	3942	2030	1726	0														
18	35	90	2655	1962	1629	0														
21	41	90	3076	2274	1868	0														

#### (2) 該当傷病一覧

#### ▼15-2-h 該当傷病一覧(帳票)

樹形図		2/6頁
MDCコード		01 神経系疾患
分類コード		0040 非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外)
<b>該当傷病一覧</b>		
ICDコード	ICD名称	
I61\$	脳内出血	
I629	頭蓋内出血(非外傷性), 詳細不明	
I680	脳アミロイド血管症	
Q280	脳実質外血管の動静脈奇形	
Q281	脳実質外血管のその他の奇形	
Q282	脳血管の動静脈奇形	
Q283	脳血管のその他の奇形	

## 第15章 検索辞書

### (3) 該当手術一覧

#### ▼15-2-i 該当手術一覧(帳票)

樹形図				3/6頁
<b>MDCコード</b>	01 神経系疾患			
<b>分類コード</b>	0040 非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外)			
<b>該当手術一覧</b>				
対応コード	区分番号	区分番号名称		対応フラグ
99	KKK0	手術なし		99
97	KKK1	定義テーブルにない手術		97
02	K1742	水頭症手術 シヤント手術		08
02	K145	穿頭脳室ドレナージ術		05
01	K1492	減圧開頭術 その他の場合		07
01	K1541	機能的定位脳手術 片側の場合		04
01	K1542	機能的定位脳手術 両側の場合		04
01	K1643	頭蓋内血腫除去術(開頭して行うもの) 脳内のもの		03
01	K164-4	定位的脳内血腫除去術		03
01	K164-5	内視鏡下脳内血腫除去術		03
01	K6101	動脈形成術、吻合術 頭蓋内動脈		02
01	K172	脳動静脈奇形摘出術		01
01	K1781+K172	脳血管内手術 1箇所+脳動静脈奇形摘出術		01
01	K1782+K172	脳血管内手術 2箇所以上+脳動静脈奇形摘出術		01
01	K1783+K172	脳血管内手術 脳血管内ステントを用いるもの+脳動静脈奇形摘出術		01

### (4) 該当処置1一覧

#### ▼15-2-j 該当処置1一覧(帳票)

樹形図				4/6頁
<b>MDCコード</b>	01 神経系疾患			
<b>分類コード</b>	0040 非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外)			
<b>該当処置1一覧</b>				
対応コード	区分番号等	区分番号等名称		対応フラグ
1	K664	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)		1
1	K665	胃瘻閉鎖術		1
1	K665-2	胃瘻抜去術		1

### (5) 該当処置2一覧

#### ▼15-2-k 該当処置2一覧(帳票)

樹形図				5/6頁
<b>MDCコード</b>	01 神経系疾患			
<b>分類コード</b>	0040 非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外)			
<b>該当処置2一覧</b>				
対応コード	区分番号等	区分番号等名称		対応フラグ
1	M001-2	ガンマナイフによる定位放射線治療		6
1	M001-31	直線加速器による放射線治療 定位放射線治療の場合		6
1	J0383	人工腎臓 その他の場合		3
1	G005	中心静脈注射		2
1	J0451	人工呼吸 30分までの場合		1
1	J0452	人工呼吸 30分を超えて5時間までの場合		1
1	J0453	人工呼吸 5時間を超えた場合(1日につき)		1

## 第15章 検索辞書

### (6) 該当定義副傷病一覧

#### ▼15-2-1 該当定義副傷病一覧(帳票)

樹形図			
6/6頁			
<b>MDCコード</b>	01 神経系疾患		
<b>分類コード</b>	0040 非外傷性頭蓋内血腫(非外傷性硬膜下血腫以外)		
<b>該当定義副傷病一覧</b>			
対応コード	ICDコード	ICD名称	対応フラグ
1	A370	百日咳菌による百日咳	2
1	A378	その他のボルデテラ属菌種による百日咳	2
1	A379	百日咳, 詳細不明	2
1	A481	レジオネラ症<在郷軍人病>	2
1	B012	水痘肺炎	2
1	B052	麻疹, 肺炎を合併するもの	2
1	B371	肺カンジダ症	2
1	B59	ニューモシステス症	2
1	J13	肺炎レンサ球菌による肺炎	2
1	J14	インフルエンザ菌による肺炎	2
1	J15\$	細菌性肺炎, 他に分類されないもの	2
1	J16\$	その他の感染病原体による肺炎, 他に分類されないもの	2
1	J17\$	他に分類される疾患における肺炎	2
1	J18\$	肺炎, 病原体不詳	2
1	J20\$	急性気管支炎	2
1	J21\$	急性細気管支炎	2
1	J22	詳細不明の急性下気道感染症	2
1	J69\$	固形物および液状物による肺臓炎	2
1	N10	急性尿管管間質性腎炎	2
1	N136	膿腎(症)	2
1	N151	腎膿瘍および腎周囲膿瘍	2
1	N390	尿路感染症, 部位不明	2

## 第16章 システム更新

この章では、システムを最新の状態に保つために必要な更新について説明します。

### 16-1 システム更新

#### 【機能の概要】

データベースの月次差分や、システムの更新分を取り込み、システムを最新の状態にします。

#### 【操作方法】

メインメニューのシステム更新のサブメニューから **システム更新** ボタンをクリックしてください。システム更新画面が表示されます。

#### 16-1-1. システム更新を行います。

システム更新用ファイルを反映させ、新薬の情報、傷病名の追加および廃止などの情報を最新に状態にします。

(システム更新用ファイルの入手方法は、販売代理店または弊社にお問い合わせください)

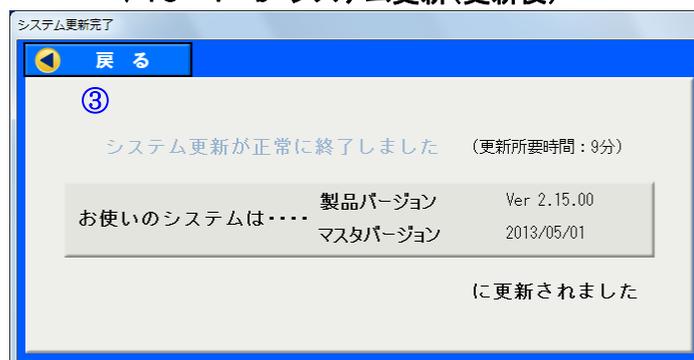
#### (1) システム更新画面

##### ▼16-1-a システム更新(更新前)



- ① **参照** ボタンをクリックして、システム更新用ファイル(YYYYMMDD.UPD)を指定します。再起動を促すメッセージが表示されます。**OK** ボタンをクリックすると、一旦システム更新画面が消えて、再度表示されます。
- ② **更新** ボタンをクリックすると、システム更新を開始します。正常終了すると更新後の製品バージョンとマスタバージョンが表示されます。

### ▼16-1-b システム更新(更新後)



- ③ **戻る** ボタンをクリックすると、メインメニューを再起動します。

## 第17章 保守／その他

この章では、点検・分析機能以外の保守/その他の機能について説明します。

### 17-1 レセプト管理

#### 【機能の概要】

読み込んだレセプトデータの保存期間の設定と、読み込み済みのレセプトを指定して削除することができます。

#### 【操作方法】

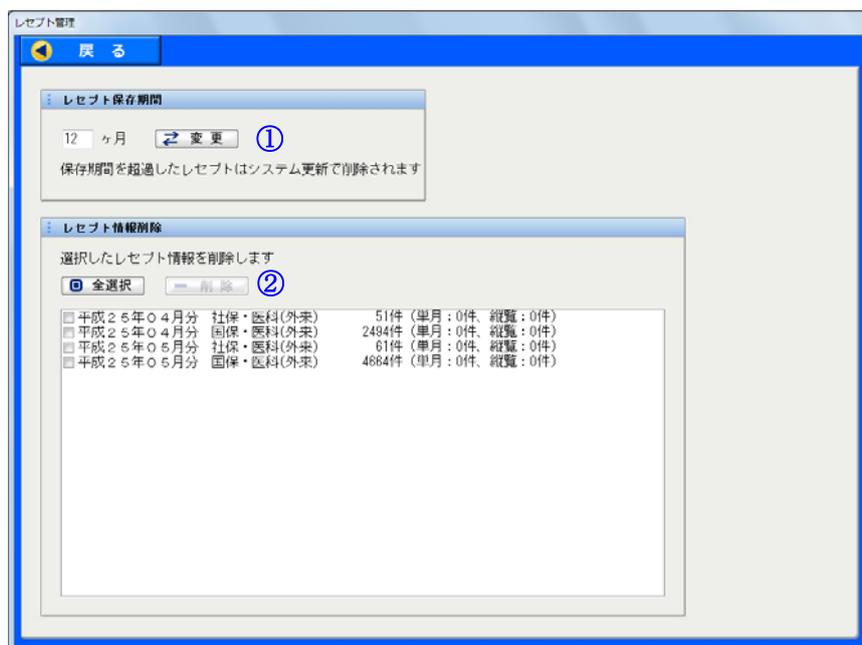
メインメニューの保守/その他のサブメニューから **レセプト管理** ボタンをクリックしてください。レセプト管理画面が表示されます。

#### 17-1-1. レセプトデータを削除します。

読み込んだレセプトデータの保存期間を設定し、期間が過ぎたデータはシステム更新時に削除されます。データを指定して、削除することもできます。

##### (1) レセプト管理画面

#### ▼17-1-a レセプト管理



- ① レセプト保存期間は、読み込んだレセプトデータを保存する期間を最大12ヶ月まで指定することができます。期間を過ぎたデータは、システム更新処理時に自動的に削除されます。
- ② レセプト情報削除は、レセプトデータを選択して、削除することができます。該当データにを入れて、**削除** ボタンをクリックすると、削除することができます。

## 17-2 データ加工

### 【機能の概要】

点検用レセプトデータから、個人情報を匿名化して個人が特定できない暗号化データを作成します。システムの保守などのために点検用レセプトデータをテスト用として加工する際は、暗号化せずにデータを作成することもできます。

### 【操作方法】

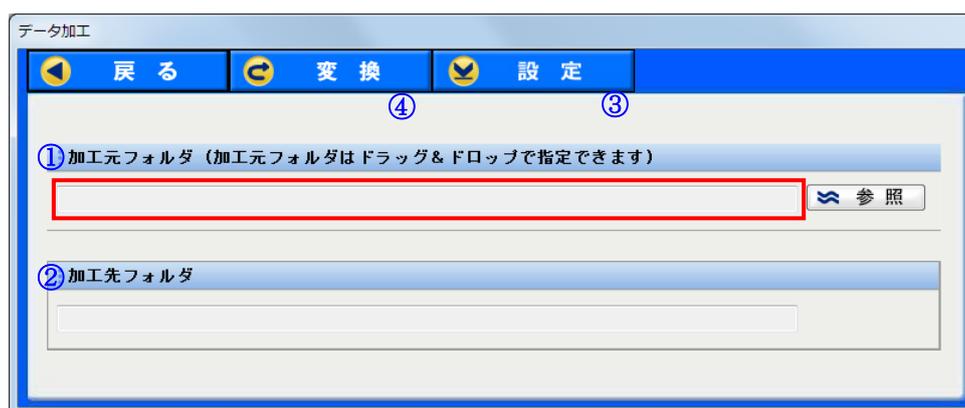
メインメニューの保守/その他のサブメニューから **データ加工** ボタンをクリックしてください。データ加工画面が表示されます。

#### 17-2-1. レセプトデータから個人情報を削除します。

点検用レセプトデータの個人情報を加工して、個人が特定できないレセプトデータを作成します。

##### (1) データ加工画面

#### ▼17-2-a データ加工



- ① 加工元のデータが保存されているフォルダを指定してください。□内にフォルダをドラッグ&ドロップで指定できます。**参照** ボタンからも指定できます。
- ② ①で指定した加工元フォルダ内に、「加工後」フォルダが自動的に設定されます。
- ③ **設定** ボタンをクリックすると、17-2-b データ加工ツール設定画面が表示され、データ加工の際の設定をすることができます。
- ④ **変換** ボタンをクリックすると、データ加工を実行します。

### (2) データ加工ツール設定画面

#### ▼17-2-b データ加工ツール設定

① コメントレコードの文字データを加工するか否かを設定します。

② 症状詳記データを加工するか否かを設定します。

③ 加工後のデータを暗号化するか否かを設定します。

※ 医療機関情報が「仮登録」、またはデモ設備をご使用の場合は、加工したレセプト電算ファイルのみ読み込み可能です。「暗号化する」に☑を入れて加工を行うと、レセプト読み込みを行うことができません。

加工後のレセプト電算ファイルで読み込みを行う場合は、「暗号化する」のチェックを外して、データ加工を実行してください。

④ **決定** ボタンをクリックすると設定を保存し、17-2-a データ加工画面に戻ります。

### 17-3 セキュリティ管理

#### 【機能の概要】

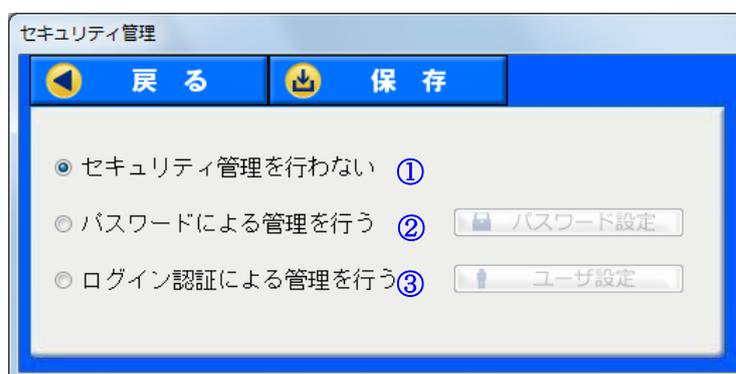
点検ソフトの操作に際し、セキュリティ管理を設ける際に使用します。  
管理方法には、各々のサブメニューごとにパスワードを設定し使用制限を設けるか、ユーザ ID を作成し起動時にログイン認証を行うことで使用権限を分ける方法があります。

#### 【操作方法】

メインメニューの保守/その他のサブメニューから **セキュリティ管理** ボタンをクリックしてください。セキュリティ管理画面が表示されます。

#### 17-3-1. セキュリティの設定をします。

##### ▼17-3-a セキュリティ管理



- ① 「セキュリティ管理を行わない」を選択し **保存** ボタンをクリックします。  
セキュリティ管理を行わず点検ソフトの使用が可能です。
- ② 「パスワードにより管理を行う」を選択し **パスワード設定** ボタンをクリックします。  
設定したパスワードを入力した上で、各機能の操作が可能です。  
パスワードを設定後、セキュリティ管理画面に戻ったら、**保存** ボタンをクリックします。  
パスワードを設定することでレセプト点検時やシステム更新時等の各種機能ごとにパスワードを入力した上で操作が可能になります。
- ③ 「ログイン認証による管理を行う」を選択し **ユーザ設定** ボタンをクリックします。  
設定したユーザ ID とパスワードを入力した上で、ソフトの起動が可能です。  
ユーザ ID 等を設定後、セキュリティ管理画面に戻ったら、**保存** ボタンをクリックします。  
ユーザ ID を設定することで本製品起動時にユーザ ID とパスワードを入力した上で起動が可能になります。

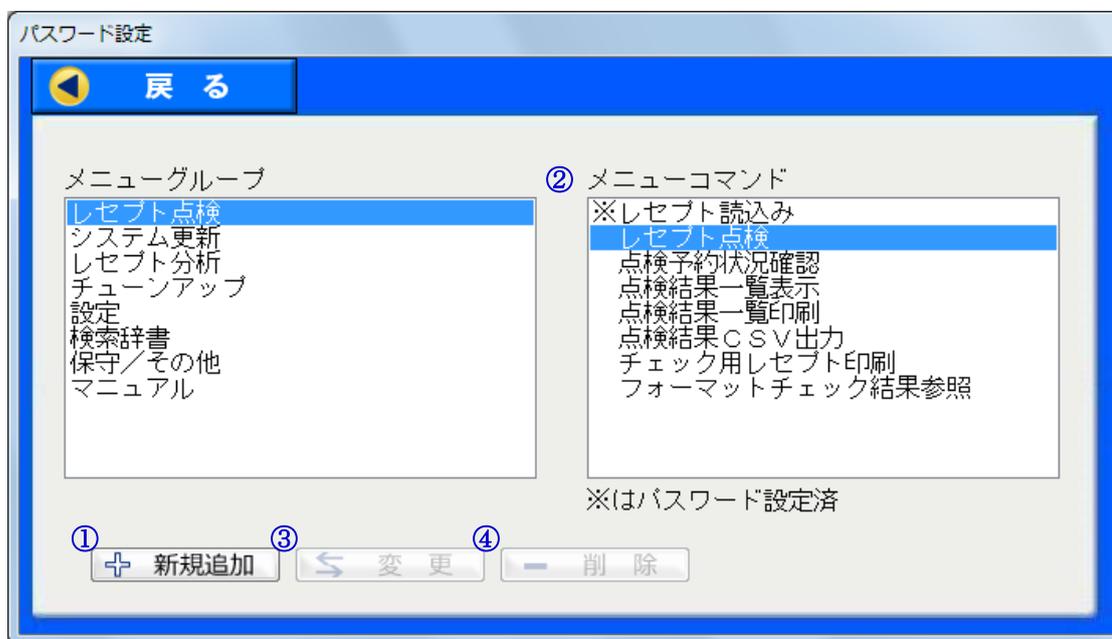
(※セキュリティ管理は上記の①～③のいずれか一つを選択し設定可能な機能です)

### 17-3-2. パスワードによる管理を行います。

ここでは、本製品各機能の操作ごとにセキュリティ設定が可能です。

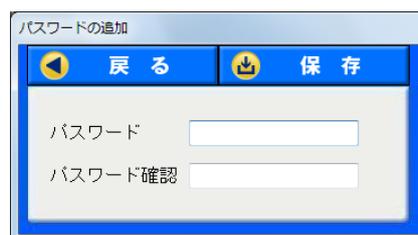
セキュリティ管理画面で「パスワードによる管理を行う」を選択し、**パスワード設定** ボタンをクリックすると、パスワード設定画面が表示されます。

#### ▼17-3-b パスワード設定



- ① 左側のメニューグループに表示されている機能を選択後、右側のメニューコマンドでパスワードを設定するサブメニューを選択(複数選択も可能)し、**新規追加** ボタンをクリックすると、17-3-cパスワードの追加画面が表示されます。任意のパスワードを入力し、**保存** ボタンをクリックします。

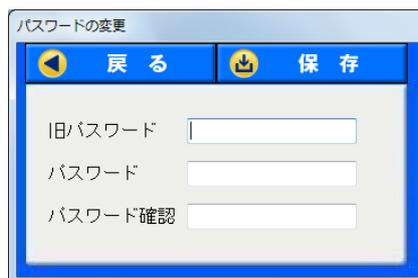
#### ▼17-3-c パスワードの追加



- ② パスワードを設定した場合には、メニューコマンド欄のサブメニューの前に※印が表示されます。
- ③ 既にパスワードを設定した※印の表示されているサブメニューコマンドにあるサブメニュー機能を選択後、**変更** ボタンをクリックすると、17-3-d パスワードの変更画面からパスワードの変更が可能です。任意のパスワードを入力し、**保存** ボタンをクリックします。

## 第17章 保守/その他

### ▼17-3-d パスワードの変更



パスワードの変更

戻る 保存

旧パスワード

パスワード

パスワード確認

- ④ 既にパスワードを設定した※印の表示されているサブメニューコマンドにあるサブメニュー機能を選択後、**削除** ボタンをクリックすると、17-3-e パスワードの入力画面から選択してサブメニュー機能に設定したパスワードの削除が可能です。
- 削除するパスワードを入力し **実行** ボタンをクリックします。

### ▼17-3-e パスワードの入力



パスワード入力

戻る 実行

パスワード

## 第17章 保守/その他

### 17-3-3. ログイン認証による管理を行います。

ここでは、本製品起動時のログイン認証設定が可能です。

セキュリティ管理画面で「ログイン認証による管理を行う」を選択し、**ユーザ設定** ボタンをクリックするとユーザ設定画面が表示されます。

#### ▼17-3-f ユーザ設定



- ① **新規追加** ボタンをクリックすると、17-3-g ユーザの追加画面からログインするユーザの追加が可能です。任意のユーザ ID とパスワードを入力し権限レベルを選択後、**保存** ボタンで設定します。

#### ▼17-3-g ユーザの追加

#### 権限レベル

システム管理者: 本製品すべての機能に対して使用権限があり操作が可能です。

点検管理者: 「システム更新」「保守/その他(セキュリティ管理)」を除く他の機能に対して使用権限があり操作が可能です。

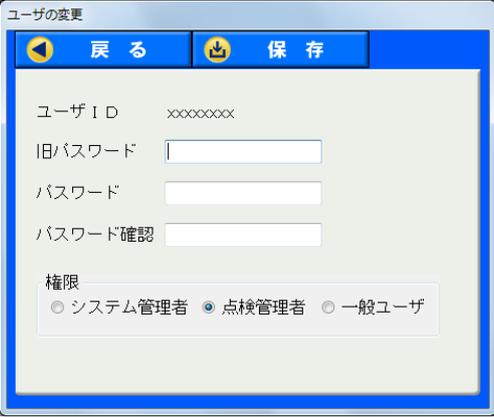
一般ユーザ: 「レセプト点検(読み込み・点検・点検予約)」「システム更新」「チューンアップ」「システム設定」「保守/その他(レセプト管理・セキュリティ管理)」を除く他の機能に対して使用権限があり操作が可能です。

## 第17章 保守/その他

(※ログイン認証による管理を行う場合には、システム管理者権限をもつユーザを少なくとも一つ以上設定する必要があります。)

- ② 登録ユーザー一覧に表示されているユーザ ID を選択した状態で **変更** ボタンをクリックすると、17-3-h ユーザの変更画面から選択したユーザのパスワードと権限の変更が可能です。任意のユーザ ID とパスワードを入力し権限レベルを選択後、**保存** ボタンをクリックします。

### ▼17-3-h ユーザの変更



ユーザの変更

戻る 保存

ユーザID xxxxxxxx

旧パスワード

パスワード

パスワード確認

権限

システム管理者  点検管理者  一般ユーザ

- ③ 登録ユーザー一覧に表示されているユーザ ID を選択した状態で **削除** ボタンをクリックすると、17-3-i ユーザの削除画面から選択したユーザの削除が可能です。削除するユーザのパスワードを入力し **保存** ボタンをクリックします。

### ▼17-3-i ユーザの削除



ユーザの削除

戻る 実行

ユーザID xxxxxxxx

パスワード

## 17-4 チューンアップ履歴

### 【機能の概要】

チューンアップしたルール番号、日時、実行端末名等を確認することができます。

### 【操作方法】

メインメニューの保守/その他のサブメニューから **チューンアップ履歴** ボタンをクリックしてください。  
 チューンアップ履歴画面が表示されます。

#### 17-4-1. チューンアップ履歴を表示します。

##### ▼17-4-a チューンアップ履歴

① 検索条件

検索期間 -- 年 -- 月 -- 日 ~ -- 年 -- 月 -- 日

機能名 -- ユーザーID -- 端末名 -- ログ種別 -- **検索**

ログ日時	機能名	ユーザー名	実行端末名	ログ種別	内容
2014/04/01 19:53:24	点検ルール変更	CUSTOMER12	CUSTOMER12	DB操作	【DB変更】 適応症 ルール番号：A25688, ガスターD
2014/04/01 19:53:40	点検ルール変更	CUSTOMER12	CUSTOMER12	DB操作	【DB変更】 投与量 ルール番号：A25700, ガスターD
2014/04/01 19:54:05	点検ルール変更	CUSTOMER12	CUSTOMER12	DB操作	【DB変更】 行為別算定回数 ルール番号：N00008, 小
2014/04/01 19:54:07	点検ルール変更	CUSTOMER12	CUSTOMER12	DB操作	【DB変更】 行為別算定回数 ルール番号：N00008, 小
2014/04/01 19:54:26	点検ルール変更	CUSTOMER12	CUSTOMER12	DB操作	【DB変更】 併算定 ルール番号：N01707, ステントグ
2014/04/01 19:54:43	点検ルール変更	CUSTOMER12	CUSTOMER12	DB操作	【DB変更】 重複チェック ルール番号：N00056, CT
2014/04/01 19:54:56	点検ルール変更	CUSTOMER12	CUSTOMER12	DB操作	【DB変更】 特定日 ルール番号：N00009, 医療安全対
2014/04/01 19:55:11	点検ルール変更	CUSTOMER12	CUSTOMER12	DB操作	【DB変更】 総投与 ルール番号：E00001, 消化性潰瘍
2014/04/01 19:55:25	点検ルール変更	CUSTOMER12	CUSTOMER12	DB操作	【DB変更】 算定支援 ルール番号：G00004, ウイルス
2014/04/01 19:55:39	固定点検設定	CUSTOMER12	CUSTOMER12	DB操作	【DB変更】 ルール番号：000001, 基本診療料の回数
2014/04/01 19:55:41	固定点検設定	CUSTOMER12	CUSTOMER12	DB操作	【DB変更】 ルール番号：000003, 外来迅速検体検査

- ① 検索条件で、検索・表示したい「検索期間」「機能名」「ユーザーID」「端末名」「ログ種別」を指定します。
- ② **検索** ボタンをクリックすると、①で指定した条件でチューンアップ履歴を検索・表示します。
- ③ **印刷** ボタンをクリックすると、チューンアップ履歴一覧を印刷します。

## 17-5 製品情報

### 【機能の概要】

製品のバージョン、マスターバージョンや有効期限など製品に関する情報が表示されます。

### 【操作方法】

メインメニューの保守/その他のサブメニューから **製品情報** ボタンをクリックしてください。製品情報画面が表示されます。

#### 17-5-1. 製品情報を表示します。

本製品のバージョン、マスターバージョン、オプションの有無、使用期限、医療機関名称が表示されます。

##### (1) 製品情報画面

##### ▼17-5-a 製品情報

	項目名	内容
1	製品バージョン	Ver 2.14.00
2	マスターバージョン	2013/04/01
3	使用期限	2020/12/31
4	使用者-医療機関名	
5	医療機関コード	1234567
6	製品種別	デモ設備版
7	追加機能	D P C
8		縦覧

- ① **OK** ボタンをクリックすると、メインメニューへ戻ります。
- ② **システム情報** ボタンをクリックすると、Windows に搭載されているシステム情報を起動し、コンピューター情報を表示します。

# 第18章 バックアップと復元

この章では、本製品のバックアップと復元方法を説明します。

## 18-1 システムバックアップ機能

### 【機能の概要】

システムバックアップして、レセプト点検の環境を保存することができます。

※MightyChecker PRO DB サーバーがインストールされているコンピューターに実装されています。

※管理者権限のあるログオンユーザーのみ実行可能です。

※導入手順書に記載している UAC(ユーザーアカウント制御)の変更を行う必要があります。

### 18-1-1. システムバックアップを起動します。

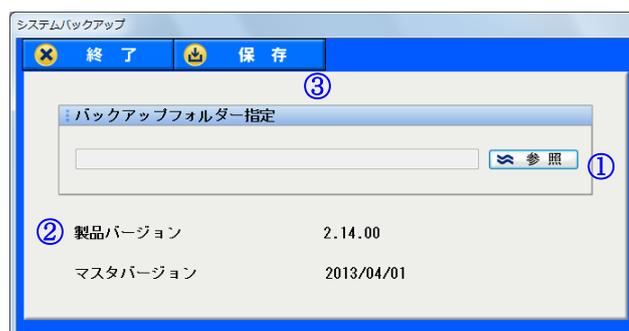
Windows のスタートメニューのすべてのプログラムから、MightyChecker PRO DB サーバーのシステムバックアップをクリックしてください。

#### ▼18-1-a バックアップメインメニュー



### 18-1-2. システムバックアップを保存します。

#### ▼18-1-b バックアップメインメニュー



- ① **参照** ボタンをクリックすると、システムバックアップを保存するフォルダーを指定することができます。
- ② 製品バージョン、マスタバージョンは、システムバックアップするバージョン情報です。
- ③ **保存** ボタンをクリックすると、システムバックアップを保存します。指定されたフォルダー内に、実行した日付とマスタバージョンの日付が付いたフォルダーが作成されます。

## 第18章 バックアップと復元

---

(例)保存した日が 2008 年 04 月 22 日でマスタバージョンが 2008/04/01 の場合、

バックアップフォルダ名称 : 20080422-20080401

バックアップの対象範囲は、システム設定や読み済みデータ、チューンアップデータおよびマスターとなります。

※ 以下につきましては、現状クライアント毎に設定可能な項目になりますので、バックアップ・リストアで引き継げる設定ではないと判断し、対象外としております。

- ・「レセプト読み」の読みファイルのアドレス
- ・「レセプト点検」時に画面上で設定する条件
- ・「点検結果」確認時に画面上で設定する条件(出力条件、出力方法等)
- ・「データ分析」の結果確認時に画面上で設定する条件

### 18-2 システムリストア(復元)機能

#### 【機能の概要】

システムバックアップから、レセプト点検の環境を復元することができます。

※MightyChecker PRO DB サーバーがインストールされているコンピューターに実装されています。

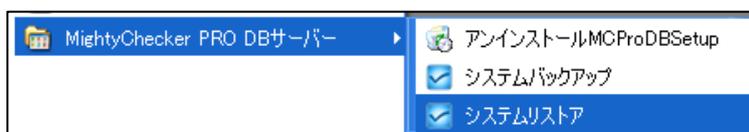
※管理者権限のあるログオンユーザーのみ実行可能です。

※導入手順書に記載している UAC(ユーザーアカウント制御)の変更を行う必要があります。

#### 18-2-1. システムリストアを起動します。

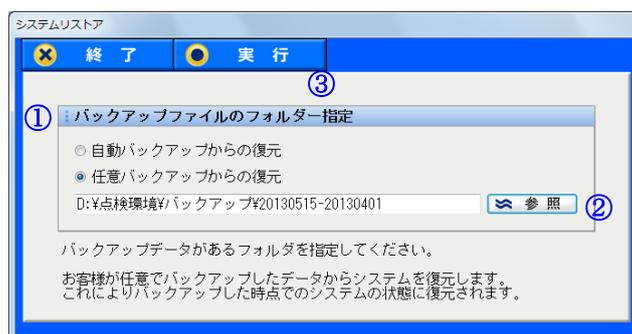
Windows のスタートメニューのすべてのプログラムから、MightyChecker PRO DB サーバーのシステムリストアをクリックしてください。

##### ▼18-2-a システムリストア起動



#### 18-2-2. システムリストアを実行します。

##### ▼18-2-b システムリストア



- ① **バックアップファイルのフォルダー指定**で、復元するバックアップファイルを指定します。  
「自動バックアップからの復元」では、システム更新を実行したときに自動で取得したバックアップから復元しますので、前回のシステム更新前の状態に戻します。  
「任意バックアップからの復元」では、システムバックアップ機能で保存したバックアップより復元しますので、バックアップした時点の状態に戻します。
- ② **参照** ボタンをクリックすると、システムバックアップ機能で保存したフォルダーを指定することができます。フォルダー内のバックアップを取った日付が付いたフォルダー「(20080422-20080401等 (バックアップを取った日付マスターバージョン))」を指定します。
- ③ **実行** ボタンをクリックすると、システムリストアを実行します。必要に応じてリストアする前の状態を保存しておくことをお勧めします。

## 第19章 マニュアル

この章では、本製品のマニュアルの表示方法を説明します。

### 19-1 マニュアル

#### 【機能の概要】

算定支援機能に関するのマニュアルを表示することができます。

#### 19-1-1. 算定支援機能マニュアル表示

メインメニューのマニュアルのサブメニューから、**算定支援機能** ボタンをクリックしてください。

(1) 算定支援機能マニュアルPDFファイルが開きます。

※ファイルの閲覧には、PDF閲覧ソフト(Adobe Reader7.0 以上)が必要です。

閲覧できない場合は、導入手順書に記載している Adobe Reader のインストールを行ってください。





# 個人情報の取扱いについて

株式会社エーアイエス

## 1. 個人情報に対する当社の基本姿勢

当社は、個人情報保護法の趣旨を尊重・遵守し、お客様の個人情報を保護するために個人情報管理責任者を選出し「個人情報保護・管理方針」を定め実行してまいります。

## 2. 当社が保有する個人情報

当社は、レセプトの点検を目的とするマイティーチェッカープロの保守を含む取引に伴い入手したお客様の個人情報を有しています。当社データベースに登録されるお客様の個人情報はお客様と交わした「注文書」（あるいはこれに準ずる書面、以下「注文書」という）もしくは各種契約書（以下「契約書」という）に記載された個人情報、および契約の履行に伴い発生する情報等です。

## 3. お客様の個人情報の利用目的

①当社は、お客様から提出された「注文書」もしくは「契約書」に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様からの注文に伴い当社が提供する各種サービスの授受のための手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

②このほか、当社ではご利用に関するご意見の提供およびアンケート等のお願いのためにお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。

③当社は、契約の完了後におきましても、当社の製品およびサービスの紹介のために、当社からダイレクトメールの発送のためにお客様の個人情報の内、住所・ご氏名・お電話番号・FAX 番号の情報を利用させていただきます。なお、このための利用は、お客様の申し出により取りやめることができます。

## 4. お客様の個人情報の第三者への提供

第三者への提供は行いません。万一、個人情報保護法第 16 条第 3 項の定めに従い、その必要が生じた場合には、許される範囲での機密保護のための必要な処置を講じます。

## 5. お客様の個人情報の保護対策

①当社の従業員に対して個人情報保護のための教育を定期的に行い、お客様の個人情報を厳重に管理いたします。

②当社が保有する個人情報には厳重なセキュリティ対策を講じます。

## 6. お客様の個人データ処理の外部委託

当社が保有する個人データの処理について外部委託をするときは、守秘義務契約を締結し、適切な管理・監督を行います。

## 7. お問い合わせ、訂正・利用停止の申立先

当社が保有するお客様の個人データの開示、その内容の訂正、追加もしくは削除、またはその利用、消去もしくは第三者への提供の停止をご希望の方は、必要となる手続きについてご案内いたしますので、下記のお問い合わせ窓口までお申し出ください。その際、法令および当社内規に従い、合理的な範囲で必要な措置を取らせていただきます。また、ご希望の全部または一部に応じられない場合はその理由をご説明します。

①個人情報の取り扱いに関するお問い合わせは、下記の窓口までお申し出ください。

お問い合わせ・相談窓口： 個人情報保護相談窓口

電話：03-5800-5911 FAX：03-5800-5910 e-mail：support@tais.co.jp

受付時間： 09:30～17:00（除く土・日・祝日および夏期・年末・年始休業日）

## 8. 個人情報の事故等への対応

万一、当社の個人情報の流失等の問題が発生した場合には、直ちにお客様にご連絡させていただきます。また、速やかにウェブサイト等で事実関係等を公表させていただきます。

参照：<http://www.tais.co.jp> 内「個人情報保護方針」

マイティーチェッカープロ操作説明書

〒102-0082  
東京都千代田区一番町 21 番地 一番町東急ビル 7F

株式会社エーアイエス サポート係

TEL 03-5800-5985 FAX 03-5800-5920  
e-mail: support@tais.co.jp

\* 営業時間: 祝祭日および年末・年始休暇を除く  
月曜日～金曜日 9:00～17:30

# MightyChecker<sup>®</sup> PRO

マイティーチェッカープロ

操作説明書



株式会社 エーアイエス